





外部仕上表(伝承活動棟)

外部仕上表(伝承活動棟)		主要構造部		断熱仕様		設備機器		※図面参照	
名称	仕様	名称	仕様	名称	仕様	名称	仕様	名称	仕様
屋根	棧瓦土葺き 野地 杉板 垂木90φ半割り桁より45□加工@300 約5.5寸 銅製雨どい	基礎	玉石、延べ石	天井面					
外壁	下屋 棧瓦土葺き 野地 杉板 垂木45*60@360 約5寸 化粧野地 縦板張り 小舞15□ 化粧垂木40φ@300 約2寸	床束	杉 桧60φ~100φ, 100□~135□	外壁					
軒天	垂木、野地現し	土台	杉 105*90, 25*90, 50*90 杉45□	床下					
建具	木製引き違いガラス戸、木製開き戸	大引	杉 105*210~135, 90~100φ						
基礎	玉石、のべ石基礎	根太	杉 75~80*50, 52□, 90φ半割り						
外部土間	のべ石 土間コンクリート 踏み石	胴縁	—						
		間柱	—						
		管柱	杉 105□, 105*108, 107□, 75*105						
		小屋梁	松 120~270φ, 110□						
		軒桁	杉 105*140						
		小屋束	杉 90φ, 90□, 120□						
		母屋	杉 120φ						
		垂木	杉 90φ半割り, 海布丸太40φ						
		棟木	杉 120~150φ						

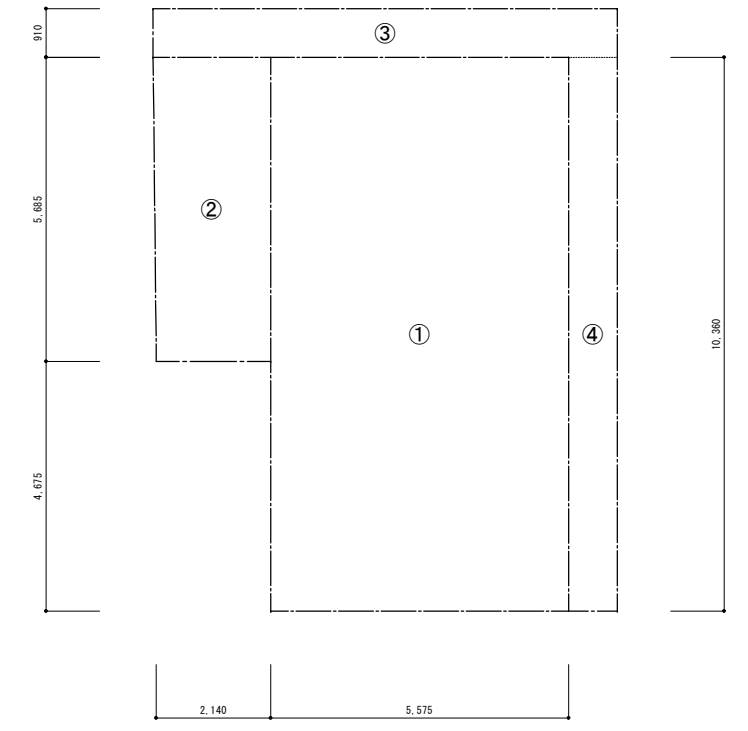
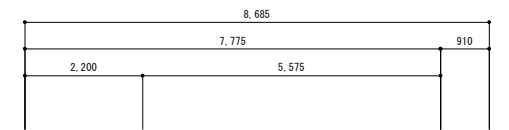
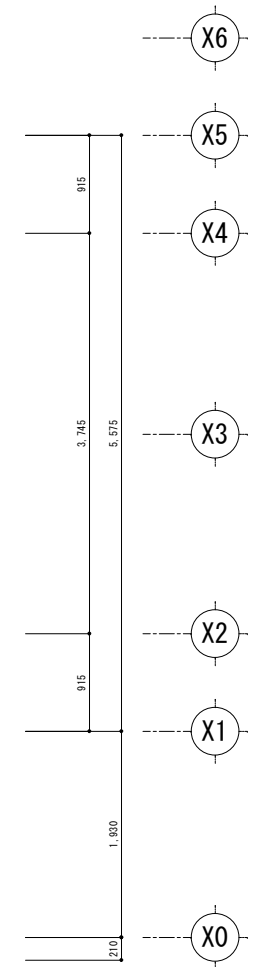
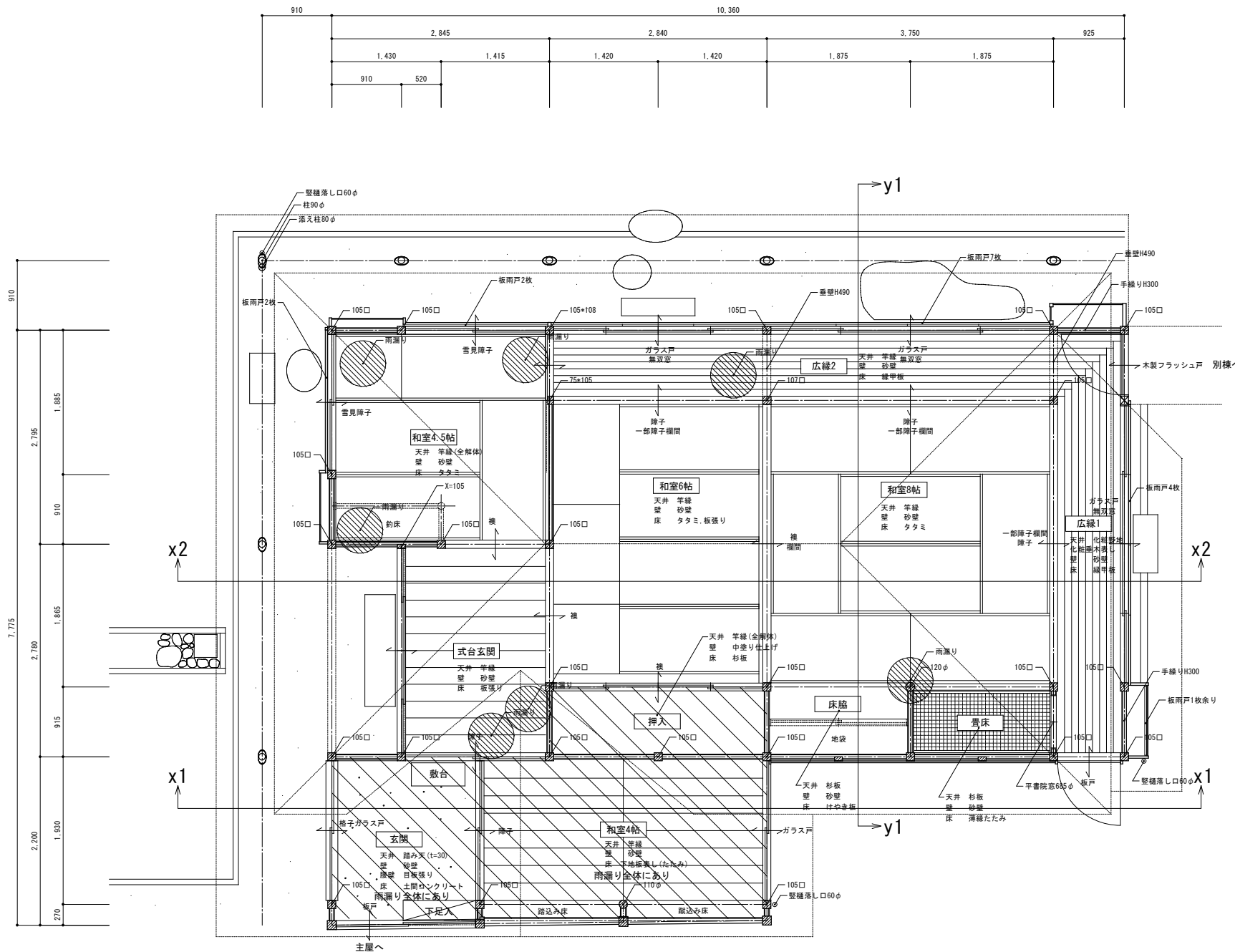
外部仕上表(展示棟)

外部仕上表(展示棟)		主要構造部		断熱仕様		設備機器		※図面参照	
名称	仕様	名称	仕様	名称	仕様	名称	仕様	名称	仕様
屋根	棧瓦土葺き 野地 杉板 垂木50*40@405 約5.2寸 銅製雨どい	基礎	玉石布積み、のべ石基礎	天井面					
外壁	庇 フリキ張り	床束	杉 桧60φ~120φ	外壁					
軒天	垂木、野地 土壁塗りこみ	土台	杉 120□	床下					
建具	建具なし、土壁塗りこみ開口	大引	杉 120φ						
基礎	玉石布積み、のべ石基礎	根太	杉 90φ半割り						
外部土間	のべ石	胴縁	杉 30*60						
		間柱	—						
		管柱	杉 桧 115□						
		小屋梁	杉 150~220φ						
		軒桁	杉 桧 120*170						
		小屋束	杉 105□						
		母屋	杉 150φ						
		垂木	杉 50*40						
		棟木	杉 150φ						

内部仕上表(伝承活動棟, 展示棟共)

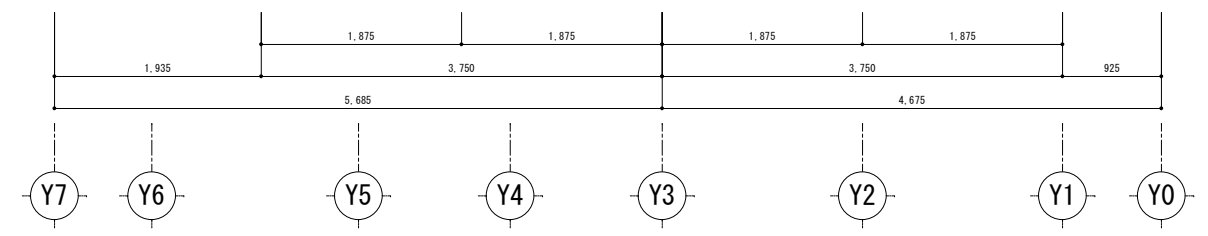
名称	床	巾木	腰壁	廻り縁	天井	天井高	備考	
	仕上		仕上					
伝承活動棟	和室8帖	畳	畳寄せ	土壁下地 砂壁仕上げ	杉	竿縁杉板	2585	障子欄間、透かし欄間あり
	和室6帖	畳	畳寄せ	土壁下地 砂壁仕上げ	杉	竿縁杉板	2585	障子欄間、透かし欄間あり
	和室4.5帖	杉板 t=15 一部 杉板 t=21	畳寄せ	土壁下地 砂壁仕上げ	杉	竿縁杉板	2400	吊床あり
	式台玄関	杉板 t=15	杉	腰壁 一部クロス				
	玄関	桧板 t=21		土壁下地 砂壁仕上げ	杉	竿縁杉板	2400	
		外部 土間コンクリート		外部 腰 縦目板張りH1010 土壁下地 砂壁仕上げ	杉	外部 竿縁杉板	2860	
	和室4帖	土間たたき仕上げ	—	土壁下地 砂壁仕上げ	杉	松板 踏み天	2455	
	和室4帖	杉板 t=15	畳寄せ	腰壁 縦目板張り				
	広縁1	土壁下地 砂壁仕上げ	杉	土壁下地 砂壁仕上げ	杉	竿縁杉板	2150	蹴込み床、踏み込み床あり
	広縁2	縁甲板板 t=15	杉	土壁下地 砂壁仕上げ	杉	化粧野地あらわし	2350	壁に手繰りあり、襖板戸あり
展示棟	畳床	縁甲板板 t=15	杉	土壁下地 砂壁仕上げ	杉	竿縁杉板	2350	壁に手繰りあり、襖板戸あり
	床脇	畳	畳寄せ	土壁下地 砂壁仕上げ	杉	杉板	2465	平書院、狹くぐりあり
	押入	ケヤキ板	杉	土壁下地 砂壁仕上げ	杉	杉板	2125	地袋あり
	土蔵	杉板	杉	しっくい	杉	竿縁杉板	2125	
		杉板 t=21	—	中塗り仕上げ	—	小屋あらわし	3910	

物件名/Title 関の山車会館伝承活動棟及び 展示棟改修工事	亀山市市民文化部 文化振興局まちなみ文化財室 〒519-1192 三重県亀山市関町木崎919-1 TEL 0595-96-1218	図面名現状 仕上表 平成28年度	メモ	設計	図面番号 P-03
---------------------------------------	---	------------------------	----	----	--------------



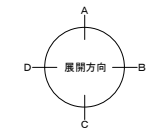
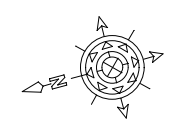
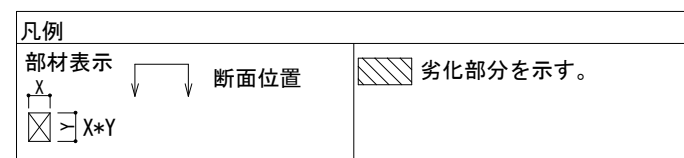
建物求積図 1/100

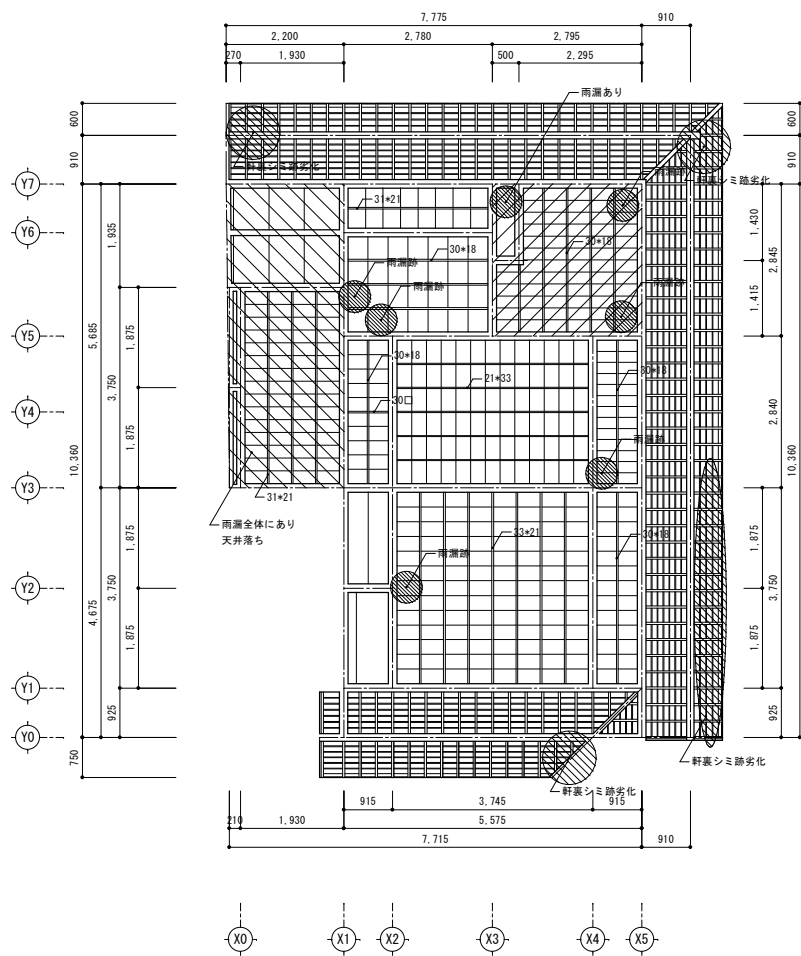
部屋名	X1	Y1	X2	Y2	面積 (㎡)
伝承活動棟					
①		5.575	10.36		57.76
②		2.200	5.685		12.51
延床面積					70.27
③	8.685		0.910		7.90
④	0.91		10.36		9.43
建築面積					87.60



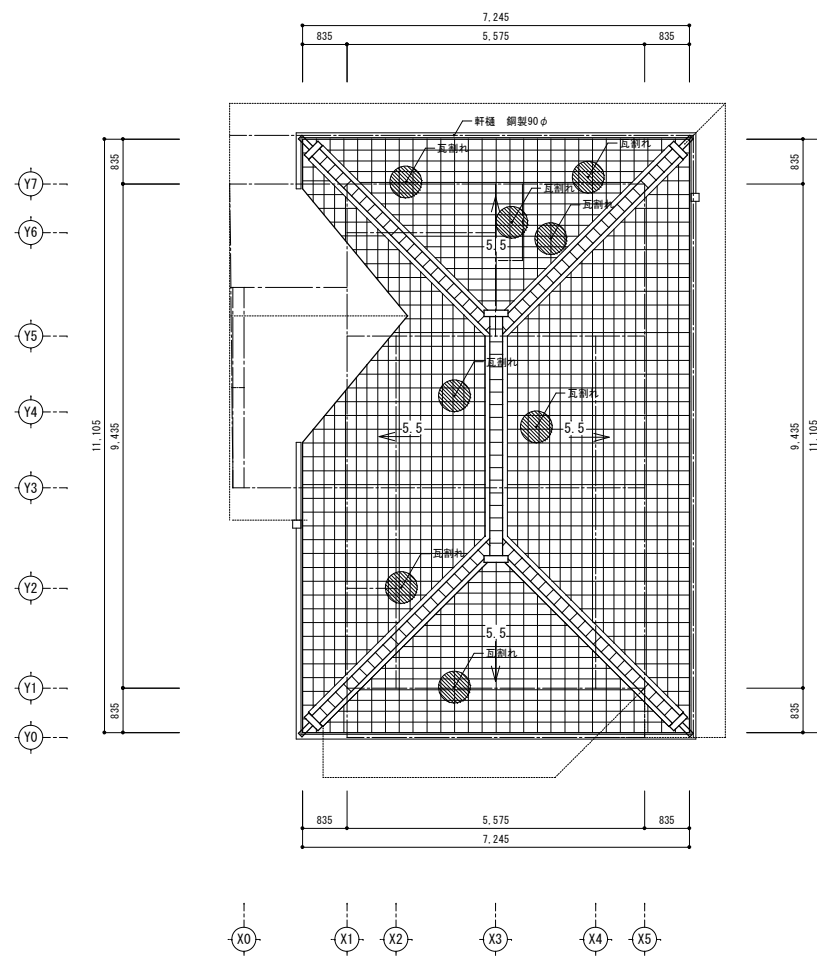
内部劣化箇所一覧表

部屋名	床	壁	天井
玄関			○
和室4帖	○	○	○
式台玄関		○	○
和室4.5帖		○	○
和室8帖			○
広縁2			○
押入	○		

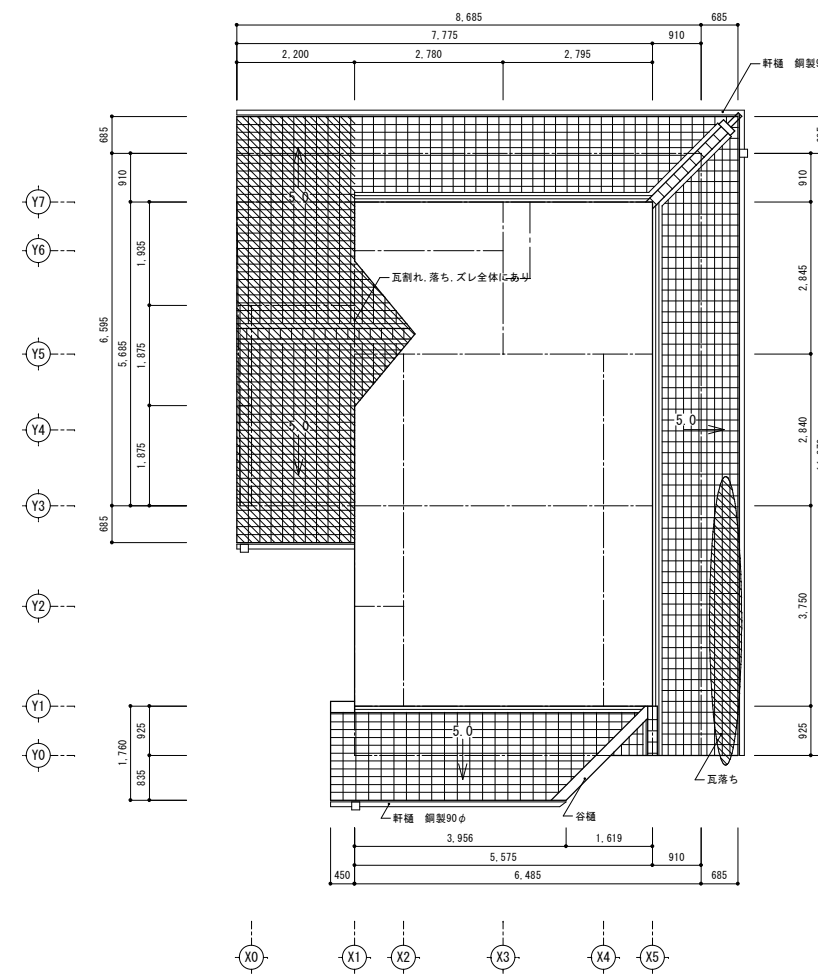




一階天井伏図



屋根伏図



下屋屋根伏図

凡例
劣化部分を示す。



物件名/Title  
**関の山車会館伝承活動棟及び  
 展示棟改修工事**

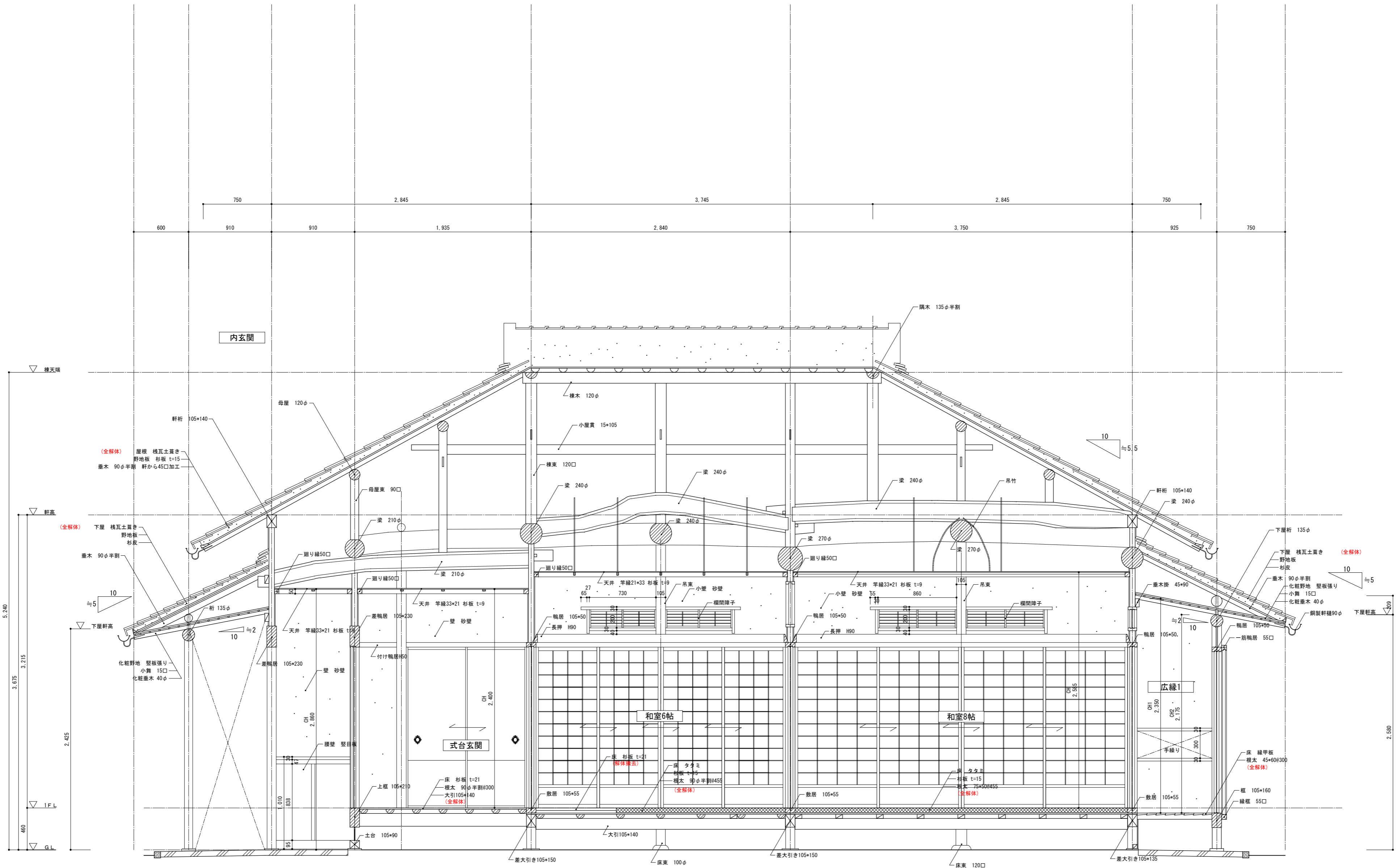
亀山市市民文化部  
 文化振興局まちなみ文化財室  
 〒519-1192 三重県亀山市関町木崎919-1 TEL 0595-96-1218

図面名現状 伝承活動棟  
 天井、屋根伏図 1/100  
 平成28年度

メモ  
 A3 1/50 ≒ 1/70  
 1/100 ≒ 1/150

設計  
 図面番号  
 P-05





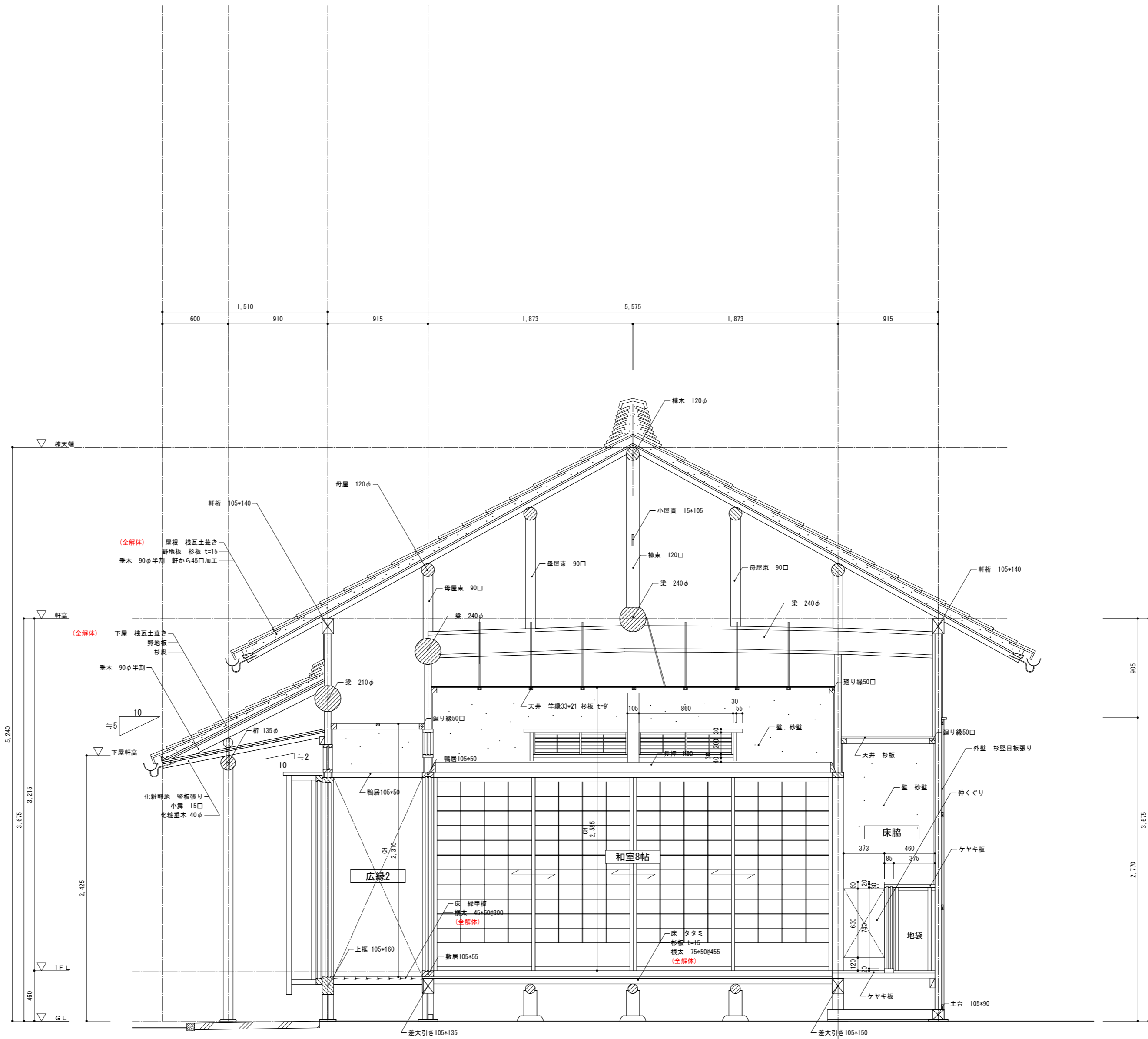
物件名/Title  
 関の山車会館伝承活動棟及び  
 展示棟改修工事

亀山市市民文化部  
 文化振興局まちなみ文化財室  
 〒519-1192 三重県亀山市関町木崎919-1 TEL 0595-96-1218

図面名現状 伝承活動棟  
 矩計図X2 1/30  
 平成28年度

メモ  
 A3 1/50 ≒ 1/70  
 1/100 ≒ 1/150

設計  
 図面番号  
 P-07



物件名/Title  
**関の山車会館伝承活動棟及び  
 展示棟改修工事**

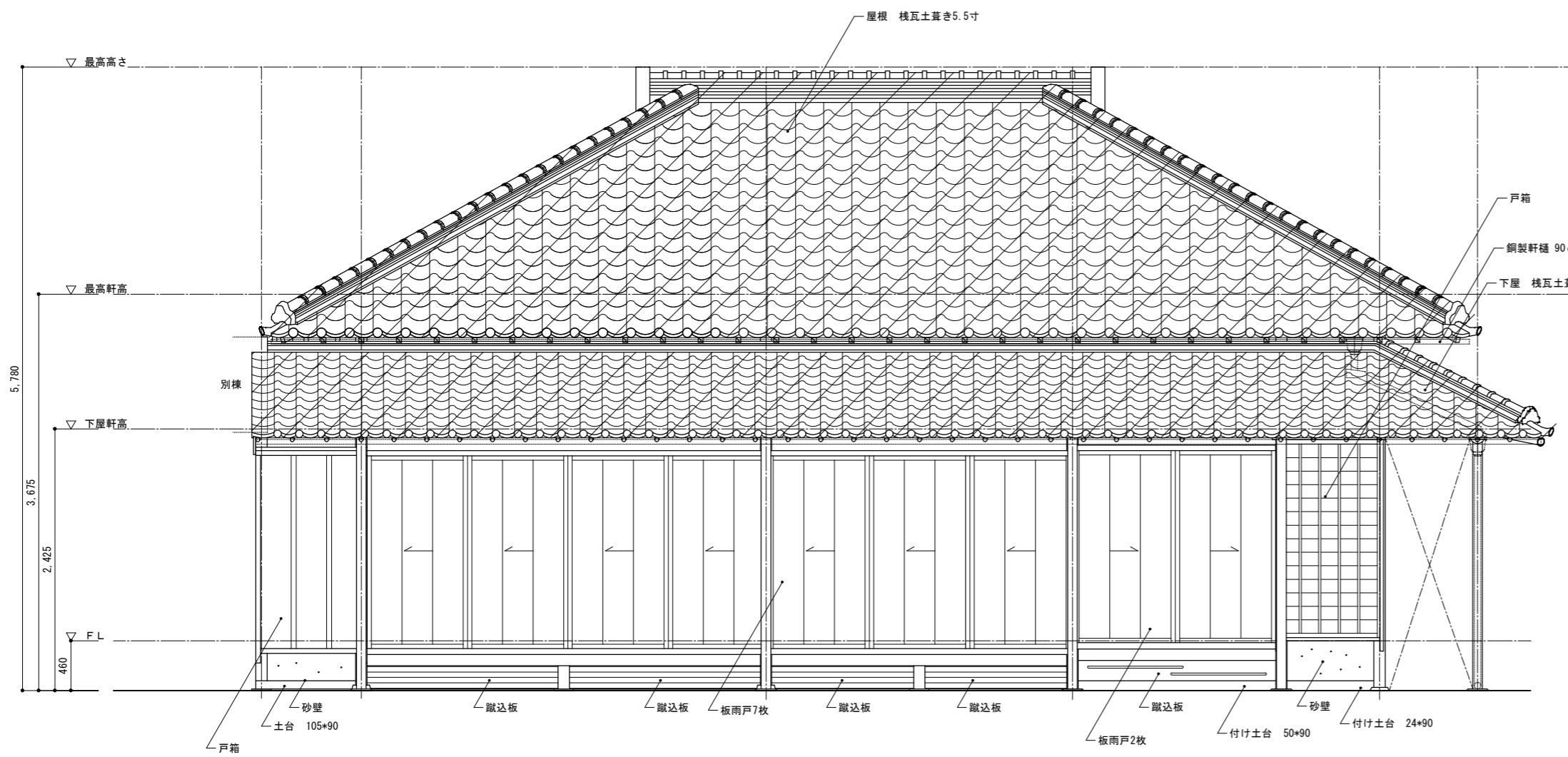
亀山市市民文化部  
 文化振興局まちなみ文化財室  
 〒519-1192 三重県亀山市関町木崎919-1 TEL 0595-96-1218

図面名現状 伝承活動棟  
 矩計図y1 1/30  
 平成28年度

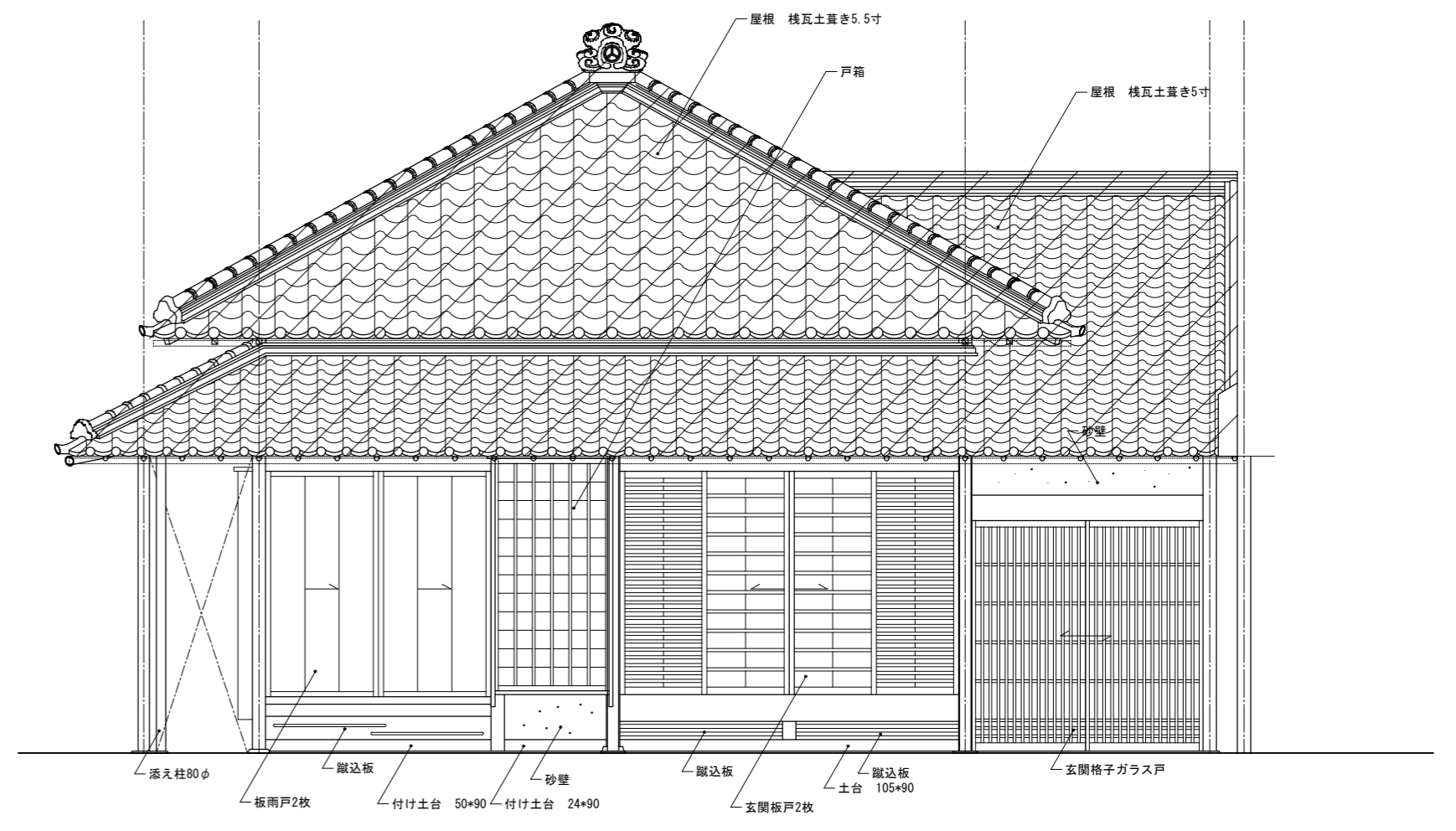
メモ  
 A3 1/50 ≒ 1/70  
 1/100 ≒ 1/150

設計  
 図面番号  
 P-08

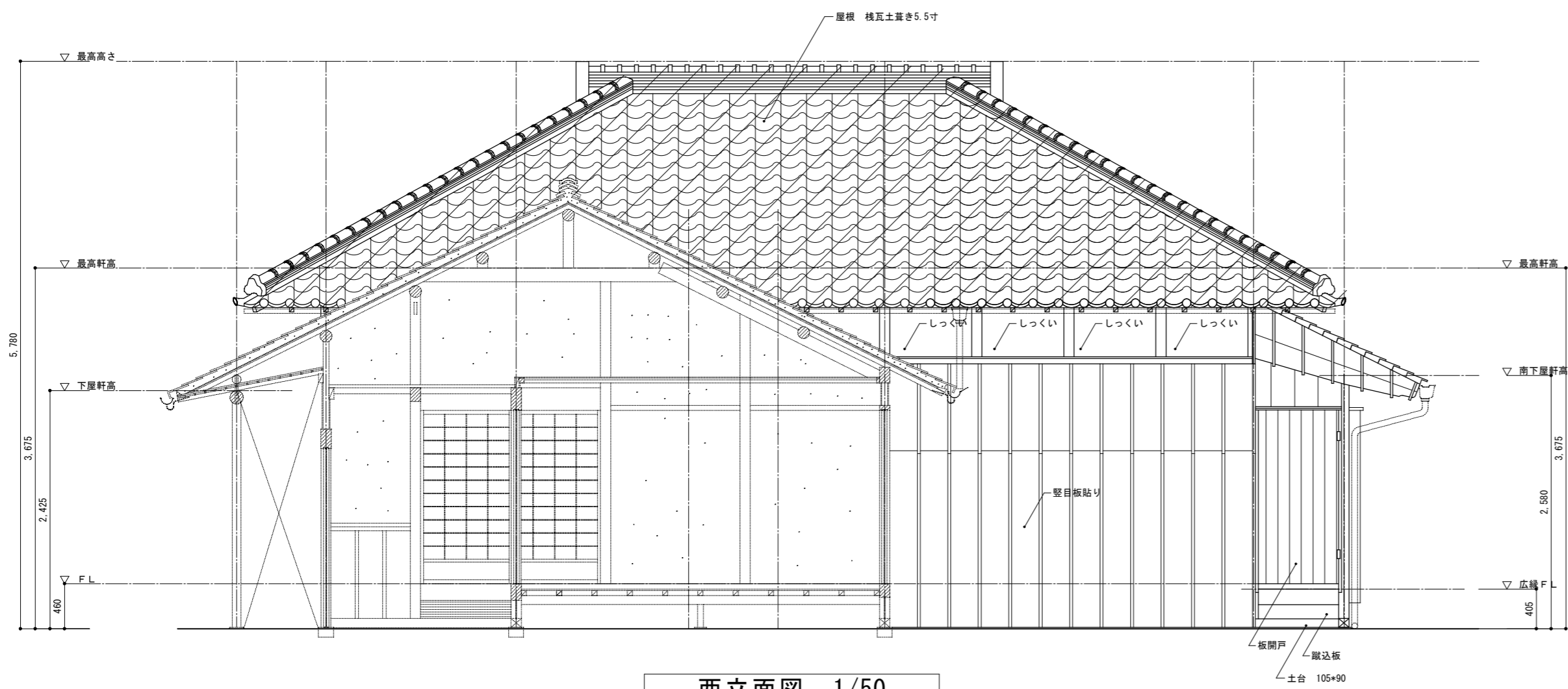




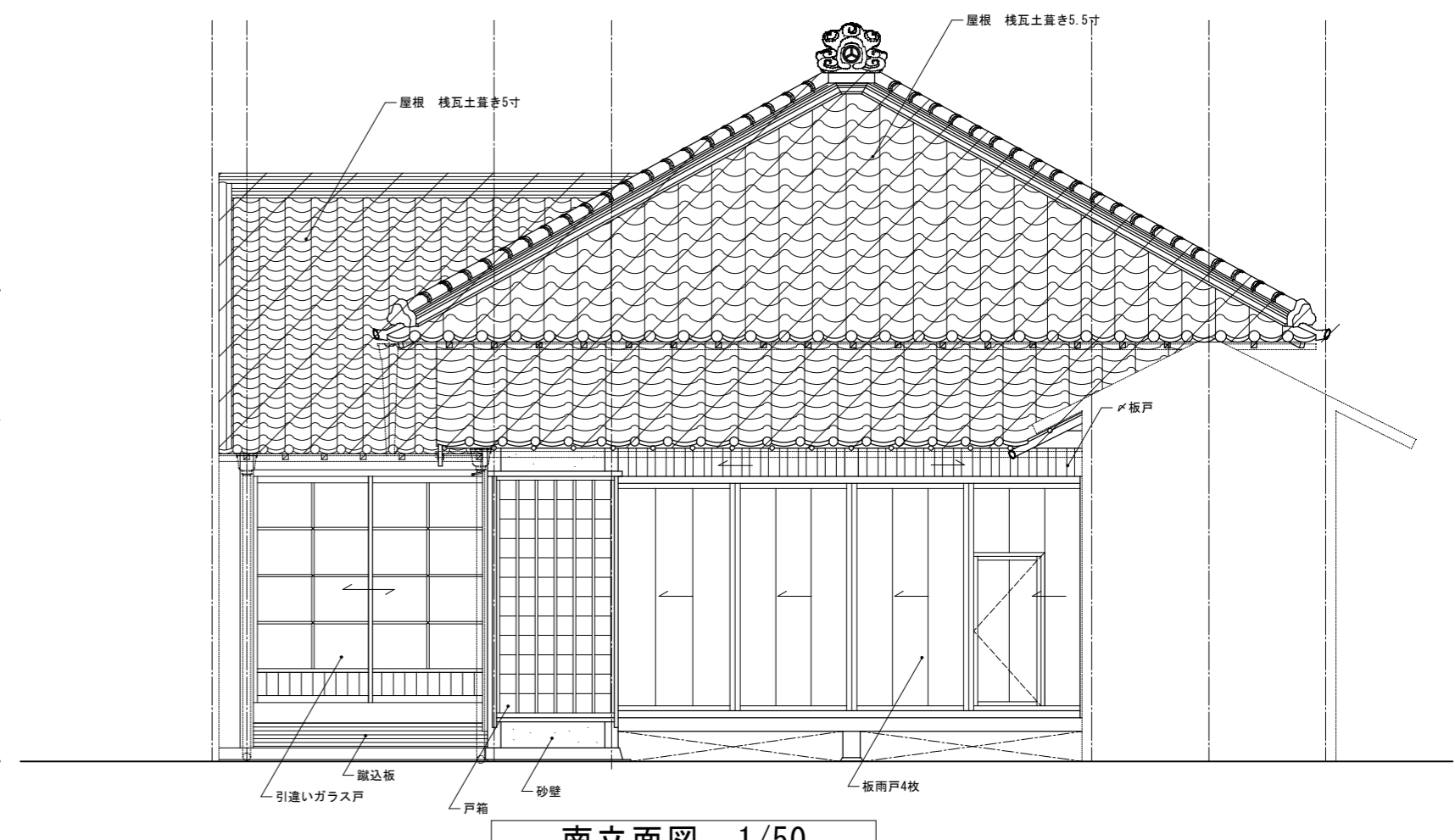
東立面図 1/50




北立面図 1/50



西立面図 1/50



南立面図 1/50

凡例  
 解体撤去部分を示す。  
 屋根は全解体

物件名/Title <b>関の山車会館伝承活動棟及び          展示棟改修工事</b>	亀山市市民文化部 文化振興局まちなみ文化財室 〒519-1192 三重県亀山市関町木崎919-1 TEL 0595-96-1218	図面名現状 伝承活動棟 立面図 1/50 平成28年度	メモ A3 1/50 ≒ 1/70 1/100 ≒ 1/150	設計	図面番号 P-09
--	---	-----------------------------------	---------------------------------------	----	--------------

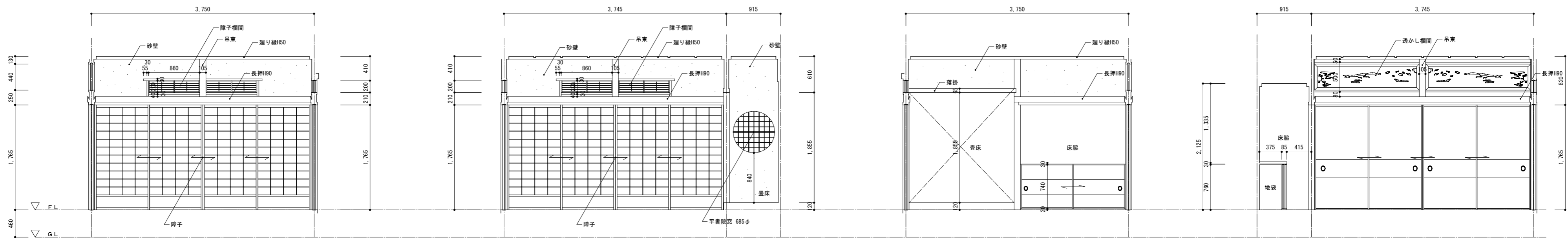
和室8帖

展開A

展開B

展開C

展開D



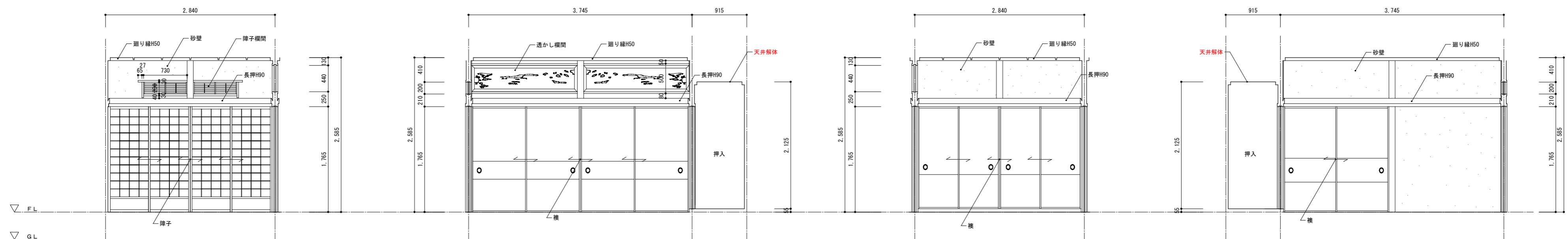
和室6帖

展開A

展開B

展開C

展開D



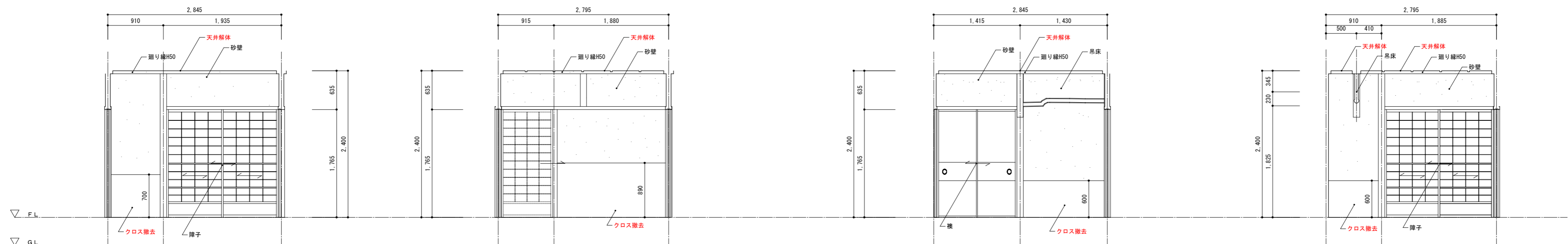
和室4.5帖

展開A

展開B

展開C

展開D



物件名/Title  
 関の山車会館伝承活動棟及び  
 展示棟改修工事

亀山市市民文化  
 文化振興局まちなみ文化財室  
 〒519-1192 三重県亀山市関町木崎919-1 TEL 0595-96-1218

図面名現状 伝承活動棟  
 展開図1 1/50  
 平成28年度

メモ  
 A3 1/50 ≒ 1/70

設計  
 図面番号  
 P-10

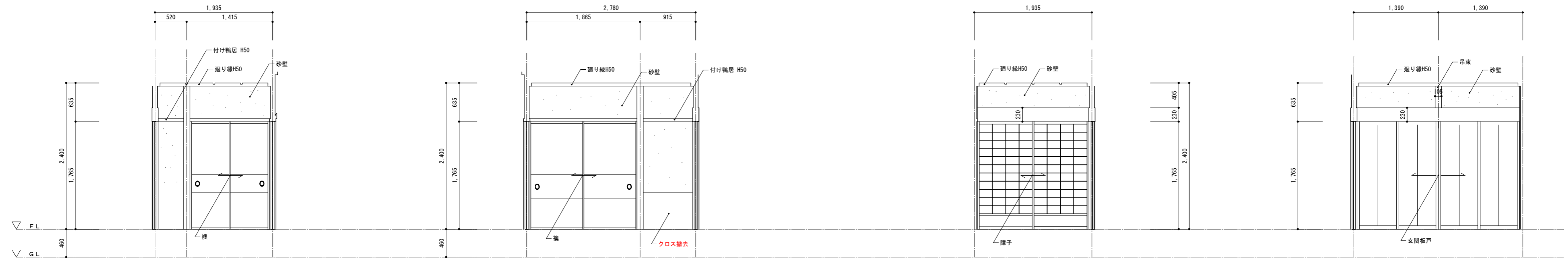
式台玄関

展開 A

展開 B

展開 C

展開 D



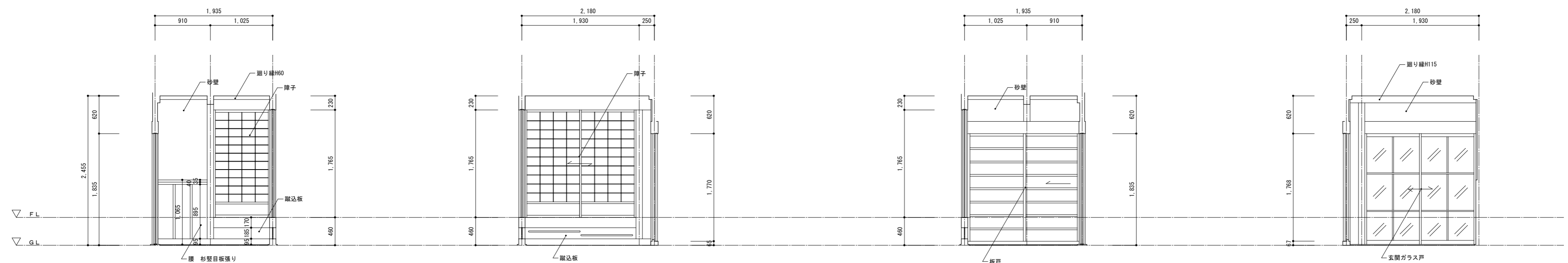
玄関

展開 A

展開 B

展開 C

展開 D



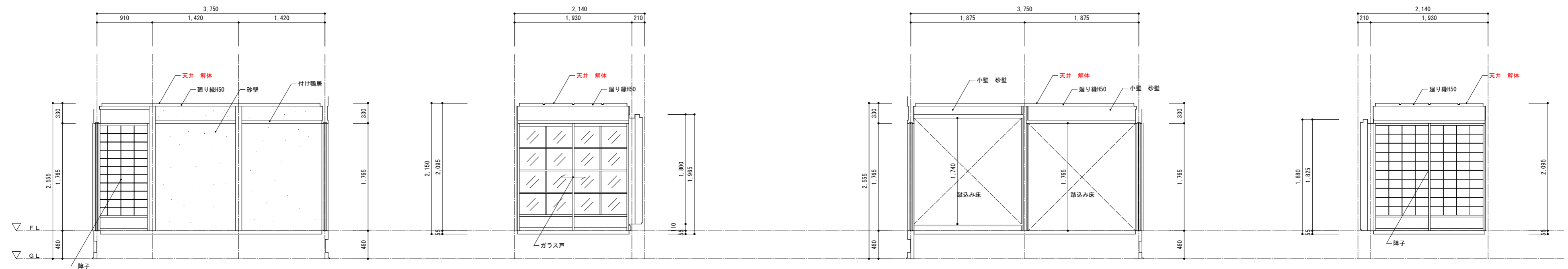
和室4帖

展開 A

展開 B

展開 C

展開 D



物件名/Title  
 関の山車会館伝承活動棟及び  
 展示棟改修工事

亀山市市民文化部  
 文化振興局まちなみ文化財室  
 〒519-1192 三重県亀山市関町木崎919-1 TEL 0595-96-1218

図面名現状 伝承活動棟  
 展開図2 1/50  
 平成28年度

メモ  
 A3 1/50 ≒ 1/70

設計  
 図面番号  
 P-11

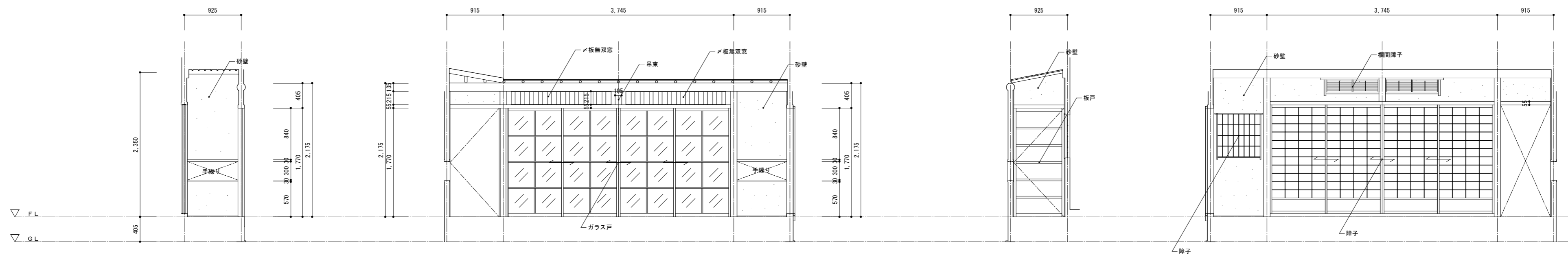
広縁1

展開A

展開B

展開C

展開D



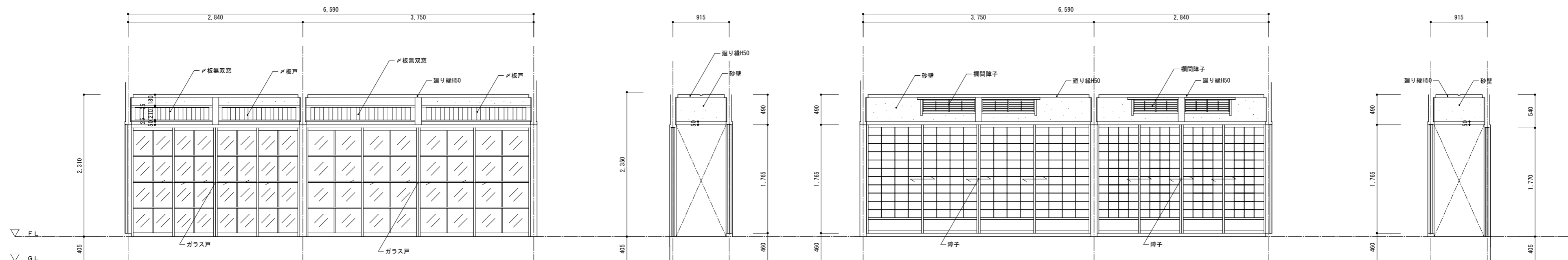
広縁2

展開A

展開B

展開C

展開D



▽ F.L.

▽ G.L.

物件名/Title  
 関の山車会館伝承活動棟及び  
 展示棟改修工事

亀山市市民文化部  
 文化振興局まちなみ文化財室  
 〒519-1192 三重県亀山市関町木崎919-1 TEL 0595-96-1218

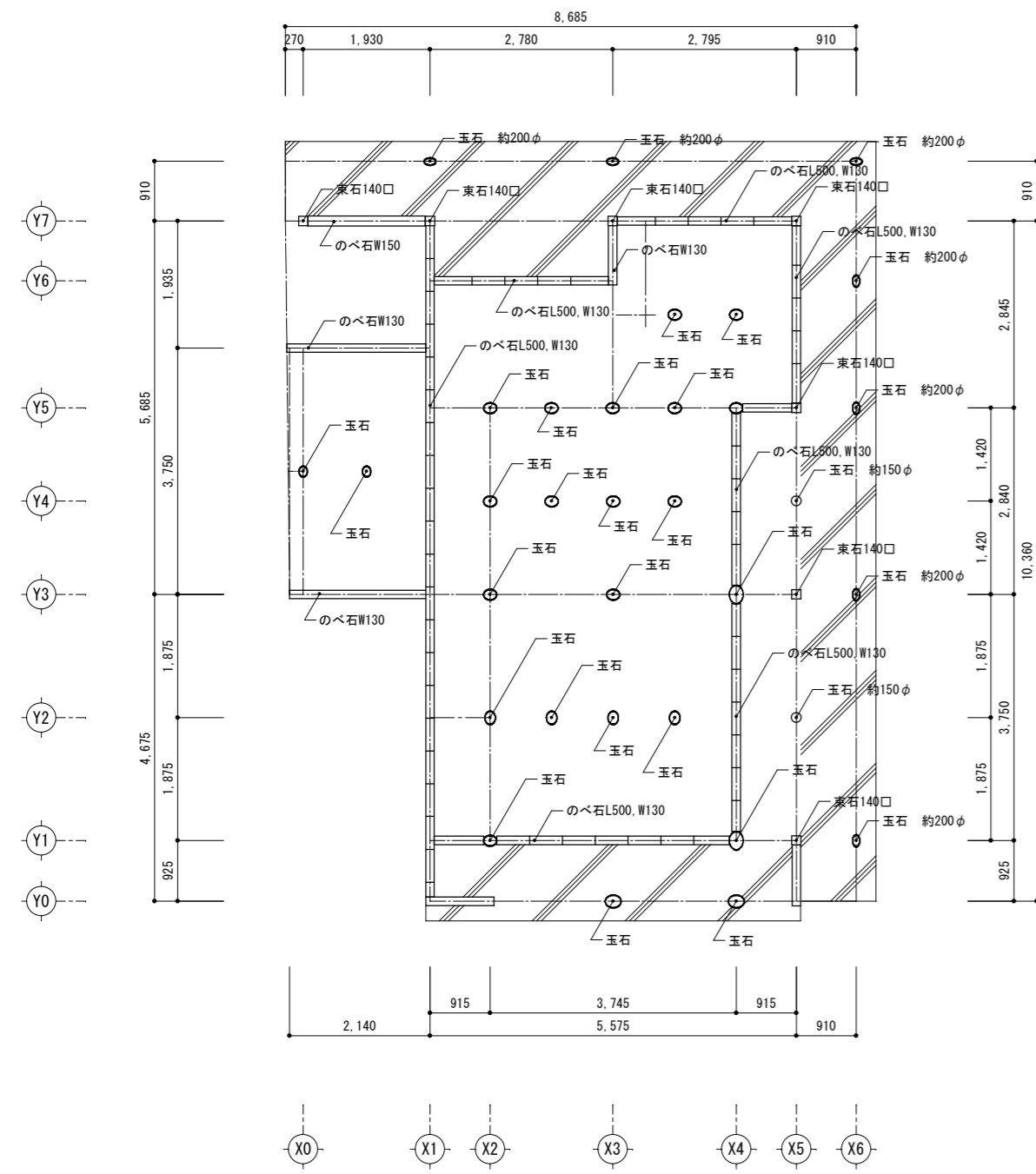
図面名現状 伝承活動棟  
 展開図3 1/50  
 平成28年度

メモ  
 A3 1/50 ≒ 1/70

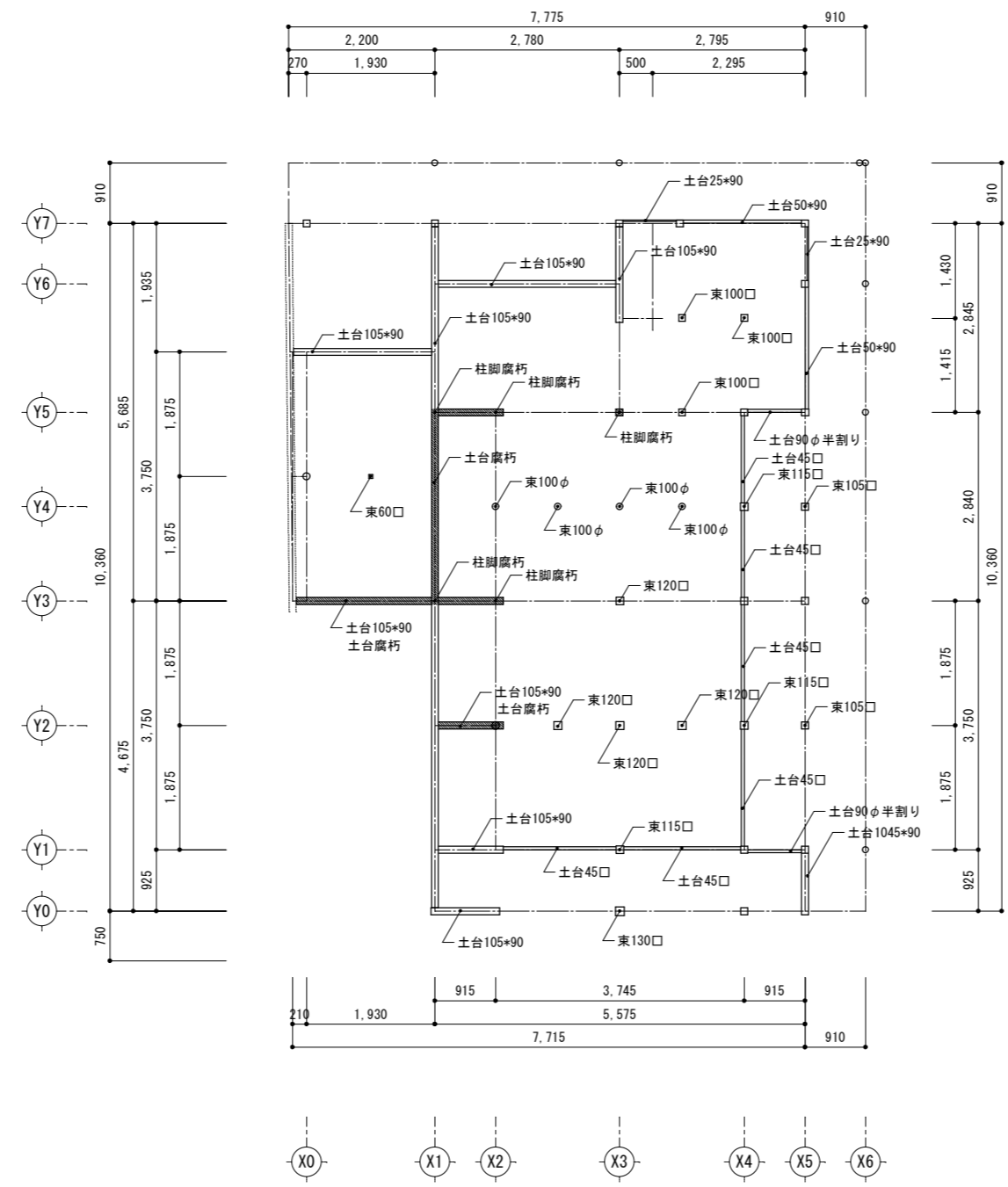
設計

図面番号

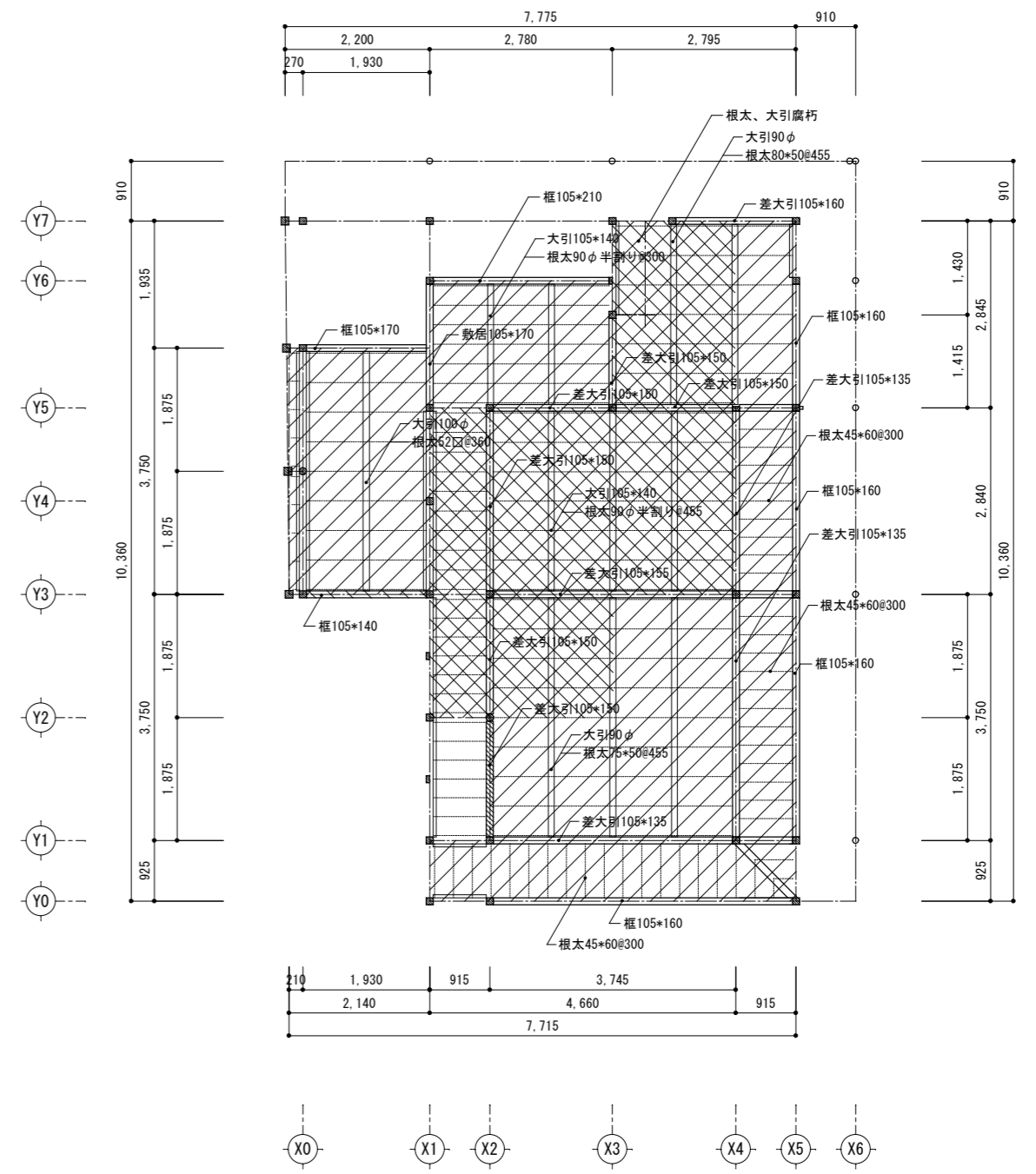
P-12



基礎伏図



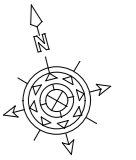
土台伏図



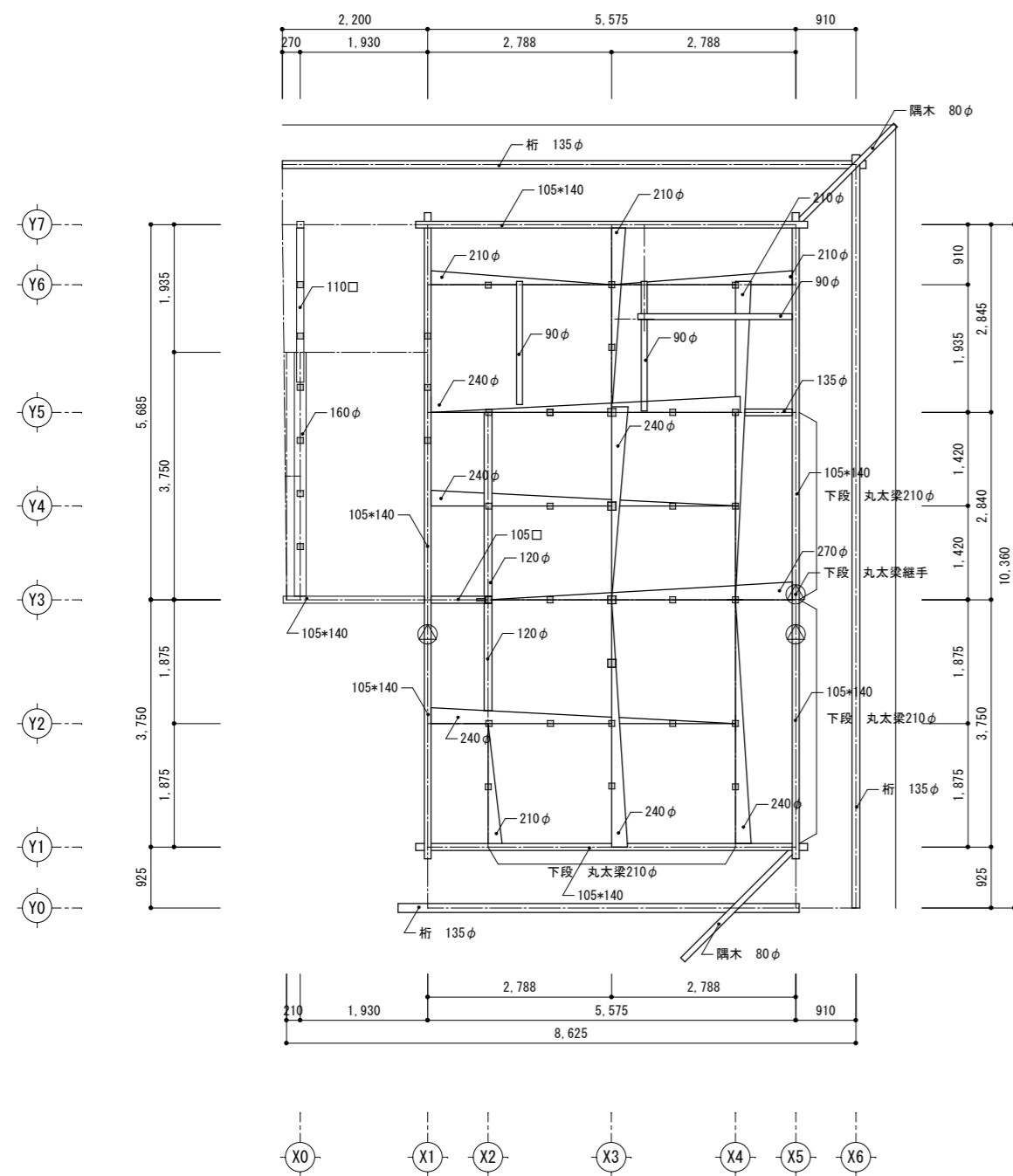
床伏図

凡例

- 解体部分を示す。
- 劣化部分を分を示す。

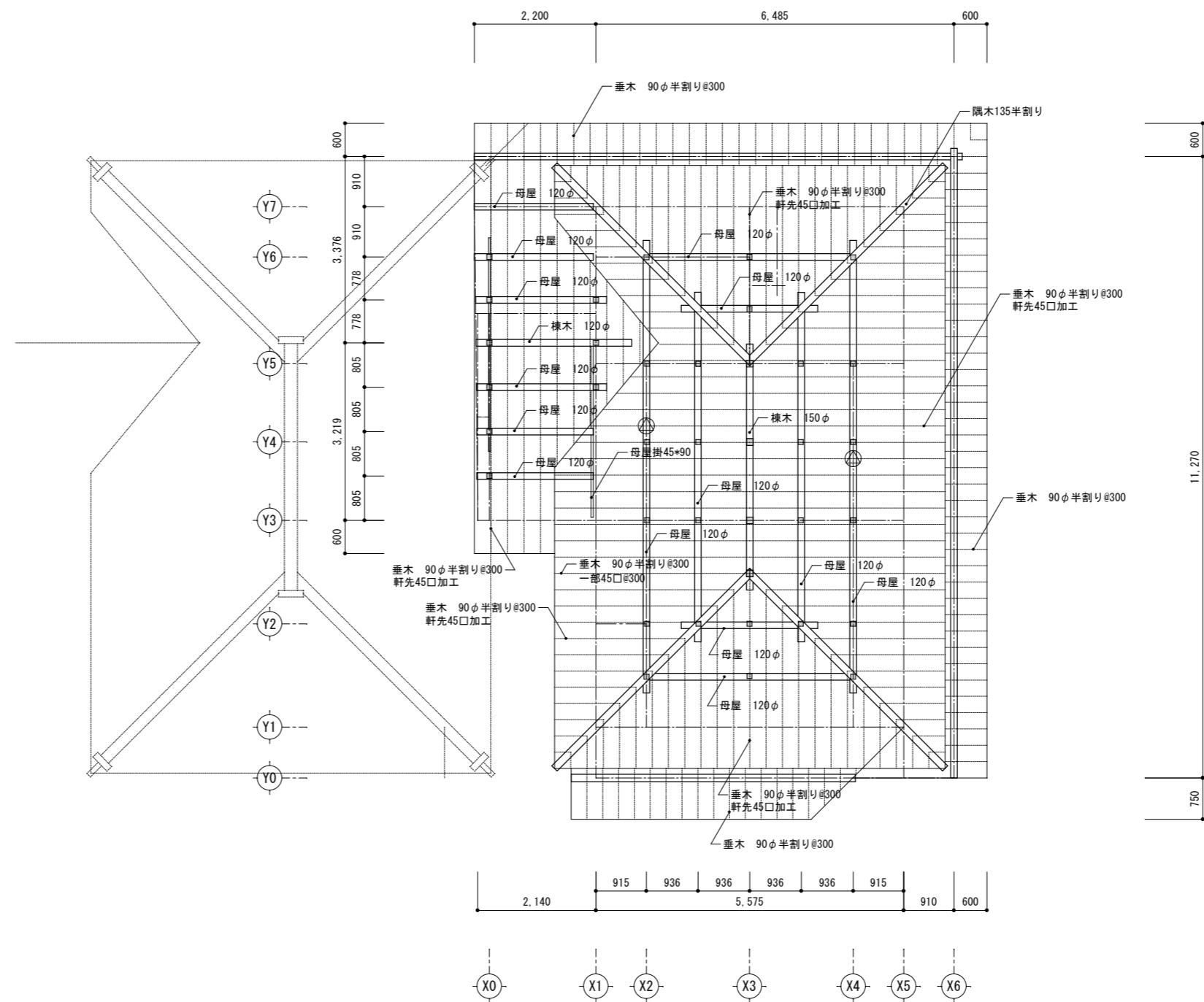


物件名/Title <b>関の山車会館伝承活動棟及び 展示棟改修工事</b>	亀山市市民文化部 <b>文化振興局まちなみ文化財室</b> 〒519-1192 三重県亀山市関町木崎919-1 TEL 0595-96-1218	図面名現状 伝承活動棟 <b>基礎,土台,床伏図 1/100</b> 平成29年度	メモ A3 1/50 ≒ 1/70 1/100 ≒ 1/150	設計	図面番号 <b>P-13</b>
---	--	---	---------------------------------------	----	---------------------



梁伏図

凡例  
 ⊙ 確認できた継ぎ手位置を示す。  
 □ 小屋束を示す。



小屋伏図

凡例  
 ⊙ 確認できた継ぎ手位置を示す。  
 □ 小屋束を示す。

凡例  
 ▨ 解体撤去部分を示す。



物件名/Title  
 関の山車会館伝承活動棟及び  
 展示棟改修工事

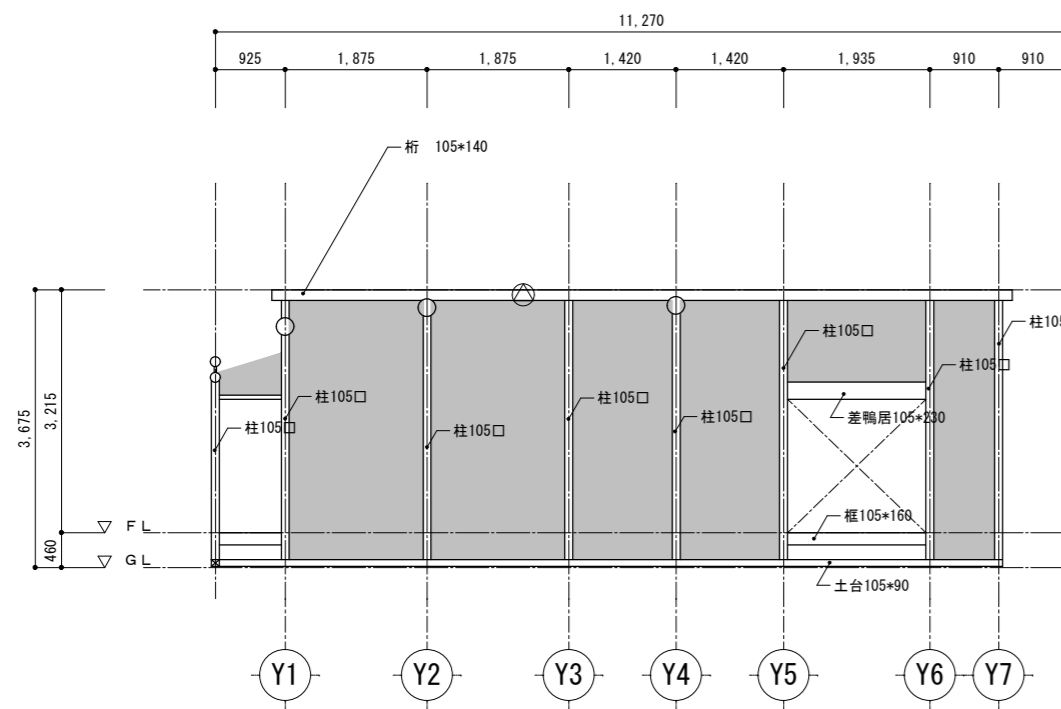
亀山市市民文化部  
 文化振興局まちなみ文化財室  
 〒519-1192 三重県亀山市関町木崎919-1 TEL 0595-96-1218

図面名現状 伝承活動棟  
 梁、小屋伏図 1/100  
 平成29年度

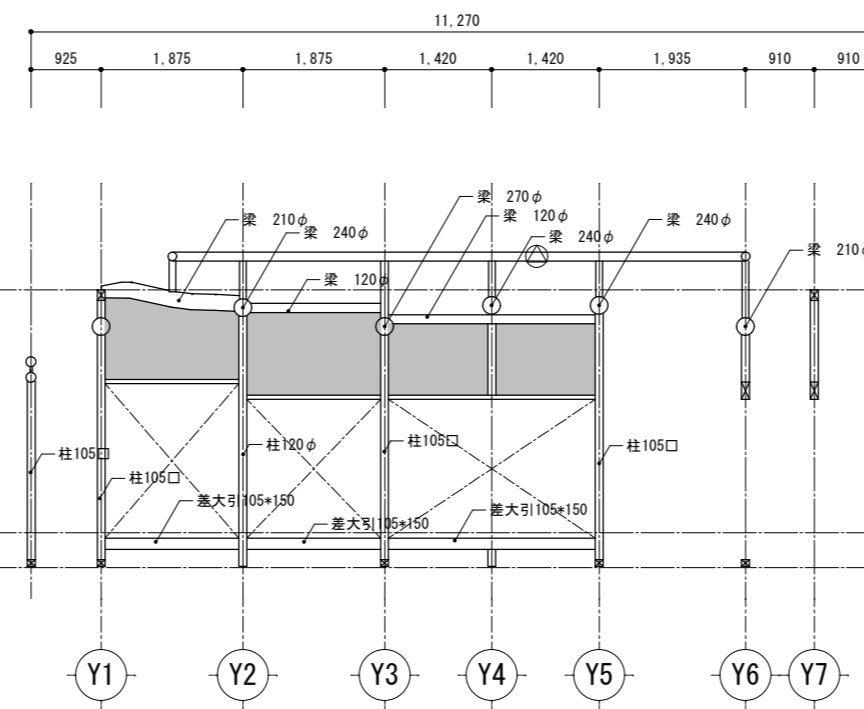
メモ  
 A3 1/50 ≒ 1/70  
 1/100 ≒ 1/150

設計

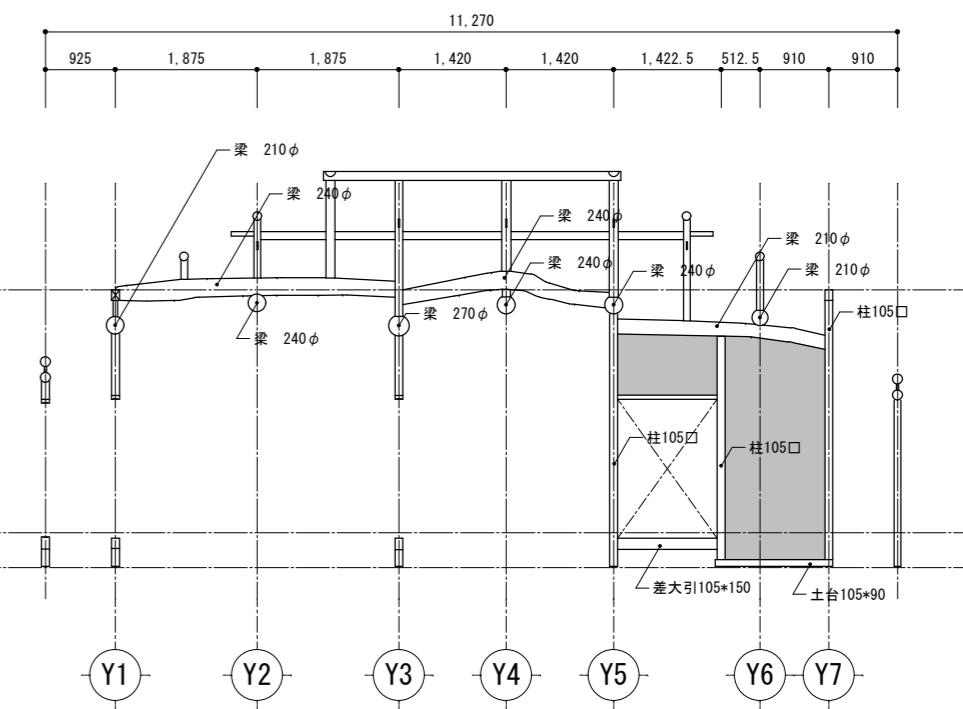
図面番号  
 P-14



X1軸組図

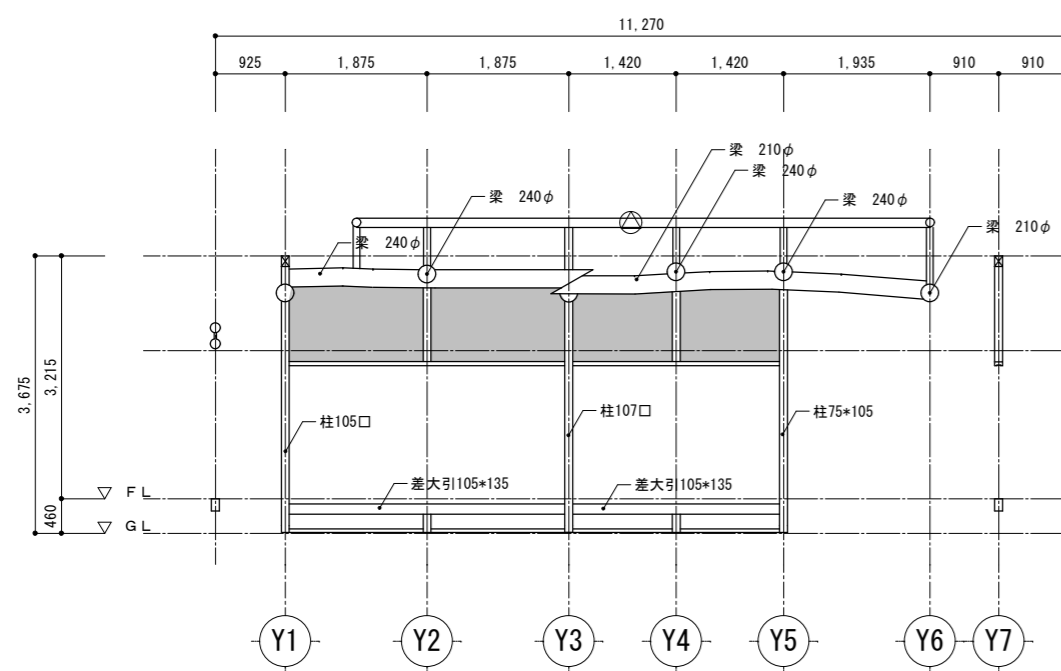


X2軸組図

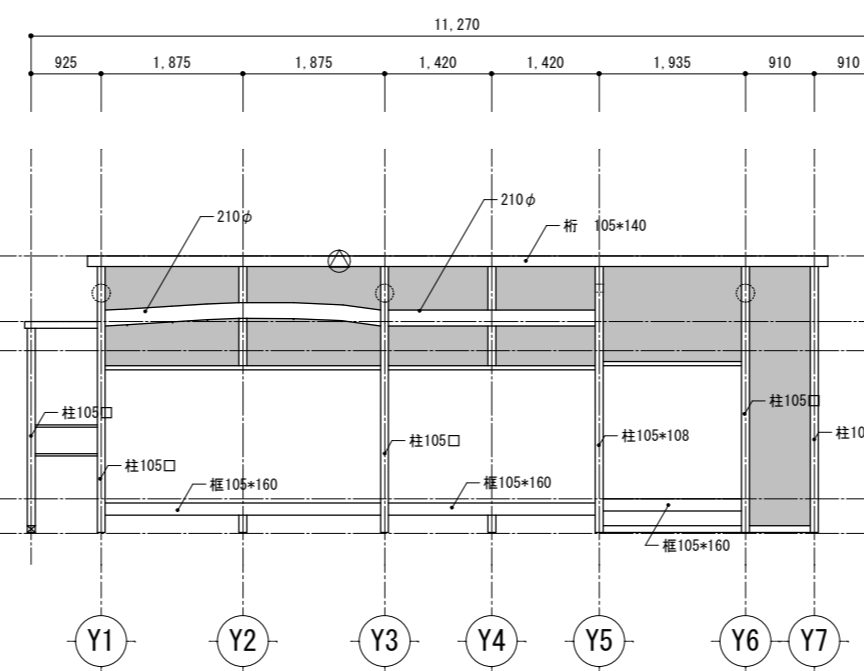


X3軸組図

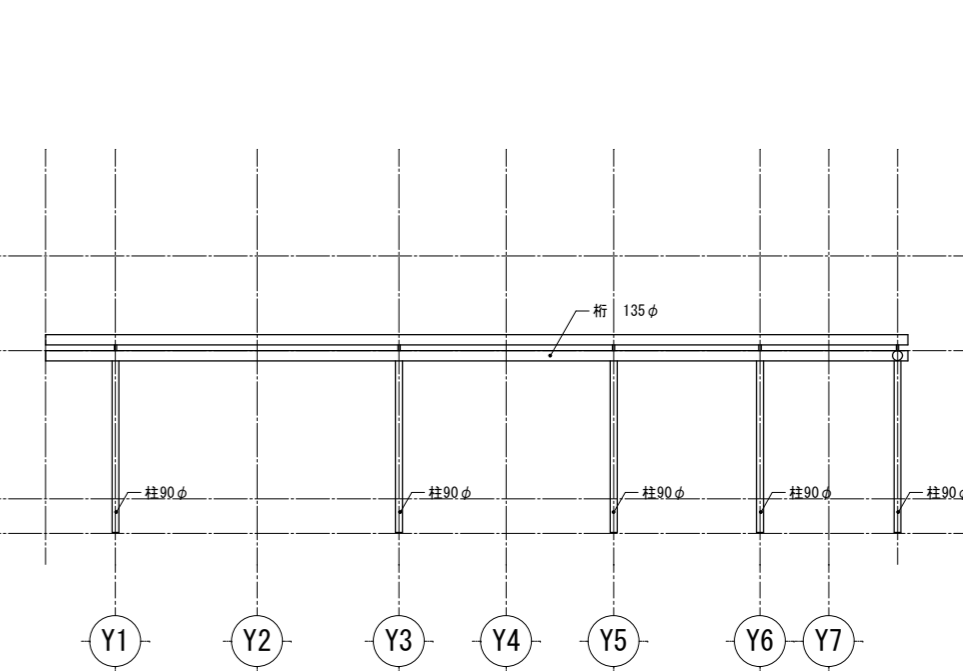
凡例  
 土壁を示す。



X4軸組図

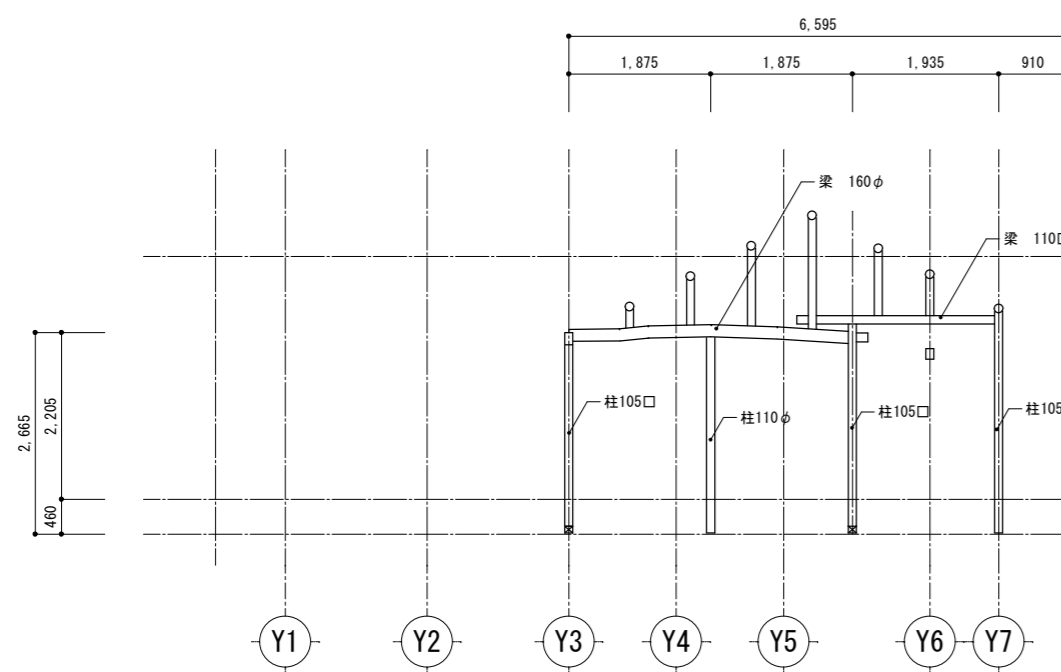


X5軸組図



X6軸組図

凡例  
 土壁を示す。



X0軸組図

凡例  
 土壁を示す。

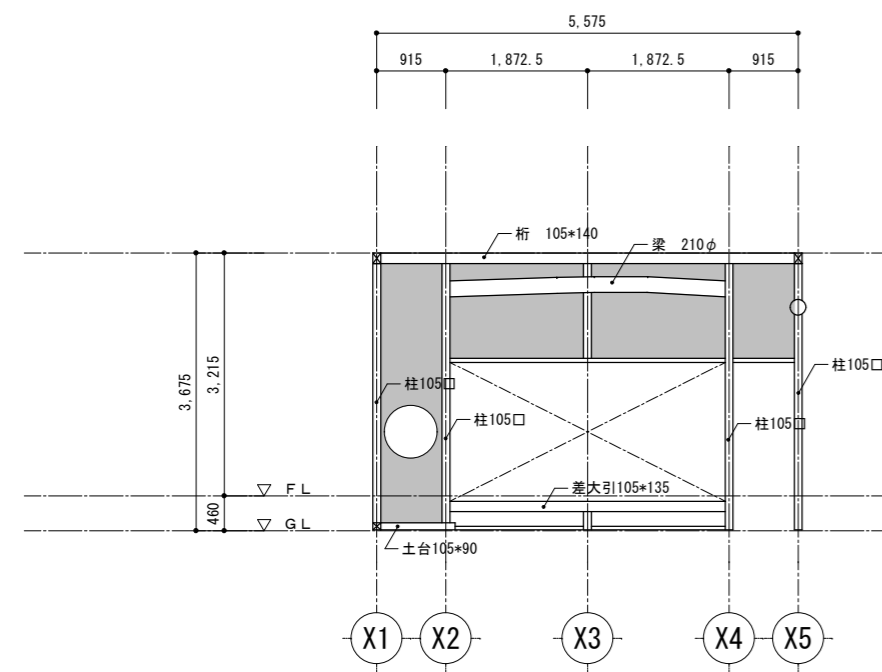
物件名/Title  
**関の山車会館伝承活動棟及び  
 展示棟改修工事**

亀山市市民文化部  
 文化振興局まちなみ文化財室  
 〒519-1192 三重県亀山市関町木崎919-1 TEL 0595-96-1218

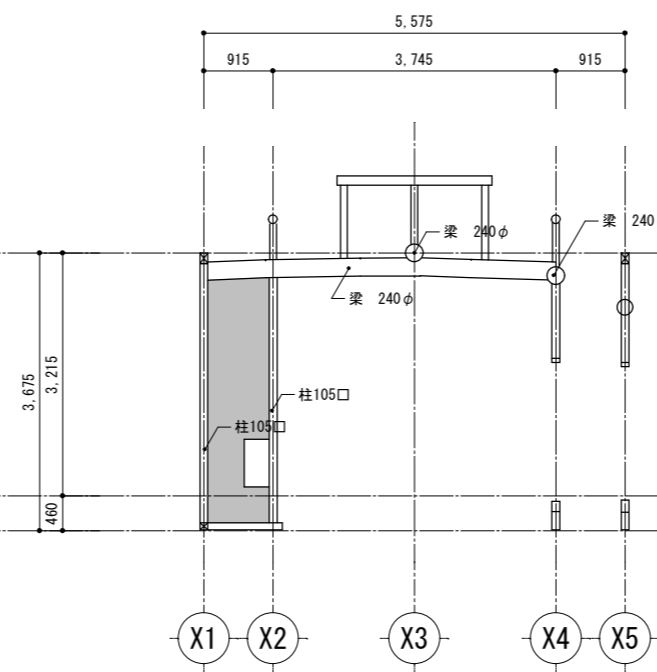
図面名現状 伝承活動棟  
 軸組図1 1/100  
 平成28年度

メモ  
 A3 1/50 ≒ 1/70  
 1/100 ≒ 1/150

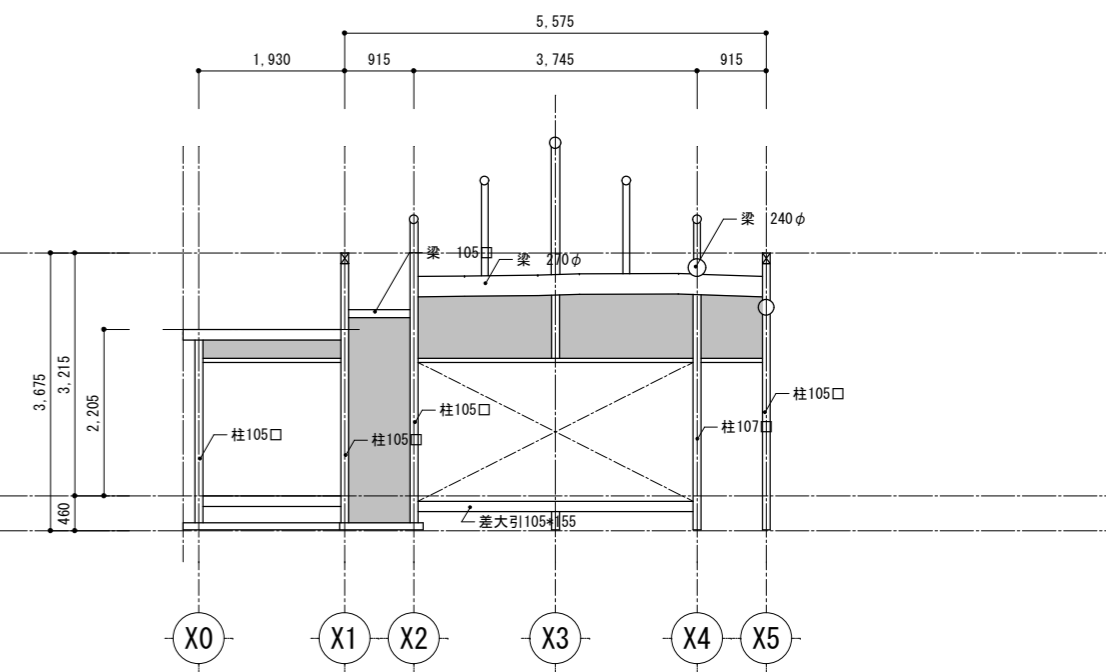
設計  
 図面番号  
 P-15



Y1軸組図

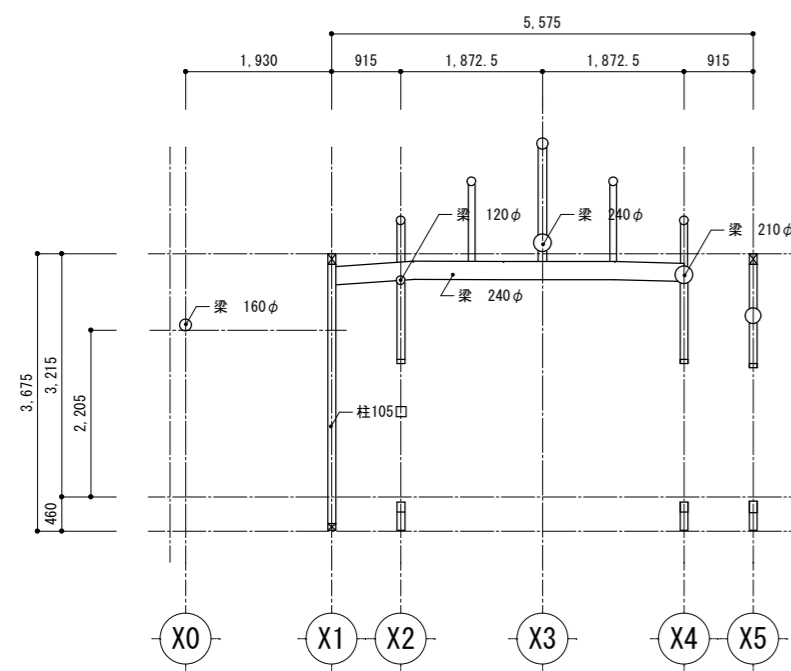


Y2軸組図

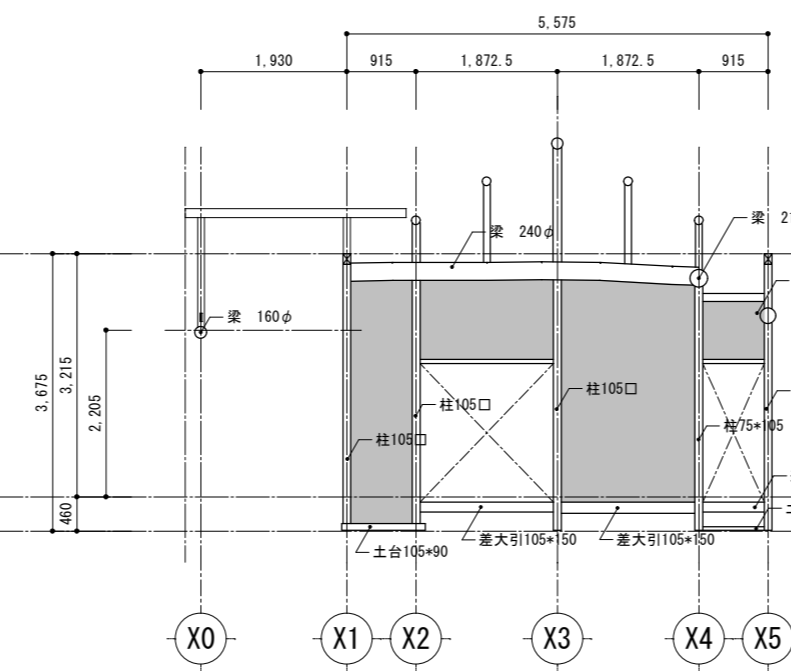


Y3軸組図

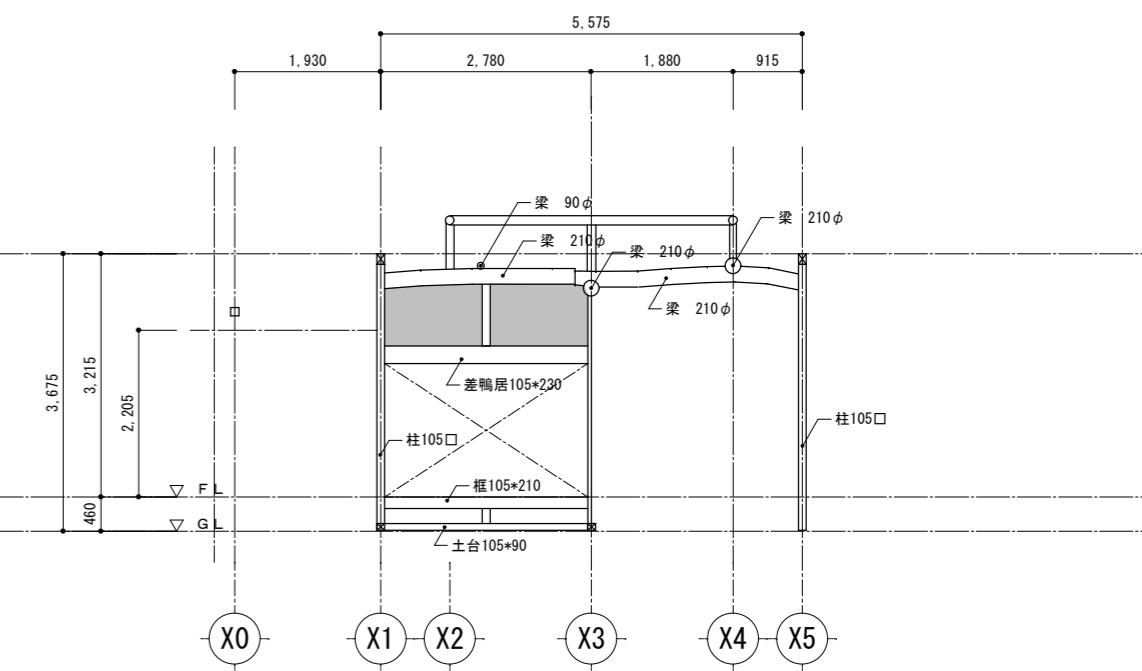
凡例  
■ 土壁を示す。



Y4軸組図

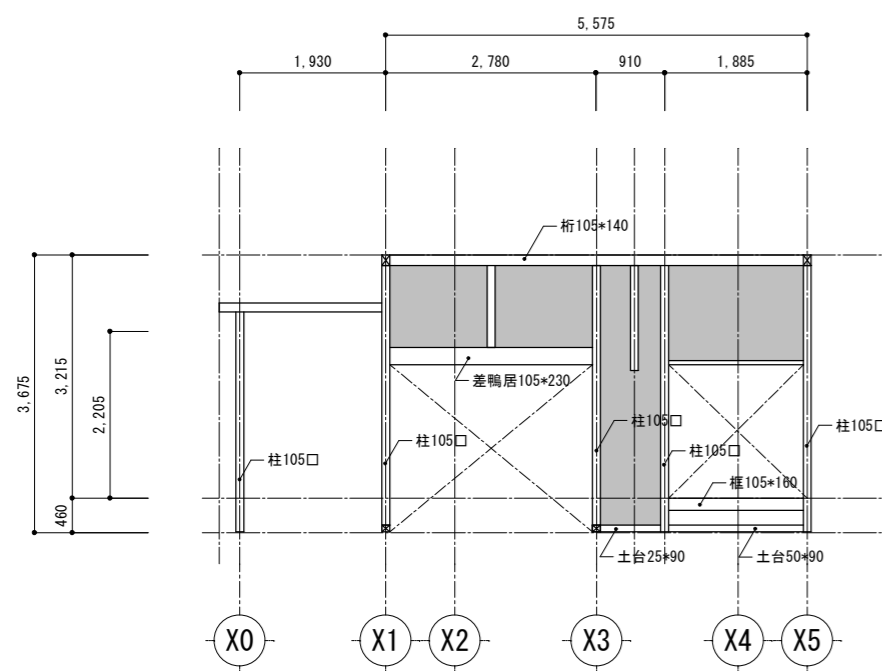


Y5軸組図

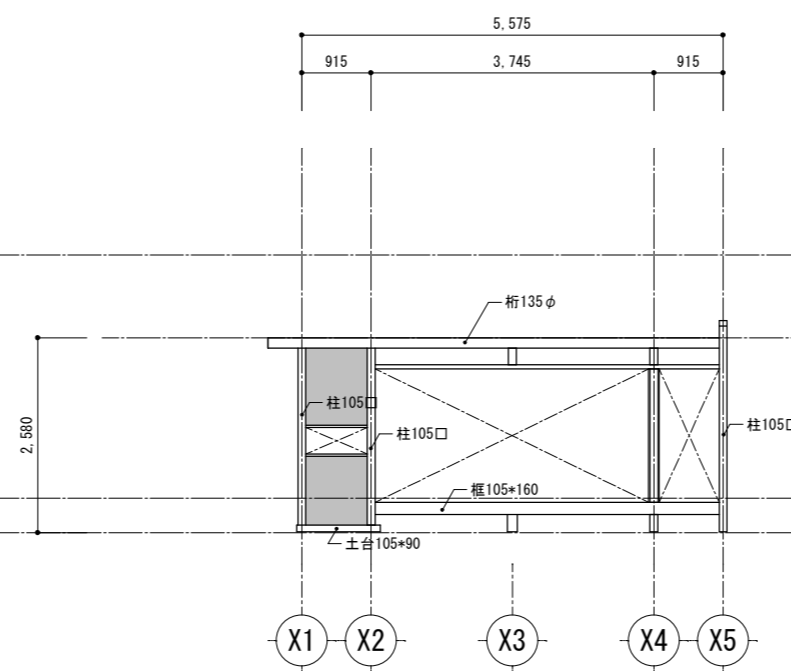


Y6軸組図

凡例  
■ 土壁を示す。



Y7軸組図



Y0軸組図

凡例  
■ 土壁を示す。

物件名/Title  
関の山車会館伝承活動棟及び  
展示棟改修工事

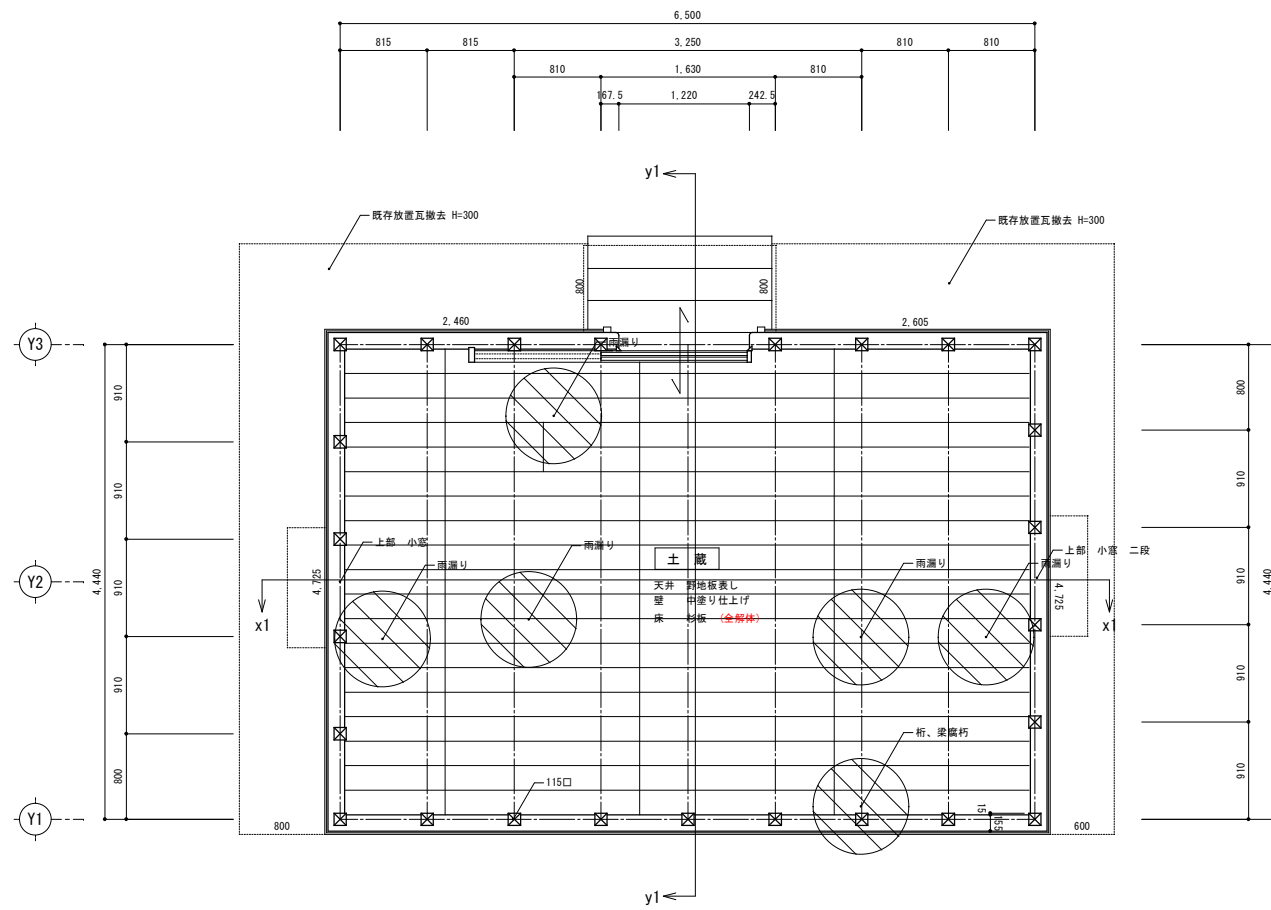
亀山市市民文化部  
文化振興局まちなみ文化財室  
〒519-1192 三重県亀山市関町木崎919-1 TEL 0595-96-1218

図面名現状 伝承活動棟  
軸組図2 1/100  
平成28年度

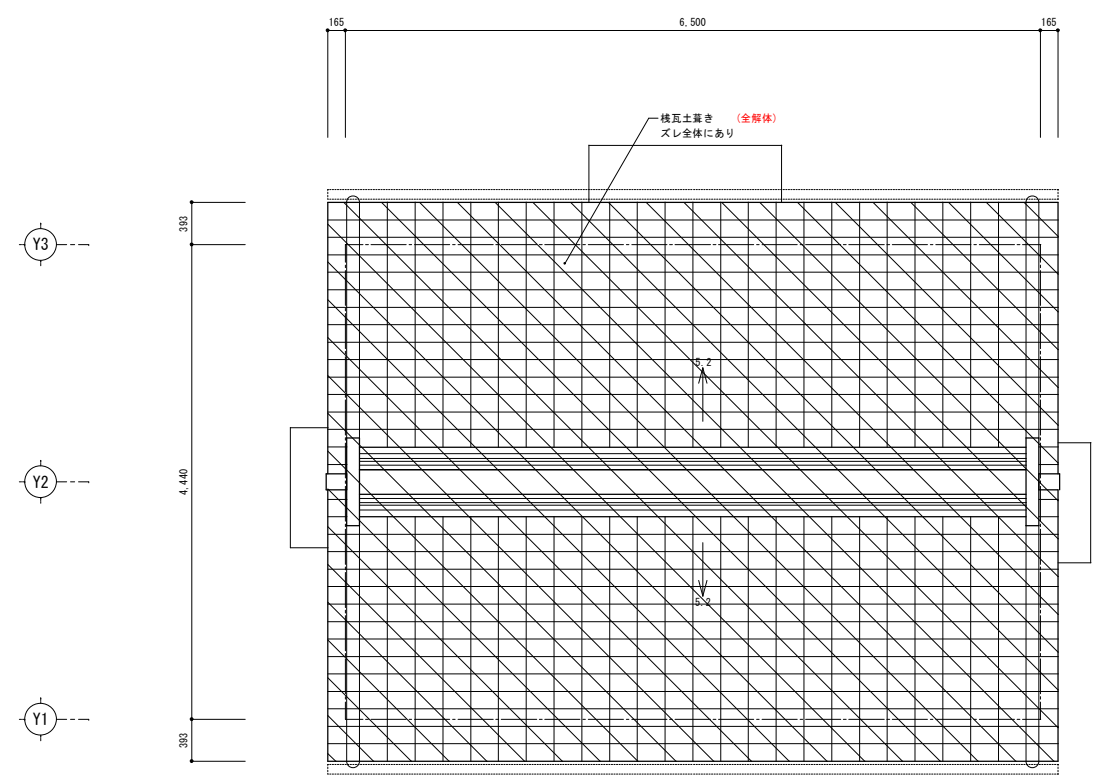
メモ  
A3 1/50 ≒ 1/70  
1/100 ≒ 1/150

設計  
図面番号  
P-16

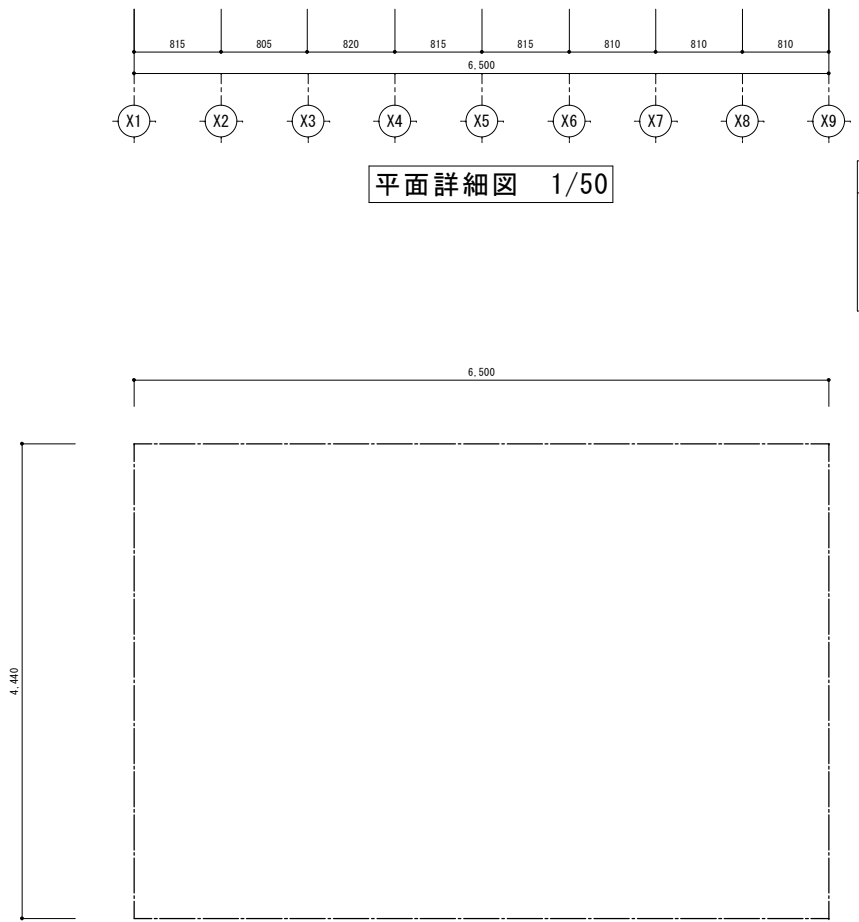




平面詳細図 1/50



屋根伏図 1/50



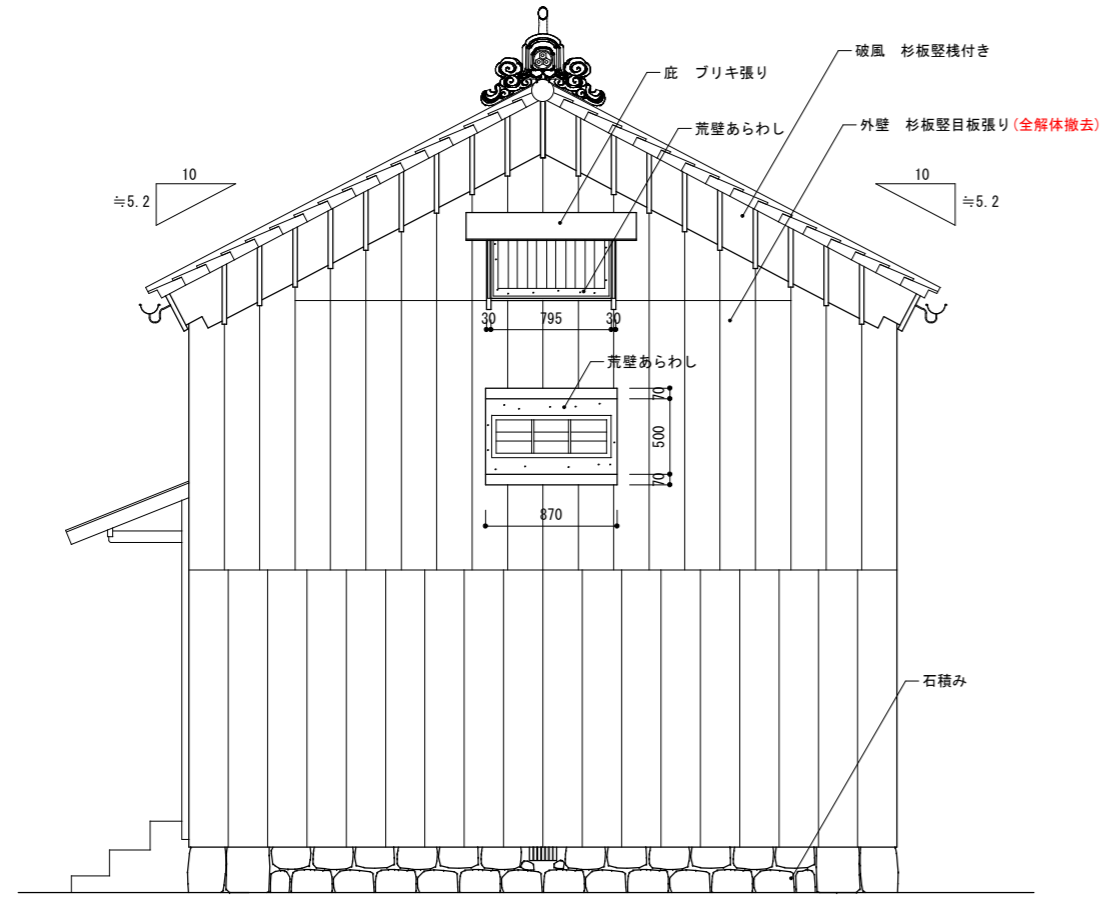
求積図 1/50

凡例

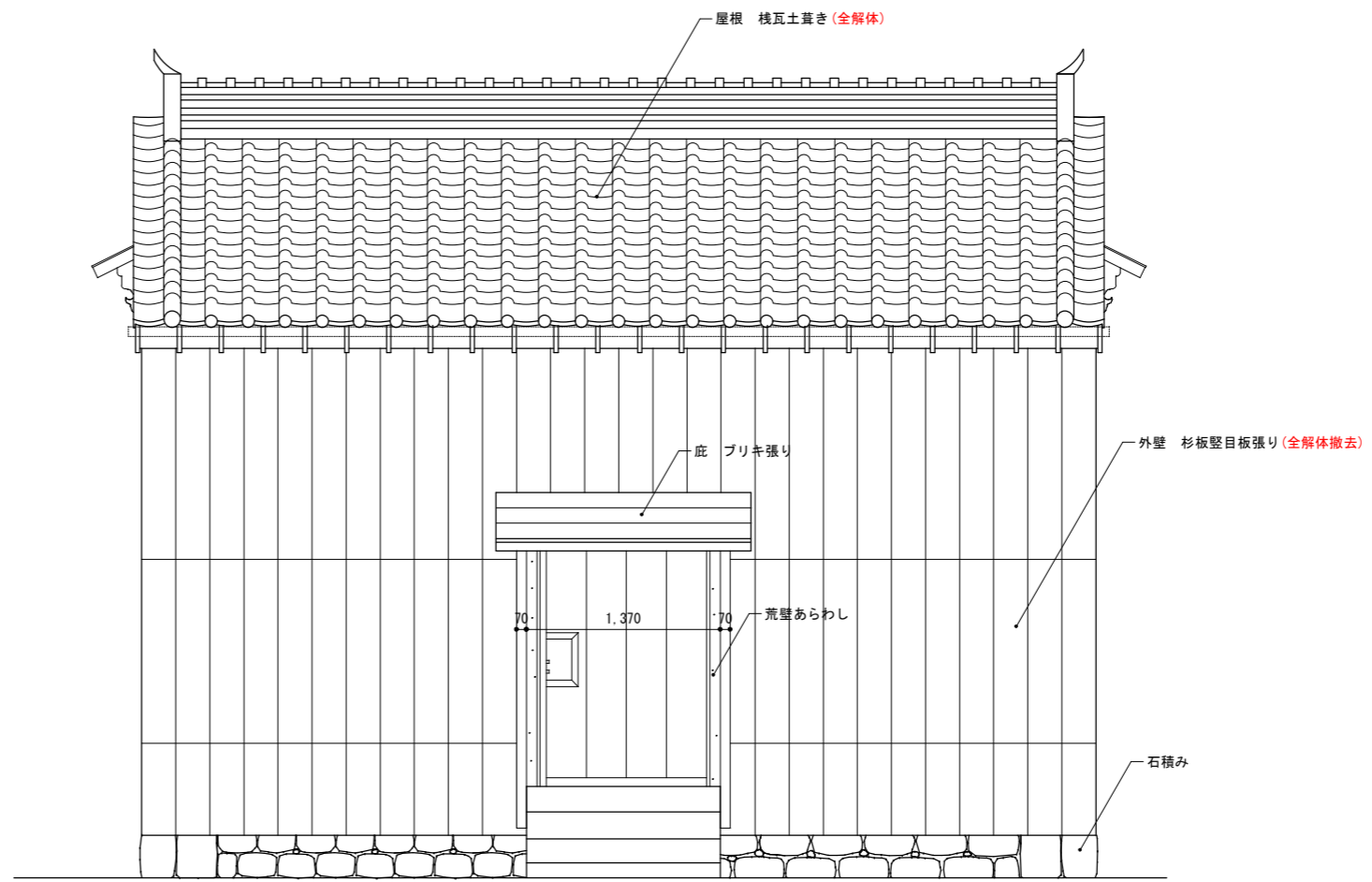
部材表示	断面位置	劣化部分を示す。
X		
Y		
X*Y		

部屋名	X1	Y1	X2	Y2	面積 (㎡)
展示棟					
①	6.500	4.440			28.86
延床面積					28.86
建築面積					28.86

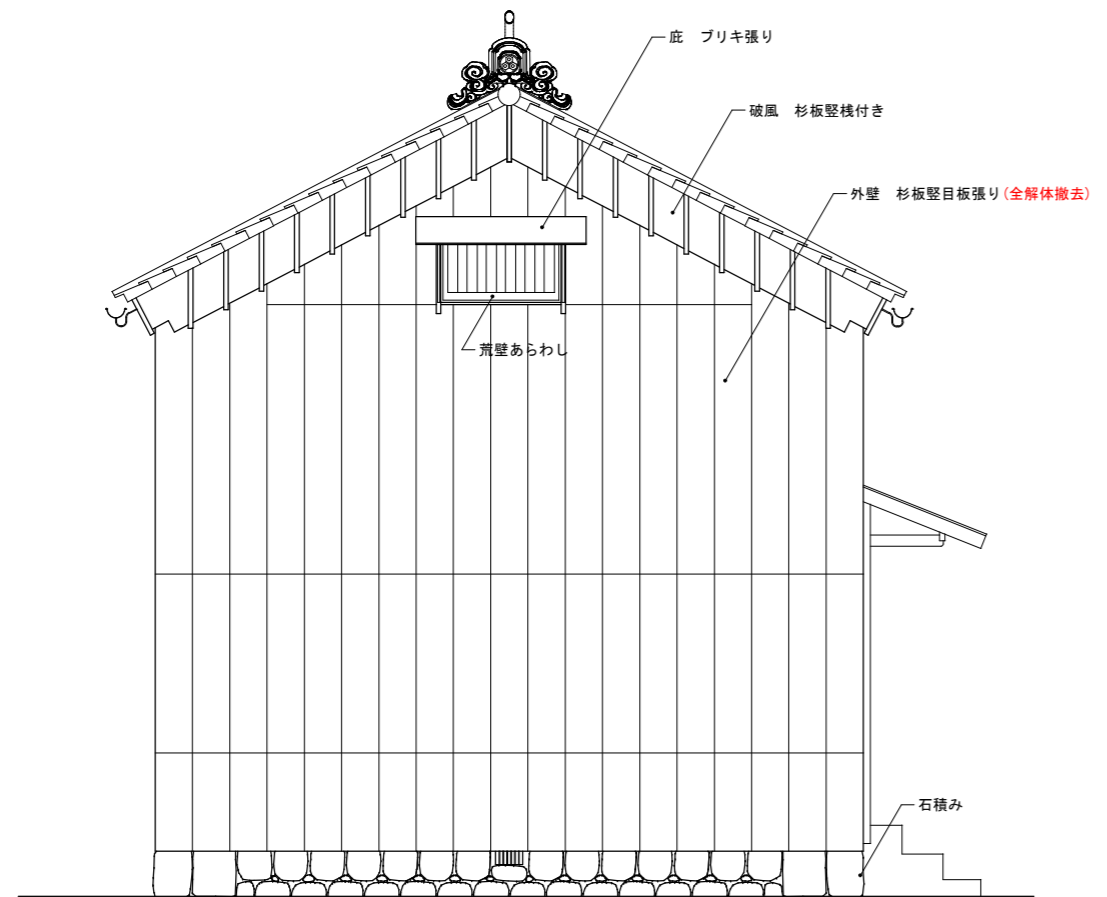




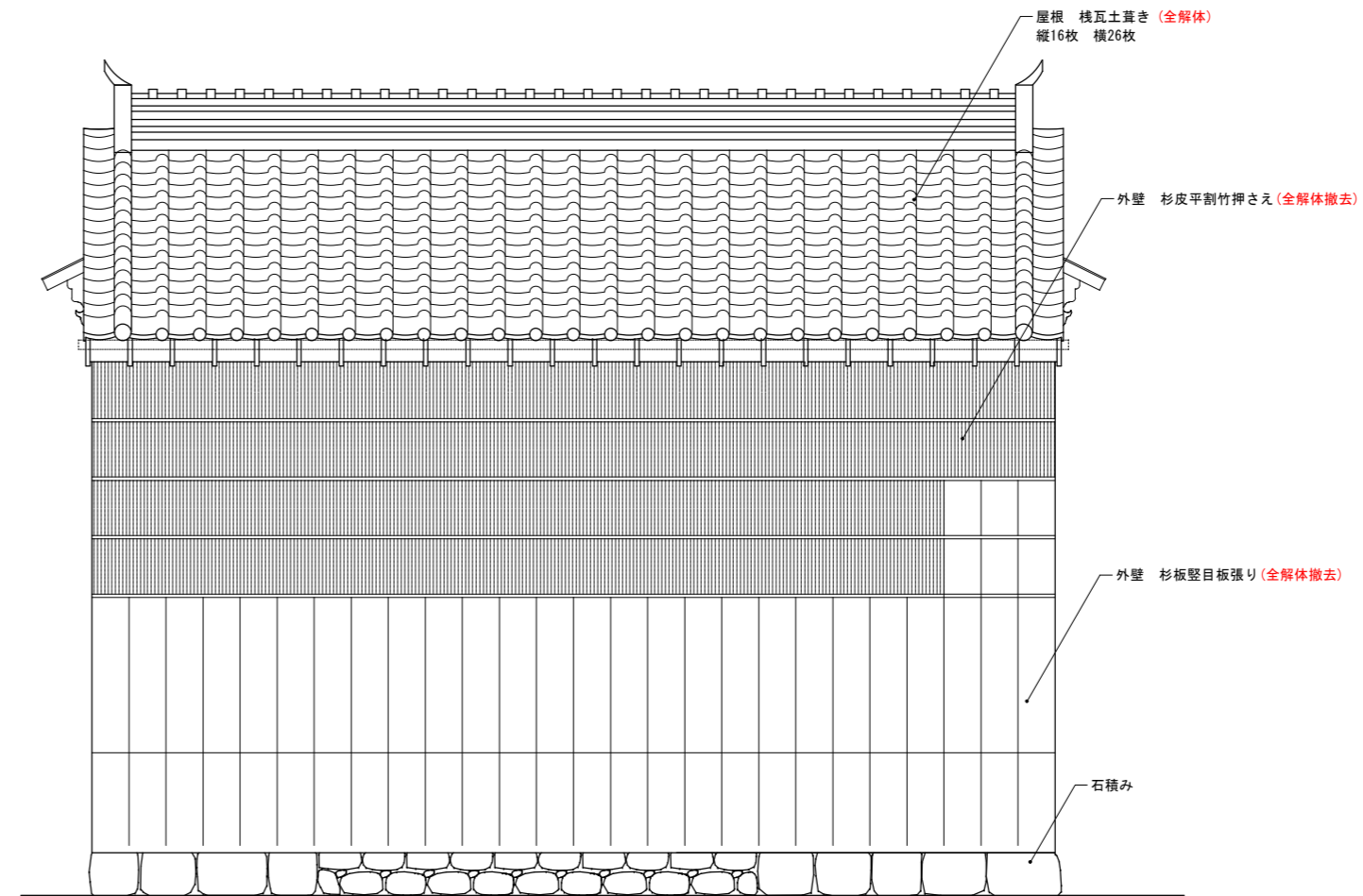
北立面図



東立面図



南立面図



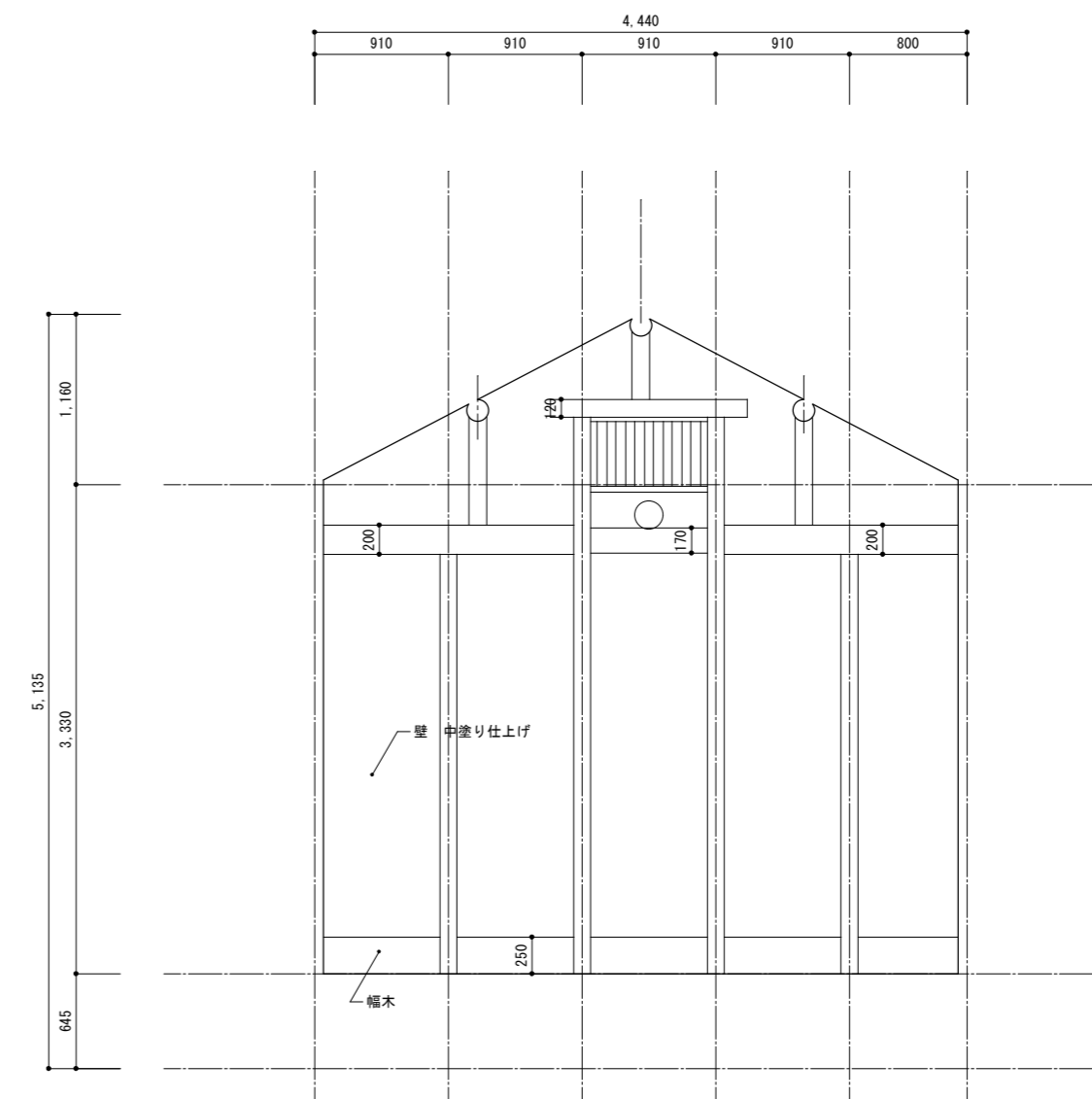
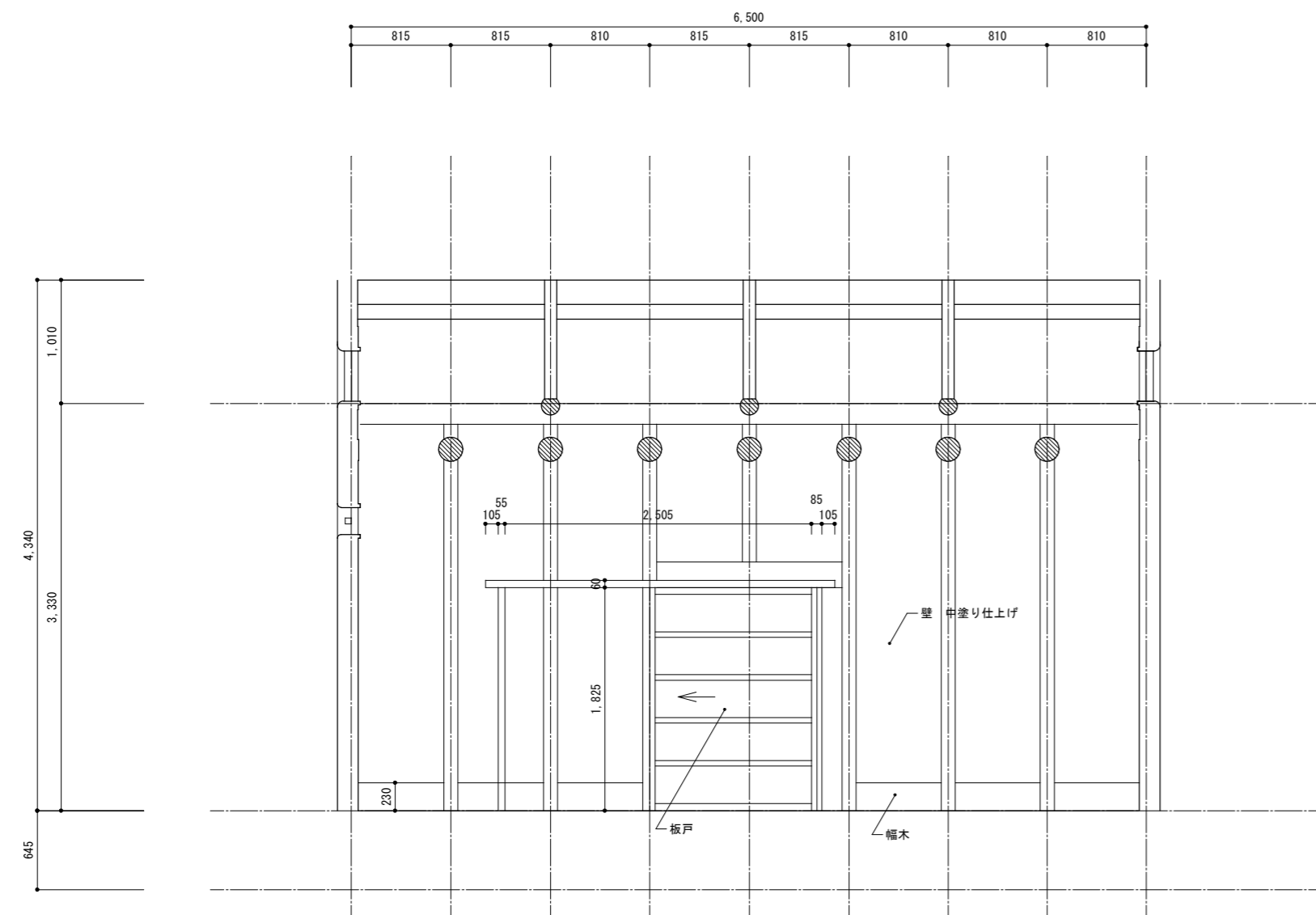
西立面図

<p>物件名/Title  <b>関の山車会館伝承活動棟及び          展示棟改修工事</b></p>	<p>亀山市市民文化部          文化振興局まちなみ文化財室          〒519-1192 三重県亀山市関町木崎919-1 TEL 0595-96-1218</p>	<p>図面名現状 展示棟          立面図 1/50          平成28年度</p>	<p>メモ          A3 1/50 ≒ 1/70          1/100 ≒ 1/150</p>	<p>設計</p>	<p>図面番号          P-19</p>
---	--	--	--	-----------	-------------------------------

土蔵

展開 A

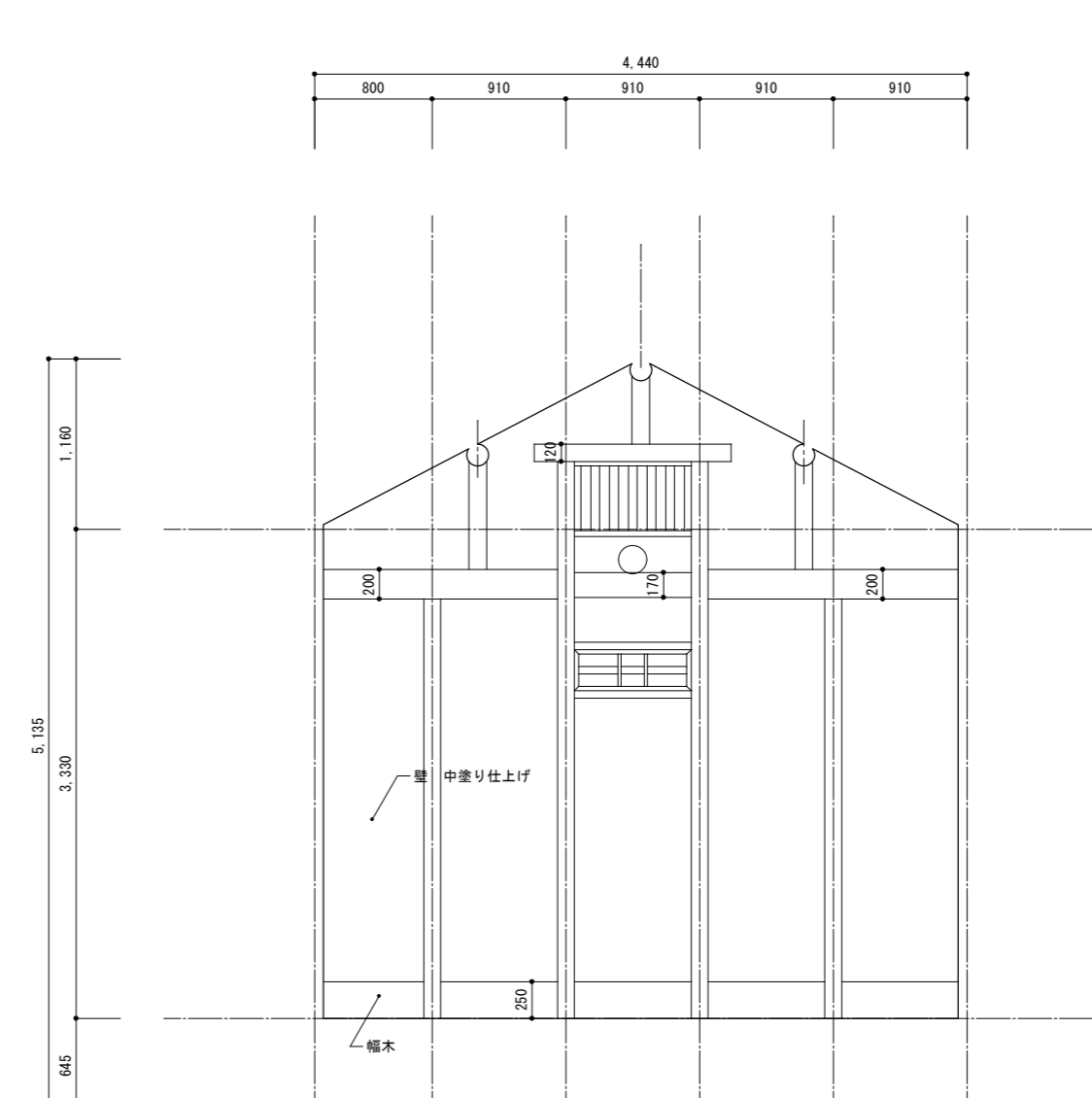
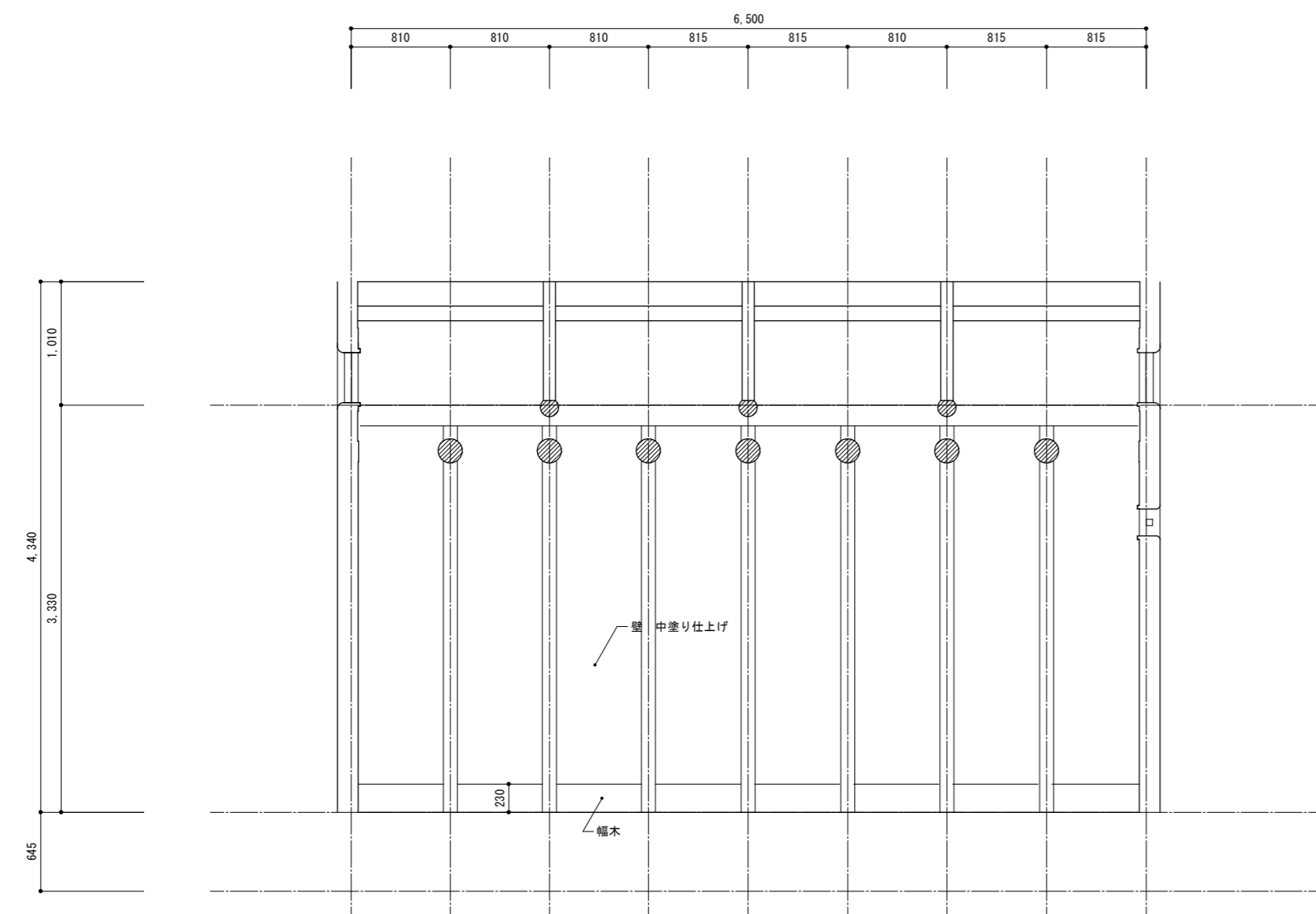
展開 B



土蔵

展開 C

展開 D



物件名/Title  
 関の山車会館伝承活動棟及び  
 展示棟改修工事

亀山市市民文化部  
 文化振興局まちなみ文化財室  
 〒519-1192 三重県亀山市関町木崎919-1 TEL 0595-96-1218

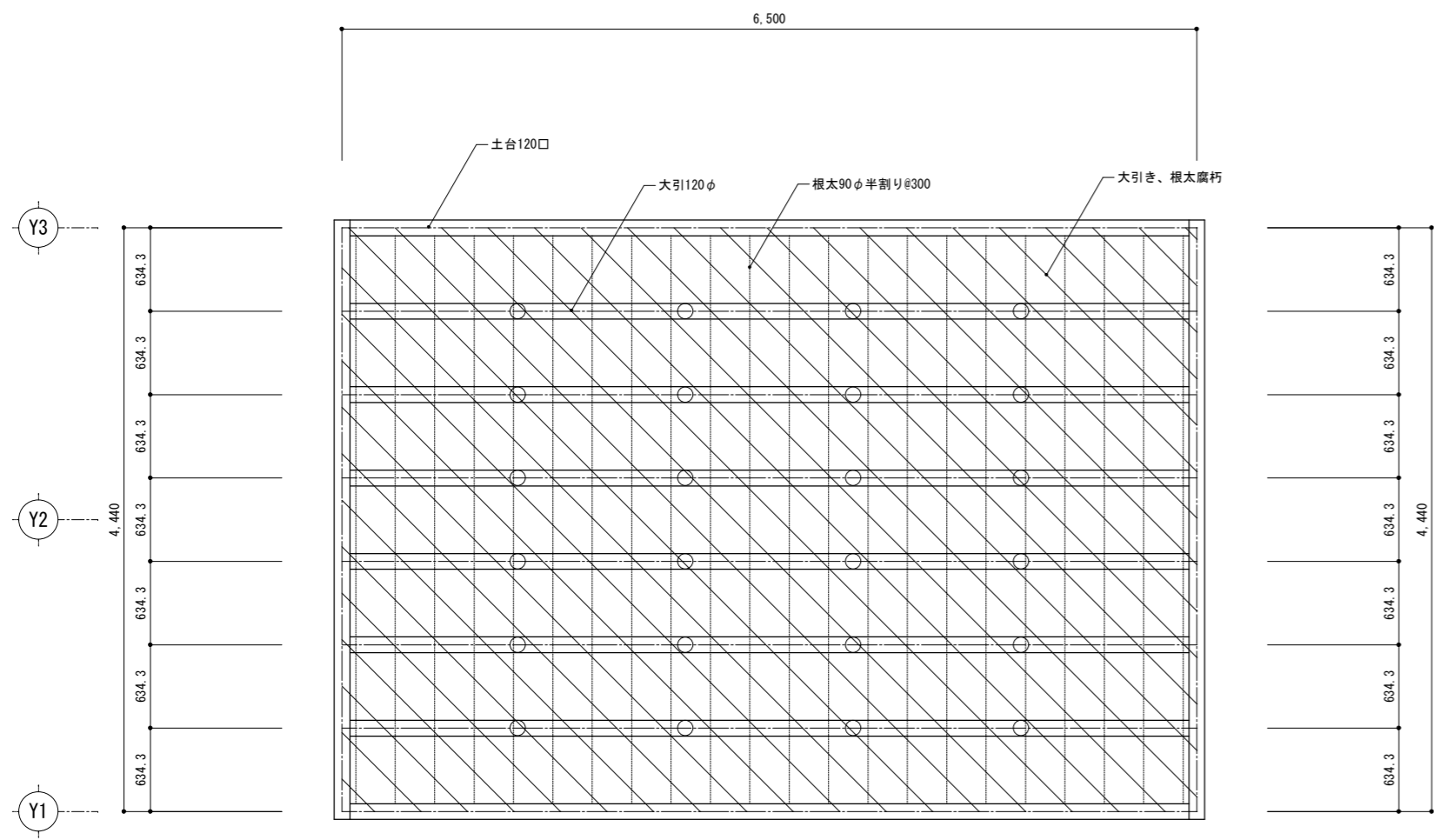
図面名現状 展示棟  
 展開図 1/50  
 平成28年度

メモ  
 A3 1/50 ≒ 1/70  
 1/100 ≒ 1/150

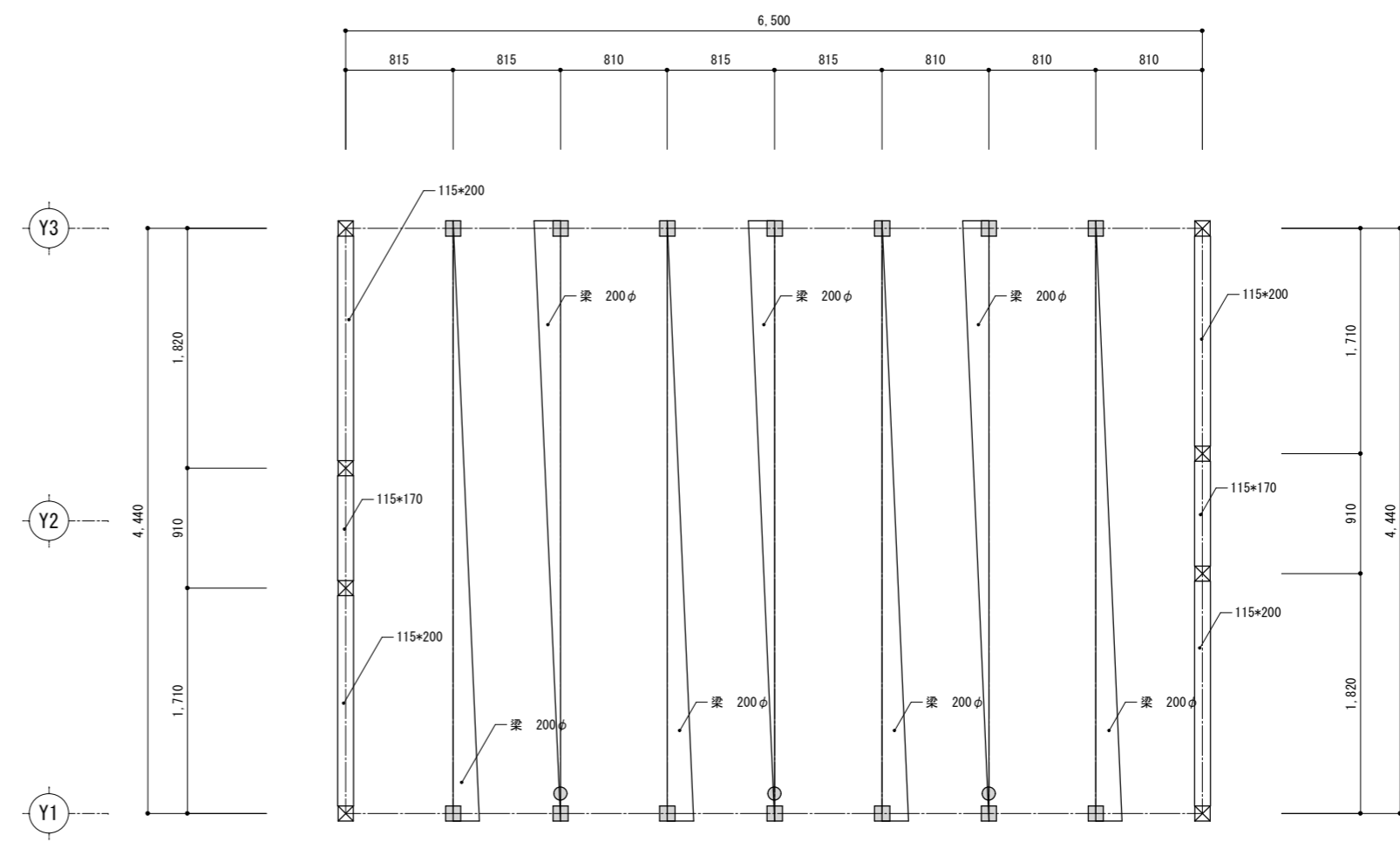
設計

図面番号

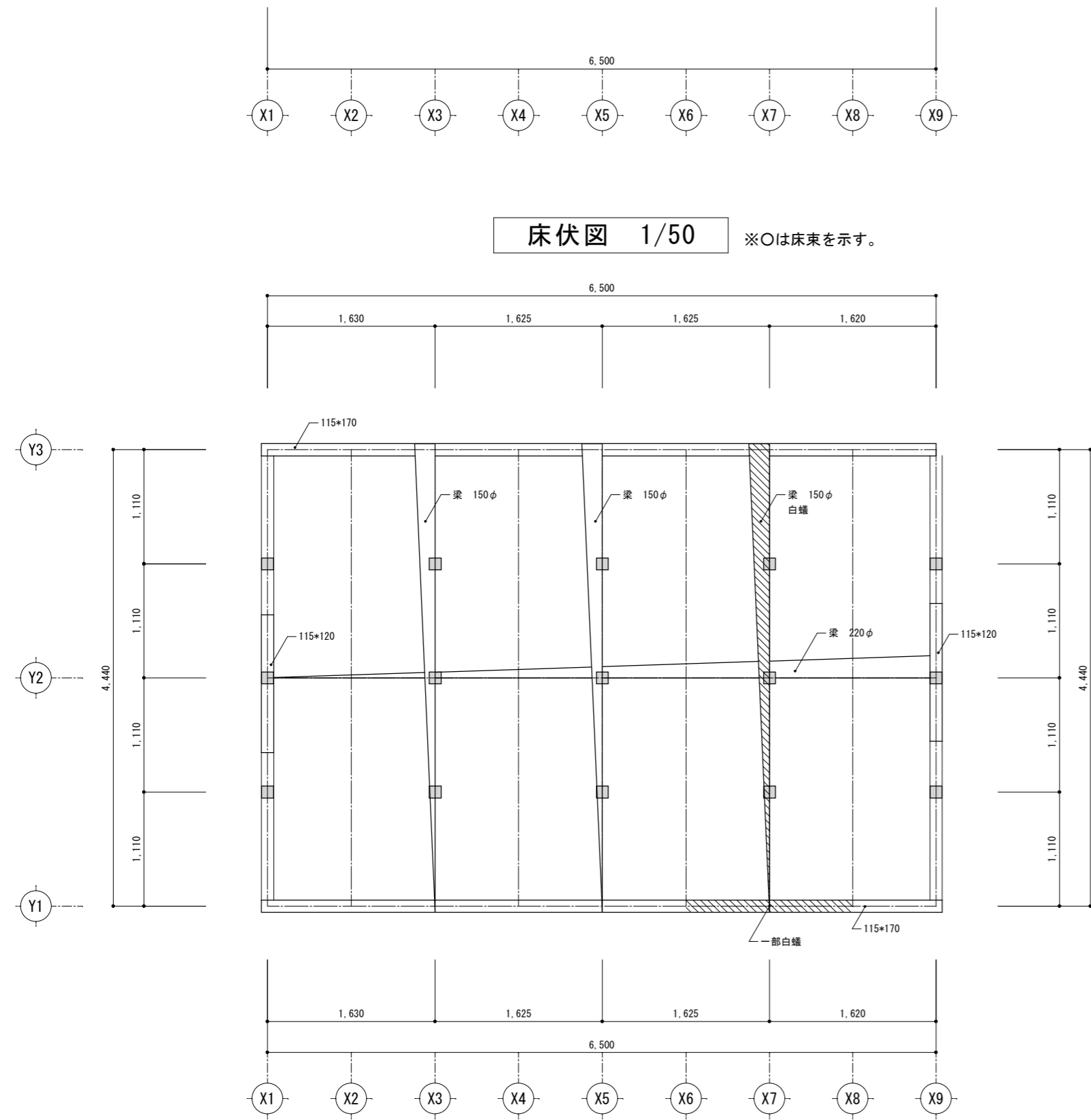
P-20



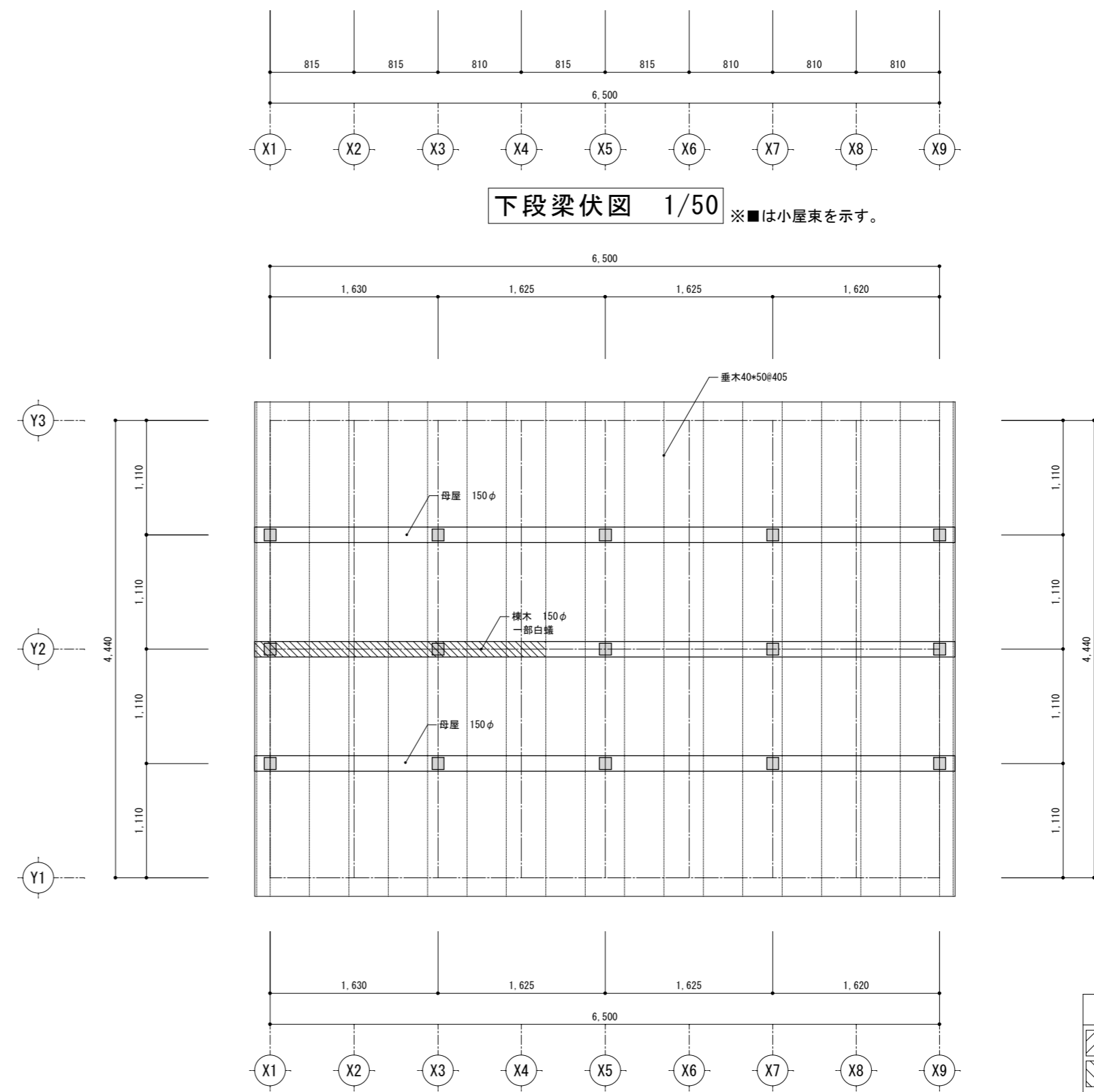
床伏図 1/50 ※○は床束を示す。



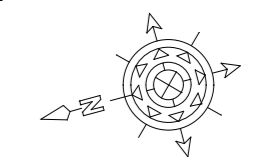
下段梁伏図 1/50 ※■は小屋束を示す。



上段梁伏図 1/50 ※■は小屋束を示す。



小屋伏図 1/50 ※■は小屋束を示す。



凡例	
	解体撤去部分を示す。
	劣化部分を分を示す。

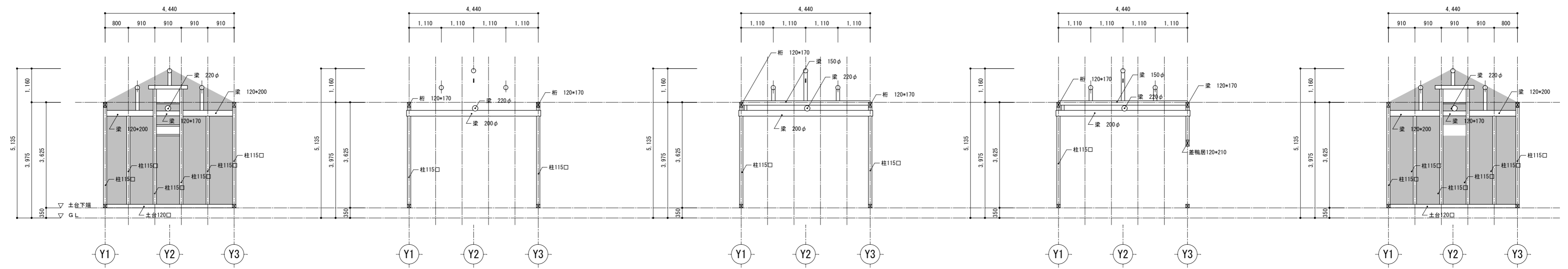
物件名/Title  
 関の山車会館伝承活動棟及び  
 展示棟改修工事

亀山市市民文化部  
 文化振興局まちなみ文化財室  
 〒519-1192 三重県亀山市関町木崎919-1 TEL 0595-96-1218

図面名現状 展示棟  
 各種伏図 1/50  
 平成28年度

メモ  
 A3 1/50 ≒ 1/70  
 1/100 ≒ 1/150

設計  
 図面番号  
 P-21



X1軸組図

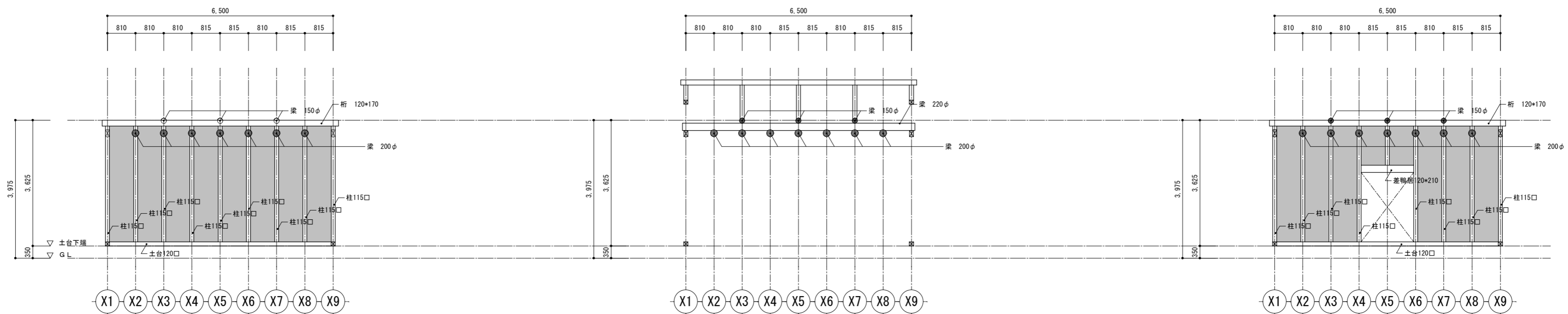
X2, 4, 6, 8軸組図

X3, 7軸組図

X5軸組図

X9軸組図

凡例  
 土壁を示す。



Y1軸組図

Y2軸組図

Y3軸組図

凡例  
 土壁を示す。

物件名/Title  
**関の山車会館伝承活動棟及び  
 展示棟改修工事**

亀山市市民文化部  
 文化振興局まちなみ文化財室  
 〒519-1192 三重県亀山市関町木崎919-1 TEL 0595-96-1218

図面名現状 展示棟  
 軸組図 1/100  
 平成28年度

メモ  
 A3 1/50 ≒ 1/70  
 1/100 ≒ 1/150

設計  
 図面番号  
 P-22



外部仕上表

名称	仕様	名称	仕様
屋根	椽瓦葺き 3寸 野地 合板 t=12 トラス構造45*90材 庇 ポリカ波板 幅 塩ビ105φ 壁60φ	基礎	無筋コンクリート
外壁	外層 ラス下地モルタル仕上げ	床	—
軒天	ラワン合板張り	土台	90*30
建具	木製7割2割戸 木製ガラス戸 アルミサッシ	大引	—
基礎	無筋コンクリート、一部CB造	根太	30*90@300
		胴縁	21*48
		間柱	45*90
		管柱	90□
		小屋梁	45*90
		軒桁	90□
		小屋東	45*90
		母屋	90□
		垂木	45*45@455
		棟木	45*90

主要構造部

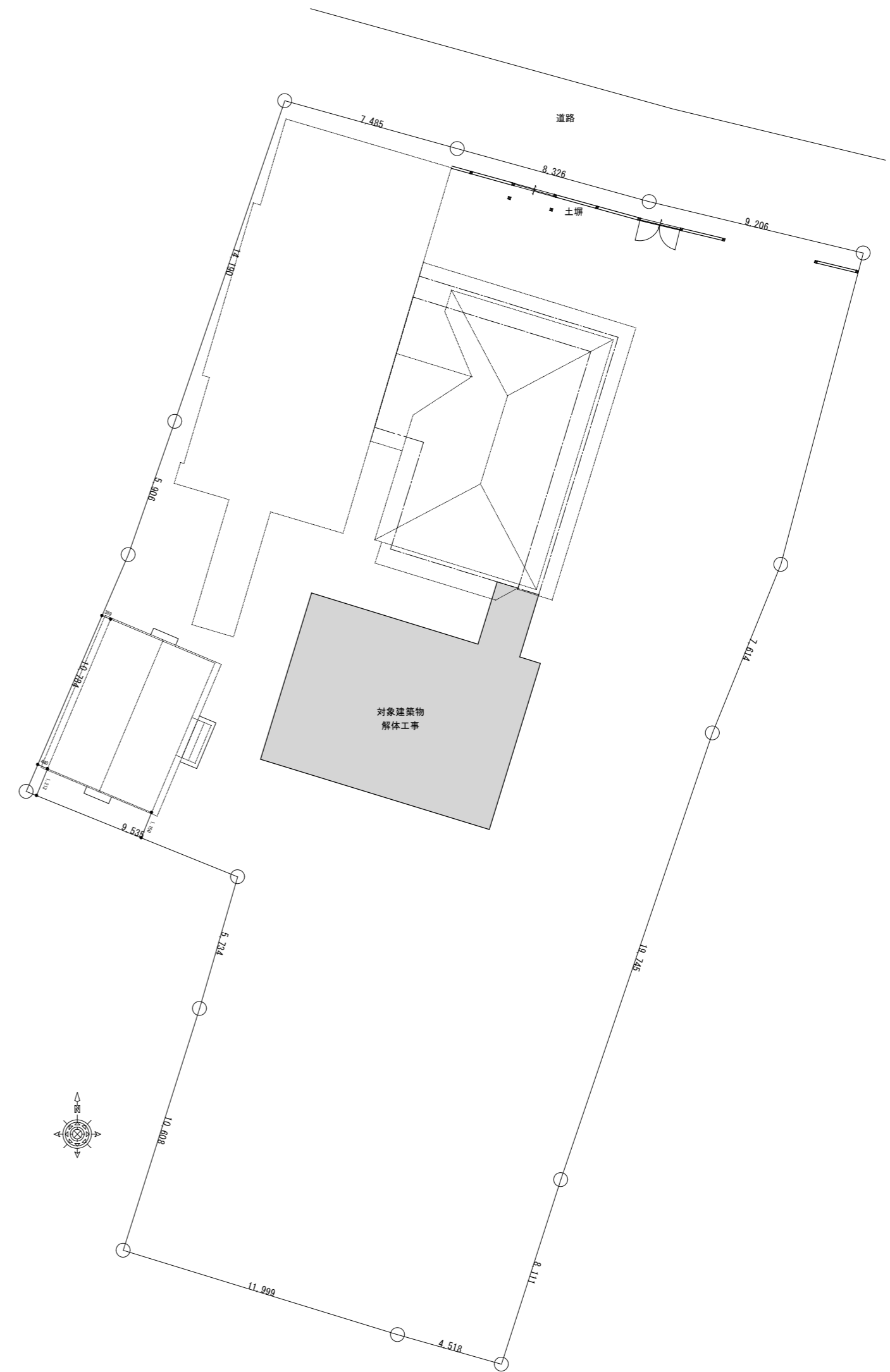
内部仕上表

名称	床	巾木	壁	廻り縁	天井	天井高	備考
洋室1	フロアー合板 t=6 合板 t=12	木製幅木 H60	プリント合板 t=9	木製 30*30	テックス t=9	2400	
洋室2	フロアー合板 t=6 合板 t=12	木製幅木 H60	プリント合板 t=9	木製 30*30	テックス t=9	2400	
和室	合板 t=12mm タタミ	畳寄せ H60	クロスボード t=9	木製 45*45	杉板 t=9	2360	
台所	フロアー合板 t=6 合板 t=12	木製幅木 H60	プリント合板 t=9	木製 30*30	テックス t=9	2400	
土間	土間コンクリート	モルタル H350	クロスボード t=9	木製 30*30	クロスボード t=6	2750	
浴室	磁器質タイル	磁器質タイル H100	壁 磁器質タイルH830 化粧合板	木製 30*30	化粧合板	2500	
洗面所	フロアー合板 t=6 合板 t=12	木製幅木 H60	プリント合板 t=9	木製 30*30	テックス t=9	2400	
トイレ	合板 t=12mm じゅうたん	木製幅木 H60	クロスボード t=9	木製 30*30	クロスボード t=6	2310	
廊下	フロアー合板 t=6 合板 t=12	木製幅木 H60	プリント合板 t=9	木製 30*30	テックス t=9	2310	
押入	ベニヤ t=9		ベニヤ t=6		ベニヤ t=6	2360	天袋あり

設備機器

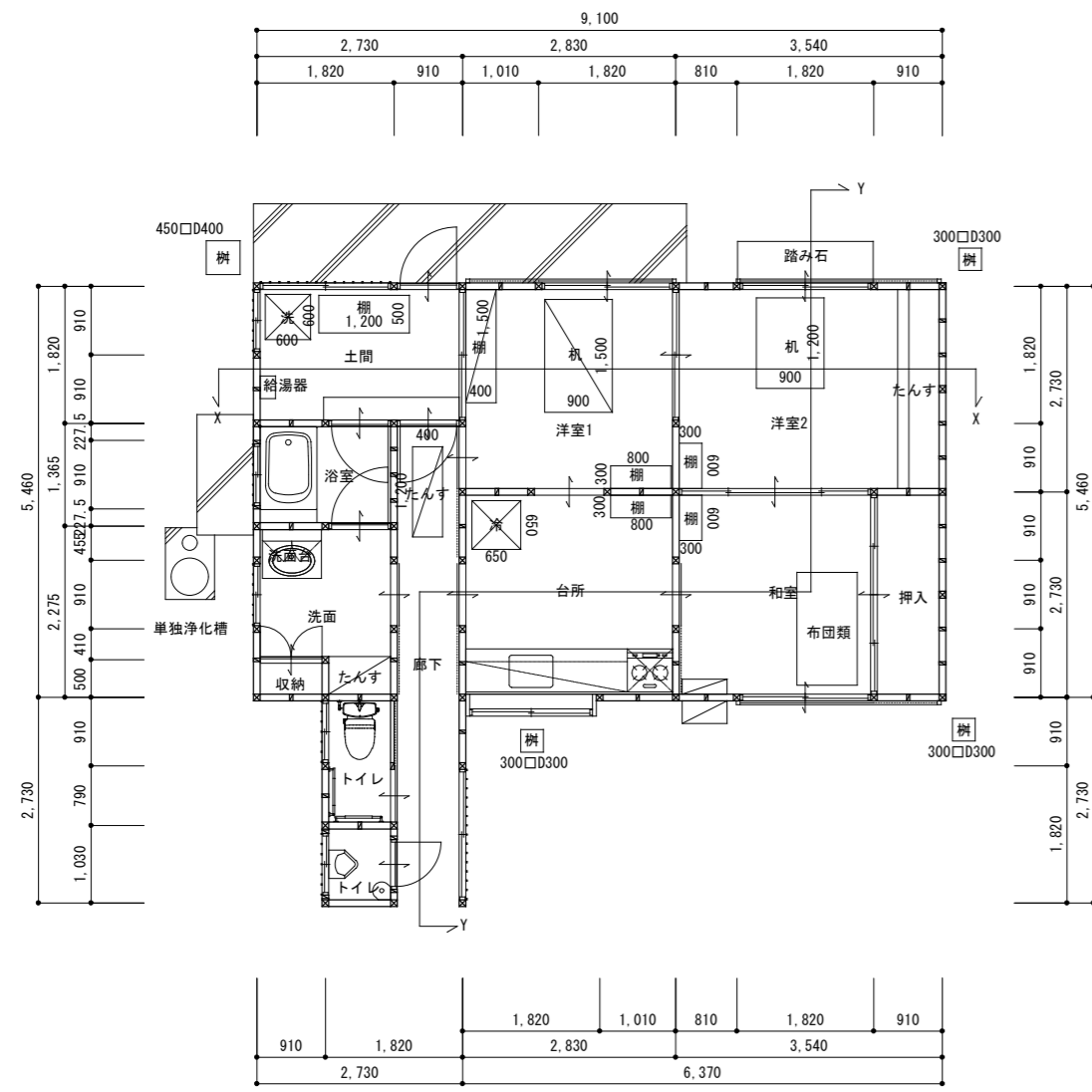
断熱仕様

名称	仕様	名称	仕様
キッチンセット	1800*600 600*600ガス台 SUS304	ガラスウール	小屋裏天井全面 t=50
浴槽	700*900 D600 SUS304		
トイレ	小便器*1、腰掛式大便器*1 (陶器)		
洗面台	750*600 (陶器)		
エアコン	和室1台、室外機共		
家具類	革箆500*1200*H1300 二個 机 900*1200*H300 机 900*1500*H800、棚700*400*H800 4個 造付 600*2500*H1800、500*800*H1800 布団類 800*1500*H600 照明器具10台、冷蔵庫650□H2000、洗濯機 600□H800		

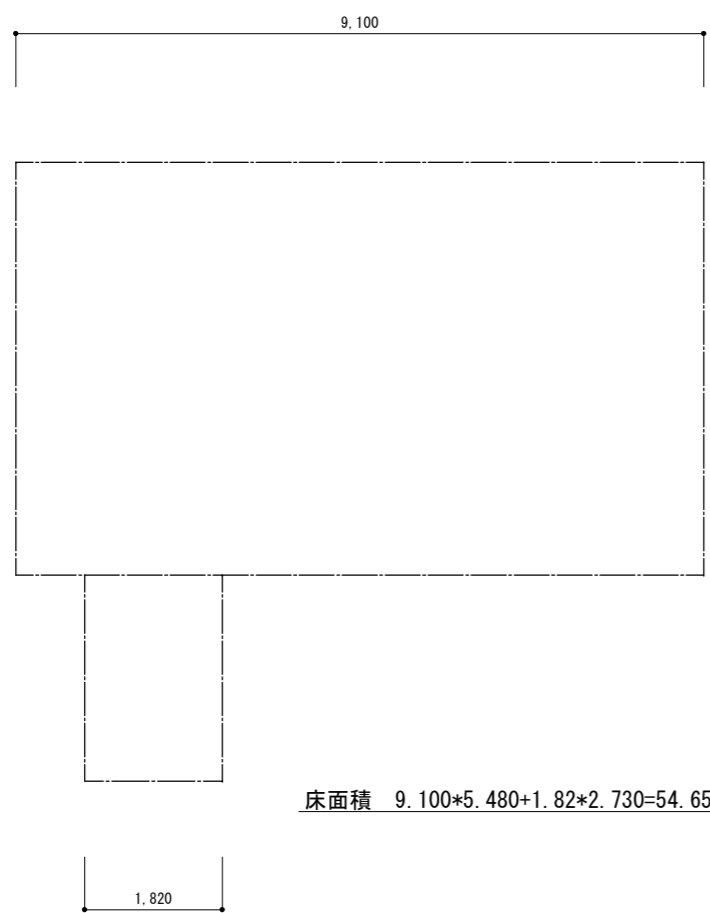


配置図 1/200



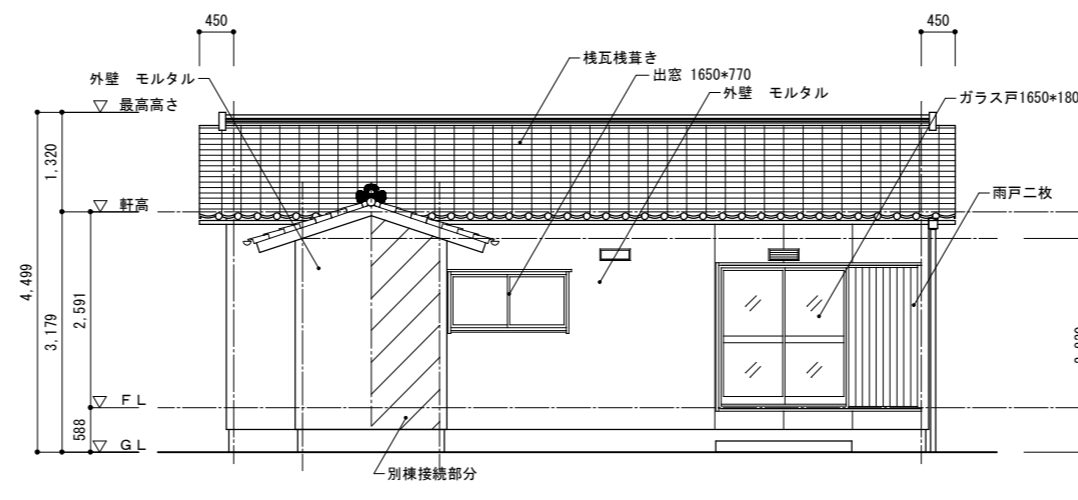


平面図 1/100

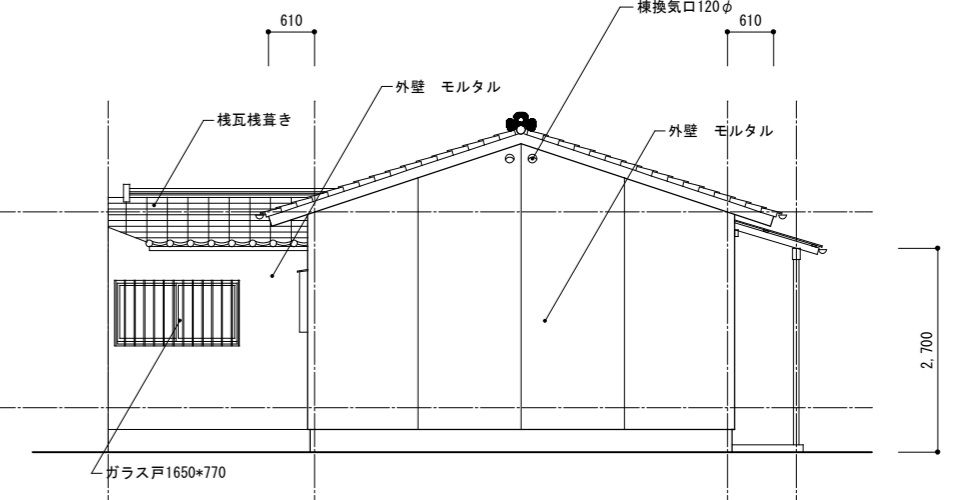


求積図 1/100

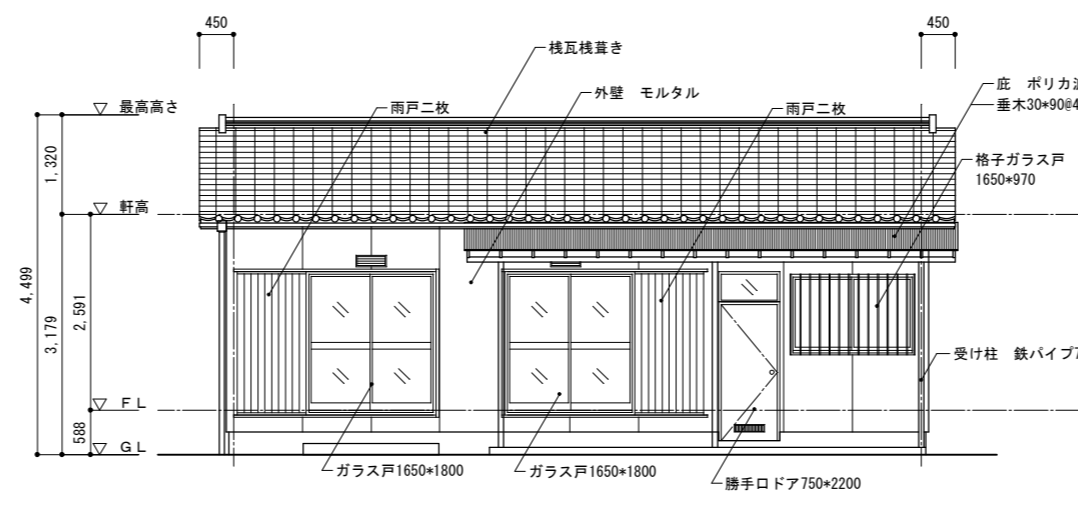
床面積 9,100\*5,480+1,82\*2,730=54.65㎡



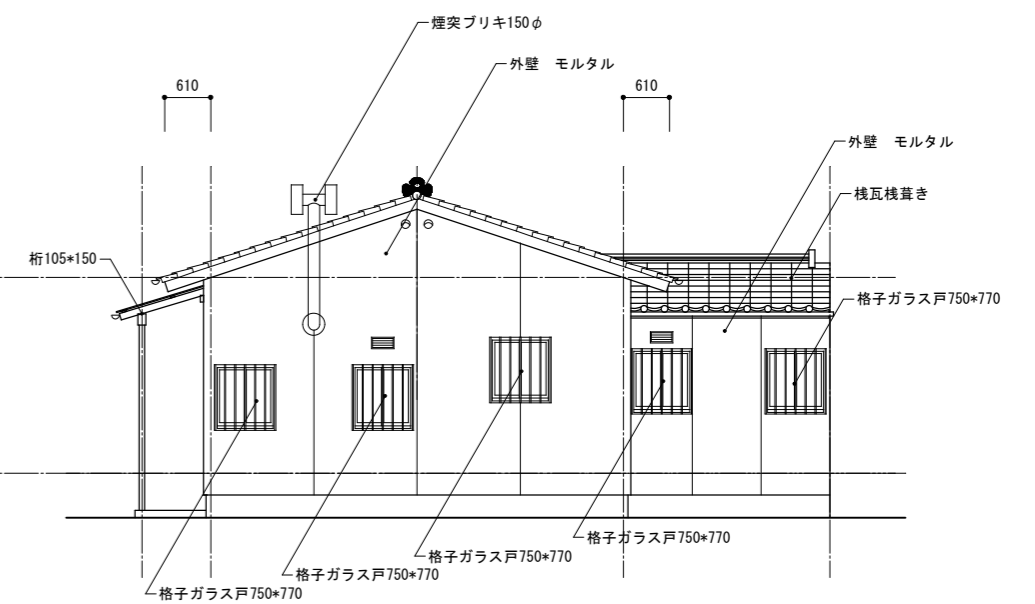
北立面図 1/100



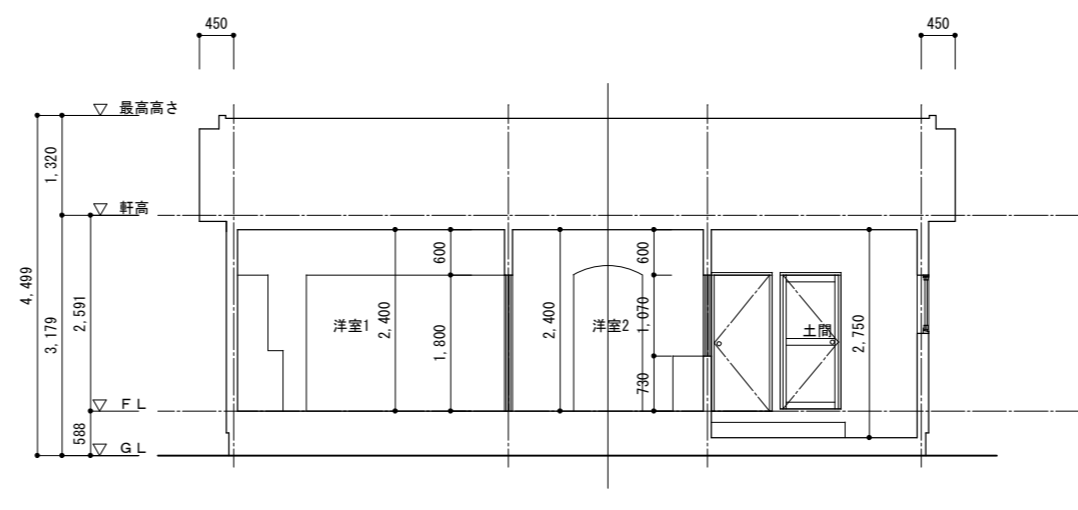
西立面図 1/100



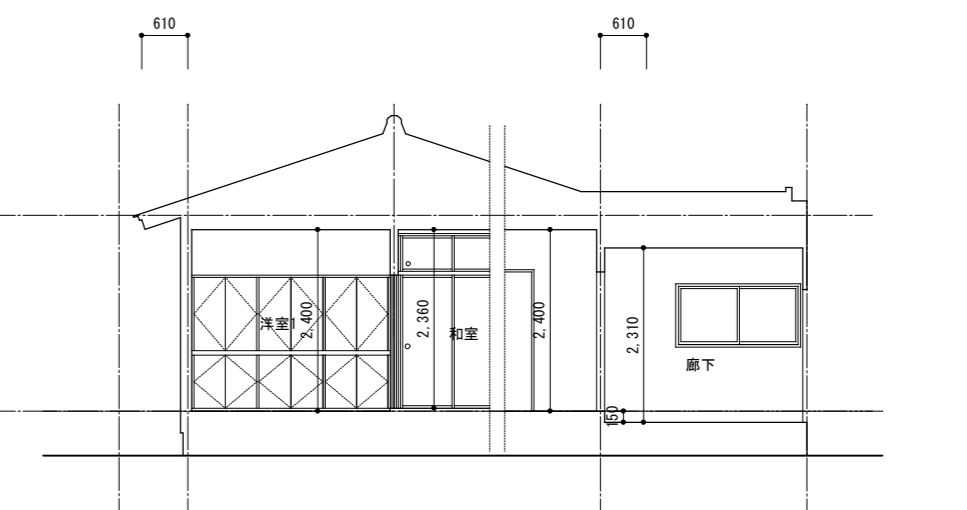
南立面図 1/100



東立面図 1/100

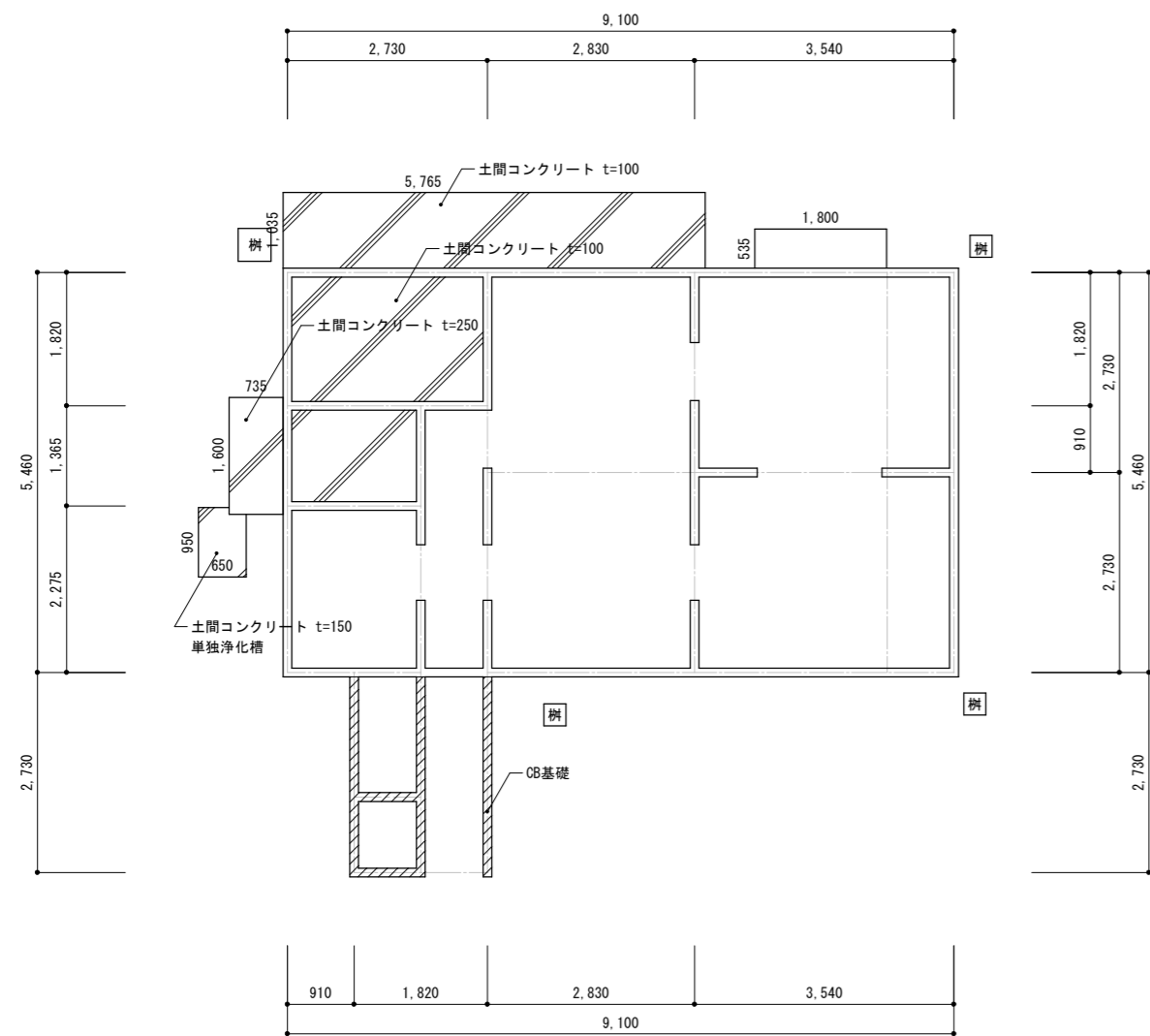


X-X断面図 1/100

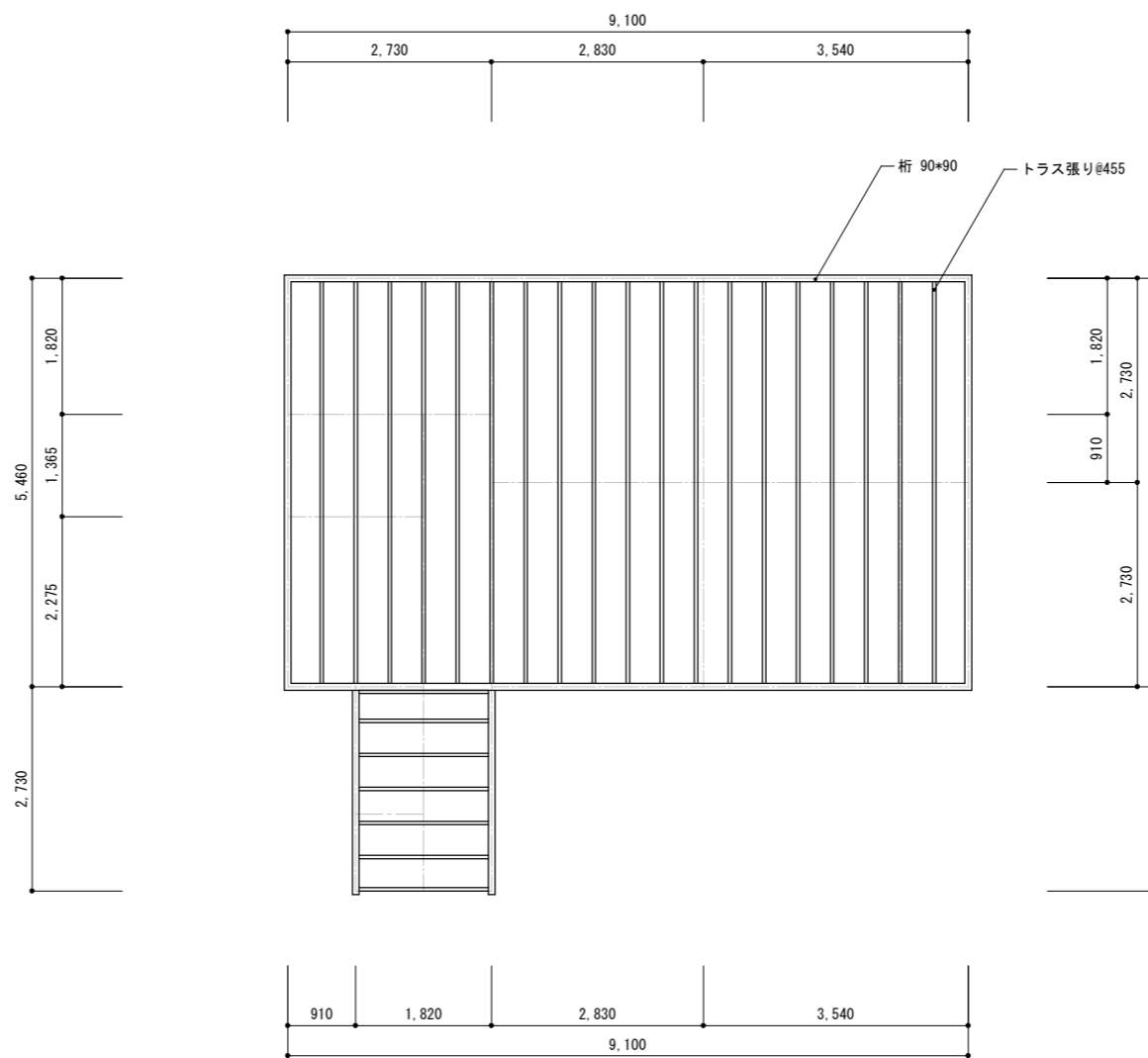


Y-Y断面図 1/100

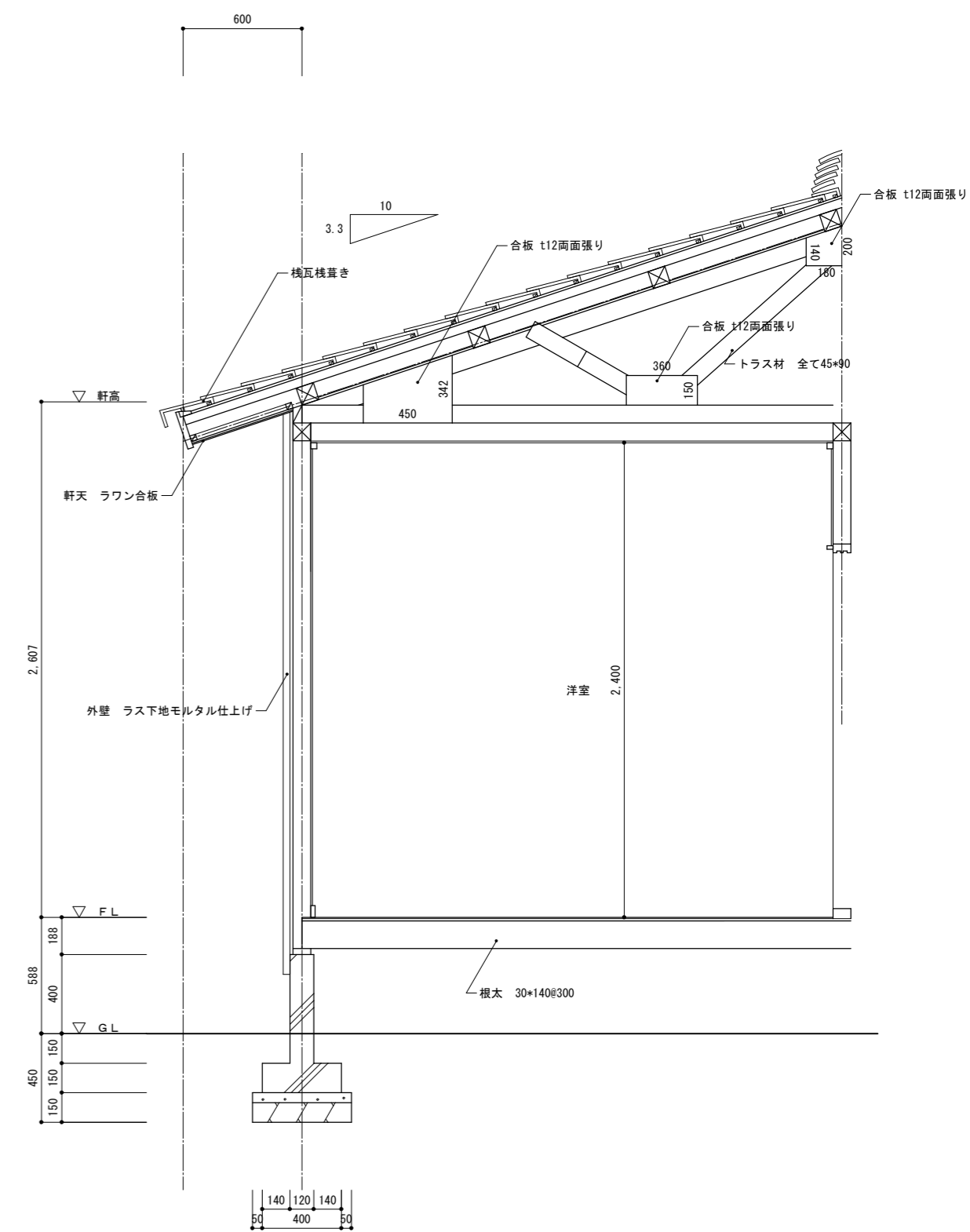
<p>物件名/Title  <b>関の山車会館伝承活動棟及び          展示棟改修工事</b></p>	<p>亀山市市民文化部          文化振興局まちなみ文化財室          〒519-1192 三重県亀山市関町木崎919-1 TEL 0595-96-1218</p>	<p>図面名解体部分          平面図, 立面図, 断面図 1/100          平成28年度</p>	<p>メモ          A3 1/50 ≒ 1/70          1/100 ≒ 1/150</p>	<p>設計</p>	<p>図面番号          P-25</p>
---	--	---	--	-----------	-------------------------------



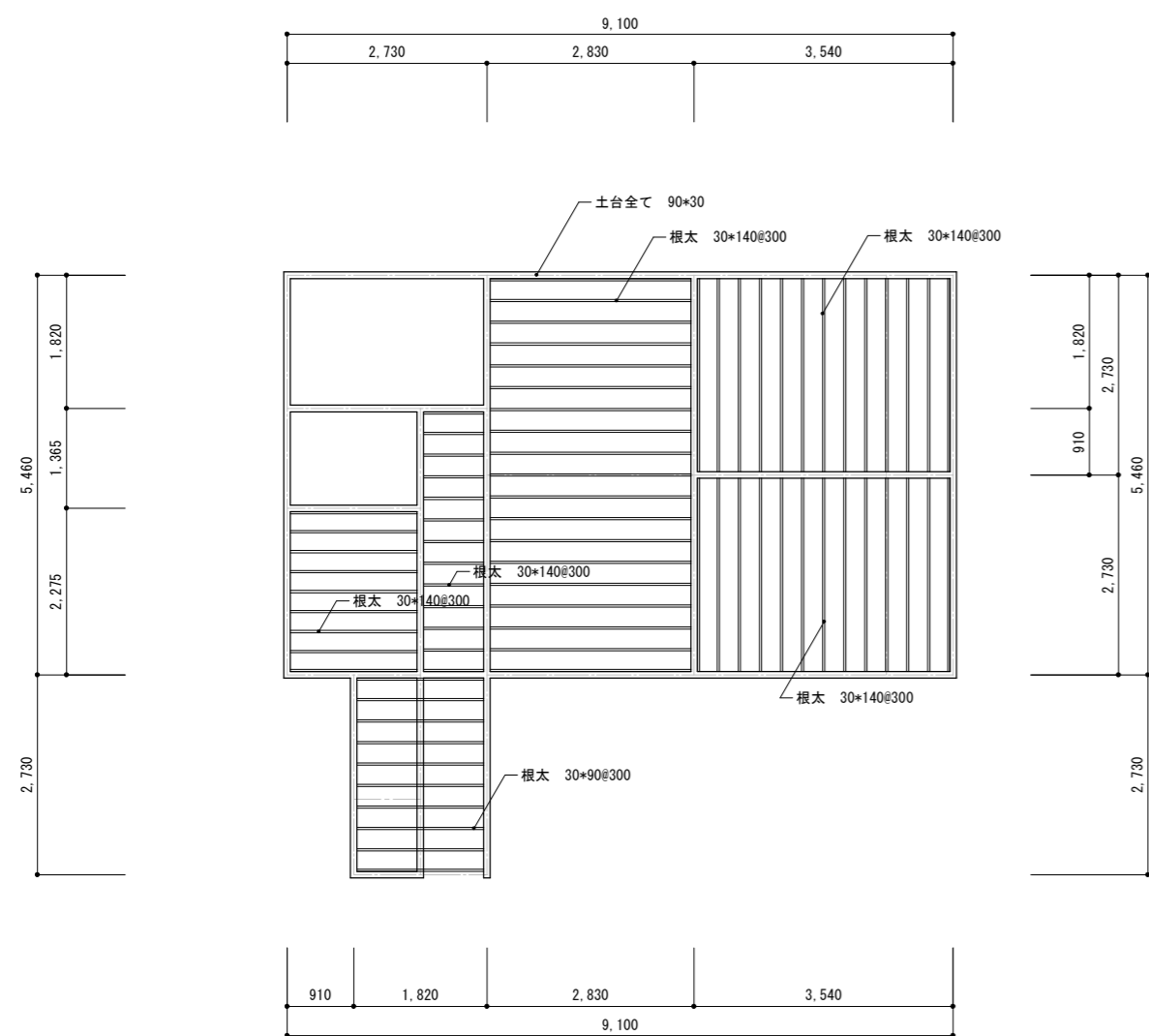
基礎伏図 1/100



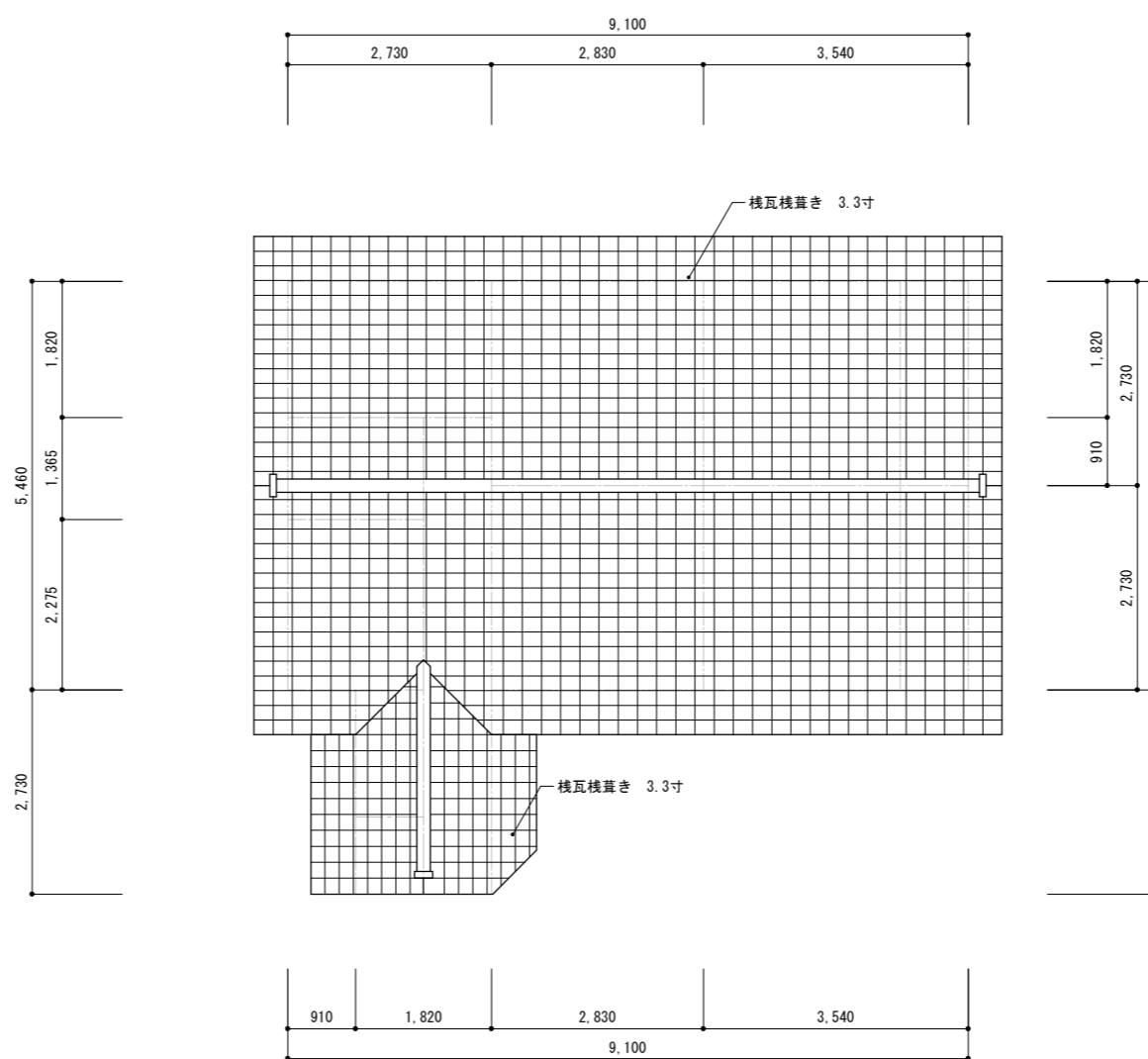
小屋伏図 1/100



断面詳細図 1/30



床伏図 1/100



屋根伏図 1/100

物件名/Title  
**関の山車会館伝承活動棟及び  
 展示棟改修工事**

亀山市民文化局  
 文化振興局まちなみ文化財室  
 〒519-1192 三重県亀山市関町木崎919-1 TEL 0595-96-1218

図面名解体部分  
**各種伏図 断面詳細図**  
 平成28年度

メモ  
 A3 1/50 ≒ 1/70  
 1/100 ≒ 1/150

設計

図面番号  
 P-26

工事特記仕様書	
I. 工事名	関の山車会館伝承活動棟及び展示棟改修工事
II. 工事概要	
1. 工事場所	三重県亀山市関町 木崎地内
2. 敷地面積	1091.48㎡
3. 工事内容	改修工事、解体工事
棟名称	伝承活動棟、展示棟
構造	木造平家建、土蔵造り
建築面積	87.60㎡、28.86㎡ 計 116.46㎡
延床面積	70.27㎡、28.86㎡ 計 99.13㎡
工事項目	建築工事
III. 建築工事仕様	
1. 共通仕様	
図面及び特記仕様書に記載されていない事項は、全て国土交通省大臣官房官庁営繕部制定の「公共建築木造工事標準仕様書(平成28年版)」(以下「木造標準仕」という。)&及び公共建築工事標準仕様書(「建築工事編」平成28年度版)(以下、標準仕様書という。)、公共建築改修工事標準仕様書(「建築工事編」築工事編」平成28年度版)(以下、改修標準仕様書という。))による。	
2. 特記仕様	
1) 項目は、番号に○印の付いたものを適用する。	
2) 特記事項は、○印の付いたものを適用する。 ○印の付かない場合は、※印の付いたものを適用する。 特記事項に記載される内容が複数ある事項については○印の付いたものを適用し※印の付いたものは適用しない。 使用材料等で、複数の材料に○印が付いたものは図面による。	
3) 項目に記載の( )内番号は標準仕様書の該当項目、図又は表を示す。	

章	項目	特記事項
①	適用基準等	※ 本特記事項に個別の記載の適用基準に加え、以下の基準等を適用する。 ※ 建築工事標準詳細図 (平成28年版)
②	工事実績情報の登録等 (1.1.4)	○ 請負者は、受注時において工事請負代金額が、500万円の工事について、(財)日本建設情報総合センター工事実績情報サービス(以下「JACIC」)が運営する工事実績情報サービス(CORINS)に、「CORINS入カシステム」により当該工事に係るデータ登録を行わなければならない。 データ登録は、受注時に工事実績情報として「工事カルテ」を作成し、監督員の確認を受けたうえ、契約締結後10日以内にJACICに対し登録申請を行い、JACICから「工事カルテ受領書」が請負者に届いた際には、その写しを直ちに監督員に提出しなければならない。 なお、工事請負代金額が2500万円以上の工事の場合は、受注時に加えて、変更及び完成時においても同様に「工事カルテ」を作成し、監督員の確認を受けたうえ、登録内容の変更時若しくは、変更契約締結後10日以内に、完成時若しくは、工事完成後10日以内にJACICに登録申請しなければならない。 なお、変更時と完成時の間が10日に満たない場合は、変更時の提出を省略できるものとする。 ただし、期間には土曜日、日曜日、国民の祝日に関する法律に規定する国民の祝日等は含まない。
③	発生材の処理等 (1.3.8)	○ 請負者は、下請負に付する場合は、別に定める三重県建設工事執行規則施工に關し、必要な書類に様式を定める要綱に従い、部分下請通知書(第9号様式)を監督員に提出しなければならない。 ○ 請負者は、工事を施工するための締結した下請契約の請負代金額(当該下請契約が2以上ある時は、それらの金額の総額)が4,500万円以上になるとき施工体制台帳を作成し、工事現場に備えと共に、別に定める様式により、監督員に提出しなければならない。 ○ 請負者は、各下請負者の施工の分担関係を表示した施工体系図を作成し、工事現場の見やすい場所と公眾の見やすい場所に掲げなければならない。また、請負者は、施工体系図を別に定める様式により監督員に提出しなければならない。 ・ 引渡しを要するもの( ) ・ 特別管理産業廃棄物 ※有( ) 処理方法( ) ・ 現場において再利用を図るもの( ) ・ 再生資材の利用を図るもの ○ アスファルトコンクリート塊 ○ セメントコンクリート塊 ・ 建設発生木材 ・ 引渡しを要するもの、再生資源の利用を図るものについては調書作成し、監督員へ提出すること。 ○ 引渡しを要しないもの、再生資源化を図るもの以外のものは、全て構外に搬出し、建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律、資源の有効な利用の促進に関する法律、産業廃棄物の処理及び清掃に関する法律、その他関係法令若しくは、「建設副産物適正処理推進要綱」に従い適切処理し、監督員に報告すること。 (マニフェストA、B2、D票を提示し、E票は、写しを提出すること。)

4 建設副産物情報交換システムの利用	※ 工事は受注時において延べ面積が 500m2以上の工事については、は、工事着工前に「再生資源利用計画書」及び「再生資源利用促進計画書」を監督員に提出すること。 また、工事完了後にはJACICが運用する「建設副産物情報交換システム」へ実績報告を行うこと。																																			
⑤ 三重県産業廃棄物税	※ 本工事は産業廃棄物税相当分が計上されていないため、請負者が課税対象となった場合には完成年度の翌年度の 4月1日から 8月31日までの間に別に定める様式に産業廃棄物税納付証明書添付して当該工事の発注者に対して支払請求を行うことができる。なお、この期間越えて請求することはできない。また、産業廃棄物処理集計表を(マニフェストの数量の集計)を越えて請求することはできない。																																			
6 概成工期	※ 建築物等の使用を想定して総合試運転調整を行ううえで、関連工事を含めた各工事が支障のない状態にまで完了していること。																																			
7 電気保安技術者 (1.3.3)	※ 適用する																																			
⑧ 技能士 (1.5.2)	※ 職種別に可能なものについては積極的に活用すること。																																			
⑨ 建築材料等	※ 本工事に使用する建築材料等は、設計図書に定める品質及び性能を有する新品とするほか国土交通省大臣官房官庁営繕部監修「建築材料・設備機材等品質性能評価事業 建築材料等評価名簿」及び別記記載の資材及び見積メーカー(参考)又はこれらと同等とする。品質が求められる水準以上であれば、県内生産品の優先使用に努めること。 また、建設工事で得られた再生資源の活用はもちろんのこと、他産業の廃棄物で得られた再生資源についても利用促進を図るものとし、「みえ・グリーン購入基本指針」に基づく環境配慮を行うこと。 (同指針に基づき、木材を使用する場合において、原料として使用される原木は、県産間伐材、林地残材又は小径木等とするか、又はその伐採にあたって生産された国における森林に関する法令に照らして合法な木材とすること。) ※ 本工事に使用する木材は、原則として亀山市内の森林から産出された「地域材」を使用し、調達できない場合は県産材の順に利用するものとする。 ※ 亀山市で生育及び伐採された原木(以下「亀山市産材」)が多く活用され、所定の品質が確保されることを目的とする。(「三重の木認証材」) ※ 請負者(木材供給業者)は、建築物及び工作物に使用する木材について、設計図書に特別の定めがある場合を除き、「亀山市産材」を調達するものとする。 ※ 請負者(木材供給業者)は、「亀山市産材」以外の木材を調達しなければならない場合は、その木材の調達理由が明確に判る資料を提出して、監督員とその使用について協議し承諾を得るものとする。 ※ 合板、木質系フローリング、構造用パネル、集成材、単板積層材、MDF、パーティクルボード、その他の木質建材、ユリア樹脂及び仕上げ塗材は、ホルムアルデヒドを発生しないか、発散の少ないものとする。 保温材、緩衝材、断熱材はホルムアルデヒド及びスチレンを発生しないか、発散の少ないものとする。 接着剤は、フタル酸ジ-n-ブチル及びフタル酸ジ-n-エチルヘキシルを含有しない難揮発性の可塑性材料を使用し、ホルムアルデヒド、アセトアルデヒド、トルエン、キシレン、エチルベンゼンを発生しないか、発散が少ないものとする。 塗料は、ホルムアルデヒド、トルエン、キシレン、エチルベンゼンを発生しないか、発散が少ないものとする。 これらの建築材料を使用して作られた家具、書架、実験台、その他什器等は、ホルムアルデヒドを発生しないか、発散の少ないものとする。																																			
10 リサイクル認定製品の利用	※ 本工事は三重県リサイクル製品利用推進条例に基づき性能、品質、数量、価格等に考慮し、優先的に認定製品を使用すること。入手困難な場合は監督員と協議すること。																																			
⑪ 施工中の安全管理	※ 接着剤及び塗料の塗布にあたっては、使用方法及び塗布料を十分に管理し、適切な乾燥時間をとるものとする。また、施工時、施工後の通風、換気を十分にを行い、室内に発生した化学物質等を室外へ放出させること。 ※ 測定物質(○で示したものとする。)																																			
12 室内空気中の化学物質の濃度測定	<table border="1"> <thead> <tr> <th>適用</th> <th>ホルムアルデヒド</th> <th>トルエン</th> <th>キシレン</th> <th>エチルベンゼン</th> <th>スチレン</th> <th>パラジクロロベンゼン</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>施設用途</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>学校、教育施設</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>住宅</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> </tbody> </table> ※ 測定箇所(※ 図示 ) ※ 測定方法(※ パッシブ法 ・ アクティブ法 ) ※ 試料は、内装工事完了から2週間以上の通風換気を行い、また、換気を行いながら空気調和を行う設備がある場合は、設備の試運転が終了してから採取することとし、困難な場合は監督員と協議すること。 ※ 報告書提出部数 2部	適用	ホルムアルデヒド	トルエン	キシレン	エチルベンゼン	スチレン	パラジクロロベンゼン	施設用途	○	○	○	○	○	○	学校、教育施設	○	○	○	○	○	○	住宅	○	○	○	○	○	○	その他	○	○	○	○	○	○
適用	ホルムアルデヒド	トルエン	キシレン	エチルベンゼン	スチレン	パラジクロロベンゼン																														
施設用途	○	○	○	○	○	○																														
学校、教育施設	○	○	○	○	○	○																														
住宅	○	○	○	○	○	○																														
その他	○	○	○	○	○	○																														

⑬ 特別な材料の工法	※ 標準仕様書に記載されていない特別な材料の工法は当該製品の指定工法による。
⑭ 騒音・振動の防止	※ 低騒音型・低振動型建設機械の指定に関する規定に基づき指定された建設機械を使用する。
⑮ 排出ガス対策建設機械の使用	※ 排出ガス対策型建設機械指定要領に基づき指定された排出ガス対策型建設機械を使用する。
⑯ 工事写真	※ 工事写真の撮り方/建築、及び同/建築設備に従い撮影する。  ※ 電子納品とし、次のものを提出する。 ※ CD 部数は「19 電子納品」を参照 ※ 全写真のサルネームを印刷したもの(A4版用紙) 1部 ※ 代表的写真を抽出し、L版相当サイズ(A4版用紙に1ページあたり3枚)で印刷したもの 1部
⑰ 完成図等	※ 作成する(※ 完成図 ・ 保全に関する資料 ) ※ 完成図作図範囲(配置図、平面図、立面図、断面図、仕上表等)  なお、完成図の著作権にかかるとして使用権は発注者に移譲するものとする。 ○ CADによる作成(※ 要 ・ 不要) ただし、作成できない場合は監督員との協議による。 ○ CADによる提出(※ 要 ・ 不要) ただし、提出できない場合は監督員との協議による。
⑱ 完成写真	※ デジタルカメラで撮影し、全てL版相当サイズで印刷する。(A4版用紙に1ページあたり3枚) ○ アルバム 1部 (大きさ 35mm×290mm程度) ※ 箇所数は 外観4面 各室2面 程度とする。 規定の箇所数が確保できない場合には、監督員と協議すること。
⑲ 電子納品	※ 工事写真は、「営繕工事に係る電子納品マニュアル(デジタル工事写真編)」等に基づき電子媒体も提出すること。 (提出部数 ※ 2部 ・ 部) ※ 工事完成図書は、「営繕工事に係る電子納品マニュアル(工事完成図書編)」に基づき電子媒体も提出すること。 (提出部数 ※ 2部 ・ 部)
⑳ 設備工事との取合い	施工範囲 ※ 図示した鉄筋コンクリート部の貫通孔、開口部の補強 ※ 図示した壁、天井の仕上材、下地材の切り込み及び補強 ※ 駆動装置又は電動建具等による建具等の2次側配管配線及び操作スイッチ施工図 ※ 設備機器の位置、取合い等の検討できる施工図を提出して、監督員の承諾を受けること。
21 設計GL	※ 図示のベンチマーク(B.M) ・既設渡り廊下 FL=-100 (現状地盤は B.M mm)
㉑ 養生その他	工事施工に際し既存部分を汚損又は損傷した場合は、構造・仕上げ共、既存ならぬ補修すること。
㉒ 事故報告	工事施工中に事故が発生した場合には、直ちに監督員に通報するとともに、事故発生報告書(三重県公共工事共通仕様書第13号様式)を監督員に速やかに提出すること。 また、事故発生後の措置について監督員と協議を行うとともに、当該事故に係る状況聴取、調査、検証等に協力すること。
24 調査協力	受注者は、発注者が行う生コンクリートに関する調査に協力すること。 ※ 調査内容については、購入先、購入価格、資材の搬入と施工に条件に関すること等。詳細は監督員と別途協議によるものとする。
㉓ 市内企業優先使用	本工事に於いて、下請け契約を締結する場合には、当該契約の相手方を亀山市内に事業所(建設業法において規定する主たる営業所を含む)を有する者の中から選定するよう努めること。
㉔ ISO14001への協力	受注者は、亀山市のISO14001に基づく環境保全活動に協力するものとする。詳細は監督員と別途協議するものとする。
㉕ 工法の提案 (1.5.8)	設計図書に定められた工法以外で所要の品質及び性能の確保が可能な工法並びに環境の保全に有効な工法の提案がある場合は、監督職員と協議する。
㉖ 提出書類	監督員より別途指示するものとする。

②	① 足場 (2.2.4)	※ 枠組足場を設ける場合は、「手すり先行工法に関するガイドライン(厚生 労働省平成15年4月策定)」により、設置については「手すり先行工法による足場の組立て等の基準」による働きやすい安心感のある足場とし、二段手すりと巾木の機能を有する部材をあらかじめ備えられた手すり先行専用足場とするか、または、改善措置機材を用いて手すり先行専用足場と同等の機能を確保するものとする。																																				
設	2 監督職員事務所 (2.3.1)	※ 設置する監督職員事務所の規模 (単位:㎡) <table border="1"> <thead> <tr> <th>規模</th> <th>※</th> <th>.</th> <th>.</th> <th>.</th> <th>.</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>面積</td> <td>(10程度)</td> <td>(20程度)</td> <td>(35程度)</td> <td>(65程度)</td> <td>(100程度)</td> </tr> </tbody> </table> 監督職員事務所の仕上げ <table border="1"> <thead> <tr> <th>部位等</th> <th>仕 上 げ</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>床</td> <td>合板張り 又は ビニール床シート張り</td> </tr> <tr> <td>内壁、天井</td> <td>合板 又は せっこうボード張り、合成樹脂エマルジョン塗</td> </tr> <tr> <td>屋根</td> <td>溶融亜鉛めっき合板張り、又は鉄板張り、調合ペイント塗り</td> </tr> </tbody> </table>	規模	※	.	.	.	.	面積	(10程度)	(20程度)	(35程度)	(65程度)	(100程度)	部位等	仕 上 げ	床	合板張り 又は ビニール床シート張り	内壁、天井	合板 又は せっこうボード張り、合成樹脂エマルジョン塗	屋根	溶融亜鉛めっき合板張り、又は鉄板張り、調合ペイント塗り																
規模	※	.	.	.	.																																	
面積	(10程度)	(20程度)	(35程度)	(65程度)	(100程度)																																	
部位等	仕 上 げ																																					
床	合板張り 又は ビニール床シート張り																																					
内壁、天井	合板 又は せっこうボード張り、合成樹脂エマルジョン塗																																					
屋根	溶融亜鉛めっき合板張り、又は鉄板張り、調合ペイント塗り																																					
工	3 監督職員事務所 の備品等 (2.3.1)	備品等の設置 <table border="1"> <thead> <tr> <th>種類</th> <th>机・いす</th> <th>書棚</th> <th>黒板</th> <th>掛時計</th> <th>温度計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>数量</td> <td>組</td> <td>台</td> <td>個</td> <td>個</td> <td>個</td> </tr> <tr> <th>種類</th> <th>長ぐつ</th> <th>雨がっぱ</th> <th>保護帽</th> <th>懐中電灯</th> <th>衣類ロッカー</th> </tr> <tr> <td>数量</td> <td>足</td> <td>着</td> <td>個</td> <td>個</td> <td>台</td> </tr> <tr> <th>種類</th> <th>消火器</th> <th>湯沸器</th> <th>掃除具</th> <th>請負者加入電話機</th> <th>冷暖房機器</th> </tr> <tr> <td>数量</td> <td>個</td> <td>台</td> <td>個</td> <td>台</td> <td>台</td> </tr> </tbody> </table> 構内既存の施設 ・ 利用できる ※ 利用できない  構内既存の施設 ・ 利用できる( ・ 有償 ・ 無償) ※ 利用できない  構内既存の施設 ・ 利用できる( ・ 有償 ・ 無償) ※ 利用できない	種類	机・いす	書棚	黒板	掛時計	温度計	数量	組	台	個	個	個	種類	長ぐつ	雨がっぱ	保護帽	懐中電灯	衣類ロッカー	数量	足	着	個	個	台	種類	消火器	湯沸器	掃除具	請負者加入電話機	冷暖房機器	数量	個	台	個	台	台
種類	机・いす	書棚	黒板	掛時計	温度計																																	
数量	組	台	個	個	個																																	
種類	長ぐつ	雨がっぱ	保護帽	懐中電灯	衣類ロッカー																																	
数量	足	着	個	個	台																																	
種類	消火器	湯沸器	掃除具	請負者加入電話機	冷暖房機器																																	
数量	個	台	個	台	台																																	
事	④ 仮設便所																																					
	⑤ 工事用水																																					
	⑥ 工事用電力																																					
③	土 工 事	種別 ・ A種 ※ B種 ・ C種 ・ D種 (3.2.3)(表3.2.1)																																				
土	① 埋戻し及び盛り土																																					
・	② 建設発生土の処理	・ 自由処分 ※ 処分地指定 処分地(場内処理 ) ・ 処分地未定につき相互協議する。 暫定運搬距離 8km (3.2.5)																																				
地	業 地 業 工 事																																					
・	3 試験杭及び試験堀り	・ 試験杭 ・ 位置及び本数 ※ 図示 ※ 本 ※ 最初の ・ 試験堀 ・ 位置、形状及び箇所数 ※ 図示 ・ (4.2.2)																																				
基	4 杭の載荷試験	試験方法 ・ 鉛直載荷 ・ 水平載荷 試験の方法及び報告書の記載は、敷地調査共通仕様書による。 位置 ※ 図示 ・ 載荷荷重( kg) 報告書 ※ 提出部数 2部 (4.2.3)																																				
礎	5 地盤の載荷試験	試験方法 ※ 平板載荷 2箇所 試験の方法及び報告書の記載は、敷地調査共通仕様書による。 位置 ※ 図示 ・ 地耐力長期(fe=100kN/m2) 報告書 ※ 提出部数 2部 (4.2.4)																																				
工	4 既成コンクリート杭	・ PHC杭 ・ A種 ・ B種 ・ C種 ・ D種 ・ E種 ・ F種 ・ SC杭 ・ 1種 ・ 2種 ( ・ A種 ・ B種 ・ C種) ・ RC杭 ・ 1種 ・ 2種 ( ・ A種 ・ B種 ・ C種) ・ 上記以外の建築基準法に基づく杭 径 ・ 300 ・ 350 ・ 400 ・ 450 長さ ( ) m 先端形状 ・ 開放型 ・ 閉そく型 (4.3.2) 施工方法 ・ 打込み工法 (支持力 ) ・ 打撃工法 ・ プレポーリング併用打撃工法 (4.3.3) (掘削深さ 設計GL- m 掘削径 mm) (4.3.4) ・ セメントミルク工法(支持地盤 ) (4.3.5) ・ 特定埋込杭工法(建築基準法に基づく埋込杭工法とする。) (4.3.6) (支持地盤 )																																				
事		継手 ※ アーク溶接 ・ 無溶接継手 (工法 ) 杭頭の処理 ※ 行う ・ 行わない (4.3.7)																																				

物件名/Title  
**関の山車会館伝承活動棟及び  
 展示棟改修工事**

亀山市市民文化局  
 文化振興局まちなみ文化財室  
 〒519-1192 三重県亀山市関町木崎919-1 TEL 0595-96-1218

図面名改修  
**特記仕様書1**  
 平成28年度

メモ

設計

図面番号  
 R-01

③ 地業工事	5 鋼杭地業	<ul style="list-style-type: none"> <li>鋼管杭 ・ SKK400 ・ SKK490</li> <li>H形鋼管杭 ・ SHK400 ・ SHK400M ・ SHK490M</li> </ul> <p>径 300 ・ 350 ・ 400 ・ 450</p> <p>長さ ( ) m</p> <p>先端形状 ※ 開放形</p> <p>補強工法 ※ 補強バンド</p> <p>継手 ※ JISA5525(鋼管ぐい)</p> <p>施工方法 (支持力)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>打込み工法</li> <li>打撃工法</li> <li>プレボーリング併用打撃工法 (掘削深さ 設計GL- m 掘削径 mm)</li> <li>セメントミルク工法 (支持地盤)</li> <li>特定埋込杭工法 (建築基準法に基づく埋込杭工法とする。)</li> </ul> <p>(支持地盤)</p> <p>杭頭の処理 ※ 行う ・ 行わない</p>	(4.4.2) (表4.4.2)												
	6 場所打ちコンクリート杭地業	<p>施工方法</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>アースドリル工法</li> <li>リバース工法</li> <li>オールケーシング工法</li> <li>鋼管コンクリート杭工法</li> <li>拡底 ( ・ 行う ・ 行わない)</li> </ul> <p>鉄筋</p> <p>※ 鉄筋の種類は標準仕様書 5章2節による</p> <p>コンクリートの種別 ・ A種 ・ B種</p> <p>設計基準強度 ( ) N/mm<sup>2</sup></p> <p>セメントの種類 ※ 高炉セメントB種</p> <p>最小かぶり厚さ ※ 100</p> <p>支持地盤 ( )</p>	(4.4.3) (4.3.3) (4.3.4) (4.3.5) (4.4.5)												
	7 地盤改良	<ul style="list-style-type: none"> <li>(表層改良 浅層改良 ) 工法</li> </ul>	(4.5.4)												
	⑧ 砂及び砂利地業	<p>厚さ(mm) ※ 60 ・ 図示</p> <p>※ 仕上がりレベルを計測し、記録すること。</p>	(4.6.3)												
	⑨ 捨コンクリート地業	<p>厚さ(mm) ※ 60 ・ 50</p> <p>※ 仕上がりレベルを計測し、記録すること。</p>	(4.6.5)												
	10 床下防湿層	<p>※ ポリエチレンフィルム (厚さ ※ 0.15mm以上 )</p> <p>※ 防湿層の重ね幅、基礎梁へのみ込みは、250mm以上とする。</p>	(4.6.6)												
	基礎工事														
	⑪ 鉄筋の種類	<table border="1"> <thead> <tr> <th>鉄筋の記号</th> <th>径</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>※ SD295A</td> <td>※ D16以下</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ SD295B</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>※ SD345</td> <td>※ D19以上</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>・ 建築基準法第37条の規定に基づく認定を受けたもの</p>	鉄筋の記号	径	備考	※ SD295A	※ D16以下		・ SD295B			※ SD345	※ D19以上		(5.2.1)
	鉄筋の記号	径	備考												
	※ SD295A	※ D16以下													
・ SD295B															
※ SD345	※ D19以上														
12 溶接金網	<p>網目の形状、寸法</p> <p>鉄線の径(mm) ・ 4 ・ 5 ・ 6 ・ 10</p> <p>寸法 (mm) ・ 100×100 ・ 150×150 ・ 200×200</p>	(5.2.2)													
⑬ 継ぎ手	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>径</th> <th>部位</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>※ 重ね継手</td> <td>※ D16以下</td> <td>全て</td> </tr> <tr> <td>※ ガス圧接</td> <td>※ D19以上</td> <td>全て</td> </tr> </tbody> </table>		径	部位	※ 重ね継手	※ D16以下	全て	※ ガス圧接	※ D19以上	全て	(5.3.4)				
	径	部位													
※ 重ね継手	※ D16以下	全て													
※ ガス圧接	※ D19以上	全て													
⑭ 鉄筋のかぶり厚さ及び間隔	<p>最小かぶり厚さ(目地底から算出を行う)</p> <p>※ 木造構造関係共通事項(配筋標準図)表5.1による</p> <p>・ 図示による</p>	(5.3.5)													
15 圧接完了後の試験	<p>抜取試験方法 ※ 超音波探傷 ・ 引張試験</p>	(5.4.9)													
16 特殊な鉄筋・継手	種類	(5.5.2)													
17 杭頭補強方法	<ul style="list-style-type: none"> <li>A形 ※ B形</li> </ul>	(別図1.1)													
18 帯筋	<p>帯筋組立の形 ※ H形 ・ W-I形 ・ SP形 ・ 丸型</p>	(別図1.1)													
19 梁貫通孔補強	<p>配筋種別 ・ H( )形 ・ M( )形 ・ HM( )形</p>	(別図表7.1)													
20 荷物吊上げ用フック	<ul style="list-style-type: none"> <li>A種 ・ B種 ・ C種</li> </ul>	(別図表7.3)													

③ コンクリート工事	① コンクリートの種類	<ul style="list-style-type: none"> <li>普通コンクリート ・ 軽量コンクリート</li> </ul> <p>※ I類 ・ II類</p>	(6.2.1)												
	① 普通コンクリートの強度・スランプ	<table border="1"> <thead> <tr> <th>設計基準強度 F<sub>c</sub></th> <th>適用箇所</th> <th>スランプ</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>21 (N/mm<sup>2</sup>)</td> <td>基礎 躯体</td> <td>※ 18</td> </tr> <tr> <td>18 (N/mm<sup>2</sup>)</td> <td>土間 捨て</td> <td>※ 18</td> </tr> <tr> <td>(N/mm<sup>2</sup>)</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	設計基準強度 F <sub>c</sub>	適用箇所	スランプ	21 (N/mm <sup>2</sup> )	基礎 躯体	※ 18	18 (N/mm <sup>2</sup> )	土間 捨て	※ 18	(N/mm <sup>2</sup> )			(6.2.2) (6.2.4)
	設計基準強度 F <sub>c</sub>	適用箇所	スランプ												
	21 (N/mm <sup>2</sup> )	基礎 躯体	※ 18												
	18 (N/mm <sup>2</sup> )	土間 捨て	※ 18												
	(N/mm <sup>2</sup> )														
	② コンクリートの仕上り	<p>合板せき板を用いる場合の打放し仕上げの種類</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>A種 ⊖ B種 ・ C種</li> </ul>	(6.2.5)												
	③ セメント	<p>種類</p> <p>※ 普通ポルトランドセメント又は混合セメントA種</p>	(6.3.2) (表6.3.2)												
	④ 型枠	<p>材料</p> <p>※ 複合合板 (厚さ ※ 12 ( ) )</p>	(6.8.3)												
	5 コンクリートの強度試験	<p>圧縮強度試験の供試体の材齢及び養生方法</p> <p>※ 材齢28日 ( ※ 標準養生 ( ) )</p> <p>※ 材齢28日 ( ※ 現場水中養生 ( ) )</p> <p>・ 型枠脱型用 ( ※ 現場水中養生 ( ) )</p> <p>・ ( ( ) )</p>	(6.9.3) (表6.9.2)												
6 軽量コンクリート	<p>種別 ・ 1類 ・ 2類</p>	(6.10.1) (表6.10.1)													
⑦ 無筋コンクリート	<p>適用箇所 標準仕様書 6.14.1 による</p> <p>・ 上記以外の適用箇所 ( )</p> <p>設計基準強度 ※ 21 (N/mm<sup>2</sup>) ・ (N/mm<sup>2</sup>)</p> <p>スランプ ※ 15cm ・ 18cm</p>	(6.14.1)													

④ 木造工事	木材部位別材料(構造用集成材)															
	規格	使用部位	寸法			材料の種類	樹種		化粧薄板厚	強度等級	材面の品質	接着性能	曲げ特性	防腐・防蟻処理	その他(含水率)	
			巾	成	長さ		心材	化粧								
	集成材の日本農林規格の構造用集成材の規格															
木材部位別材料(構造材)																
種類	規格	使用部位	寸法			材料の種類	樹種	強度等級		含水率	仕上げ	防腐・防蟻処理	その他			
			巾	成	長さ			目視	機械							
構造用製材	製材の日本農林規格の目視等級区分構造用製材の規格又は機械等級区分構造用製材の規格	土台	105	90	図示	製材	松	E90	特一	SD20	C種	現場塗布防蟻剤				
		土台	120	120	図示	製材	松	E90	特一	SD20	C種	現場塗布防蟻剤				
		柱	105	105	図示	製材	松	E70	特一	SD20	B種	現場塗布防蟻剤				
		柱	105	105	図示	製材	松	E70	特一	SD20	B種	現場塗布防蟻剤				
		柱	90φ	—	図示	製材	松	E70	無節	SD20	B種	現場塗布防蟻剤				
		柱	120	120	図示	製材	松	E70	特一	SD20	B種	現場塗布防蟻剤				
		梁	135φ	—	図示	製材	松	E70	特一	SD20	B種	現場塗布防蟻剤				
		梁	135φ	—	図示	製材	松	E70	特一	SD20	B種	現場塗布防蟻剤				
		梁	120	180	図示	製材	松	E70	特一	SD20	B種	現場塗布防蟻剤				
		梁	150φ	—	図示	製材	松	E70	特一	SD20	B種	現場塗布防蟻剤				
		大引	105	150	図示	製材	松	E70	特一	SD20	C種	現場塗布防蟻剤				
		大引	90φ	—	図示	製材	松	E70	特一	SD20	B種	現場塗布防蟻剤				
		大引	105	105	図示	製材	松	E70	特一	SD20	C種	現場塗布防蟻剤				
		束	90	90	図示	製材	松	E70	特一	SD20	C種	現場塗布防蟻剤				
		雲筋違	90	30	図示	製材	松	E70	特一	SD20	C種	現場塗布防蟻剤				
下地用製材	製材の日本農林規格の下地用製材の規格															
木材部位別材料(造作材)																
種類	規格	使用部位	寸法			材料の種類	樹種	化粧等級	含水率	仕上げ	防腐・防蟻処理	その他				
			巾	成	長さ											
構造用製材	製材の日本農林規格の目視等級区分構造用製材の規格又は機械等級区分構造用製材の規格	天井板	300	21	図示	製材	松	上小	15%以下	B種						
		天井板	240	9	図示	製材	杉	上小	15%以下	B種						
		竿縁	30	30	図示	製材	杉	上小	15%以下	B種						
		廻り縁	30	30	図示	製材	杉	上小	15%以下	B種						
		縁甲板	105	15	図示	製材	松	上小	15%以下	B種						
		上り樫	105	140	図示	製材	松	上小	15%以下	B種						
		敷居	105	50	図示	製材	松	上小	15%以下	B種						
		一筋敷居	45	50	図示	製材	松	上小	15%以下	B種						
		一筋鴨居	45	50	図示	製材	松	上小	15%以下	B種						
		付け鴨居	15	50	図示	製材	松	上小	15%以下	B種						
		床の間地板	455	30	図示	製材	ケヤキ	上小	15%以下	B種						
		けこみ板	240	24	図示	製材	杉	上小	15%以下	B種						
下地用製材	製材の日本農林規格の下地用製材の規格															
木材部位別材料(造作用集成材)																
種類	規格	使用部位	寸法			材料の種類	樹種	化粧等級	含水率	仕上げ	防腐・防蟻処理	その他				
			巾	成	長さ											
構造用製材	製材の日本農林規格の目視等級区分構造用製材の規格又は機械等級区分構造用製材の規格															
下地用製材	製材の日本農林規格の下地用製材の規格															

④ 木造工事	合板及びその他ボード類			
	種類	厚さ(mm)・規格等	施工箇所(構造材・仕上げ材の別)	
	構造用合板	厚さ(mm) ・ 5.5 ・ 9 ・ 12 ・ 24 接着強度 ①特類 等級 ・ 1級 表板種別 ・ 広葉樹 ②針葉樹 板面品質 ※0-0 難燃処理 ・ する 防虫処理 ・ する		
	ケイ酸カルシウム板	※0.8Fkタイプ2(無石棉)①6・12・16 ・化粧ボード(・6)	①外壁下地 ・ 外部軒天	
接合金物表				
施工箇所	記号品名	種類	材質・規格	備考
土台	アンカーボルト		SS400、M12、M16フック付き	Wナット座金付き
土台	貫通ボルト		SS400、M12	ナット座金付き
添え柱	ラグスクリュー		JISB1051 M12 L50	
構造用合板	釘		N75、N50	
接合金物表				
施工箇所	記号品名	種類	材質・規格	備考
柱脚・柱頭補強金物	告示1460号第二号(ろ)	既製品金物	Zマーク同等品以上(取付け金具共)	
柱脚・柱頭補強金物	告示1460号第二号(に)	既製品金物	Zマーク同等品以上(取付け金具共)	
柱脚・柱頭補強金物	15kNホールダウン金物	既製品金物	Zマーク同等品以上(取付け金具共)	
⑤ ①材料等				
軸組構法工事	②仕口及び継手の形状加工	本工事で使用する材料については部位別材料表による。 本工事で使用する接合部及び接合金具は接合金具表及び接合金物表による。(5.2.2)(5.2.4)		
	③	①図示 (5.4.2)		
木工事	①材料等	本工事で使用する下記以外の材料については部位別材料表による。 本工事で使用する接合部及び接合金具は接合金具表及び接合金物表による。(9.1.2)		
	②	①図示		
屋根及びとう工事	①金属板葺き	施工箇所	長尺金属板の種類	厚さ(mm)
	②粘土瓦葺き	※図示	※銅及び銅合金板並びに条 C1204-1/4H又はC1201-1/2H	0.35
③	①	①図示 (13.3.2)		
②	②	①焼瓦土葺き ②焼瓦筋葺き 軒瓦 ③石持無紋 (13.5.3)		
③	③	①と②の材料 ※銅板(JIS H 3100 銅及び銅合金板並びに条 C1204-1/4H又はC1201-1/2H) ※硬質塩化ビニル ※板厚 谷とい ①0.4mm その他とい ②0.35mm ※といについては、新設塩ビといを既存銅製にて被い使用すること。 ①とい受金物 ※亜鉛メッキ銅板製 (13.8.2)		
左官工事	①下地	※ラス系下地 ①平ラス (JISA 5505 平ラスF450) ※防水紙 ②改質アスファルトフェルト (15.2.3)		
	②小舞下地	材料 間渡し竹 ・ しのだけの丸竹 ①まだけの割り竹 小舞竹 ②まだけの割り竹 ・ しのだけの割り竹 小舞縄 ・ しゆる ・ 麻 ③わら縄 (15.2.6)		
	③しっくい塗り	材料 下げお ・ 青麻 ・ しゆる毛 ・ マニラ麻 ④わら縄 (15.6.2)		
		下地 ①平ラス ②小舞土壁塗り (15.6.3)		

左官工事	④小舞壁塗り	※色砂は監督員と協議の上、現場合わせとする。(15.7.2)																																												
		工程	①A種 ・ B種 (15.7.5)																																											
	①木製建具	建具材の加工、組立時の含水率 ・ A種 ①B種 ・ C種 ふすまの材料 ①図示 ・ I型 ・ II型 紙張り障子の材料 ①図示 (16.7.2)																																												
②建具用金物	引戸用錠 ①錠錠 ②真鍮製ねじ込み錠 引き戸レール ③真鍮レール																																													
③ガラス	材料 ①図示 (16.8.2)																																													
		(16.14.2)																																												
塗装工事	①材料	建物内部に使用するユリア樹脂等を用いた塗料のホルムアルデヒドの発散量 ※ F☆☆☆☆ ・ F☆☆☆																																												
	②施工一般	(18.2.2) ~ (18.17.2)	<table border="1"> <thead> <tr> <th>塗料種類</th> <th>種類</th> <th>施工箇所</th> <th>下地の種類</th> <th>素地ごしらえ</th> <th>錆止め塗料塗</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>SOP</td> <td>B種</td> <td>構造金物</td> <td>・ 鉄鋼面</td> <td>・ C種</td> <td>・ A種(見え掛り) ・ B種(見え隠れ)</td> </tr> <tr> <td>EP</td> <td>B種</td> <td>軒天</td> <td>・ ボード面</td> <td>・ A種 ・ B種</td> <td></td> </tr> <tr> <td>FE</td> <td>B種</td> <td>鋼製建具</td> <td>・ 鉄鋼面</td> <td></td> <td>・ A種(見え掛り)</td> </tr> <tr> <td>CL</td> <td>B種</td> <td>巾木、羽目板</td> <td>・ 木部</td> <td>・ A種 ・ B種</td> <td></td> </tr> <tr> <td>WP 木材保護塗料</td> <td></td> <td>木部見掛</td> <td>※ 木部</td> <td>3回塗</td> <td></td> </tr> <tr> <td>UV UVカット樹脂ワニス</td> <td></td> <td>フローリング</td> <td>・ 木部</td> <td>ワニス掛け 3回塗</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		塗料種類	種類	施工箇所	下地の種類	素地ごしらえ	錆止め塗料塗	SOP	B種	構造金物	・ 鉄鋼面	・ C種	・ A種(見え掛り) ・ B種(見え隠れ)	EP	B種	軒天	・ ボード面	・ A種 ・ B種		FE	B種	鋼製建具	・ 鉄鋼面		・ A種(見え掛り)	CL	B種	巾木、羽目板	・ 木部	・ A種 ・ B種		WP 木材保護塗料		木部見掛	※ 木部	3回塗		UV UVカット樹脂ワニス		フローリング	・ 木部	ワニス掛け 3回塗	
	塗料種類	種類	施工箇所	下地の種類	素地ごしらえ	錆止め塗料塗																																								
SOP	B種	構造金物	・ 鉄鋼面	・ C種	・ A種(見え掛り) ・ B種(見え隠れ)																																									
EP	B種	軒天	・ ボード面	・ A種 ・ B種																																										
FE	B種	鋼製建具	・ 鉄鋼面		・ A種(見え掛り)																																									
CL	B種	巾木、羽目板	・ 木部	・ A種 ・ B種																																										
WP 木材保護塗料		木部見掛	※ 木部	3回塗																																										
UV UVカット樹脂ワニス		フローリング	・ 木部	ワニス掛け 3回塗																																										
③その他塗装	(18.3.2)	・ 難燃塗装(木部) モーエンアークア 不燃NM-0700 ファイヤーディレー-F4 不燃NM-1493同等品 ・ 錆止め塗料の種類別 ・ A種 ・ B種 ※ 古色塗装は現場あわせとする。																																												
①量数	(19.6.2)	種類別 ・ A種 ・ B種 ・ C種 ④D種																																												
内装工事	①下地	※ラス系下地 ①平ラス (JISA 5505 平ラスF450) ※防水紙 ②改質アスファルトフェルト (15.2.3)																																												
	②小舞下地	材料 間渡し竹 ・ しのだけの丸竹 ①まだけの割り竹 小舞竹 ②まだけの割り竹 ・ しのだけの割り竹 小舞縄 ・ しゆる ・ 麻 ③わら縄 (15.2.6)																																												
	③しっくい塗り	材料 下げお ・ 青麻 ・ しゆる毛 ・ マニラ麻 ④わら縄 (15.6.2)																																												
		下地 ①平ラス ②小舞土壁塗り (15.6.3)																																												

物件名/Title  
**関の山車会館伝承活動棟及び  
 展示棟改修工事**

亀山市民文化局  
 文化振興局まちなみ文化財室  
 〒519-1192 三重県亀山市関町木崎919-1 TEL 0595-96-1218

図面名改修  
**特記仕様書3**  
 平成28年度

メモ

設計  
 図面番号  
**R-03**



凡例  
 ▨ 足場部分を示す。  
 ■ 対象建築物を示す。

物件名/Title <b>関の山車会館伝承活動棟及び          展示棟改修工事</b>	亀山市市民文化部 <b>文化振興局まちなみ文化財室</b> 〒519-1192 三重県亀山市関町木崎919-1 TEL 0595-96-1218	図面名改修 <b>全体配置図 1/100</b> 平成28年度	メモ A3 1/50 ≒ 1/70 1/100 ≒ 1/150	設計	図面番号 R-04
--	--	---------------------------------------	---------------------------------------	----	--------------

外部仕上表(伝承活動棟)

※取り替えた部材の見え掛部分は、古色塗りとし、平成29年度補修の刻印を行うこと。

主要構造部

断熱仕様

設備機器

※図面参照

名称	仕様	名称	仕様	名称	仕様	名称	仕様
屋根	いぶし椀瓦土葺き アスファルトルーフィング940kg 野地 杉板、杉皮 垂木90φ半割り桁より45口加工@300 約5.5寸 既存銅製+塩ビ雨どい100φ 下屋 いぶし椀瓦筋葺き 野地 構造用合板 t=12 杉皮 垂木45*60@360約5寸 アスファルトルーフィング940kg	基礎	玉石、延べ石 RC基礎fc21 鉄筋SD295A	天井面			
外壁	小壁 土壁しゅくい仕上げ 腰壁 杉目板張り 一部蹴込板張り新設 一部ケイカル板t=6下地しゅくい仕上げ新設 一部カラーガルバリウム鋼板t=0.35水切り新設 西面 杉目板張り補修	床束	杉、桧60φ~100φ、100口~135口	外壁			
軒天	垂木、野地現し 下屋、化粧野地 縦板張りt=9 小舞15口 化粧垂木40φ@300約2寸、一部化粧野地板 杉t=12	土台	杉 105*90, 25*90, 50*90 杉45口	床下			
建具	木製引き違いガラス戸補修、残り補修調整、木製開き戸補修調整 木製引き違いガラス戸一部新設	大引	杉 105*210~135, 90~100φ				
基礎	玉石、のべ石基礎 一部RC基礎、東石ブロック新設	根太	杉 75~80*50, 52口, 90φ半割り				
外部土間	のべ石 土間コンクリート 踏み石	胴縁	—				
		間柱	—				
		管柱	桧 105口, 105*108, 107口, 75*105				
		小屋梁	松 120~270φ, 110口				
		軒桁	桧 105*140				
		小屋束	杉 90φ, 90口, 120口				
		母屋	杉 120φ				
		垂木	杉 90φ半割り, 海布丸太40φ				
		棟木	桧 120~150φ				

外部仕上表(展示棟)

※取り替えた部材の見え掛部分は、古色塗りとし、平成29年度補修の刻印を行うこと。

主要構造部

断熱仕様

設備機器

※図面参照

名称	仕様	名称	仕様	名称	仕様	名称	仕様
屋根	いぶし椀瓦土葺き アスファルトルーフィング940kg 野地 杉板、杉皮 垂木50*40@405 約5.2寸 銅製雨樋100φ 庇 銅板t=0.3張り新設	基礎	玉石、延べ石 RC基礎fc21 鉄筋SD295A	天井面			
外壁	屋外 土壁下地 杉目板張り 西面一部杉皮半割り薫煙竹押さえ けらば、軒先 杉板縦桟押さえ 一部中塗り仕上げ	床束	杉、桧60φ~120φ	外壁			
軒天	垂木、野地 土壁塗りこみ中塗り仕上げ	土台	桧 120口	床下			
建具	建具なし 土壁塗りこみ中塗り仕上げ開口	大引	杉 120φ				
基礎	玉石、のべ石基礎 一部RC基礎新設	根太	杉 90φ半割り				
外部土間	のべ石階段	胴縁	杉 30*60				
		間柱	—				
		管柱	杉、桧 115口				
		小屋梁	桧 150~220φ				
		軒桁	杉、桧 120*170				
		小屋束	杉 105口				
		母屋	杉 150φ				
		垂木	杉 50*40				
		棟木	桧 150φ				

内部仕上表(伝承活動棟, 展示棟共)

※取り替えた部材の見え掛部分は、古色塗りとし、平成29年度補修の刻印を行うこと。

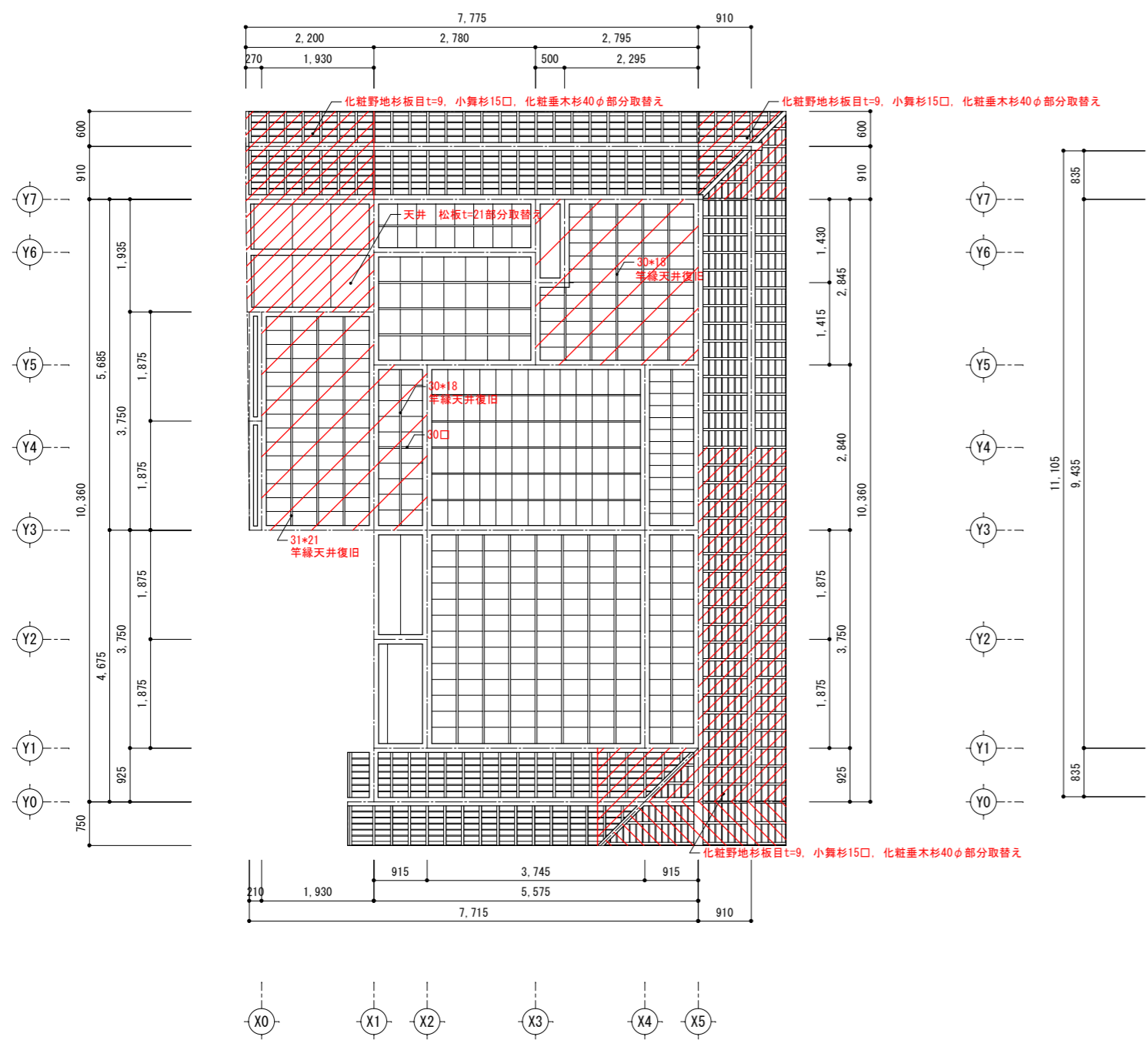
名称	床	巾木	腰壁	廻り縁	天井	天井高	備考	
伝承活動棟	和室8帖	畳 取替え 杉板 t=15 部分取替え	畳寄せ	土壁下地 砂壁仕上げ補修	杉	竿縁杉板(桎)	2585 長押、障子欄間、透かし欄間あり	
	和室6帖	畳 取替え 杉板 t=15 部分取替え	畳寄せ	土壁下地 砂壁仕上げ補修	杉	竿縁杉板(うづくり)	2585 長押、障子欄間、透かし欄間あり	
	和室4.5帖	畳 取替え 杉板 t=15 部分取替え	畳寄せ	土壁下地 砂壁仕上げ補修	杉	竿縁30*18 杉板 桎目 t=9 新設	2400 吊床復旧	
	式台玄関	桧板 t=21 部分取替え 外部 土間コンクリート	杉	一部構造用合板 t=9 透湿防水シートプラス下地 砂壁仕上げ 土壁下地 砂壁仕上げ補修	杉	竿縁杉板(うづくり)	2400	一部補強壁あり、一部中塗り塗増し砂壁仕上げ
	玄関	土間たたき仕上げ	—	土壁下地 砂壁仕上げ補修	杉	松板t=21 踏み天 部分取替え	2455	
	和室4帖	畳 取替え 杉板 t=15 部分取替え	畳寄せ	土壁下地 砂壁仕上げ補修	杉	竿縁31*21 杉板 柵目 t=9 新設	2150	蹴込み床、踏み込み床あり
	広縁1	縁甲板 t=15 復旧	杉	土壁下地 砂壁仕上げ補修	杉	化粧野地あらわし	2350	壁に手繰りあり、無双板戸あり 一部補強壁あり。
	畳床	うすべり畳 取替え 床板 さわらず	畳寄せ	土壁下地 砂壁仕上げ補修	杉	杉板	2465	平書院、狝くぐりあり
ケヤキ板 復旧								
押入	杉板 t=15 取替え	杉	しゅくい補修	杉	竿縁30*18 杉板 柵目 t=9 新設	2125		
展示棟	杉板 t=21 部分取替え	—	中塗り仕上げ 補修 腰壁一部 板張り	—	小屋あらわし	3910		

※赤表記部分は改修部分を示す。

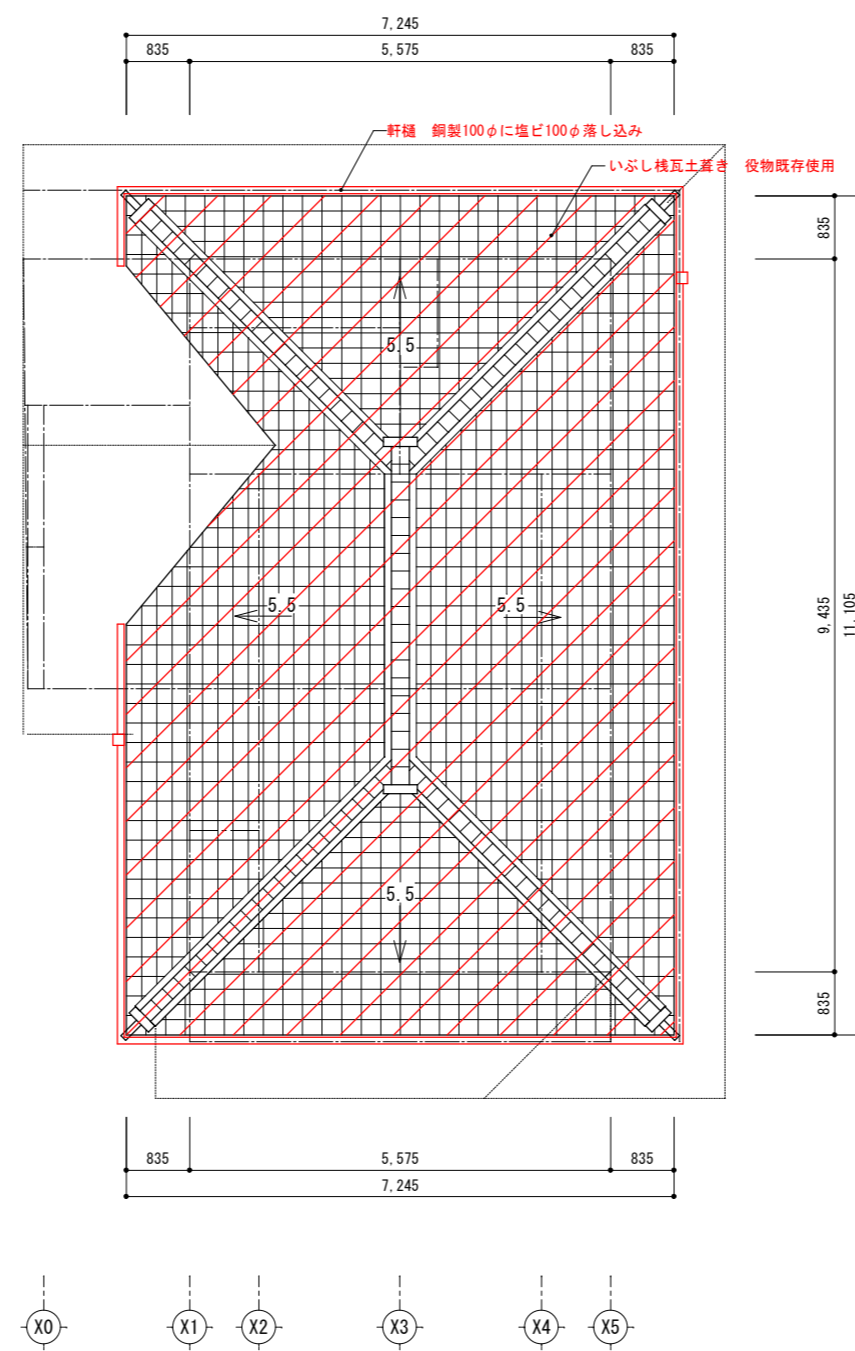
物件名/Title <b>関の山車会館伝承活動棟及び 展示棟改修工事</b>	亀山市民文化局 文化振興局まちなみ文化財室 〒519-1192 三重県亀山市関町木崎919-1 TEL 0595-96-1218	図面名 改修 仕上表 平成28年度	メモ	設計	図面番号 R-05
---	--	-------------------------	----	----	--------------



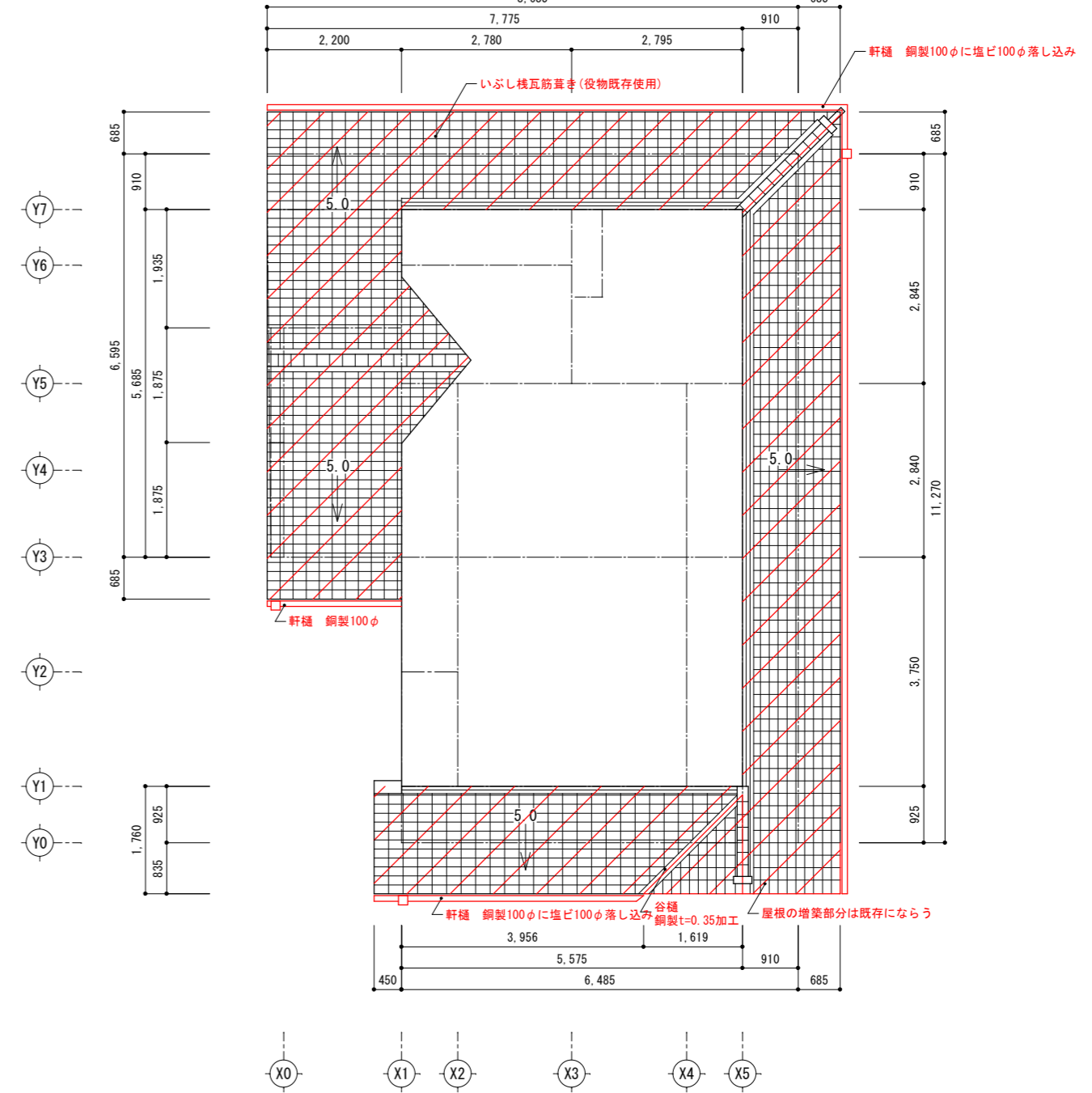





一階天井伏図



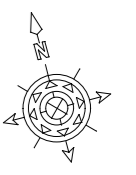
屋根伏図



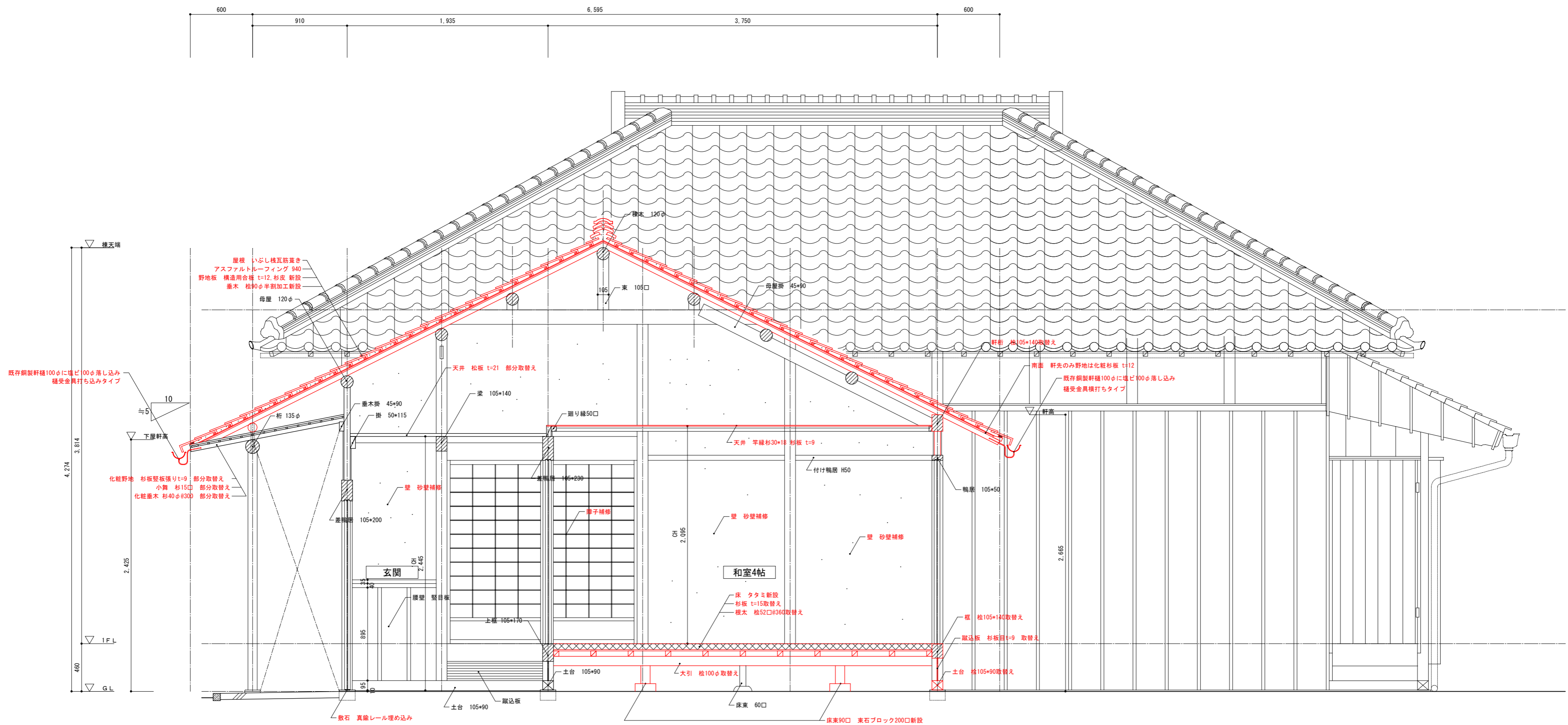
下屋屋根伏図

凡例  
 改修部分を示す。  
 (下地, 垂木)  
 屋根瓦は全て取り替え

※赤表記は改修部分を示す。



物件名/Title <b>関の山車会館伝承活動棟及び          展示棟改修工事</b>	亀山市市民文化部 文化振興局まちなみ文化財室 〒519-1192 三重県亀山市関町木崎919-1 TEL 0595-96-1218	図面名改修 伝承活動棟 <b>天井、屋根伏図 1/100</b> 平成28年度	メモ A3 1/50 ≒ 1/70 1/100 ≒ 1/150	設計	図面番号 R-07
--	---	---	---------------------------------------	----	--------------



※赤表記は改修部分を示す。

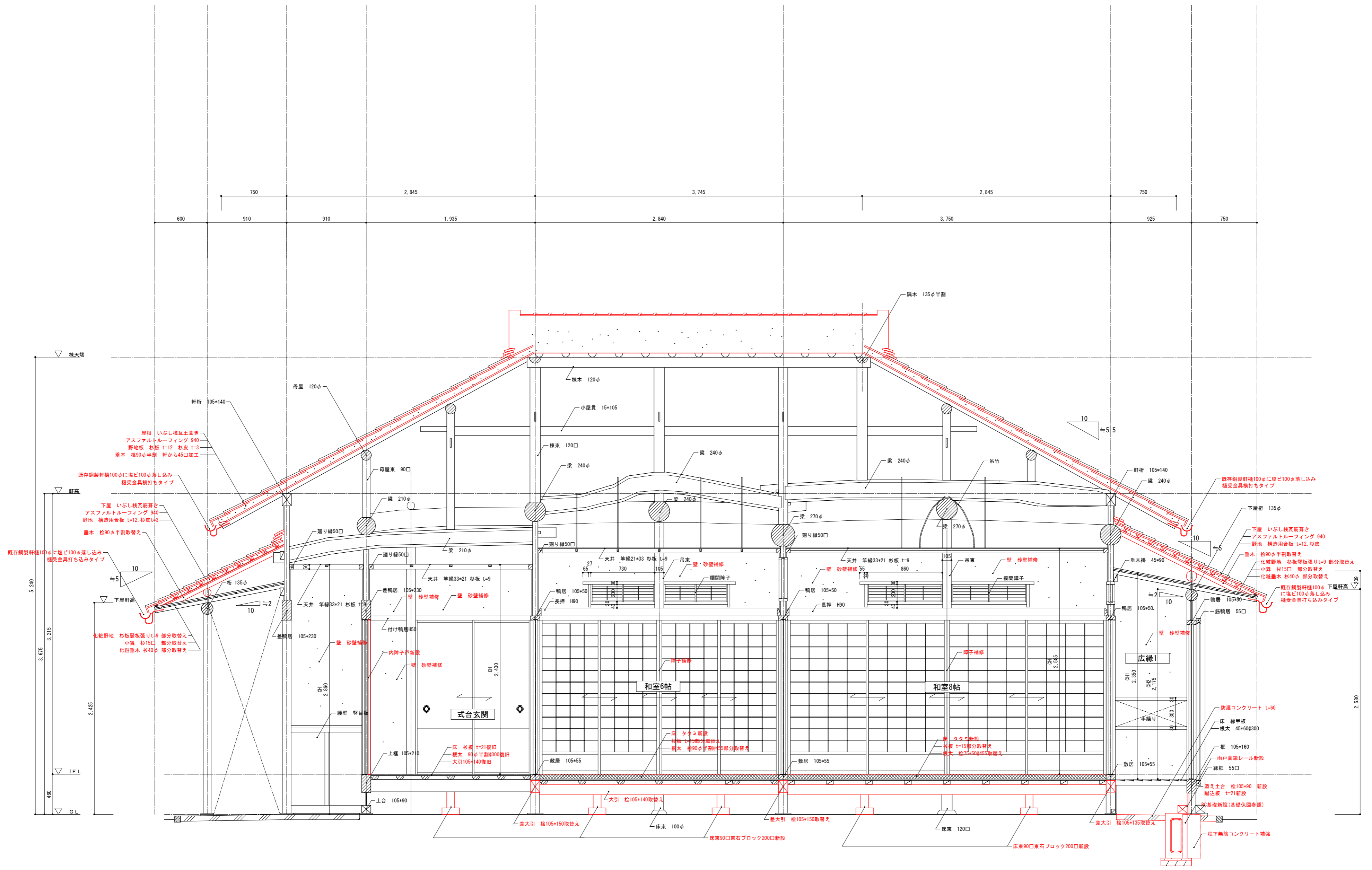
物件名/Title  
**関の山車会館伝承活動棟及び  
 展示棟改修工事**

亀山市市民文化部  
 文化振興局まちなみ文化財室  
 〒519-1192 三重県亀山市関町木崎919-1 TEL 0595-96-1218

図面名改修 伝承活動棟  
 矩計図X1 1/30  
 平成28年度

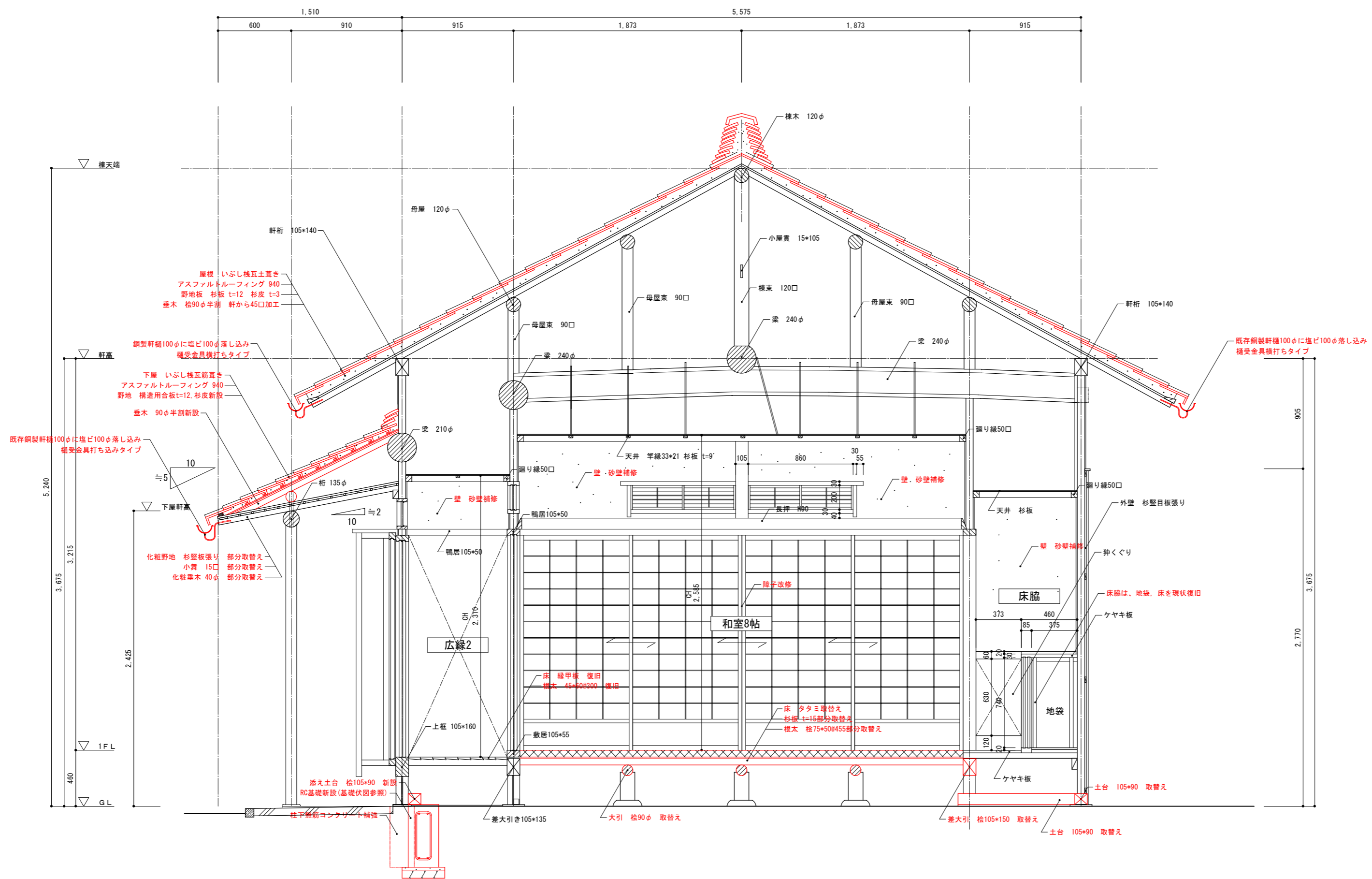
メモ  
 A3 1/50 ≒ 1/70  
 1/100 ≒ 1/150

設計  
 図面番号  
 R-08



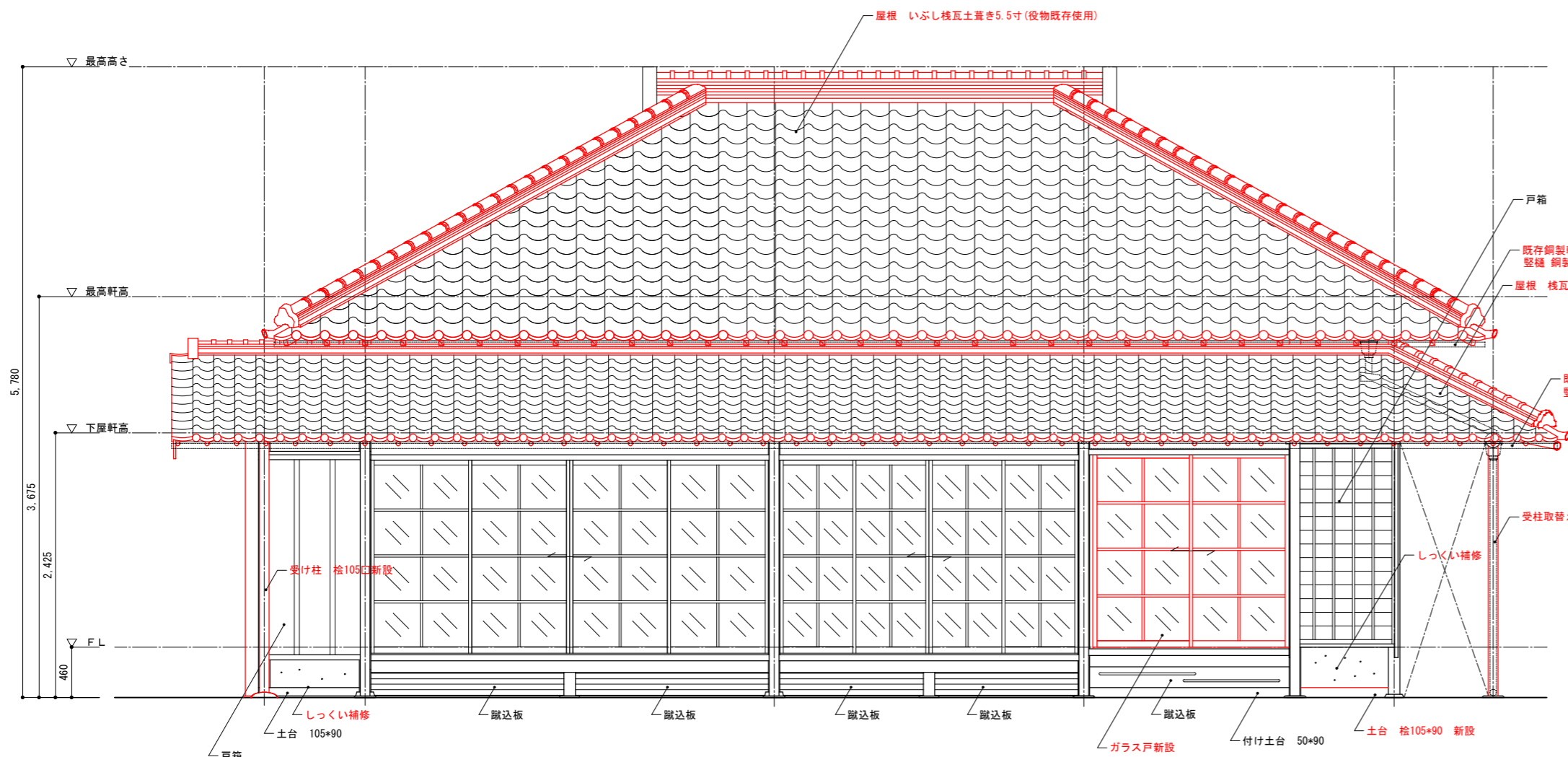
※赤表記は改修部分を示す。

<p>物件名/Title  <b>関の山車会館伝承活動棟及び          展示棟改修工事</b></p>	<p>龜山市市民文化局          文化振興局まちなみ文化財室          〒519-1192 三重県龜山市関町木崎919-1 TEL 0595-96-1218</p>	<p>図面名改修 伝承活動棟          矩計図X2 1/30          平成28年度</p>	<p>メモ          A3 1/50 ≒ 1/70          1/100 ≒ 1/150</p>	<p>設計</p>	<p>図面番号          R-09</p>
---	--	--	--	-----------	-------------------------------

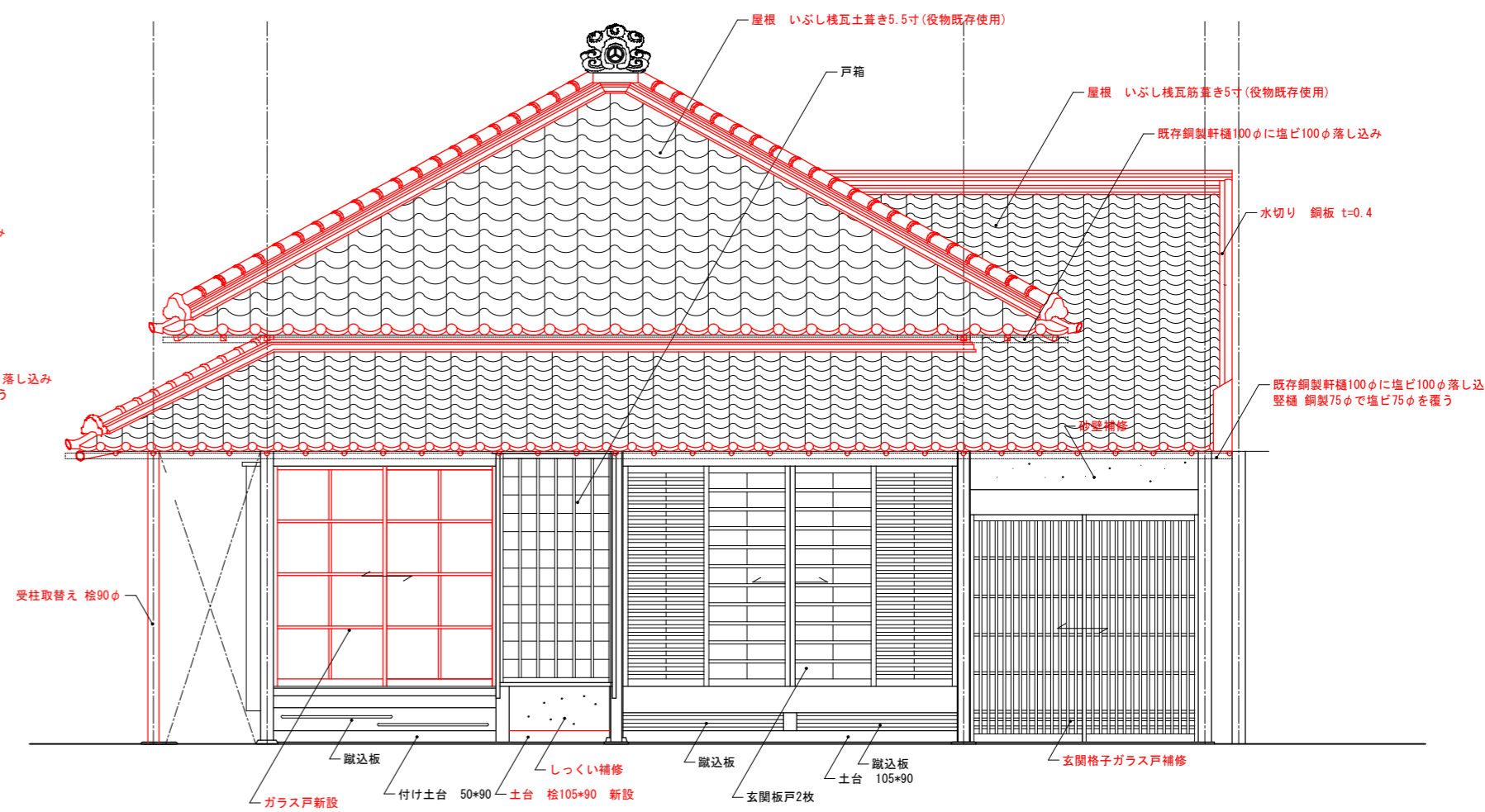


※赤表記は改修部分を示す。

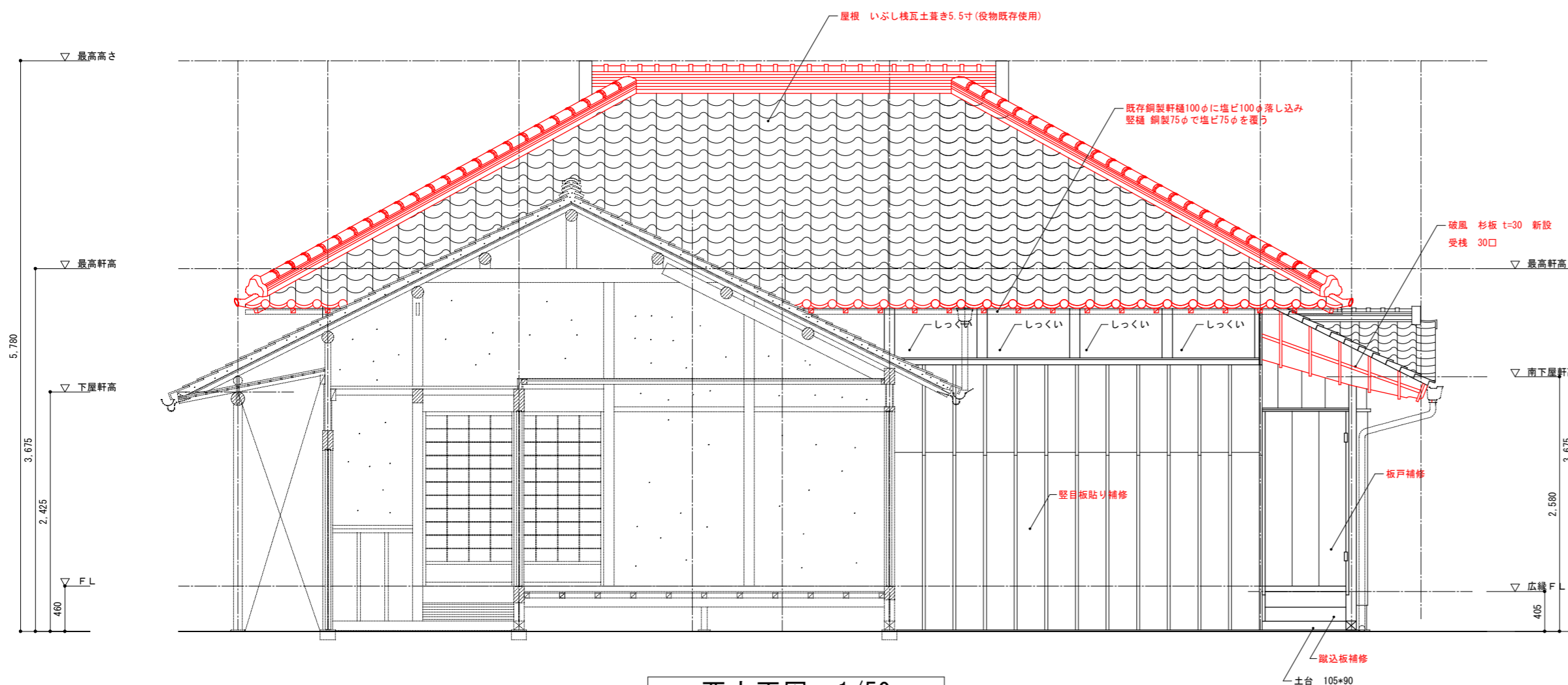
<p>物件名/Title  <b>関の山車会館伝承活動棟及び          展示棟改修工事</b></p>	<p>龜山市市民文化局          文化振興局まちなみ文化財室          〒519-1192 三重県龜山市関町木崎919-1 TEL 0595-96-1218</p>	<p>図面名改修 伝承活動棟          矩計図y1 1/30          平成28年度</p>	<p>メモ          A3 1/50 ≒ 1/70          1/100 ≒ 1/150</p>	<p>設計</p>	<p>図面番号          R-10</p>
---	--	--	--	-----------	-------------------------------



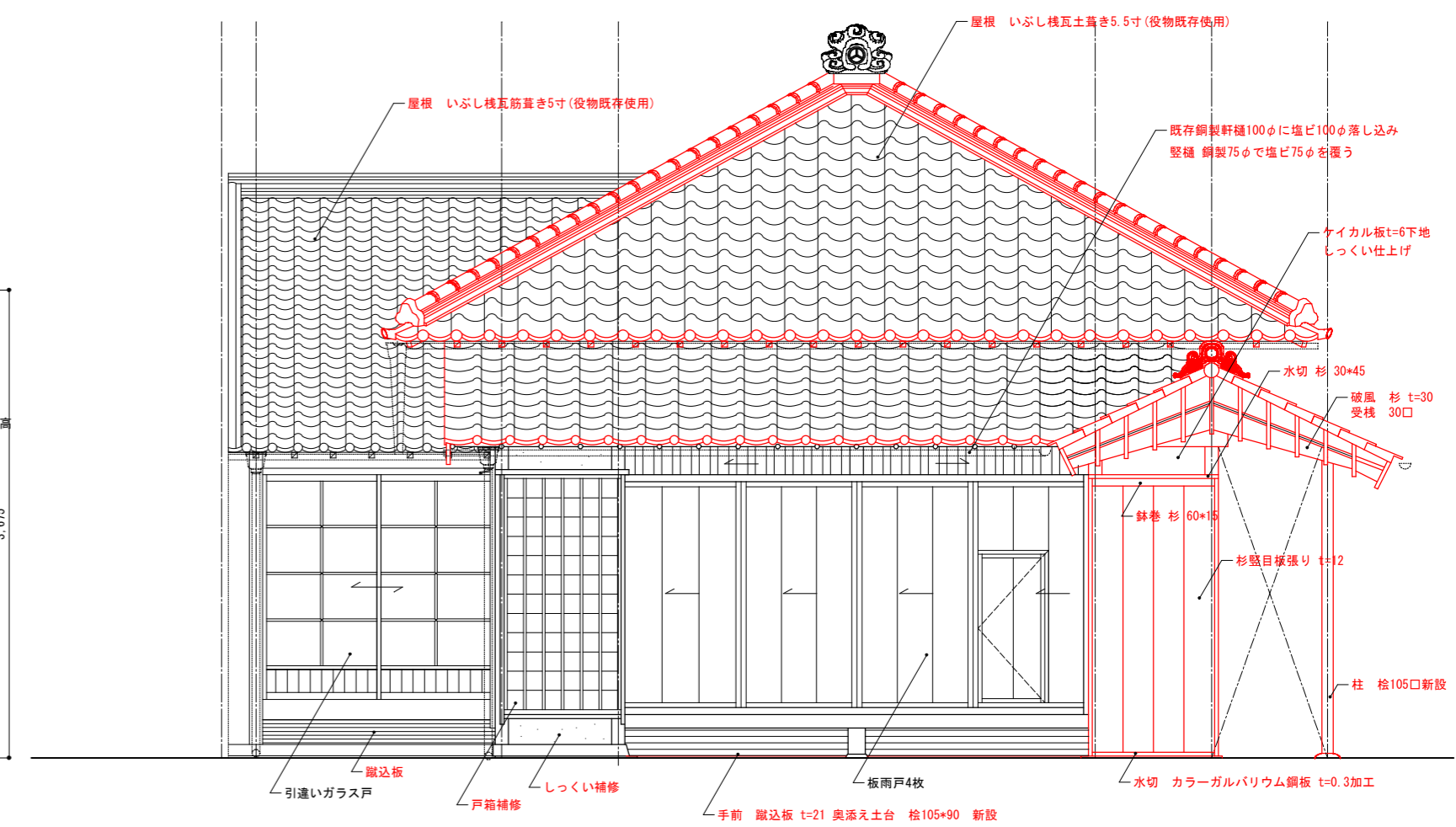
東立面図 1/50



北立面図 1/50



西立面図 1/50



南立面図 1/50

※赤表記は改修部分を示す。

<p>物件名/Title  <b>関の山車会館伝承活動棟及び          展示棟改修工事</b></p>	<p>亀山市市民文化          文化振興局まちなみ文化財室          〒519-1192 三重県亀山市関町木崎919-1 TEL 0595-96-1218</p>	<p>図面名改修 伝承活動棟          立面図 1/50          平成28年度</p>	<p>メモ          A3 1/50 ≒ 1/70          1/100 ≒ 1/150</p>	<p>設計</p>	<p>図面番号          R-11</p>
---	---	--	--	-----------	-------------------------------

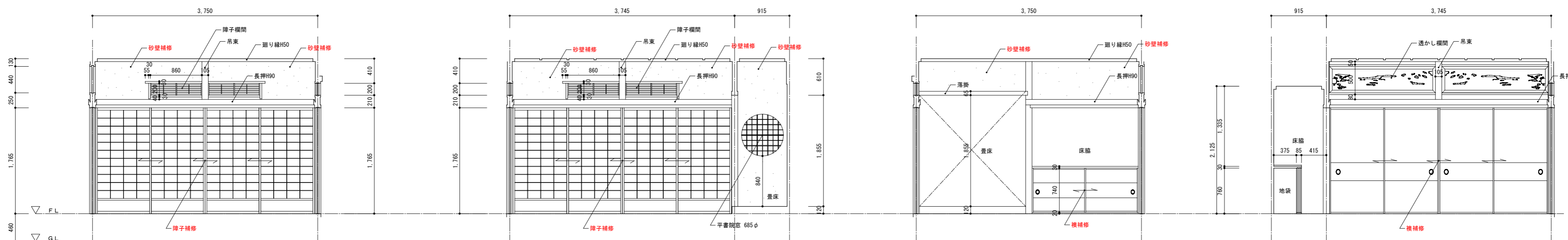
和室8帖

展開A

展開B

展開C

展開D



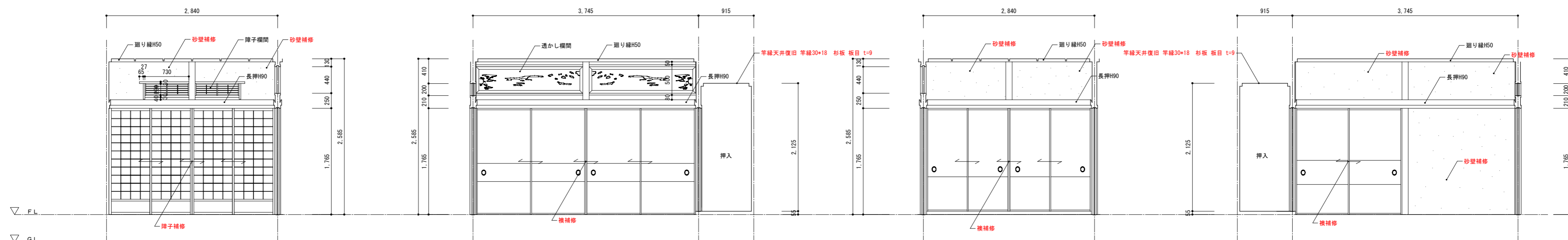
和室6帖

展開A

展開B

展開C

展開D



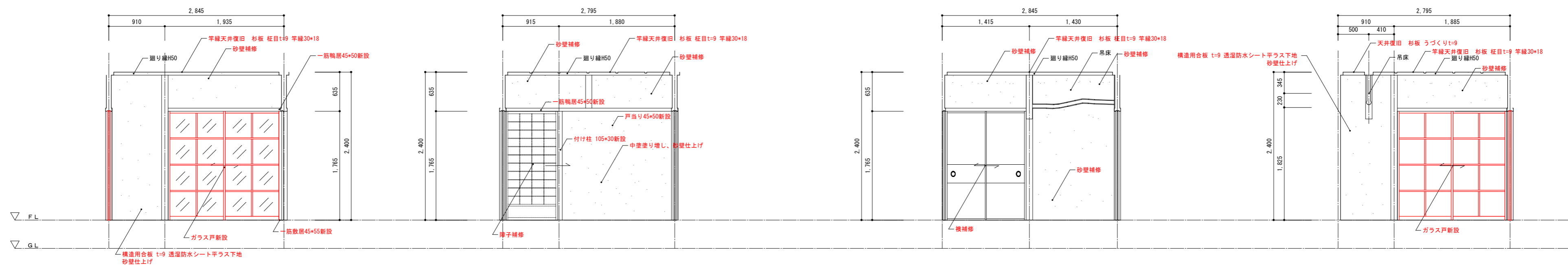
和室4.5帖

展開A

展開B

展開C

展開D



※赤表記は改修部分を示す。

物件名/Title  
 関の山車会館伝承活動棟及び  
 展示棟改修工事

亀山市民文化局  
 文化振興局まちなみ文化財室  
 〒519-1192 三重県亀山市民文化局まちなみ文化財室  
 TEL 0595-96-1218

図面名改修 伝承活動棟  
 展開図1 1/50  
 平成28年度

メモ  
 A3 1/50 ≒ 1/70

設計  
 図面番号  
 R-12

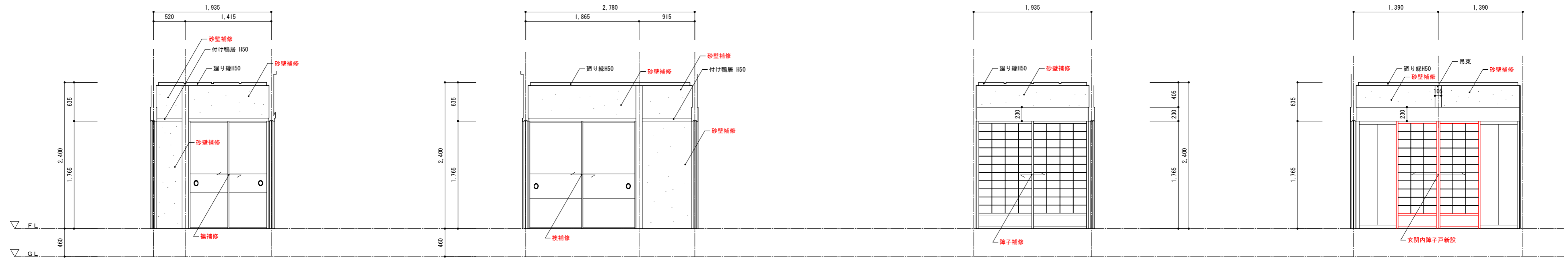
式台玄関

展開 A

展開 B

展開 C

展開 D



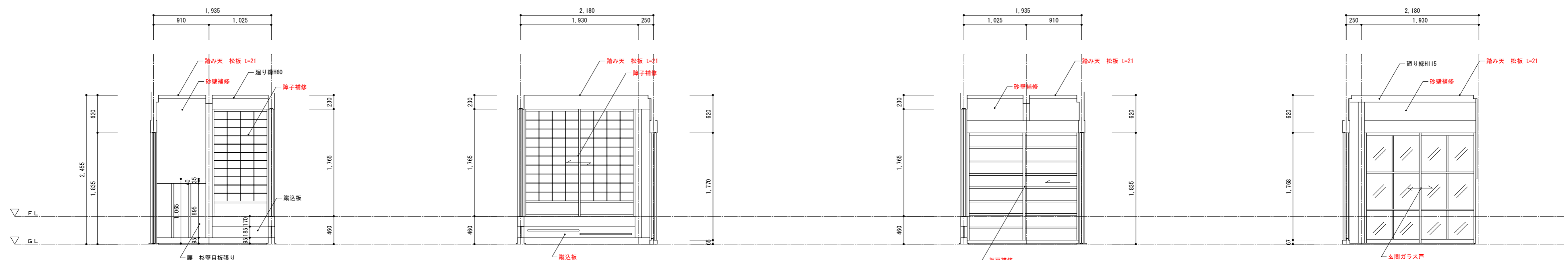
玄関

展開 A

展開 B

展開 C

展開 D



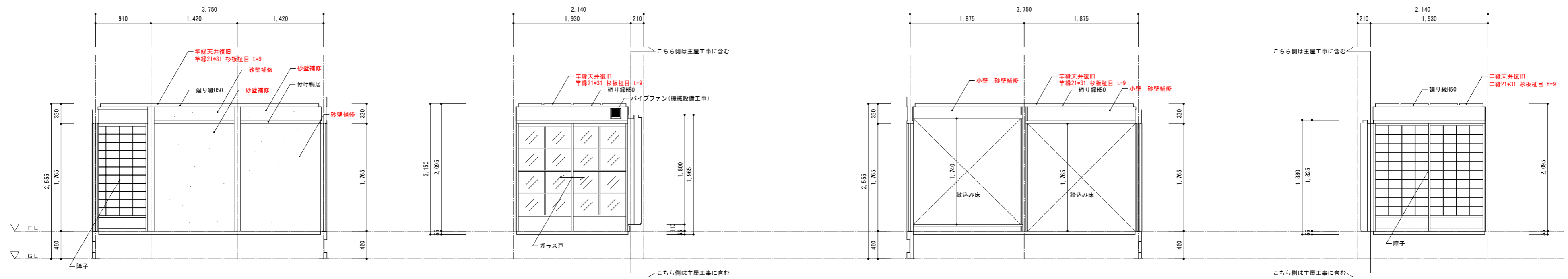
和室4帖

展開 A

展開 B

展開 C

展開 D



※赤表記は改修部分を示す。

物件名/Title  
 関の山車会館伝承活動棟及び  
 展示棟改修工事

亀山市民文化局  
 文化振興局まちなみ文化財室  
 〒519-1192 三重県亀山市関町木崎919-1 TEL 0595-96-1218

図面名改修 伝承活動棟  
 展開図2 1/50  
 平成28年度

メモ  
 A3 1/50 ≒ 1/70

設計  
 図面番号  
 R-13

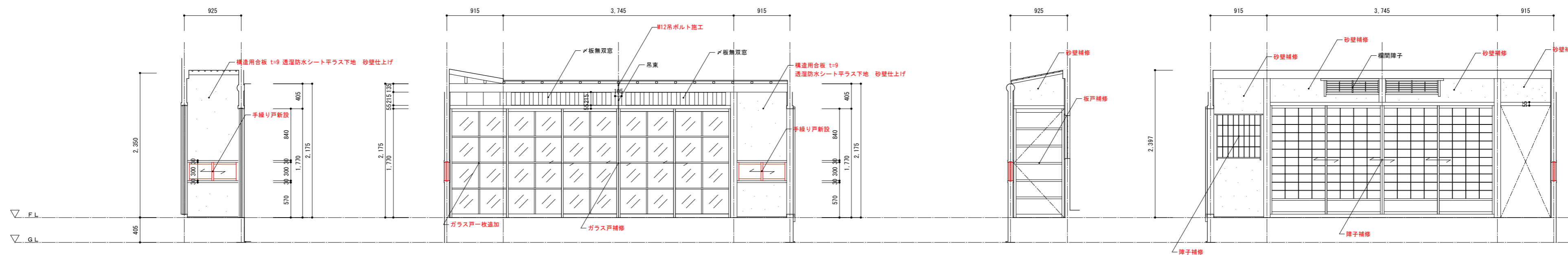
広縁1

展開A

展開B

展開C

展開D



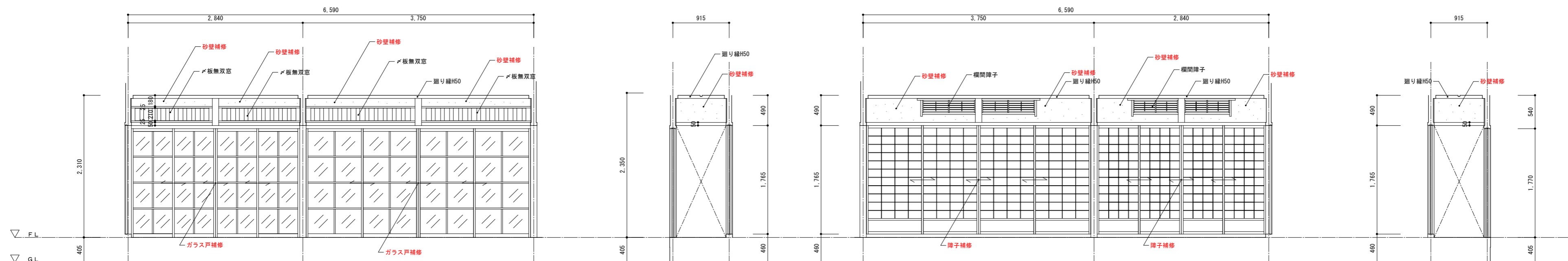
広縁2

展開A

展開B

展開C

展開D



※赤表記は改修部分を示す。

物件名/Title  
 関の山車会館伝承活動棟及び  
 展示棟改修工事

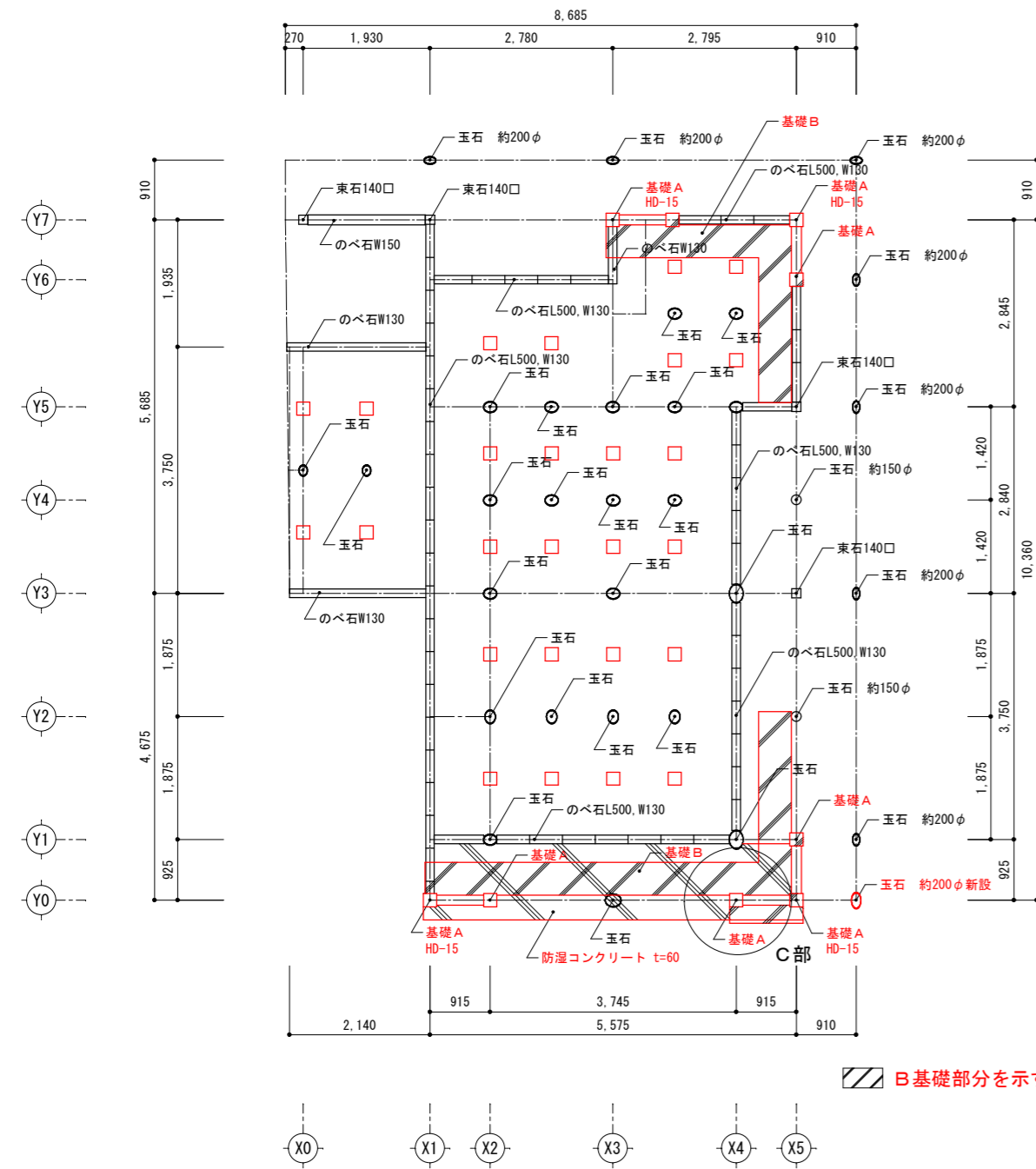
亀山市市民文化部  
 文化振興局まちなみ文化財室  
 〒519-1192 三重県亀山市関町木崎919-1 TEL 0595-96-1218

図面名改修 伝承活動棟  
 展開図3 1/50  
 平成28年度

メモ  
 A3 1/50 ≒ 1/70

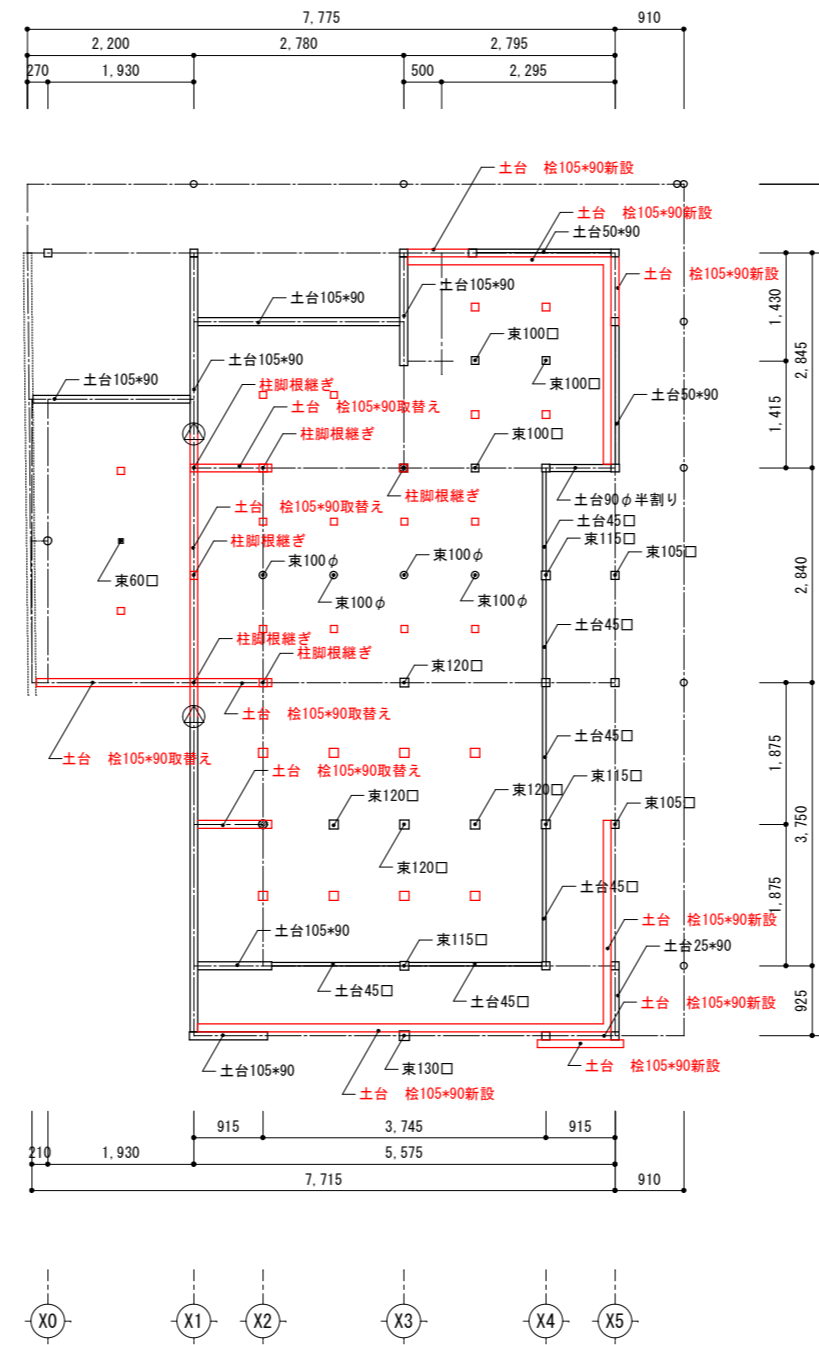
設計  
 図面番号  
 R-14





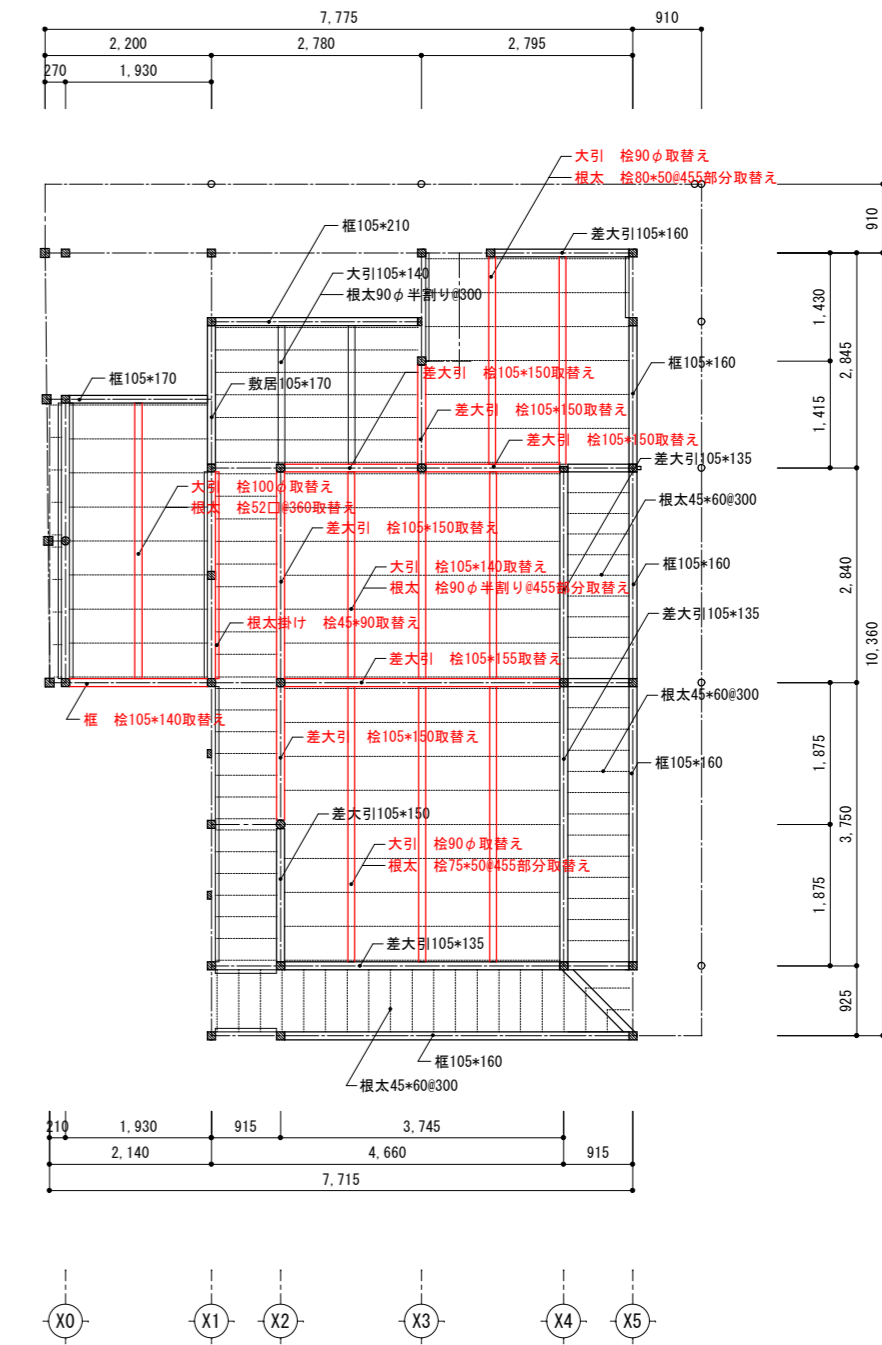
基礎伏図

※表記無き口は東石ブロック200口追加部分を示す。



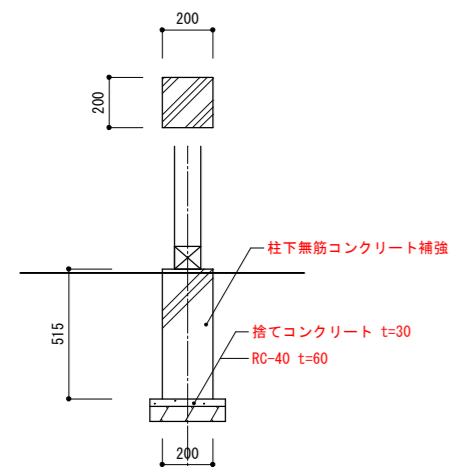
土台伏図

※口は床東90口追加部分を示す。  
※新設材は蟻継ぎ、柱は金輪継ぎ、土台に長ホゾ込栓差しとする。



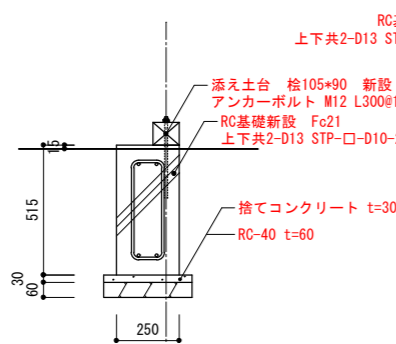
床伏図

※差大引は小根ホゾ鼻込栓差しとする。

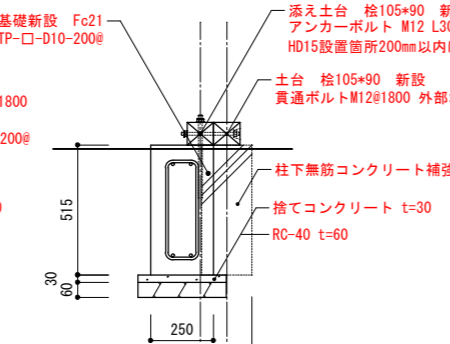


A 基礎標準断面図

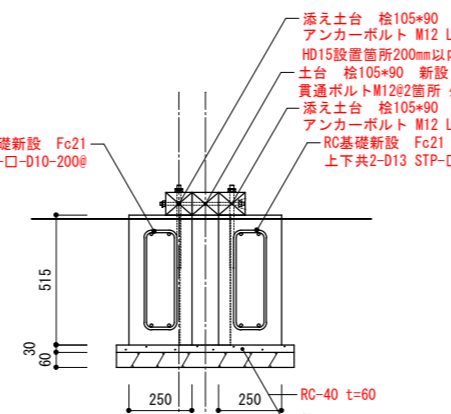
※柱を仮受け後、Aの基礎を先行して施工すること。  
後に、B基礎の施工を行う。



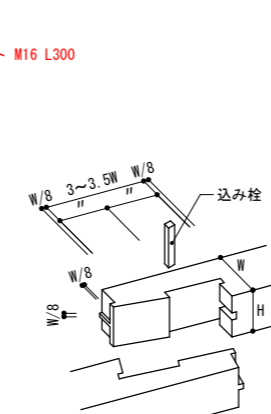
B 基礎標準断面図



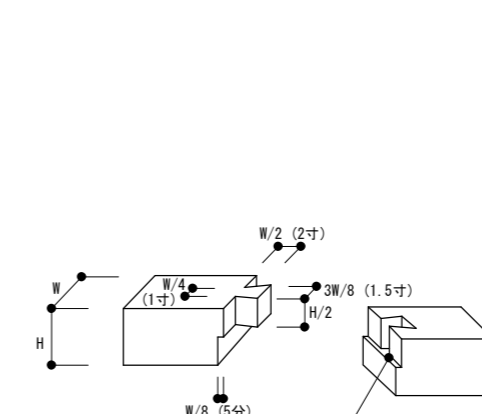
B 基礎補強壁部分断面図



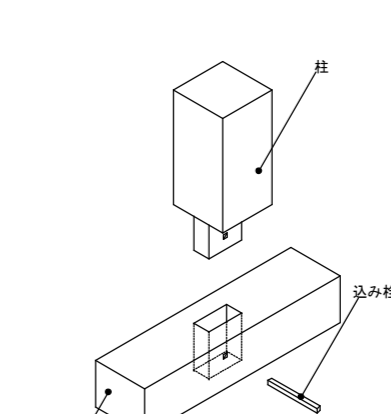
C 部基礎補強壁部分断面図



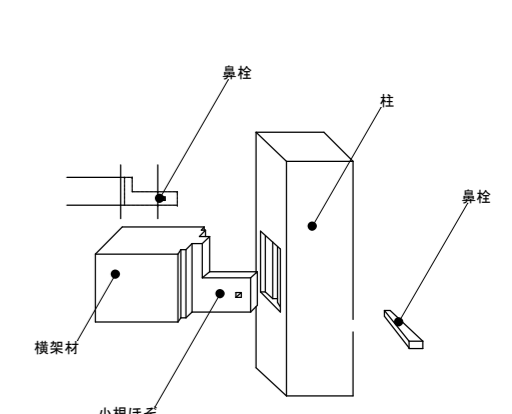
金輪継ぎ標準図



蟻継ぎ標準図



長ホゾ込栓差し標準図



小根ホゾ鼻込栓差し標準図

基礎詳細 1/30

継手詳細 NS

※赤表記部分は改修箇所を示す。

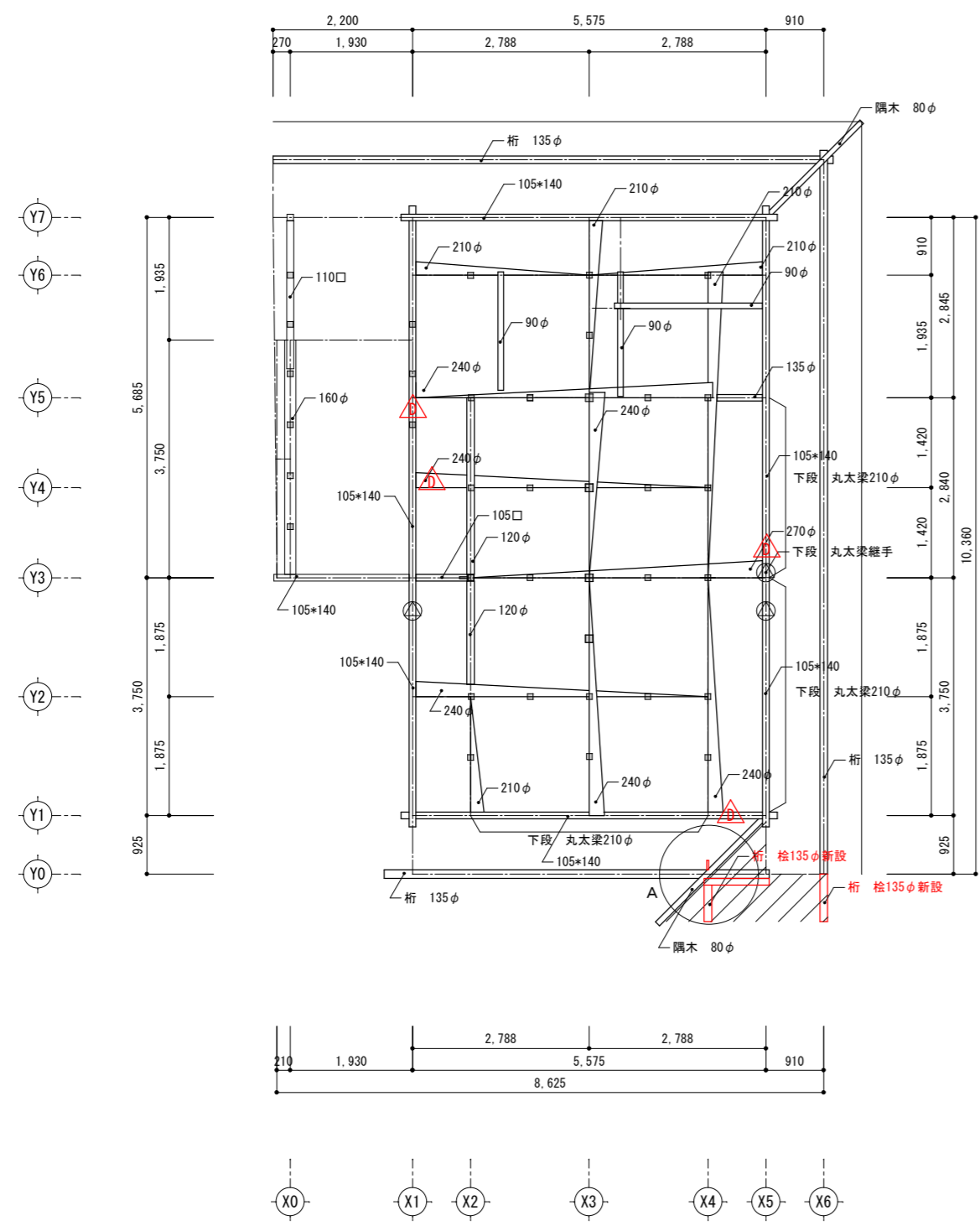
物件名/Title  
関の山車会館伝承活動棟及び  
展示棟改修工事

亀山市民文化局  
文化振興局まちなみ文化財室  
〒519-1192 三重県亀山市民町木崎919-1 TEL 0595-96-1218

図面名改修 伝承活動棟  
基礎、土台、床伏図 1/100  
平成28年度

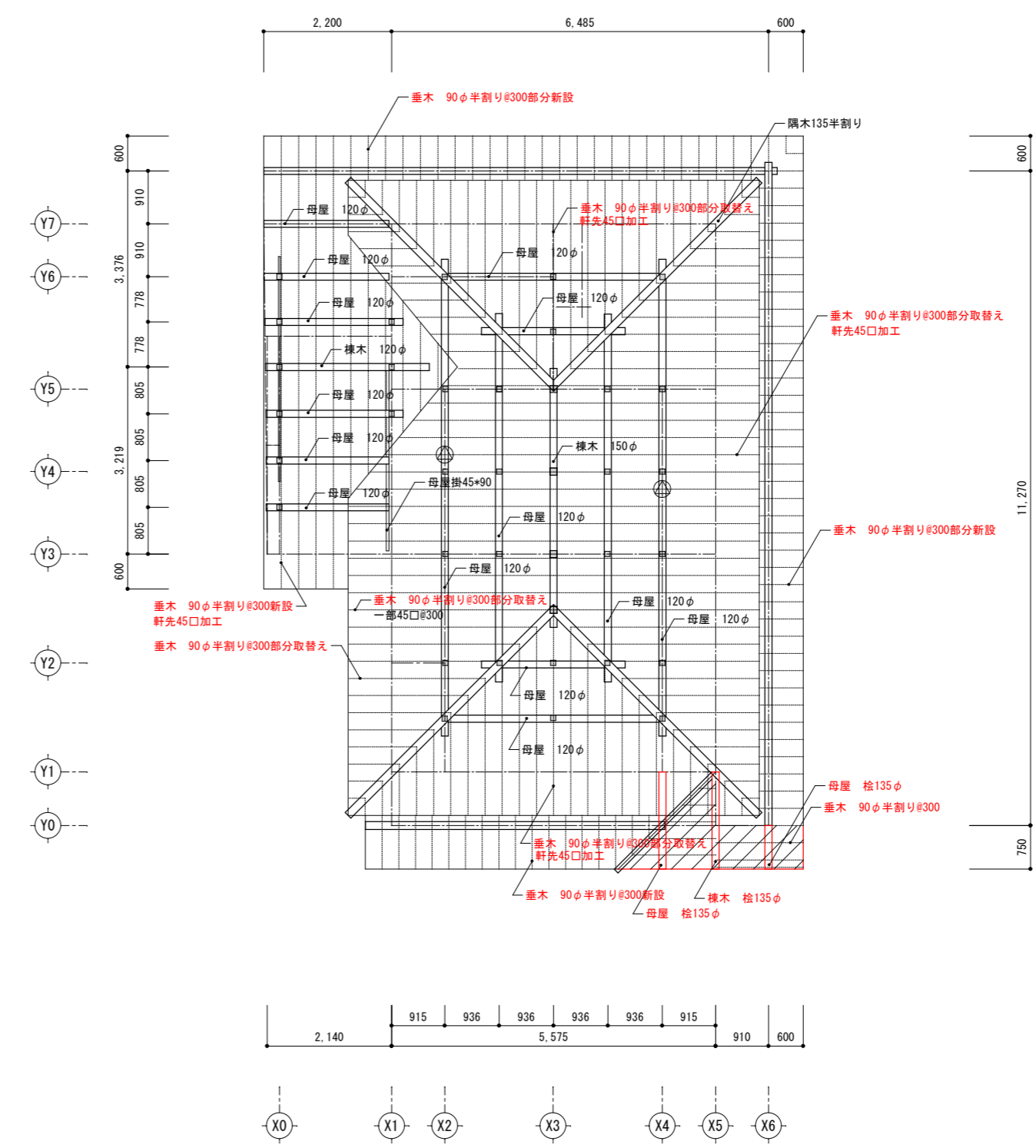
メモ  
A3 1/50 ≒ 1/70  
1/30 ≒ 1/45

設計  
図面番号  
R-15



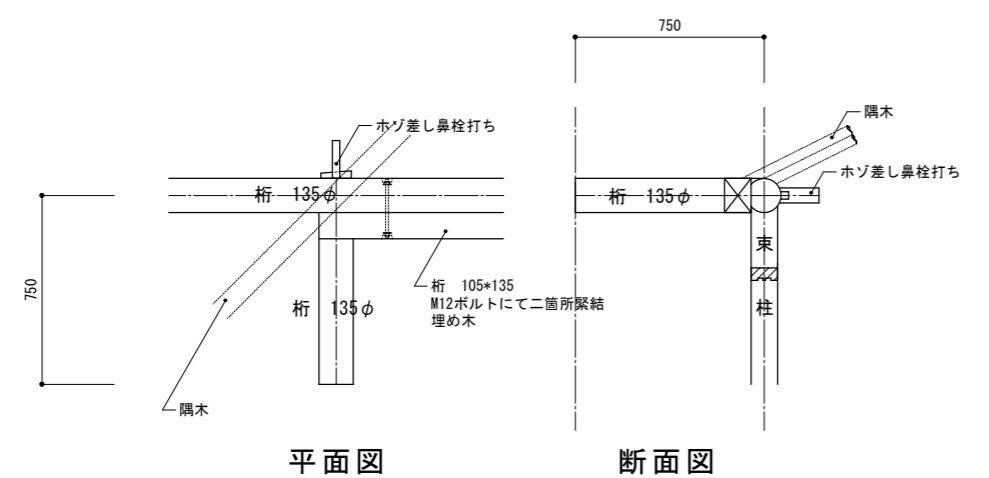
梁伏図

- 凡例
- ⊙ 確認できた継ぎ手位置を示す。
  - 小屋束を示す。
  - ▨ 下屋増築部分を示す。
  - △ 油圧ダンパー設置箇所を示す。

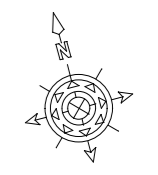


小屋伏図

- 凡例
- ⊙ 確認できた継ぎ手位置を示す。
  - 小屋束を示す。
  - ▨ 下屋増築部分を示す。

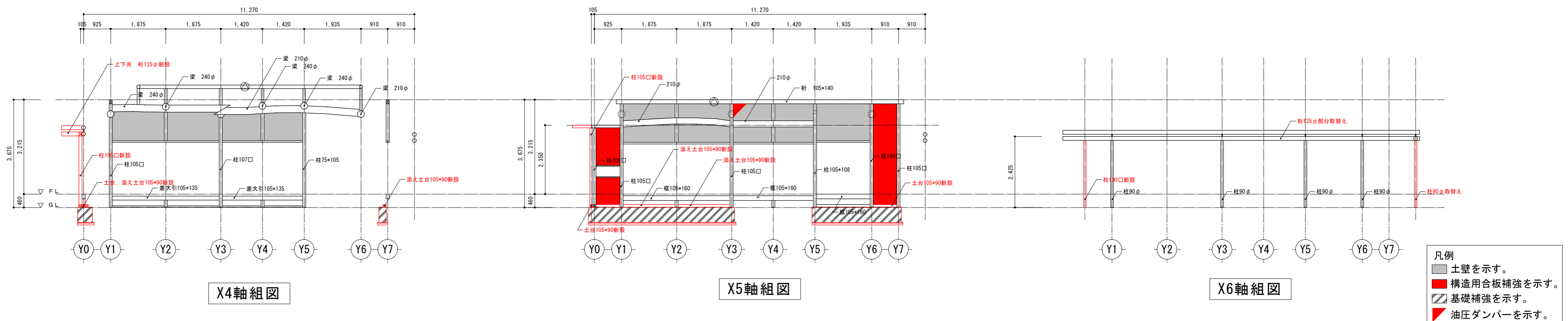
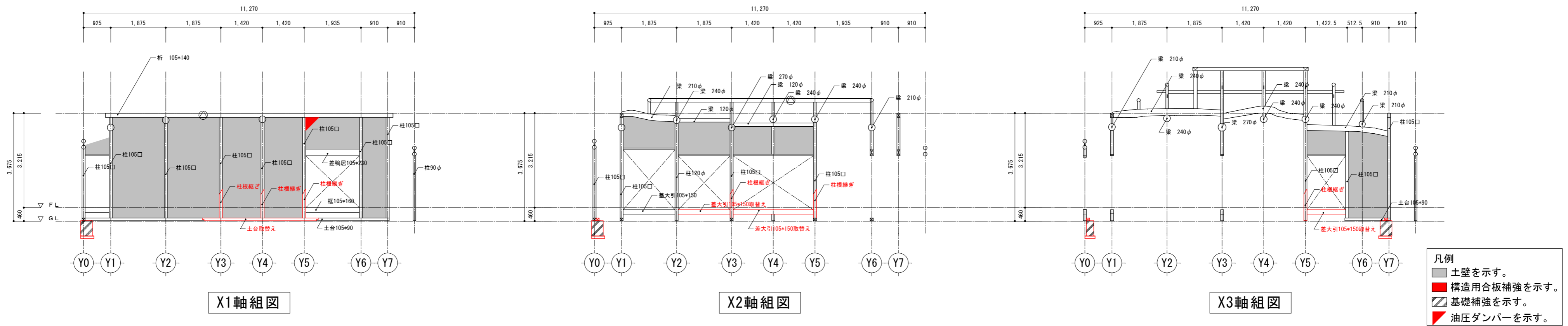


A部詳細図 1/30



※赤表記は改修部分を示す。

<p>物件名/Title  <b>関の山車会館伝承活動棟及び          展示棟改修工事</b></p>	<p>龜山市市民文化部          文化振興局まちなみ文化財室          〒519-1192 三重県龜山市関町木崎919-1 TEL 0595-96-1218</p>	<p>図面名改修 伝承活動棟          梁、小屋伏図 1/100          平成28年度</p>	<p>メモ          A3 1/50 ≒ 1/70          1/100 ≒ 1/150</p>	<p>設計</p>	<p>図面番号          R-16</p>
---	--	--	--	-----------	-------------------------------



物件名/Title  
 関の山車会館伝承活動棟及び  
 展示棟改修工事

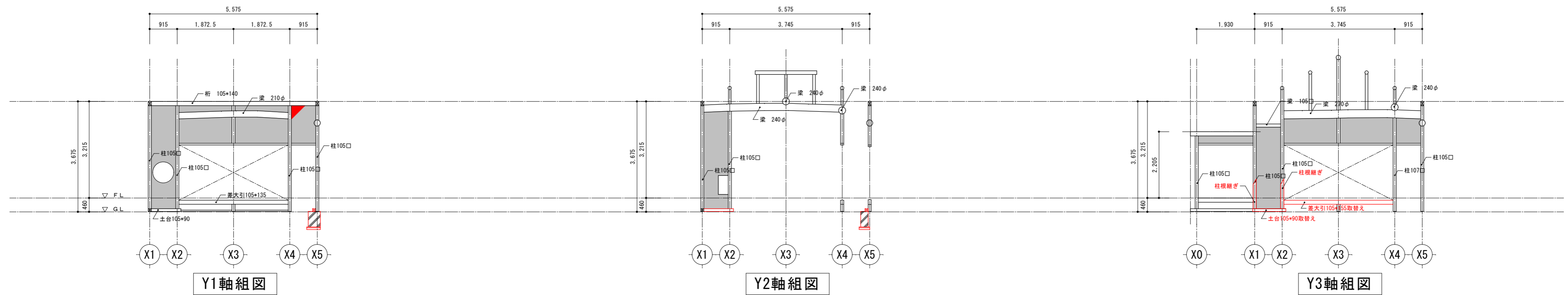
亀山市市民文化部  
 文化振興局まちなみ文化財室  
 〒519-1192 三重県亀山市関町木崎919-1 TEL 0595-96-1218

図面名改修 伝承活動棟  
 軸組図 1/100  
 平成28年度

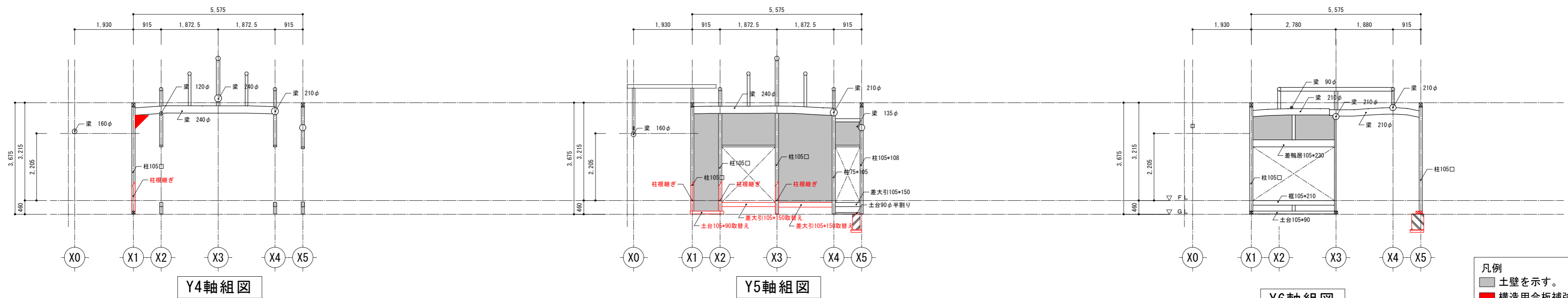
メモ  
 A3 1/50 ≒ 1/70  
 1/100 ≒ 1/150

設計  
 図面番号  
 R-17

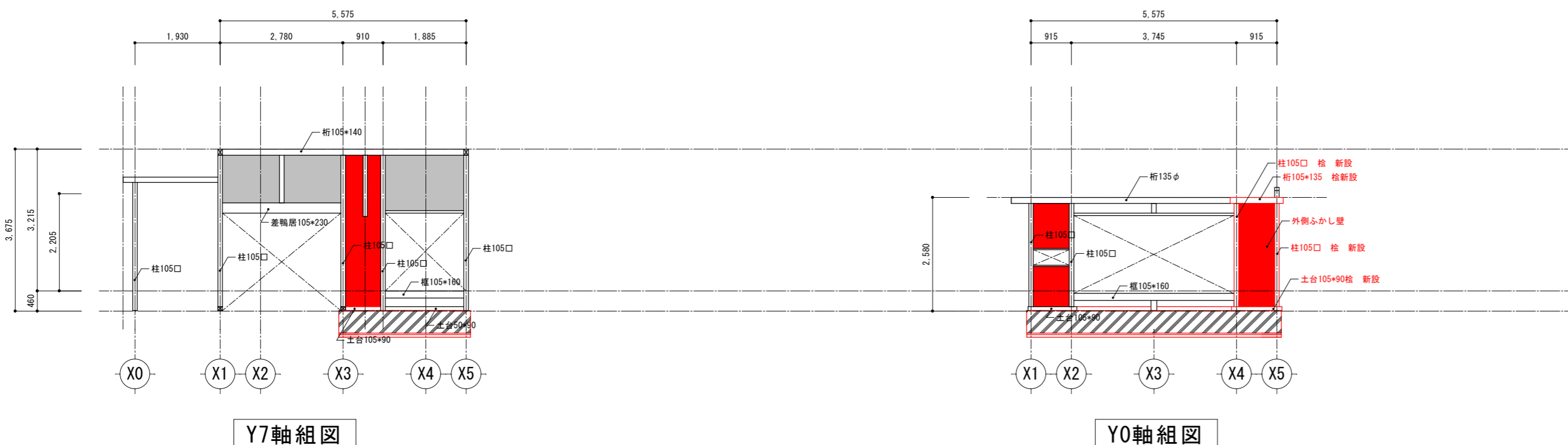
※赤表記は改修部分を示す。



凡例  
 ■ 土壁を示す。  
 ■ 構造用合板補強を示す。  
 ▨ 基礎補強を示す。  
 ▲ 油圧ダンパーを示す。



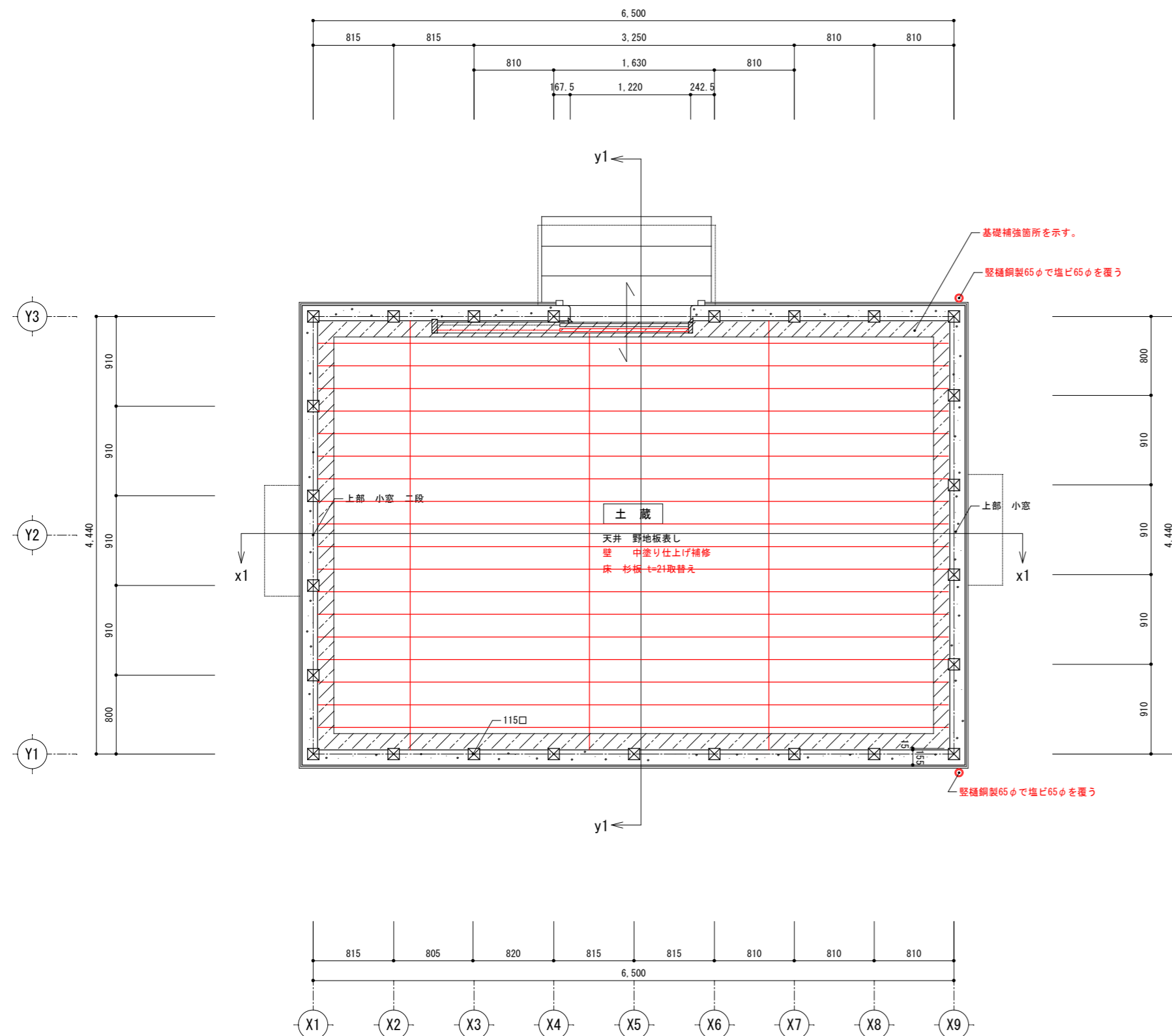
凡例  
 ■ 土壁を示す。  
 ■ 構造用合板補強を示す。  
 ▨ 基礎補強を示す。  
 ▲ 油圧ダンパーを示す。



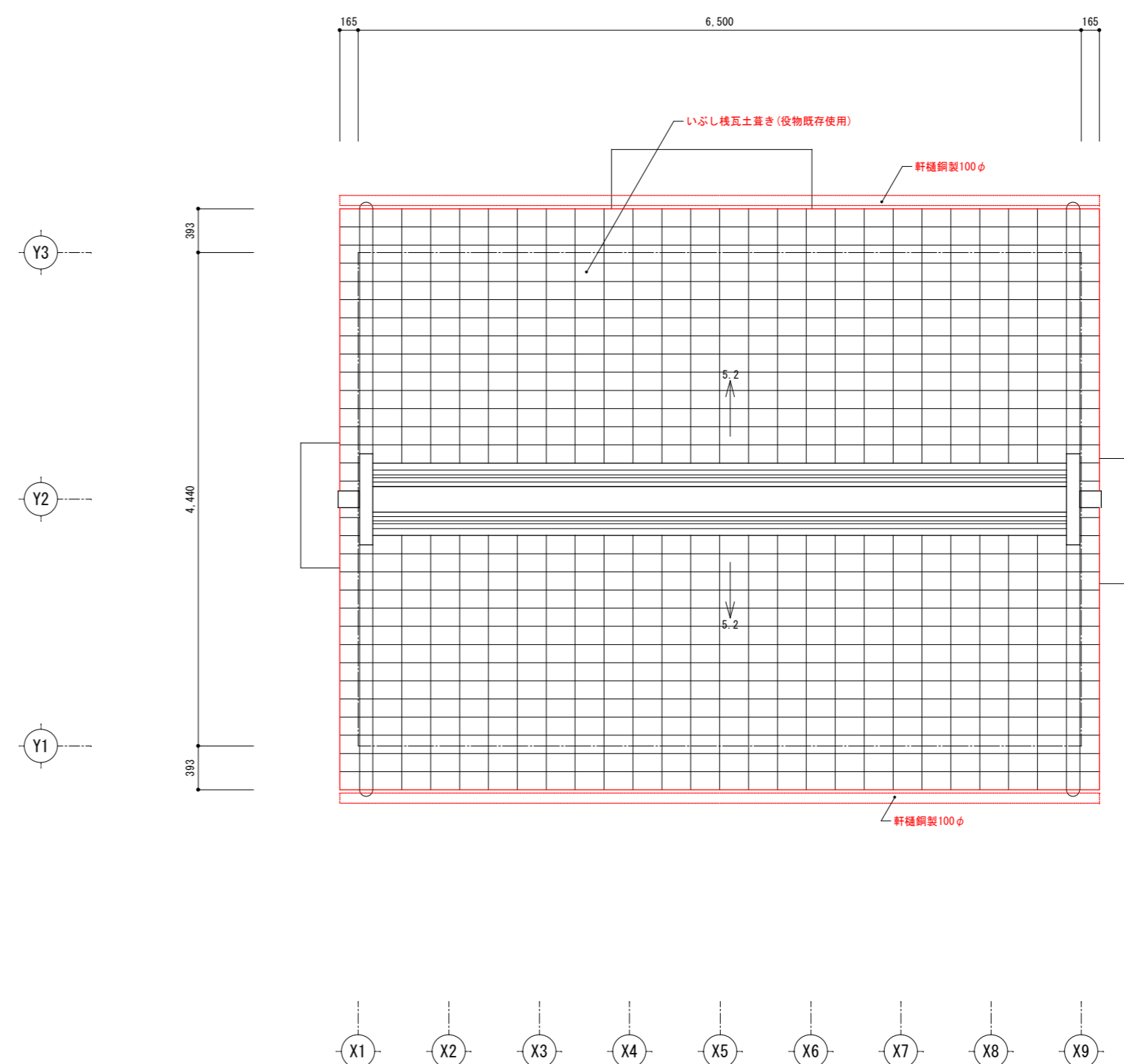
凡例  
 ■ 土壁を示す。  
 ■ 構造用合板補強を示す。  
 ▨ 基礎補強を示す。  
 ▲ 油圧ダンパーを示す。

※赤表記は改修部分を示す。

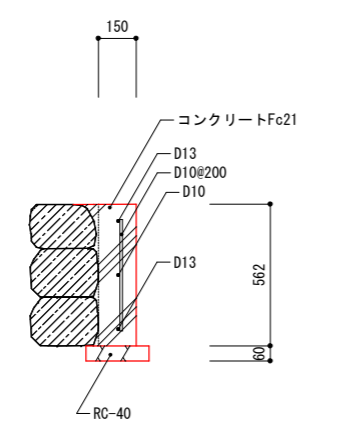
物件名/Title <b>関の山車会館伝承活動棟及び          展示棟改修工事</b>	亀山市市民文化局 文化振興局まちなみ文化財室 〒519-1192 三重県亀山市関町木崎919-1 TEL 0595-96-1218	図面名改修 伝承活動棟 軸組図2 1/100 平成28年度	メモ A3 1/50 ≒ 1/70 1/100 ≒ 1/150	設計	図面番号 R-18
--	---	-------------------------------------	---------------------------------------	----	--------------



平面詳細図 1/50



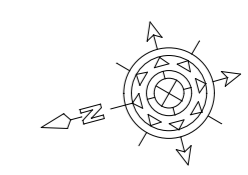
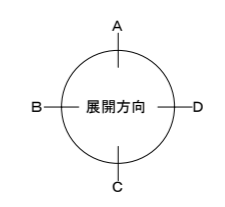
屋根伏図 1/50



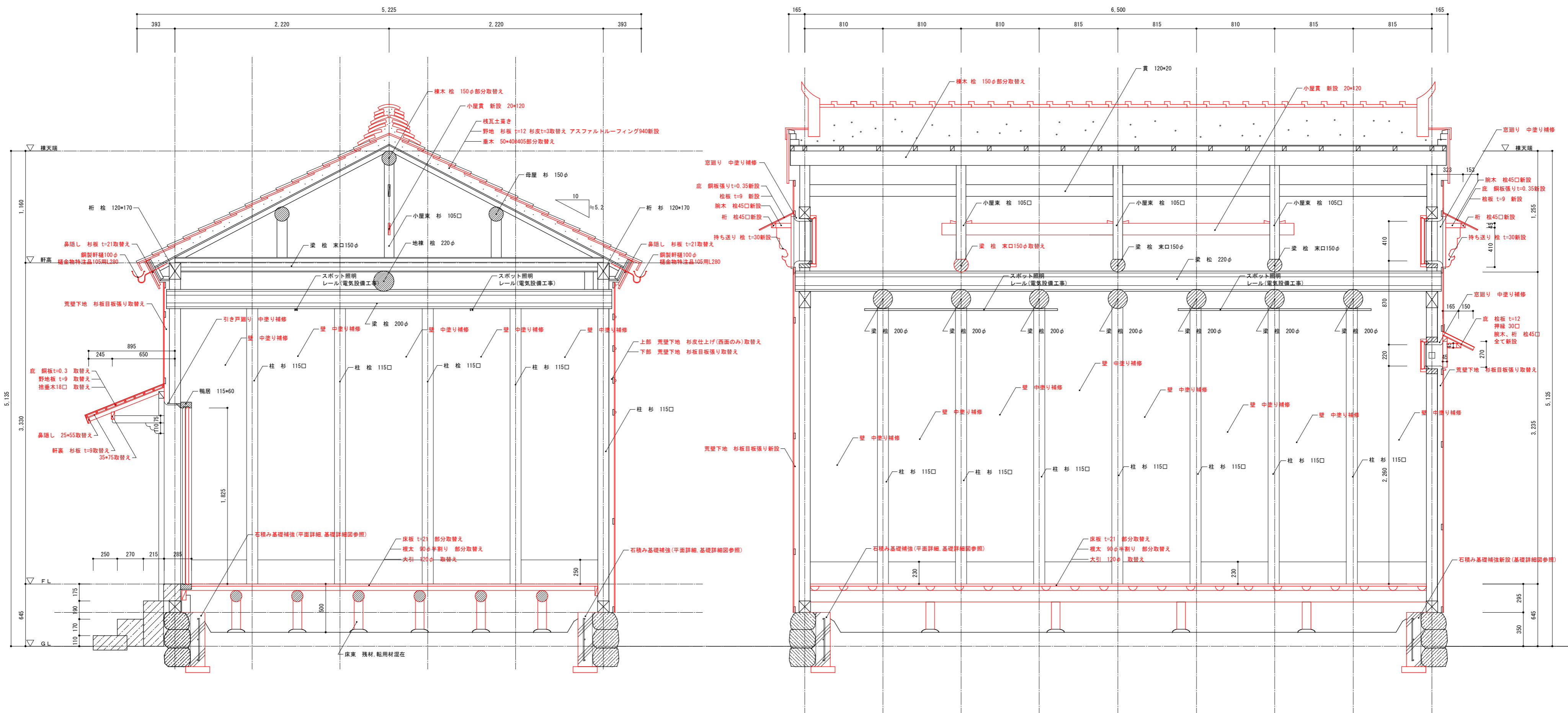
基礎補強詳細図 1/30

凡例

部材表示	断面位置	基礎補強部分を示す。
X Y	X*Y	※赤表記は改修部分を示す。



物件名/Title <b>関の山車会館伝承活動棟及び 展示棟改修工事</b>	亀山市民文化局 <b>文化振興局まちなみ文化財室</b> 〒519-1192 三重県亀山市関町木崎919-1 TEL 0595-96-1218	図面名改修 展示棟 <b>平面図詳細図、屋根伏図 1/50</b> 平成28年度	メモ A3 1/50 ≒ 1/70 1/30 ≒ 1/45	設計	図面番号 R-19
---	---	--	-------------------------------------	----	--------------



※赤表記は改修部分を示す。

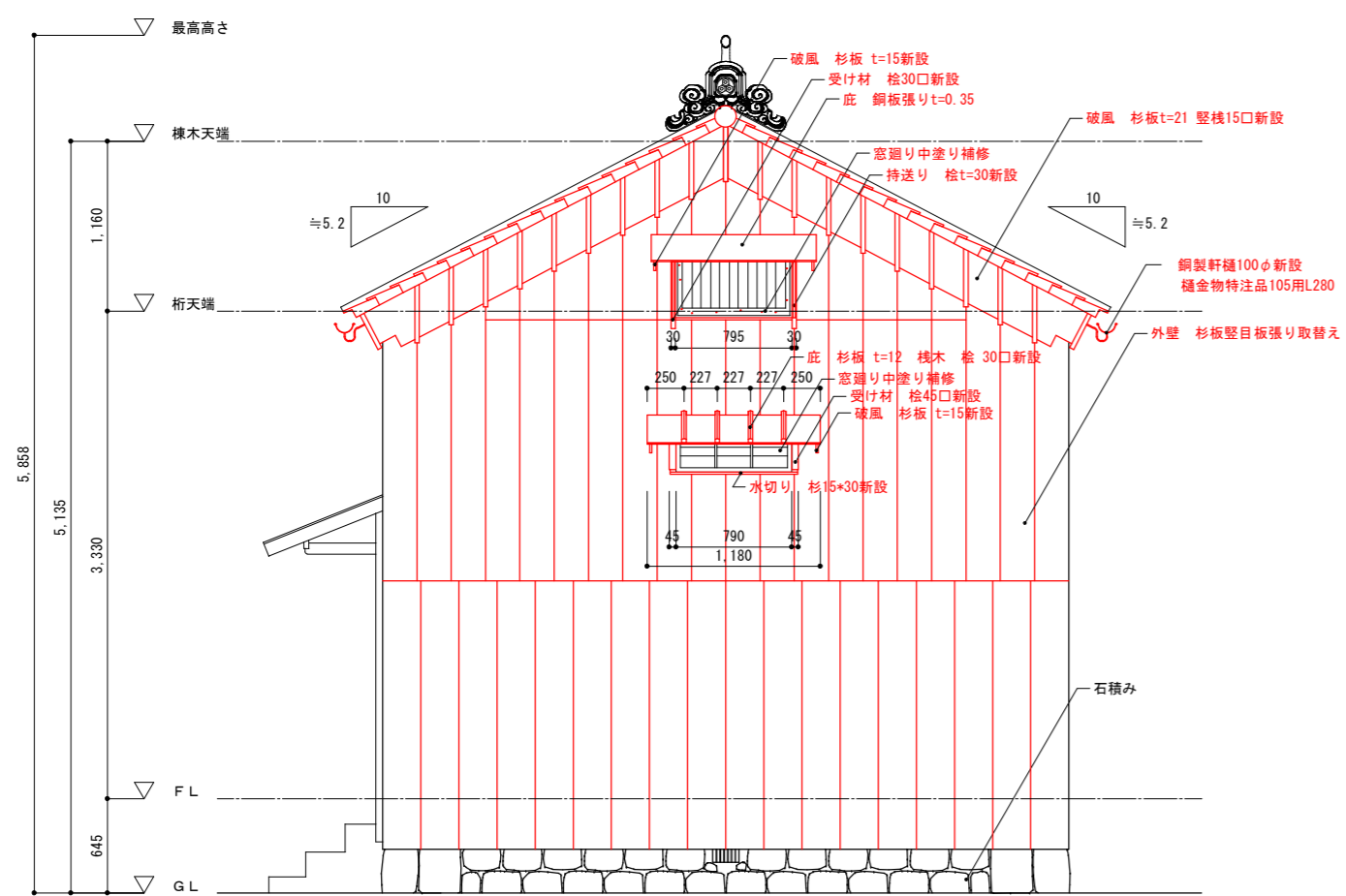
物件名/Title  
 関の山車会館伝承活動棟及び  
 展示棟改修工事

亀山市市民文化部  
 文化振興局まちなみ文化財室  
 〒519-1192 三重県亀山市関町木崎919-1 TEL 0595-96-1218

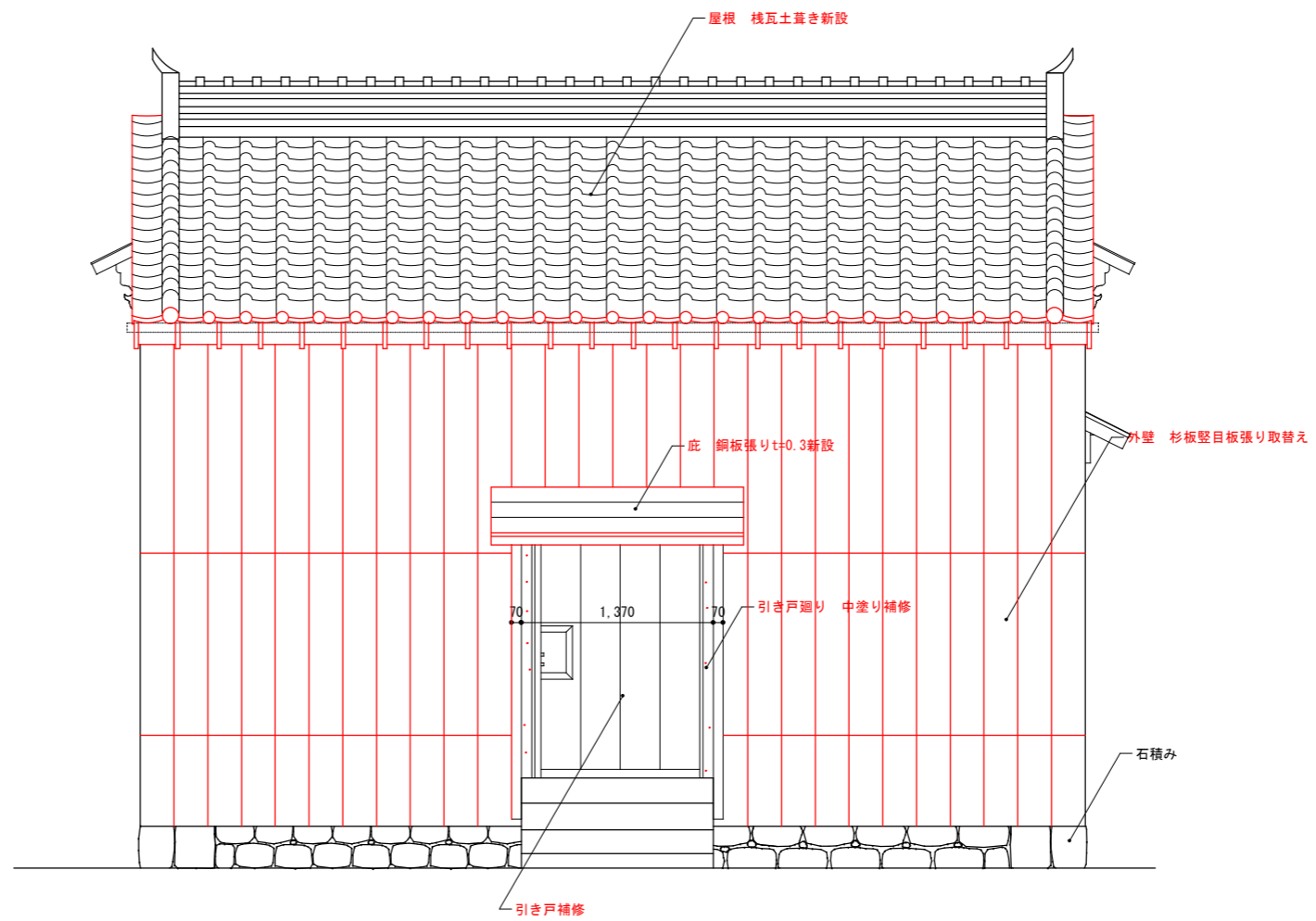
図面名改修 展示棟  
 矩計図 1/30  
 平成28年度

メモ  
 A3 1/30 ≒ 1/45

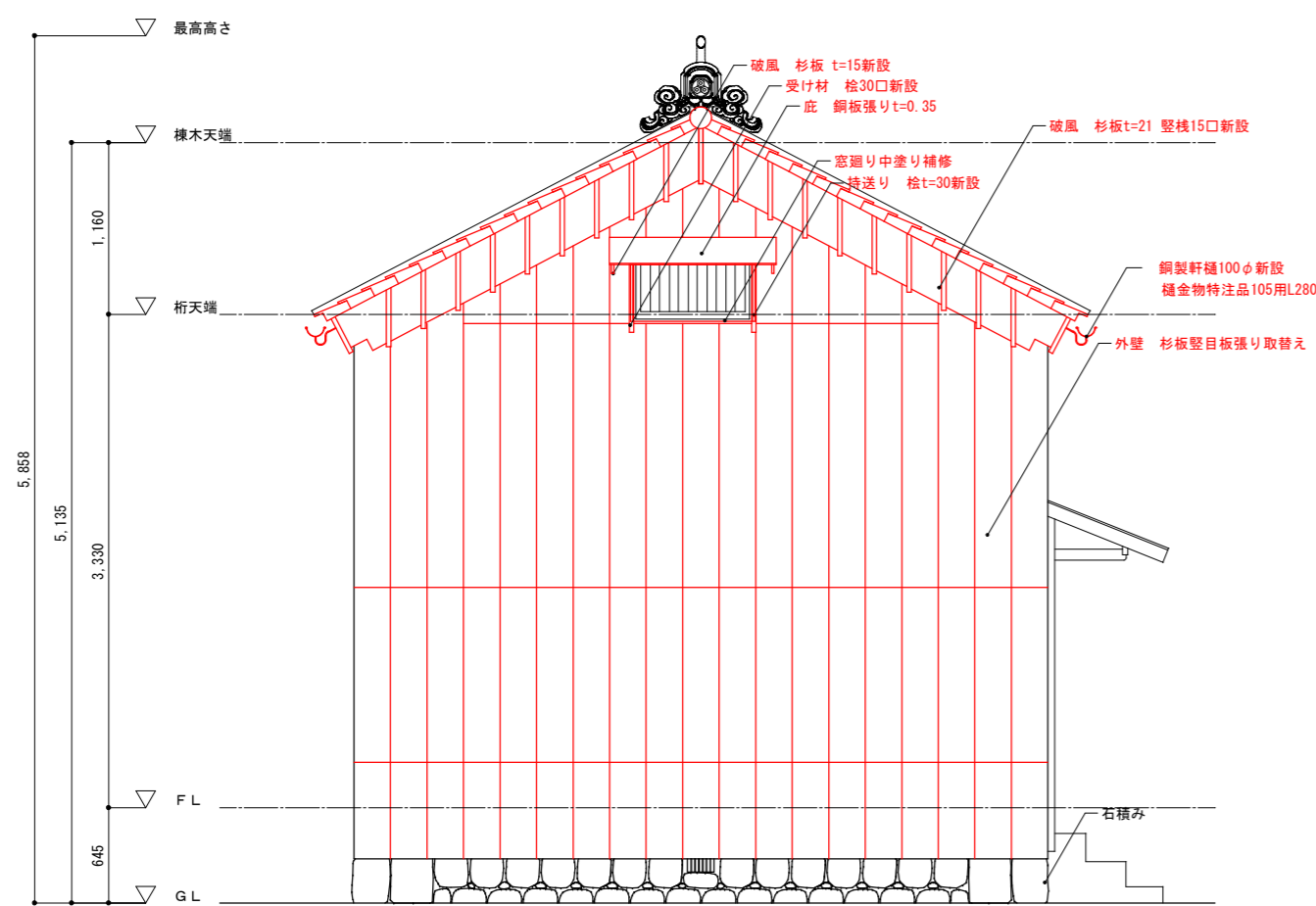
設計  
 図面番号  
 R-20



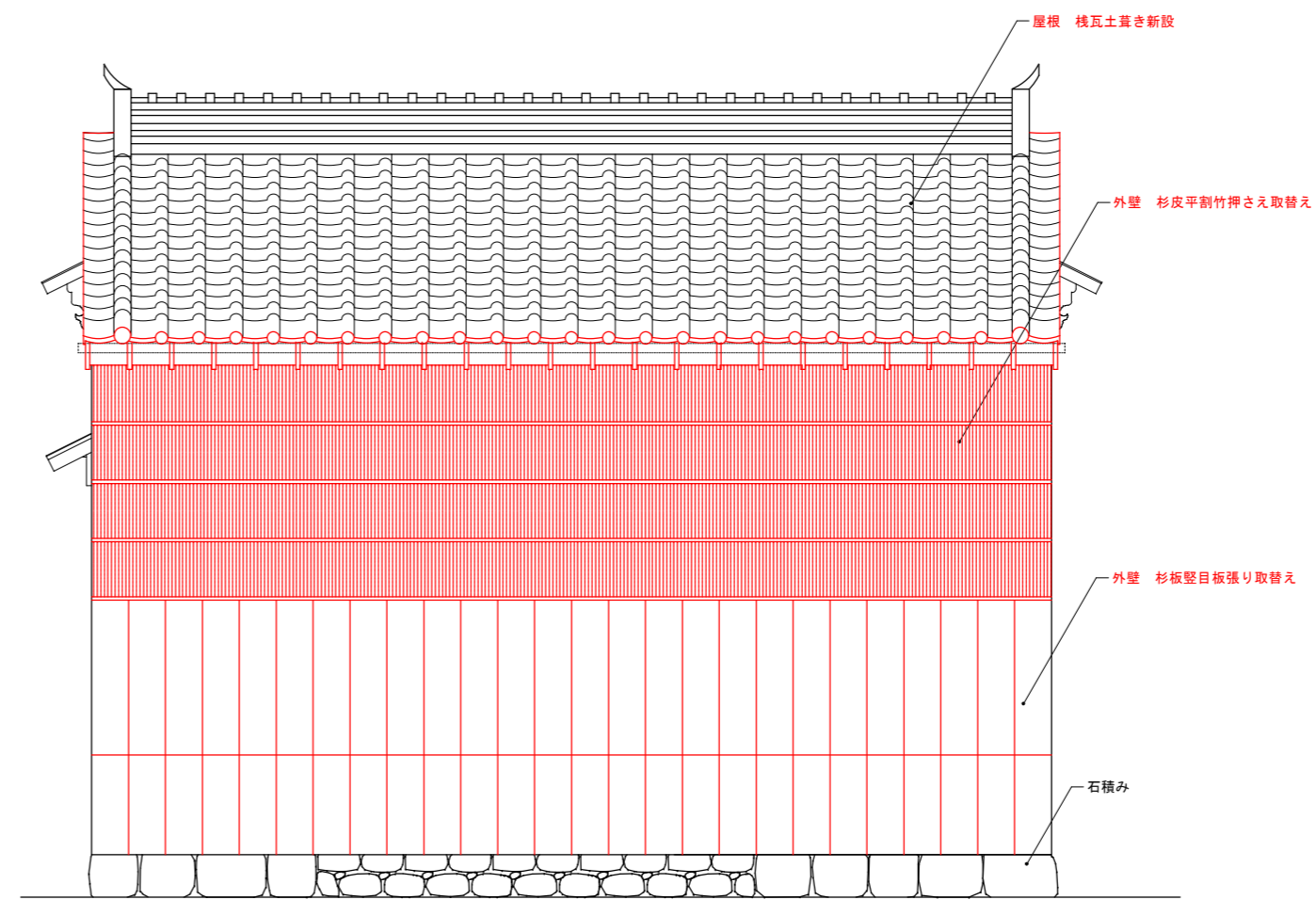
北立面図



東立面図



南立面図



西立面図

※赤表記は改修部分を示す。

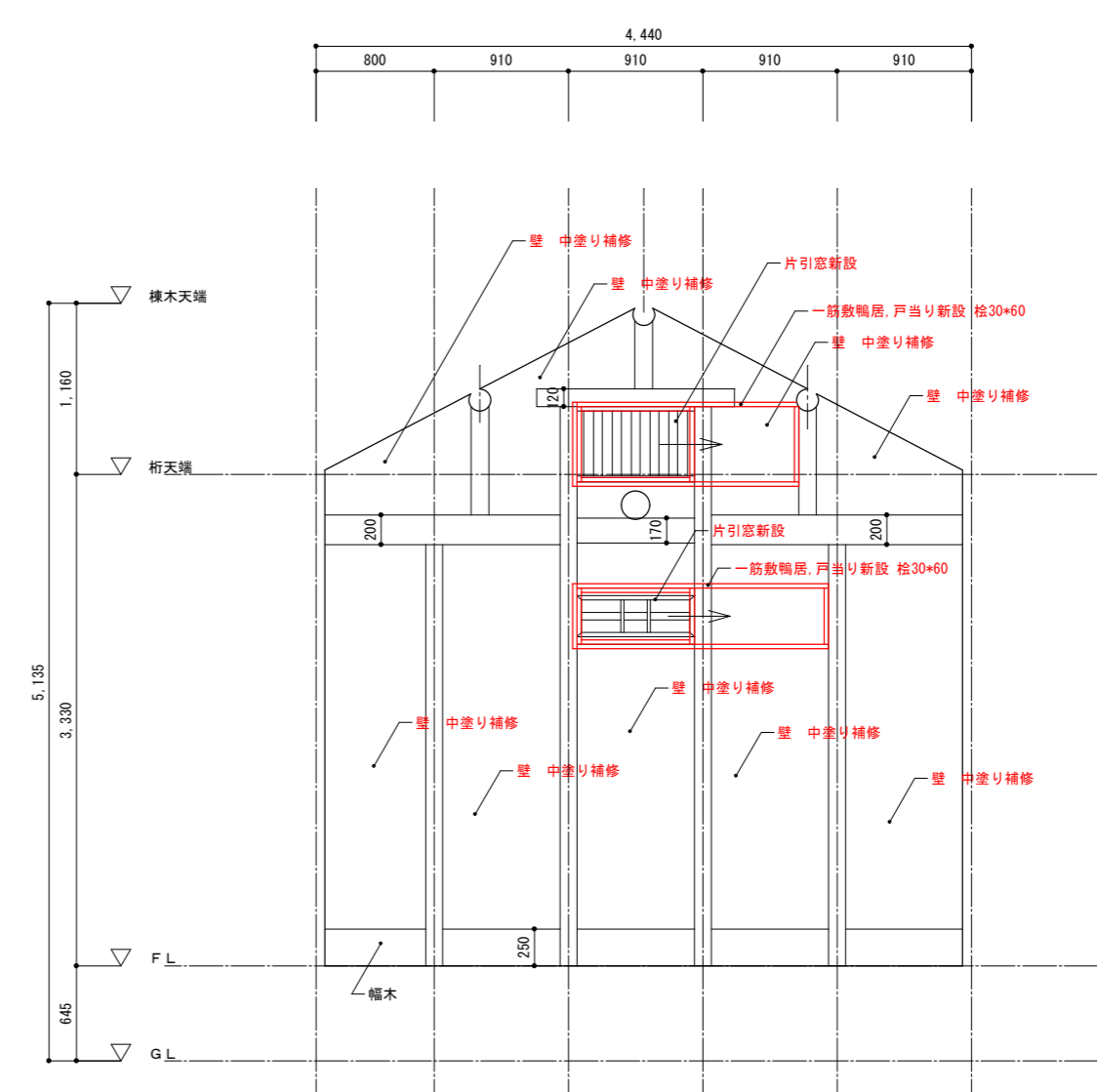
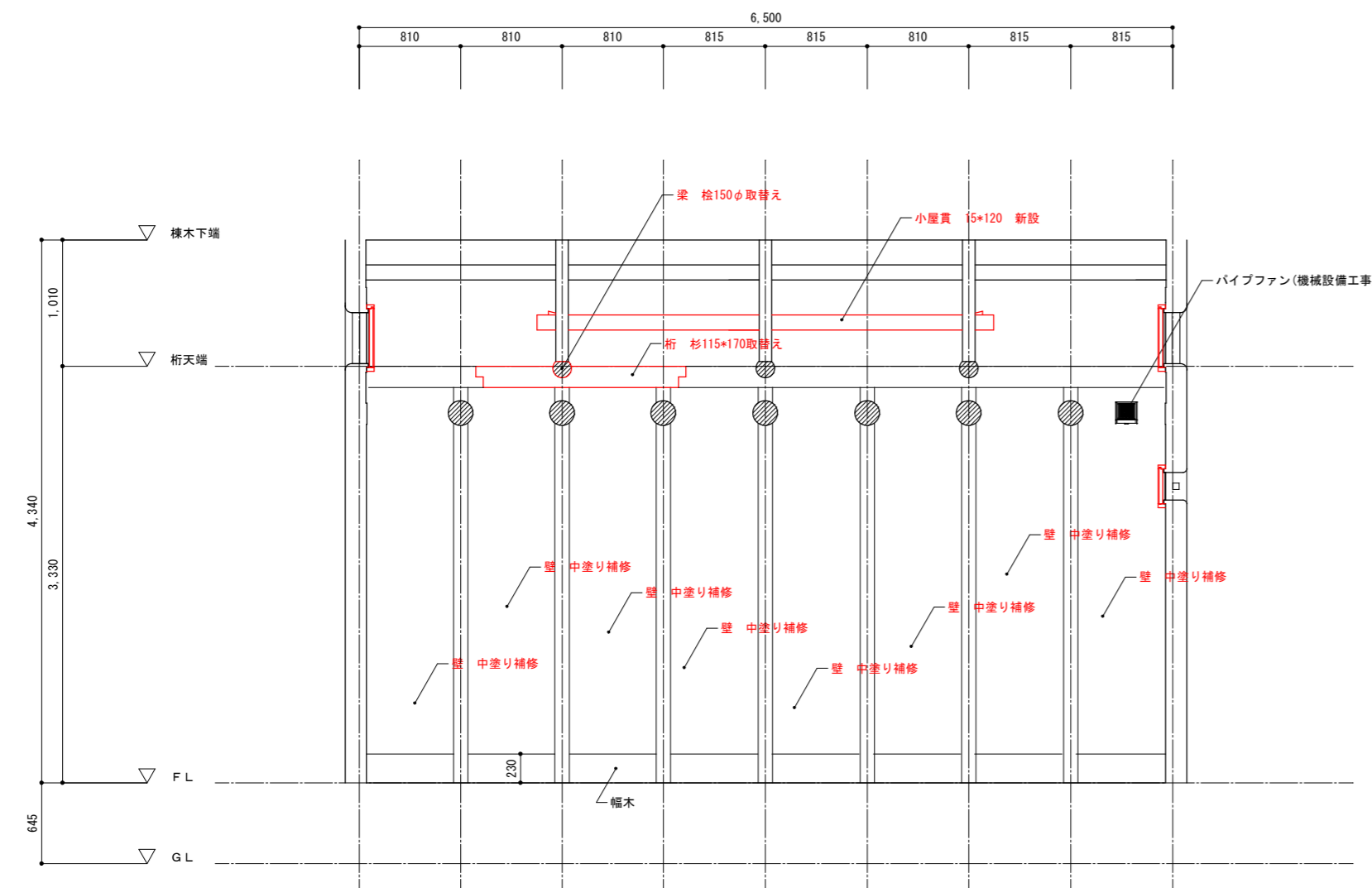
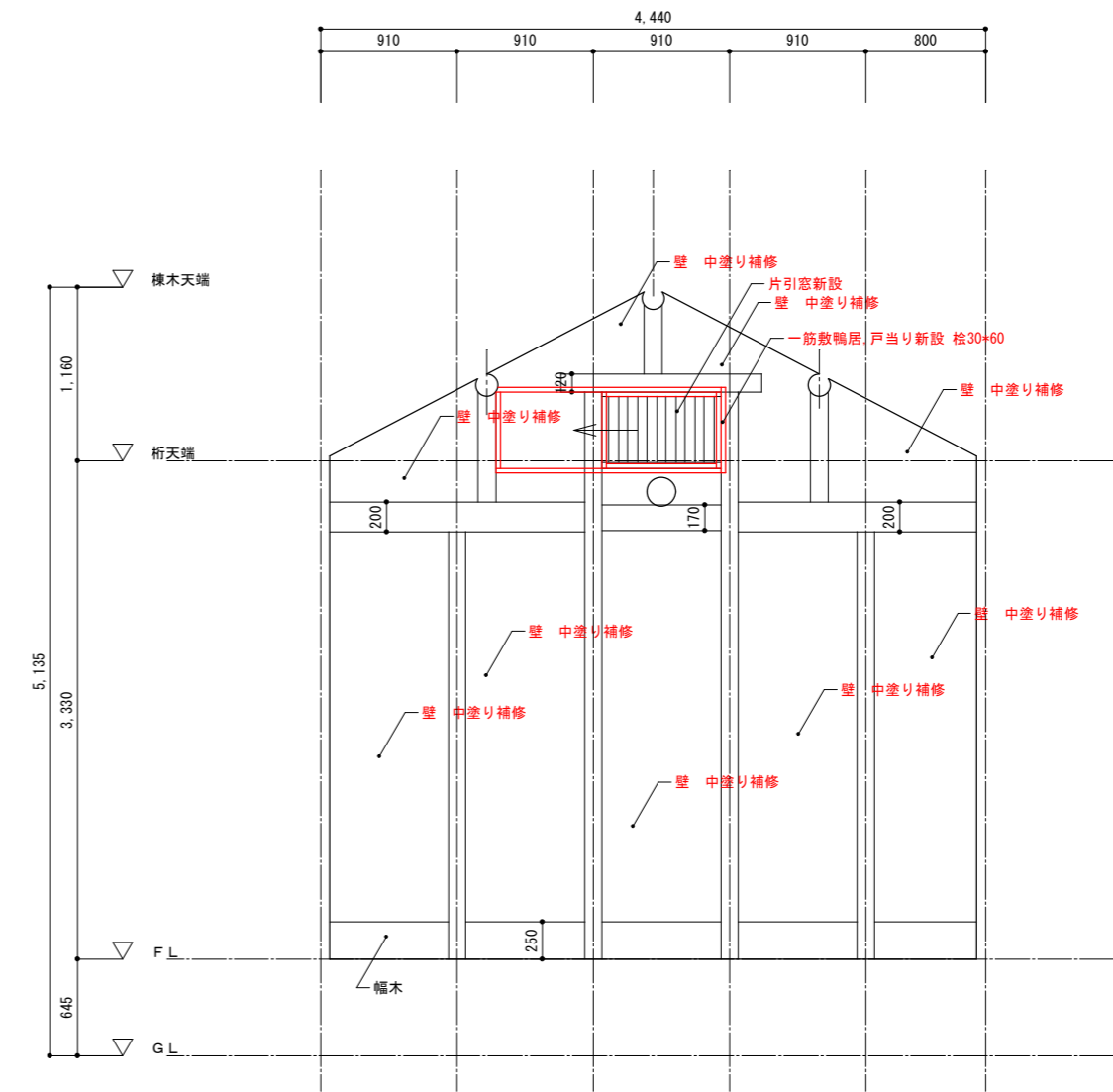
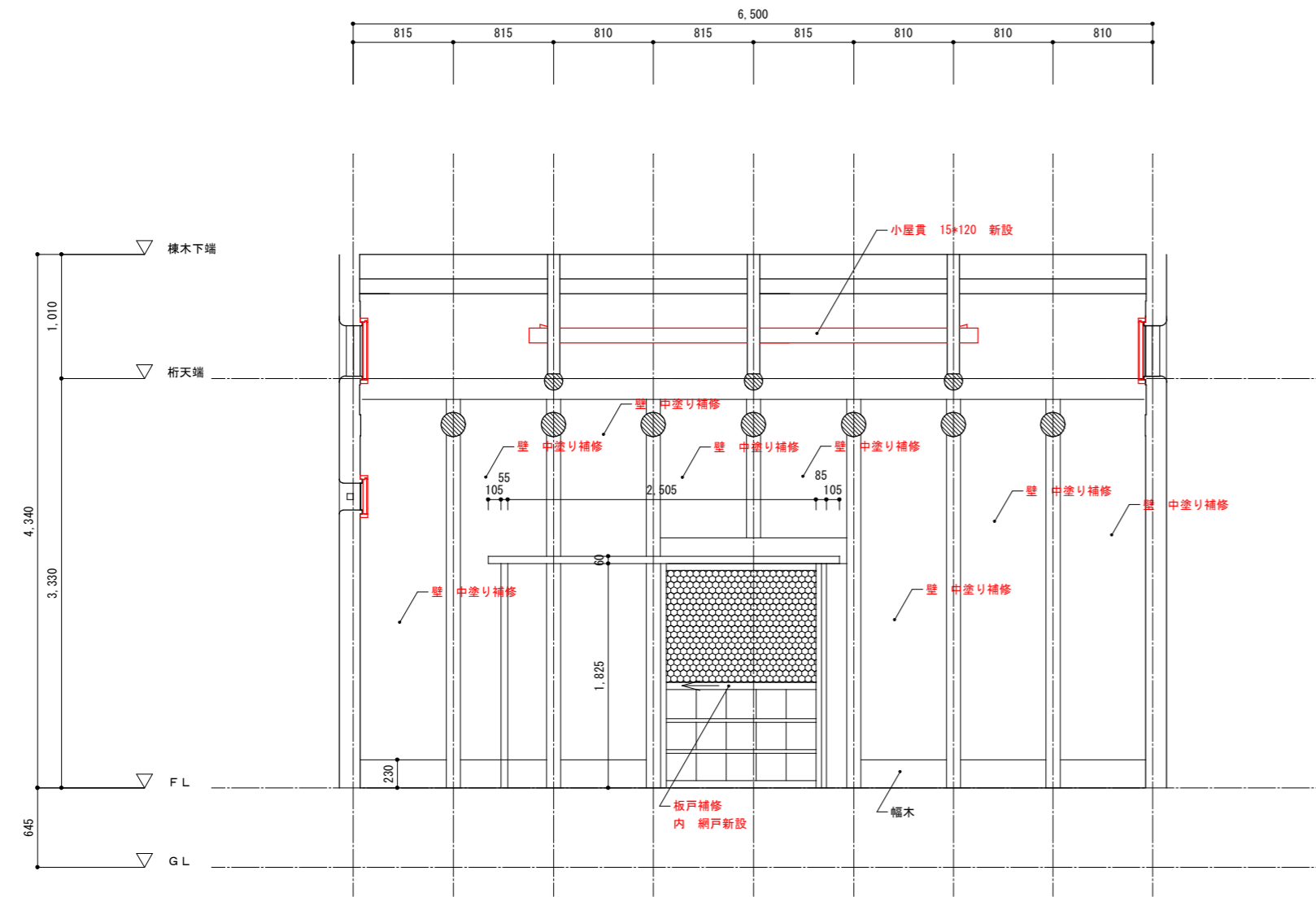
物件名/Title  
関の山車会館伝承活動棟及び  
展示棟改修工事

亀山市市民文化部  
文化振興局まちなみ文化財室  
〒519-1192 三重県亀山市関町木崎919-1 TEL 0595-96-1218

図面名 改修 展示棟  
立面図 1/50  
平成28年度

メモ  
A3 1/50 ≒ 1/70  
1/100 ≒ 1/150

設計 図面番号  
R-21



※赤表記は改修部分を示す。

物件名/Title  
 関の山車会館伝承活動棟及び  
 展示棟改修工事

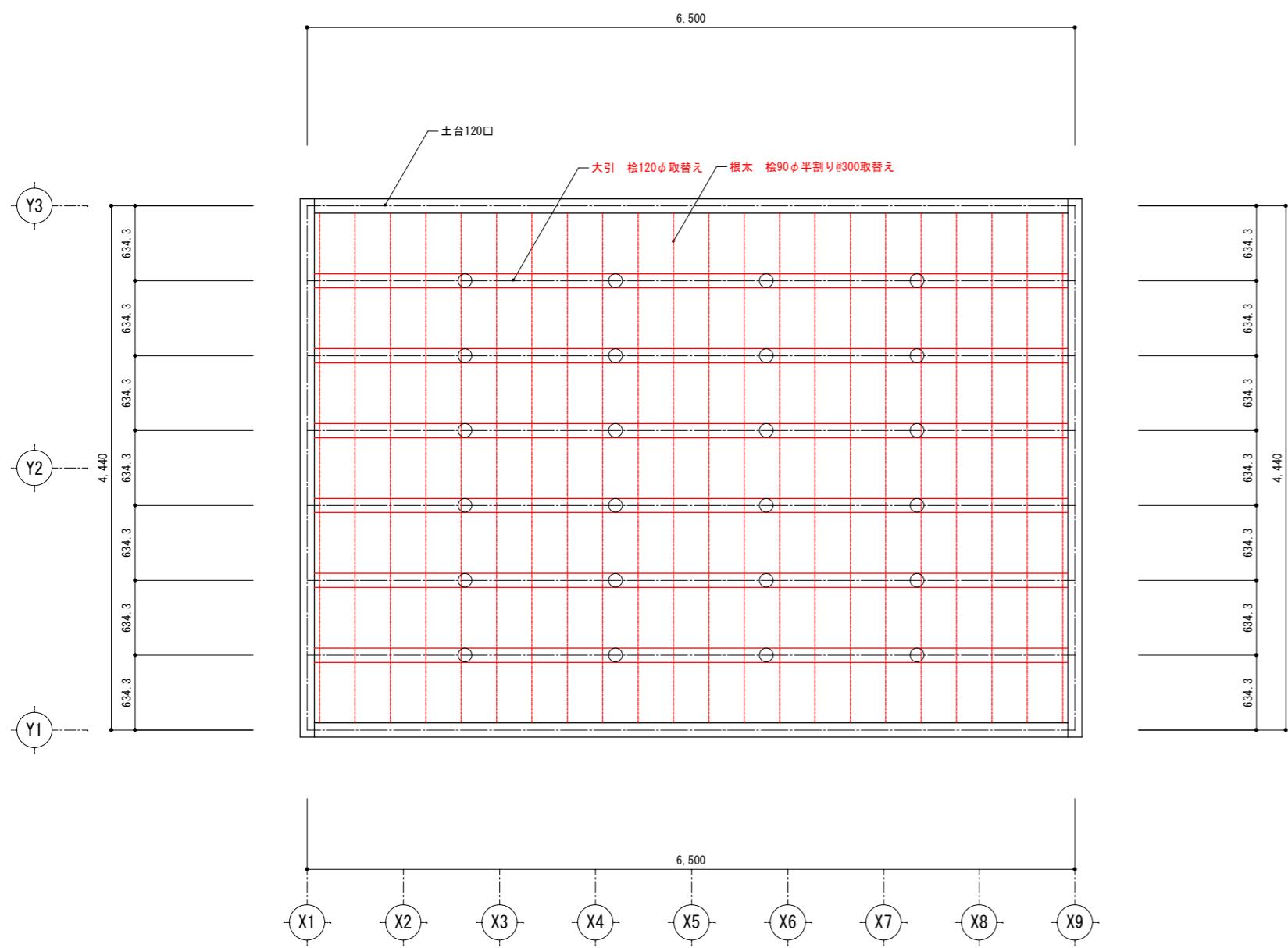
亀山市市民文化部  
 文化振興局まちなみ文化財室  
 〒519-1192 三重県亀山市関町木崎919-1 TEL 0595-96-1218

図面名改修 展示棟  
 展開図 1/50  
 平成28年度

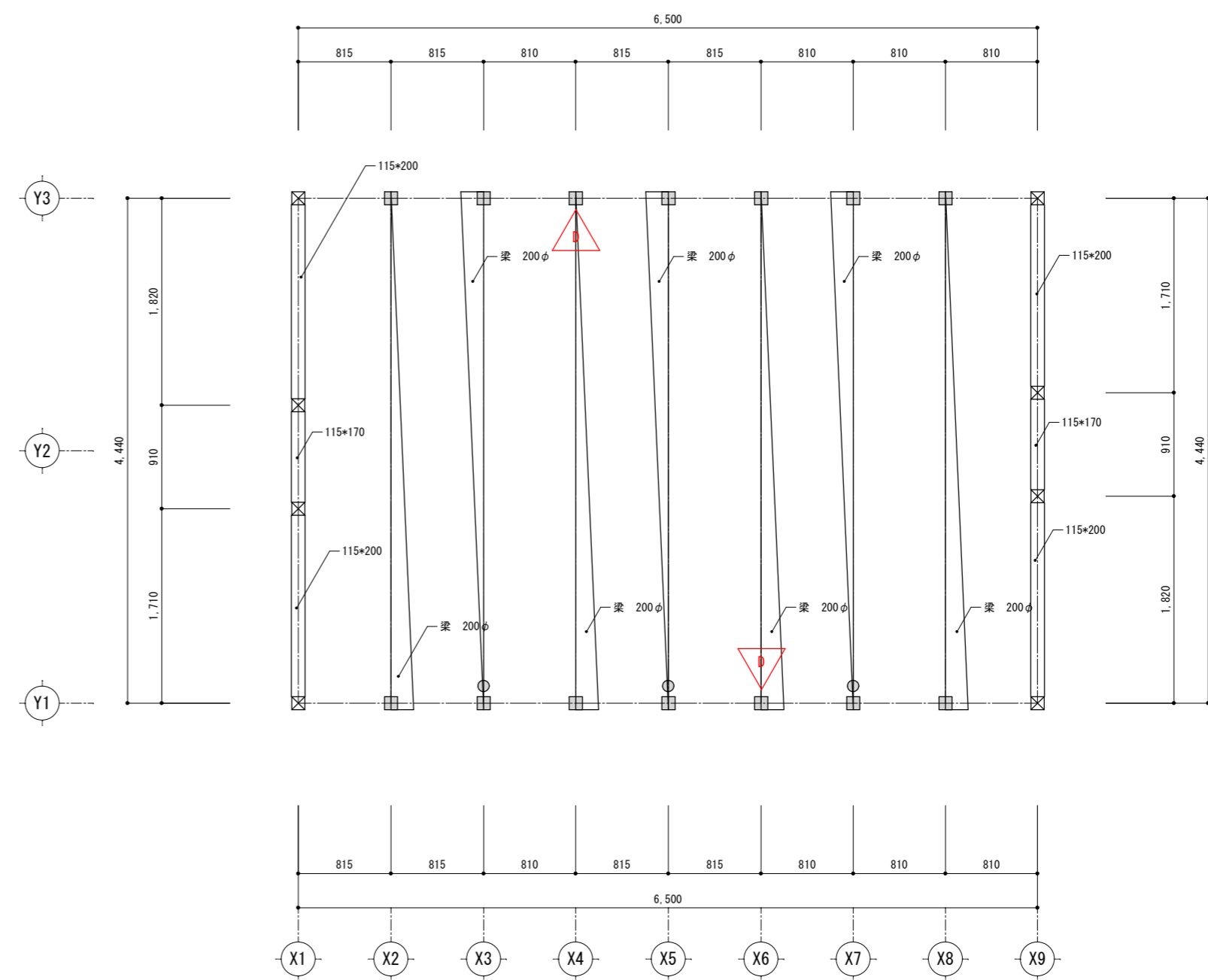
メモ  
 A3 1/50 ≒ 1/70  
 1/100 ≒ 1/150

設計  
 図面番号  
 R-22

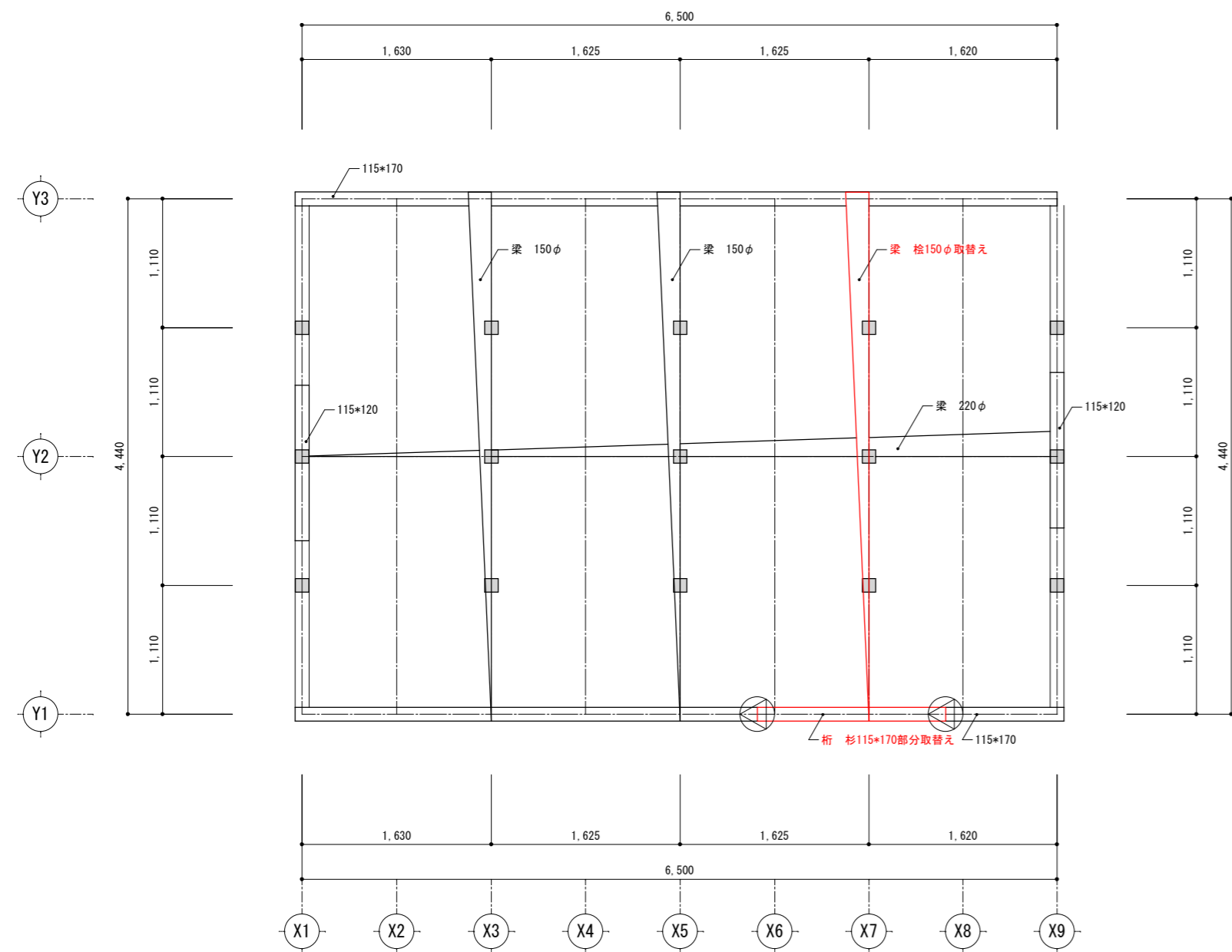




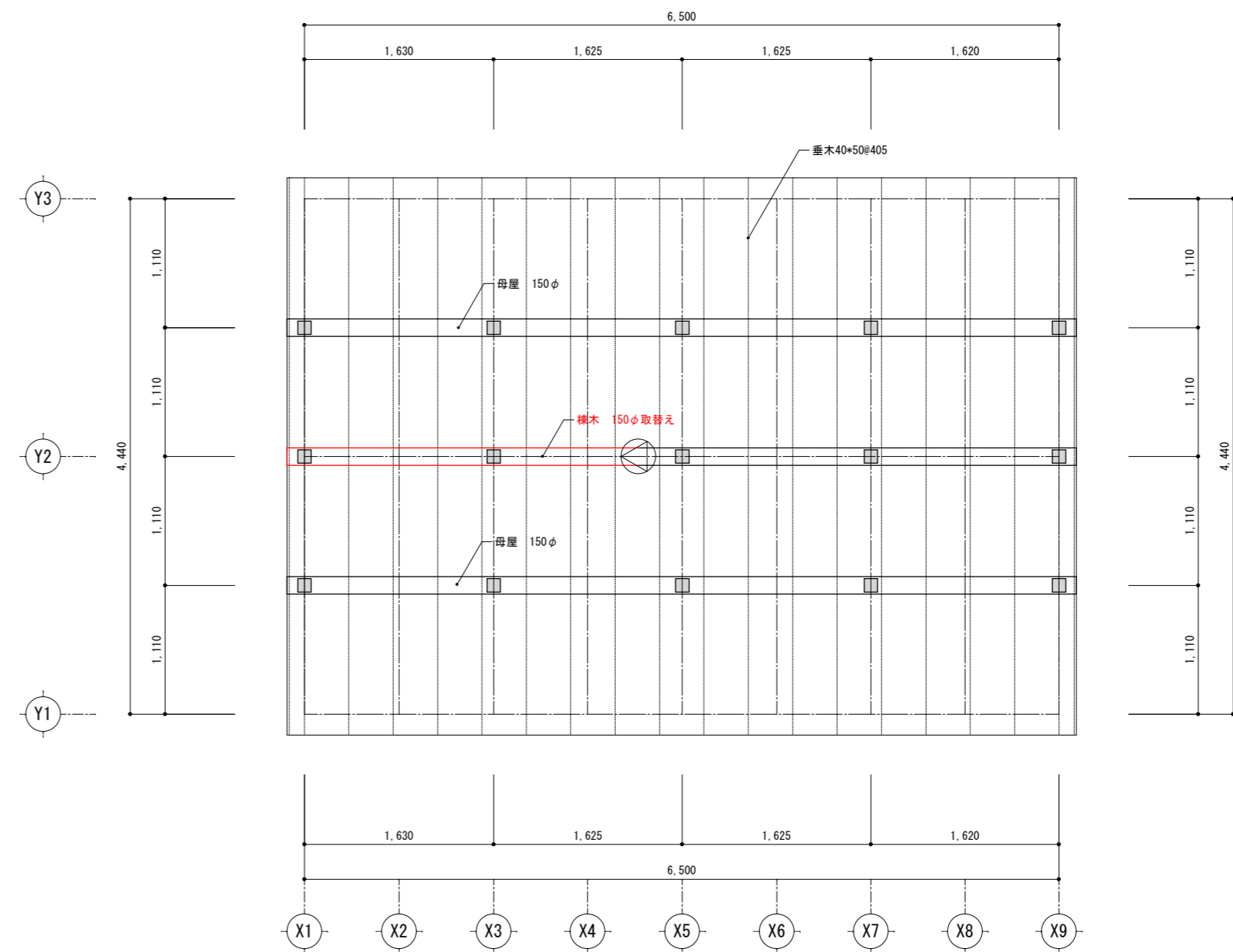
床伏図 1/50



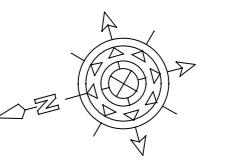
下段梁伏図 1/50 △ 油圧ダンパー設置箇所を示す。



上段梁伏図 1/50



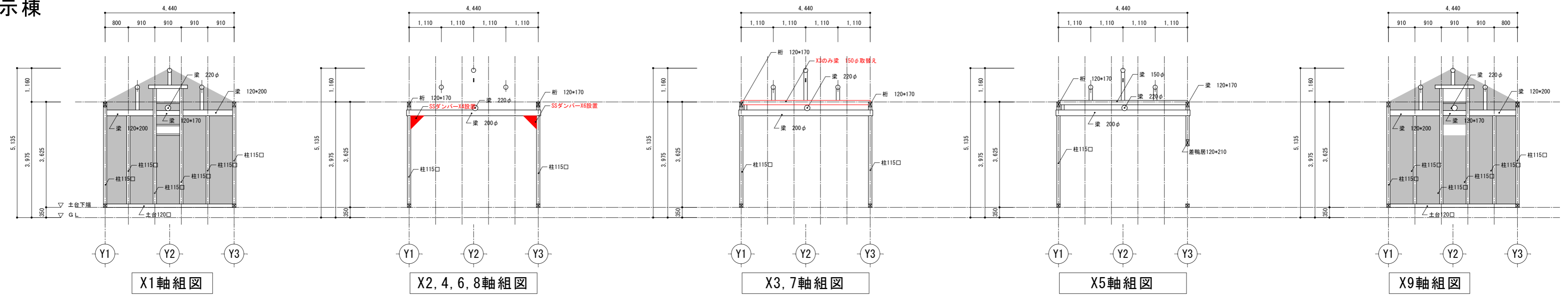
小屋伏図 1/50



※赤表記は改修部分を示す。

<p>物件名/Title  <b>関の山車会館伝承活動棟及び          展示棟改修工事</b></p>	<p>龜山市民文化局          文化振興局まちなみ文化財室          〒519-1192 三重県龜山市関町木崎919-1 TEL 0595-96-1218</p>	<p>図面名改修 展示棟          各種伏図 1/50          平成28年度</p>	<p>メモ          A3 1/50 ≒ 1/70          1/100 ≒ 1/150</p>	<p>設計</p>	<p>図面番号          R-23</p>
---	---	---	--	-----------	-------------------------------

展示棟



X1軸組図

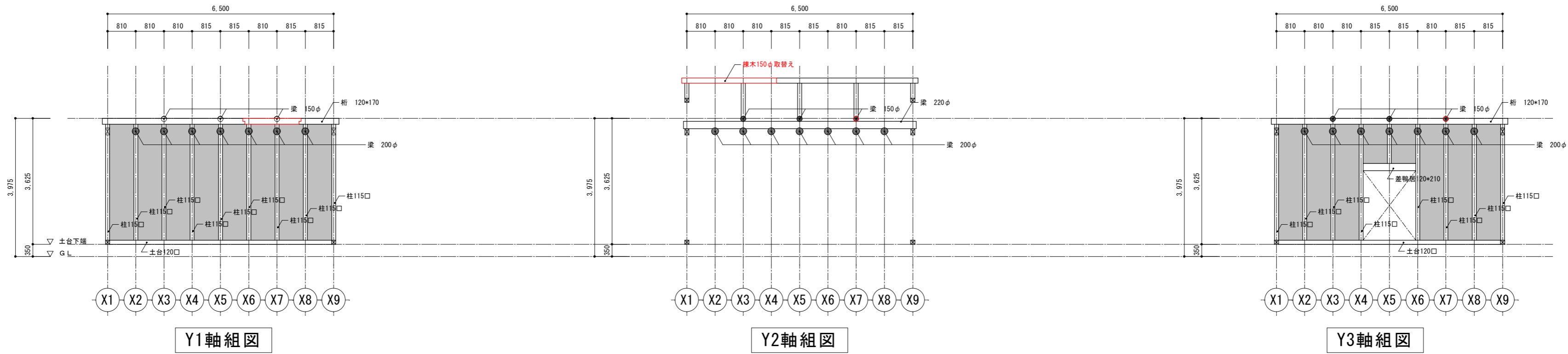
X2, 4, 6, 8軸組図

X3, 7軸組図

X5軸組図

X9軸組図

凡例  
 ■ 土壁を示す。  
 ■ 構造用合板補強を示す。  
 ▨ 基礎補強を示す。  
 ▲ 油圧ダンパーを示す。



Y1軸組図

Y2軸組図

Y3軸組図

凡例  
 ■ 土壁を示す。  
 ■ 構造用合板補強を示す。  
 ▨ 基礎補強を示す。  
 ▲ 油圧ダンパーを示す。

※赤表記は改修部分を示す。

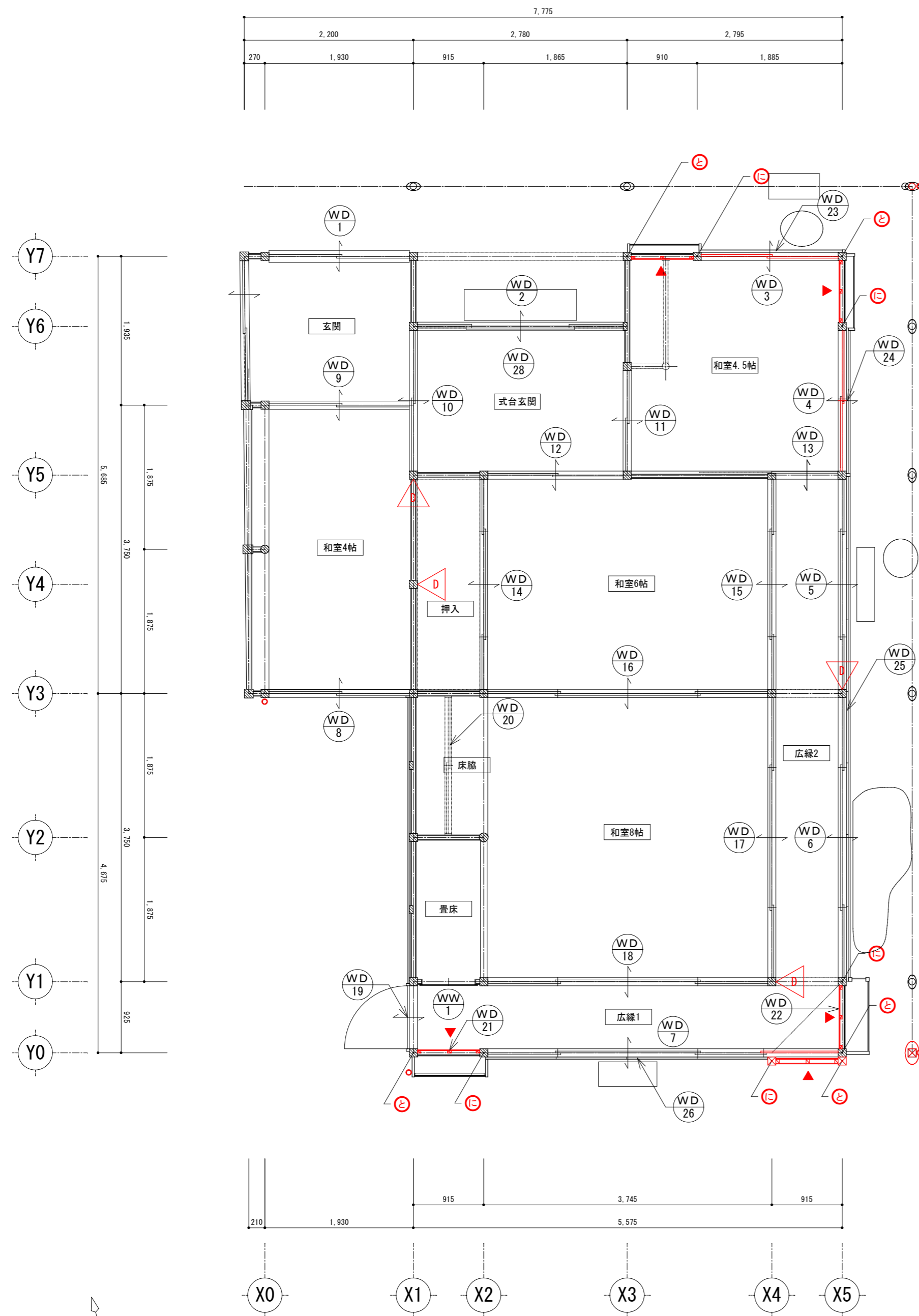
物件名/Title  
 関の山車会館伝承活動棟及び  
 展示棟改修工事

亀山市市民文化  
 文化振興局まちなみ文化財室  
 〒519-1192 三重県亀山市関町木崎919-1 TEL 0595-96-1218

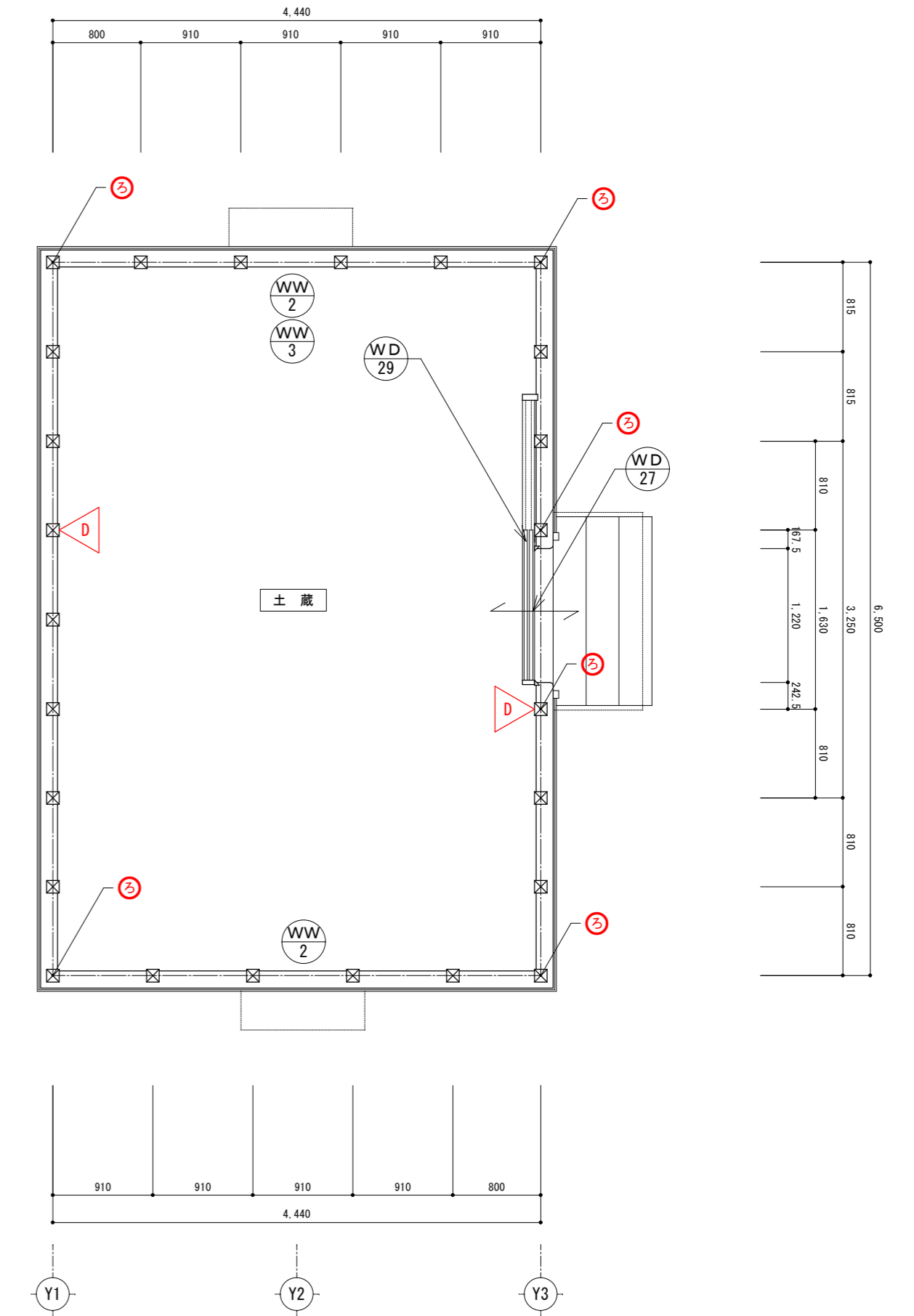
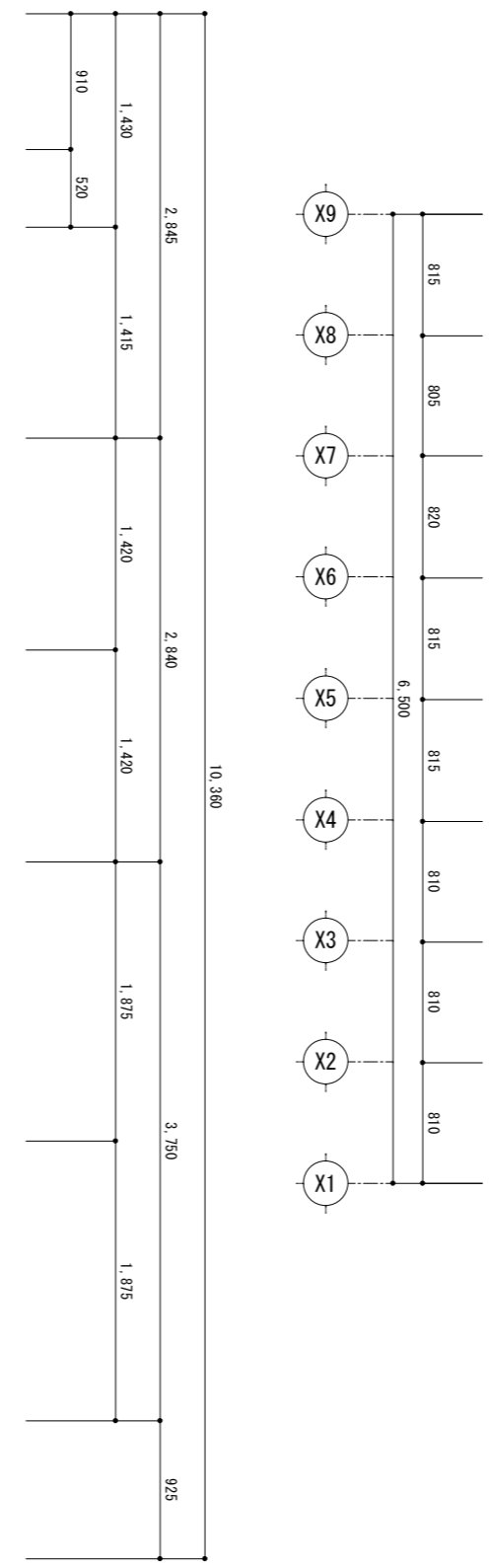
図面名改修 展示棟  
 軸組図 1/100  
 平成28年度

メモ  
 A3 1/50 ≒ 1/70  
 1/100 ≒ 1/150

設計  
 図面番号  
 R-24



伝承活動棟平面図 1/50



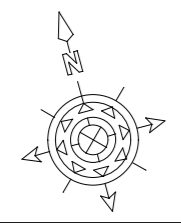
展示棟平面図 1/50

- 凡例
- 梁下、桁下油圧ダンパー設置箇所を示す。
  - 構造用合板 t=9 補強箇所を示す。
  - 平成12年建設省告示1460号該当金物を示す。
  - 建具記号を示す。

- 凡例
- 梁下、桁下油圧ダンパー設置箇所を示す。
  - 構造用合板 t=9 補強箇所を示す。
  - 平成12年建設省告示1460号該当金物を示す。
  - 建具記号を示す。

※赤表記は改修部分を示す。

<p>物件名/Title 関の山車会館伝承活動棟及び 展示棟改修工事</p>	<p>亀山市市民文化部 文化振興局まちなみ文化財室 〒519-1192 三重県亀山市関町木崎919-1 TEL 0595-96-1218</p>	<p>図面名 改修 補強箇所、建具位置図 1/100 平成28年度</p>	<p>メモ A3 1/50 ≒ 1/70 1/100 ≒ 1/150</p>	<p>設計</p>	<p>図面番号 R-25</p>
--	--	---	--	-----------	----------------------



共通事項		下記事項は■印のものを適用する。但し、これと異なる指示のある場合は除く。		建具表 1:100										
<p>■開き扉の場合、180°開放を除き、戸当りを設ける。また、戸当りのタイプは現地で、客先及び設計者の確認を得ること。</p> <p>■見込寸法については、建具の三方枠は、壁の厚みにより異なるので、内部仕上表を参照し、見積もること。</p> <p>■特記なき限り、外部扉にはドアクローザー及び振り止めを設ける。</p> <p>■サッシュのトコ詰めモルタルは無塩砂を使用し、塩化物を含む混和剤を用いてはならない。</p> <p>■室内扉のドアガラリは3型とし、外部に面するドアガラリは1型とする。</p> <p>ガラリの材質SDはスチールOP、ADはアルミU-BEとする。</p> <p>■ガラリの開口率は35%程度とし、開口面積は、風量、風速により現場に確認する。</p> <p>■ダクトに接続するガラリはダクト接続枠付とする。(下枠排水機構付)</p> <p>■特記なき限り番組みは、床仕上材または床仕上高が異なる場合はST-2、外部廻り出入口はST-3とする。</p> <p>■網戸の防虫網はサラン製とし、16メッシュとする。</p> <p>■開閉サッシュの締付閉閉機構の素材はビス、パネ共締めのない材質とし、高応力部はSUS304材とする。</p> <p>■マスターキーを見積りに含むこと。</p> <p>■レバーハンドルは、ステンレス製とする。美和ロック同等品とする。</p> <p>■押板、引手は、(株)ユニオン同等品とする。</p> <p>■特記なき 額縁・三方枠: スチール厚1.6 S0P</p> <p>■外部に接するシートシャッターは、耐風圧(外れ防止)の対策をすること。</p> <p>■アルミサッシは特記なき限りアルマイト色(シルバー)とする。</p> <p>■シャッターには、フック棒を各箇所に設置する。</p> <p>■外部サッシ及びシャッター、オーバースライダーは防火設備(防火戸)とする。</p>	符号	数量	WD 1	1	WD 2	1	WD 3	1	WD 4	1	WD 5	1	WD 6	1
	型式	木製引違格子戸 2枚		木製引き分け戸 2枚		木製引違ガラス戸 2枚		木製引違ガラス戸 2枚		木製引違ガラス戸 4枚		木製引違ガラス戸 4枚		
	姿図													
	位置	玄関		式台玄関		和室4.5帖		和室4.5帖		広縁2		広縁1		
	仕上	桜 桜 タテ21×15 ヨコ21×6		桜 桜 桜板 t=9 横桜26×17		桜 スプルス		桜 スプルス		桜 桜		桜 桜		
	見込寸法	30		30		30		30		30		30		
	ガラス	FL4		—		FL3 下部F4		FL3 下部F4		FL3 下部F4 一部取替え		FL3		
	金物	ねじ込み錠、戸車		かんぬき		金物一式、ねじ込み錠		金物一式、ねじ込み錠		金物一式、ねじ込み錠		金物一式、ねじ込み錠		
	備考	既存建具補修、調整、錠取り付け、敷石真鍮レール取り付け		既存建具補修、調整		新設		新設		既存建具補修、調整		既存建具補修、調整		
	符号	数量	WD 7	1	WD 8	1	WD 9	1	WD 10	1	WD 11	1	WD 12	1
	型式	木製引違ガラス戸 5枚		木製引違ガラス戸 2枚		木製障子戸 2枚		木製引違い戸 2枚		襖2枚		襖2枚		
	姿図													
位置	広縁1		和室4帖		和室4帖		式台玄関		式台玄関		式台玄関			
仕上	桜 桜		桜 桜 桜板 t=6		桜 スプルス 組子6×12		桜 スプルス 組子6×12		桜 桜、カシュー塗り		桜 桜、カシュー塗り			
見込寸法	30		30		30		30		22.7		22.7			
ガラス	FL3 下部F4		FL3 下部F4		障子紙(並級)張替え		障子紙(並級)張替え		新島の子和紙張替え		新島の子和紙張替え			
金物	金物一式、ねじ込み錠		金物一式、ねじ込み錠		引手		引手		引手		引手			
備考	既存建具補修、調整		既存建具補修、調整		既存建具補修、調整		既存建具補修、調整		既存建具補修、調整		既存建具補修、調整			
符号	数量	WD 13	1	WD 14	1	WD 15	1	WD 16	1	WD 17	1	WD 18	1	
型式	両面障子換片引き戸		襖4枚		木製障子戸 4枚		襖4枚		木製障子戸 4枚		木製障子戸 4枚			
姿図														
位置	和室4.5帖		和室6帖		和室6帖		和室8帖		和室8帖		和室8帖			
仕上	桜 スプルス 組子6×12		桜 桜、カシュー塗り		桜 スプルス 組子6×12		桜 桜、カシュー塗り		桜 スプルス 組子6×12		桜 スプルス 組子6×12			
見込寸法	22.7		22.7		30		22.7		30		30			
ガラス	障子紙(並級)張替え		新島の子和紙張替え		障子紙(並級)張替え		新島の子和紙張替え		障子紙(並級)張替え		障子紙(並級)張替え			
金物	引き手		引き手		引き手		引き手		引き手		引き手			
備考	既存建具補修、調整		既存建具補修、調整		既存建具補修、調整		既存建具補修、調整		既存建具補修、調整		既存建具補修、調整			
符号	数量	WD 19	1	WD 20	1	WD 21	1	WD 22	1	WD 23	1	WD 24	1	
型式	木製開き戸		襖2枚		木製引違い戸 2枚		木製引違い戸 2枚		木製引違い戸 2枚		木製引違い戸 2枚			
姿図														
位置	広縁		床脇		広縁1		広縁1		和室4.5帖		和室4.5帖			
仕上	桜 桜 桜板 t=9		桜 桜、カシュー塗り		桜 スプルス、桜板 t=6		桜 スプルス、桜板 t=6		桜 桜 桜板 t=6 横桜 30×15 縦桜15×4		桜 桜 桜板 t=6 横桜 30×15 縦桜15×4			
見込寸法	30		22.7		24		24		30		30			
ガラス	—		新島の子和紙		—		—		—		—			
金物	引き手、丁番、かんぬき		引き手		引き手		引き手		引き手、金物一式、かんぬき、真鍮レール戸車		引き手、金物一式、かんぬき、真鍮レール戸車			
備考	既存建具補修、調整		既存建具補修、調整		新設		新設		既存建具補修、調整、真鍮レール新設		既存建具補修、調整、真鍮レール新設			

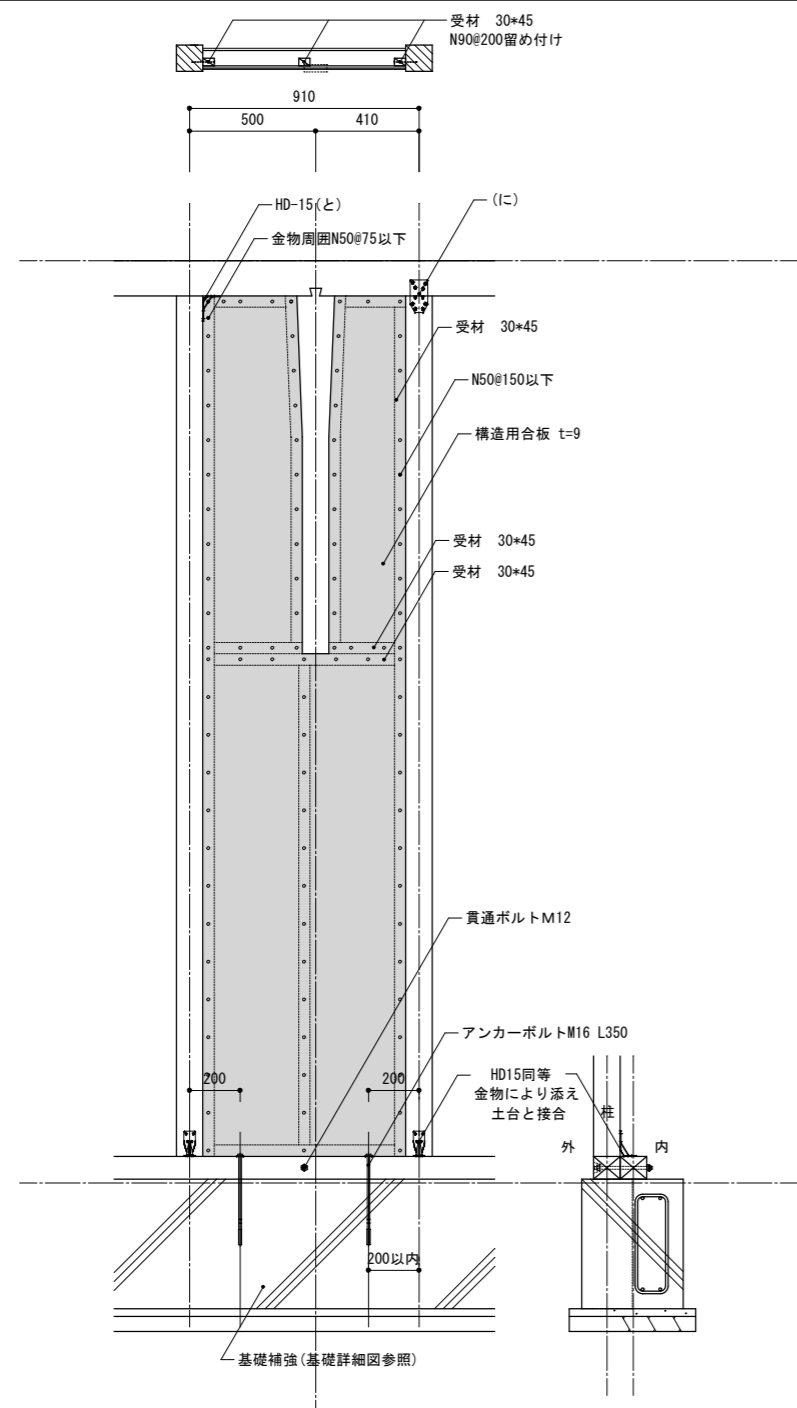
共通事項 下記事項は■印のものを適用する。但し、これと異なる指示のある場合は除く。

- 開き扉の場合、180°開放を除き、戸当りを設ける。また、戸当りのタイプは現地にて、客先及び設計者の確認を得ること。
- 見込寸法については、建具の三方枠は、壁の厚みにより異なるので、内部仕上表を参照し、見積もること。
- 特記なき限り、外部扉にはドアクローザー及び開り止めを設ける。
- サッシュのトリ詰めモルタルは無塩砂を使用し、塩化物を含む混和剤を用いてはならない。
- 室内扉のドアガラリは3型とし、外部に面するドアガラリは1型とする。
- ガラリの材質SDはスチールOP、ADはアルミU-BEとする。
- ガラリの開口率は35%程度とし、開口面積は、風量、風速により現場に確認する。
- ダクトに接続するガラリはダクト接続枠付とする。(下枠排水機構付)
- 特記なき限り番組みは、床仕上材または床仕上高が異なる場合はST-2、外部廻り出入口はST-3とする。
- 網戸の防虫網はサラシ製とし、16メッシュとする。
- 開閉サッシュの締付閉閉機構の素材はビス、パネ共働の発生しない材質とし、高応力部はSUS304材とする。
- マスターキーを見積りに含むこと。
- レバーハンドルは、ステンレス製とする。美和ロック同等品とする。
- 押板、引手は、(株)ユニオン同等品とする。
- 特記なき 額縁・三方枠：スチール厚1.6 SOP
- 外部に接するシートシャッターは、耐風圧(外れ防止)の対策をすること。
- アルミサッシは特記なき限りアルマイト色(シルバー)とする。
- シャッターには、フック棒を各箇所に設置する。
- 外部サッシ及びシャッター、オーバースライダーは防火設備(防火戸)とする。

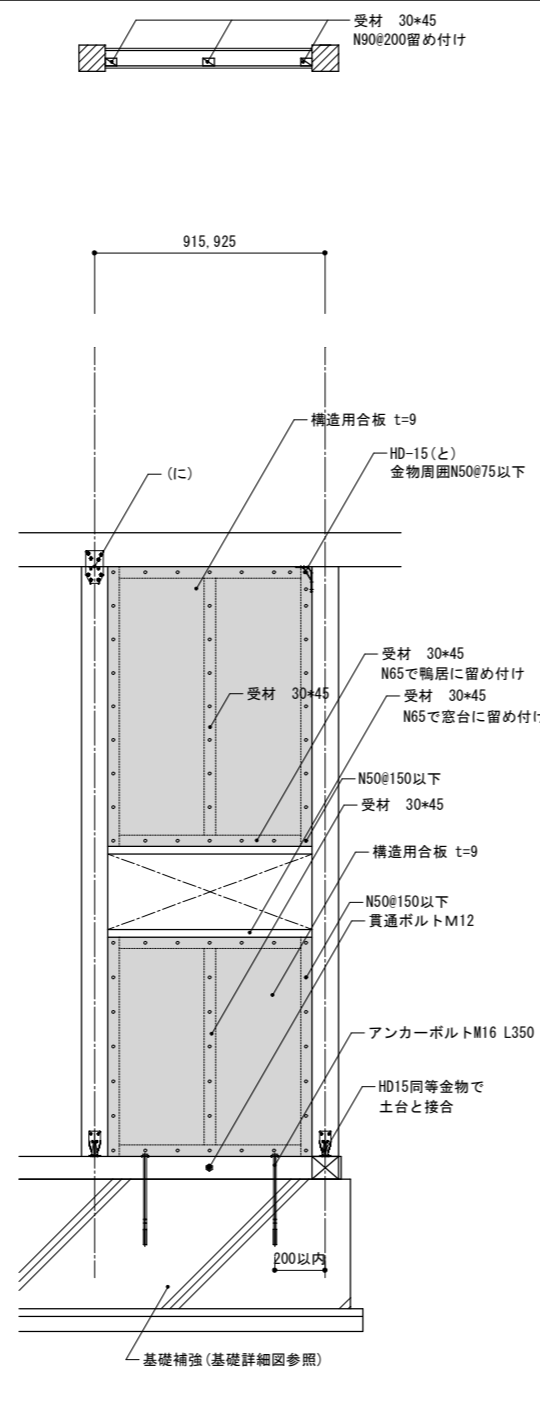
符号 数量	WD 25 1	WD 26 1	WD 27 1	WD 28 1	WD 29 1
型式	木製片引き雨戸 7枚	木製引き分け戸 5枚	木製片引き戸 1枚	木製引き分け障子 2枚	木製片引き戸 1枚
姿 図					
位置	広縁2	広縁1	土蔵	式台玄関	土蔵
仕上	枠 桧 杉板 t=6 横棧 30*15 縦棧15*4	枠 桧 杉板 t=6 横棧 30*15 縦棧15*4	枠 桧 杉板 t=6 横棧 30*45	枠 スプルス 組子6*12 腰板 杉 t=6	枠 桧 杉板 t=6 横棧 30*45 30*30
見込寸法	30	30	40	30	40
ガラス	—	—	—	障子紙(並縁)張替え	銅亀甲金網 線径0.8 目あい16
金物	引き手、金物一式、かんぬき、真鍮レール戸車	引き手、金物一式、かんぬき、真鍮レール戸車	引き手、金物一式、かんぬき	引手	引き手、金物一式
備考	既存建具補修、調整、真鍮レール新設	既存建具補修、調整、真鍮レール新設	既存建具補修、調整	新設	新設
符号 数量	WW 1 1	WW 2 2	WW 3 1		
型式	障子窓 1枚	片引き窓	片引き窓		
姿 図					
位置	広縁1	土蔵	土蔵		
仕上	枠 スプルス15口 組子6*12	枠 スプルス30口 棧15*12	枠 スプルス30口 棧15*12		
見込寸法	15	30	30		
ガラス	障子紙(並縁)張替え	アクリルボード t=3(クリアー)	アクリルボード t=3(クリアー)		
金物	吊金具	引手	引手		
備考	既存建具補修、調整	新設	新設		

建具の種類と符号 ※金物は特記なき限りSUSとする。					
符号	種類	符号	種類	種類	
AD	アルミニウム製ドア	WD	木製ドア	SLW	スライディングウォール
SD	スチールドア	AW	アルミニウム製窓	VS	高気密型シートシャッター
SSD	ステンレス製ドア	SW	スチール製窓	VS2	一般型シートシャッター
LSD	軽量スチールドア	AG	アルミニウム製ガラリ	SS	スチールシャッター
SLD	スライディングドア	SG	スチール製ガラリ	SS⑤	スチール防火シャッター(特定防火設備)
HD	防熱ドア	SK	ユニットカーテン	OS	オーバースライダー
SD⑤	スチール防火ドア(特定防火設備)	PT	パーテーション		
ガラスの種類と符号					
符号	種類	符号	種類	種類	
FL	フロート板ガラス	FR	フロストガラス		耐火強化ガラス
PW	網入磨き板ガラス	T	フロート板強化ガラス		エッチングガラス
PWL	線入磨き板ガラス				
F	型板ガラス	ST	学校用強化ガラス		
FW	網入型板ガラス	STF	学校用強化型ガラス		
FWL	線入型板ガラス				
シャッター及びシートシャッターの開閉スイッチの種類と符号					
符号	種類	符号	種類	種類	
SS	センサー型	C	空錠(サムターン付)	DC	ドアクローザー
PS	紐(プルスイッチ)	PDA	非常開閉装置本錠錠	LH	レバーハンドル
HS	手かざしセンサー型	ED	電気錠	GH	グレモンハンドル
RS	リモコンスイッチ型	PD	シリンダー本錠錠	CH	ケースハンドル
PB	押ボタンスイッチ			F	フランス落し
	扉：遮音性能			FH	フロアヒンジ
PAT	完全エアータイト仕様			PH	ビポットヒンジ
SAT	セミエアータイト仕様			BT	丁番(ステンレス製)
				AH	オートヒンジ
番組みの材質、形状と符号					
符号	材質	符号	-1 -2 -3 -4	型 1型 2型 3型	
SS-	ステンレス製	形状	目地棒 扉厚巾 建具枠巾 建具枠巾	形状	
AL-	アルミ製				

符号 数量					
型式					
姿 図					
位置					
仕上					
見込寸法					
ガラス					
金物					
備考					
符号 数量					
型式					
位置					
仕上					
見込寸法					
ガラス					
金物					
備考					

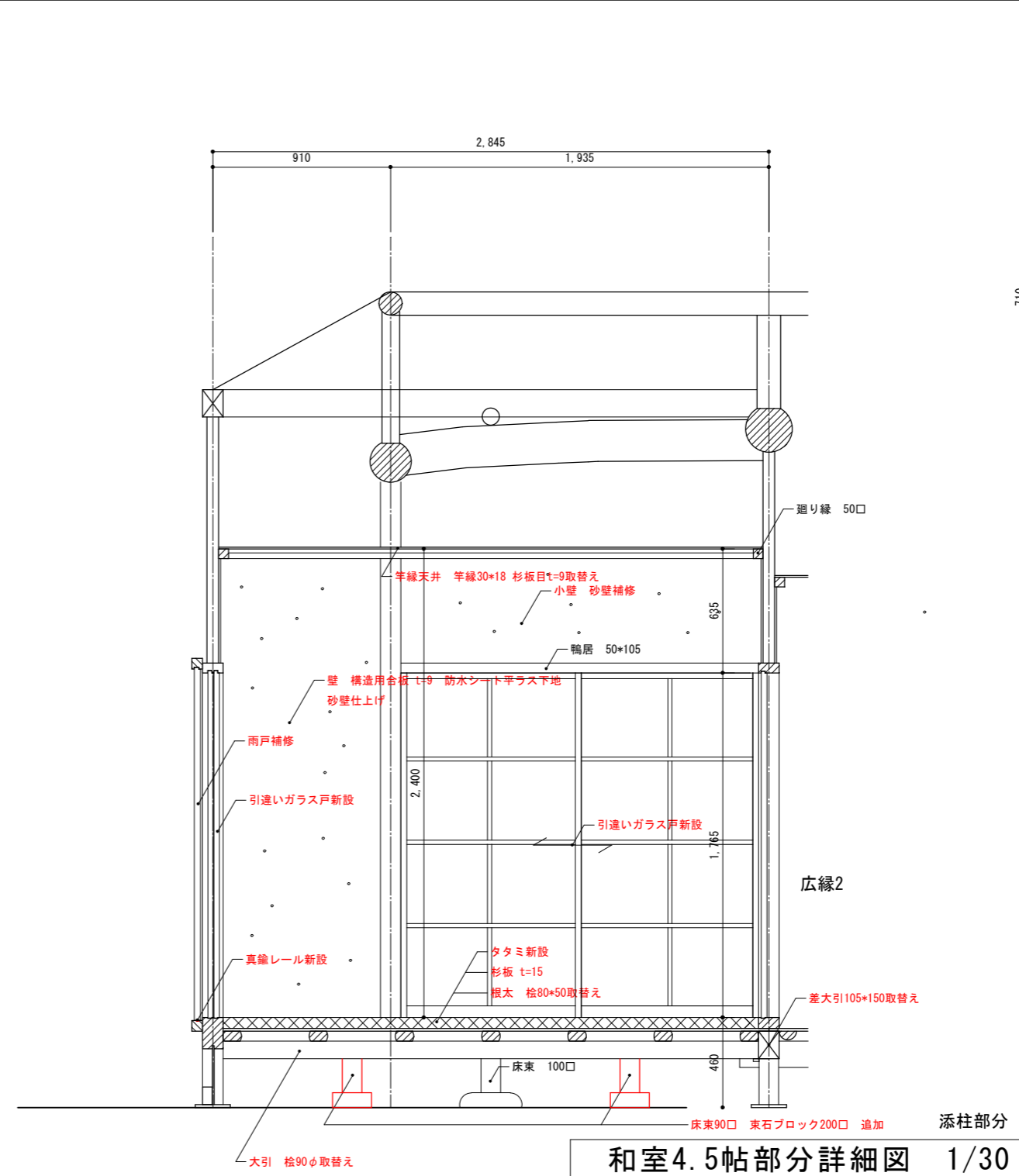


吊床部分補強壁詳細図 1/30

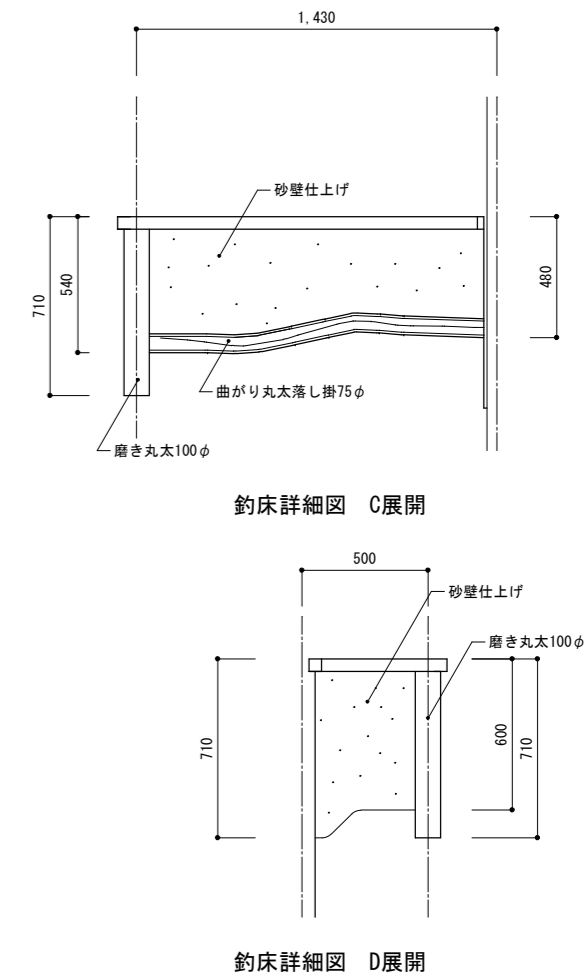


手ぐり部分補強壁詳細図 1/30

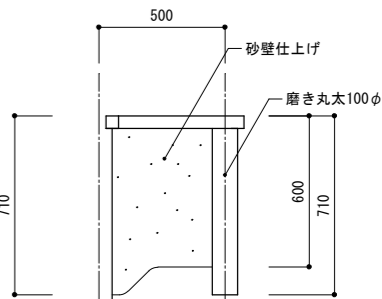
※赤表記は改修部分を示す。



和室4.5帖部分詳細図 1/30

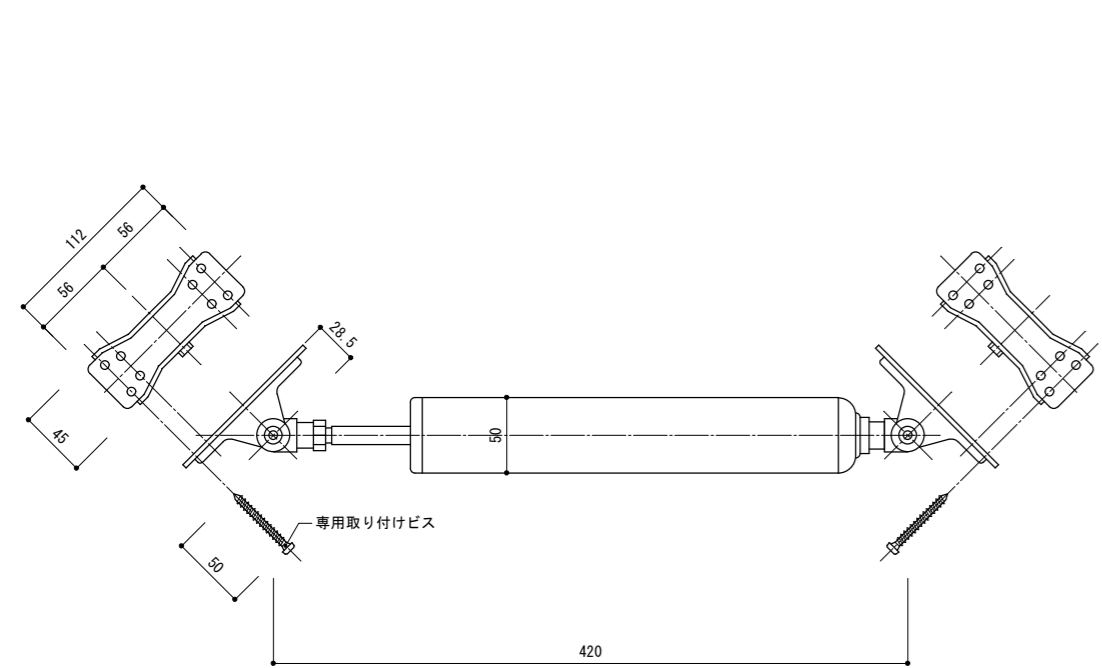


釣床詳細図 C展開

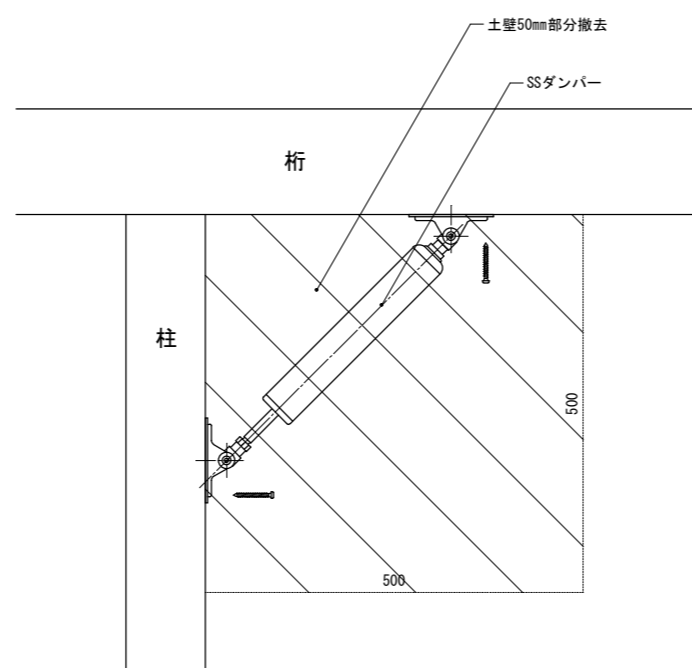


釣床詳細図 D展開

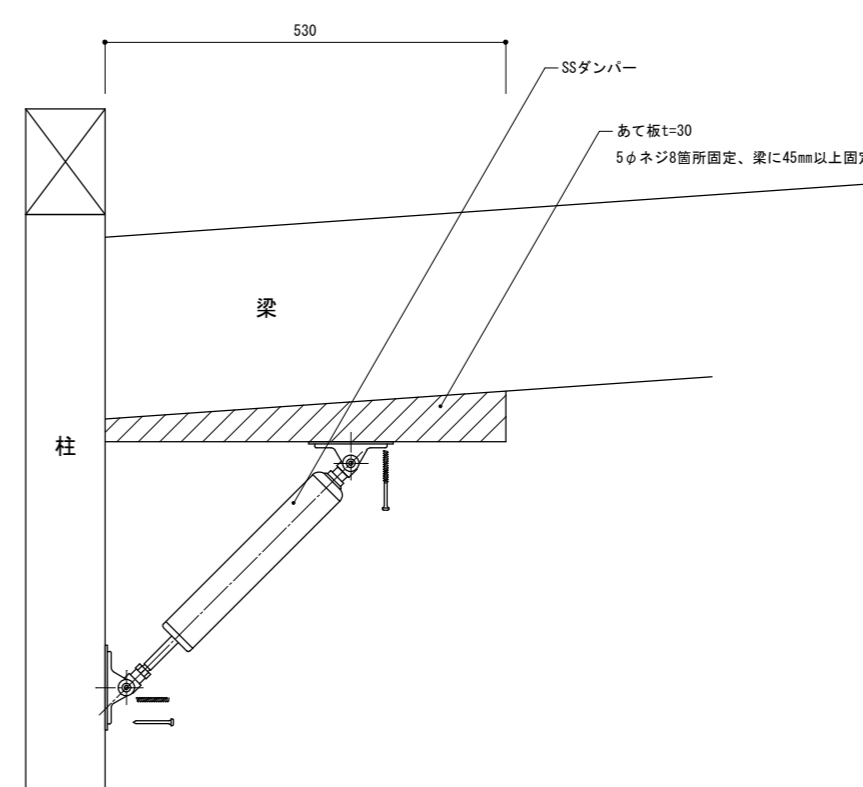
※赤表記は改修部分を示す。



油圧ダンパー寸法図 1/5



※土壁の切欠きは最小限とすること。



油圧ダンパー取り付け図 1/10

物件名/Title  
関の山車会館伝承活動棟及び  
展示棟改修工事

亀山市民文化局  
文化振興局まちなみ文化財室  
〒519-1192 三重県亀山市関町木崎919-1 TEL 0595-96-1218

図面名 改修  
各種詳細図  
平成28年度

メモ  
A3 1/30 ≒ 1/45  
1/5 ≒ 1/7 1/10 ≒ 1/15

設計  
図面番号  
R-28

仕様書

工事名称 関の山車会館伝承棟及び展示棟改修工事

I. 工事概要

1. 工事場所

2. 建物概要

Table with 5 columns: 建物名称, 構造及び階数, 敷地面積, 延床面積, 消火令の適用, 備考. Includes rows for 伝承棟, 展示棟.

3. 工事種目(○印の付いたものが対象)

Table with 2 columns: 工事種目, 工事種別. Lists various electrical and plumbing items with checkmarks in the '屋内' or '屋外' columns.

4. 指定部分

○無

・有

対象部分:

II. 特記仕様書

1. 特記仕様書の取り扱いについて

- 1) 項目番号に○印の付いたものを適用する。
2) 特記事項の印の適用は下記による。
○印の無い場合は、※印を適用する。
○印の有る場合は、・印を適用し、※印を適用しない。

2. 一般共通事項

Main specification table with columns: 項目, 設備概要. Contains detailed technical requirements for various items like 1 適用範囲, 2 法規, 3 疑義, etc.

14 漏洩の処理

15 既存部分との取合

16 提出書類

17 分籍発注の場合

18 耐震施工

19 保温、結露防止

20 合成樹脂製可とう管

21 電線本数、管路等

22 巾手

23 呼び線

24 方向プレート

25 方向プレート

26 はつり

27 取り外し機器

28 接地抵抗

29 塗装工事

30 地中配管の埋設深さ等

31 工事範囲

32 電気方式

33 蛍光灯安定器

34 HID型安定器

35 非常用照明装置

36 非常用照明器具

37 n/fケーブル

38 予備配管

災害又は公害が発生した場合は、速やかに適切な処置をとり、直ちにその経過を管理者及び施主に報告する。
既存部分と今回工事との取り合い部分、その他ではつり及び工事の都合により破損、損傷させた箇所今回仕上及び旧工事仕上と同材にて補修しなければならない。
請負者は管理者の指示に従い工事提出書類を提出しなければならない。
分籍発注の場合の電気工事請負者は他の業者に対して協力を惜みず、工程上の段取り、打合を行ない現場内の全てに精算を計ることに努める。
設備機器の選定は、次に示す事項を除きすべて「建築設備耐震設計-施工指針(日本建築7社) 2005年版」による。
(1)設計用水平地震力は機器重量に、次に示す設計用水平震度を乗じたものとする。
(2)設計用鉛直地震力は設計用水平地震力の1/2とし、水平地震力と同時に働くものとする。
外部に面する壁、天井で建築工事で300mm等打ち込み箇所に取り付ける位置が1/2などは保温、結露防止処置を行う。
合成樹脂製可とう電線管(PF管)及び付属品は、M7-25のものを使用する。
電力用位置ケーブル類は、原則として合成樹脂製とするがケーブル打込み部分は、金属製としてもよい。
分電盤、制御盤、端子盤などの2次側以降の配線経路、電線太さ、電線本数、管径などは監督員の承認を受けて、変更してもさしつかえない。
鋼製とする。
長さ1m以上の入線しる管路には、1.2m以上の防火被覆鉄線を挿入する。
水平調整付きプレート(空転防止レグ付き)
既存のケーブル床、壁などの配管貫通部の穴明けは、図面に特記なき場合は原則として「付付」における。
工事前工前に、取り外し機器が接続されている分岐回路の絶縁抵抗を測定する。
各接地の抵抗値は電気設備基準第18条に従い施工する。
下記部位に使用する、外面めっき電線管の露出配管には塗装を施す。
地中配管で、特記なき埋設深さは0.6m以上とする。

Table with 2 columns: 章 項目, 特記事項. Lists technical specifications for various electrical components and systems.

Table with 2 columns: 章 項目, 特記事項. Lists technical specifications for various electrical components and systems, including a manufacturer list (メーカーリスト).

物件名/Title 関の山車会館伝承活動棟及び展示棟改修工事

亀山市民文化局 文化振興局まちなみ文化財室 〒519-1192 三重県亀山市民文化局 919-1 TEL 0595-96-1218

図面名 電気設備 仕様書 平成28年度

メモ

設計

図面番号 E-01



物件名/Title  
**関の山車会館伝承活動棟及び  
 展示棟改修工事**

亀山市市民文化部  
 文化振興局まちなみ文化財室  
 〒519-1192 三重県亀山市関町木崎919-1 TEL 0595-96-1218

図面名  
**全体配置図 屋外電気設備**  
 平成28年度

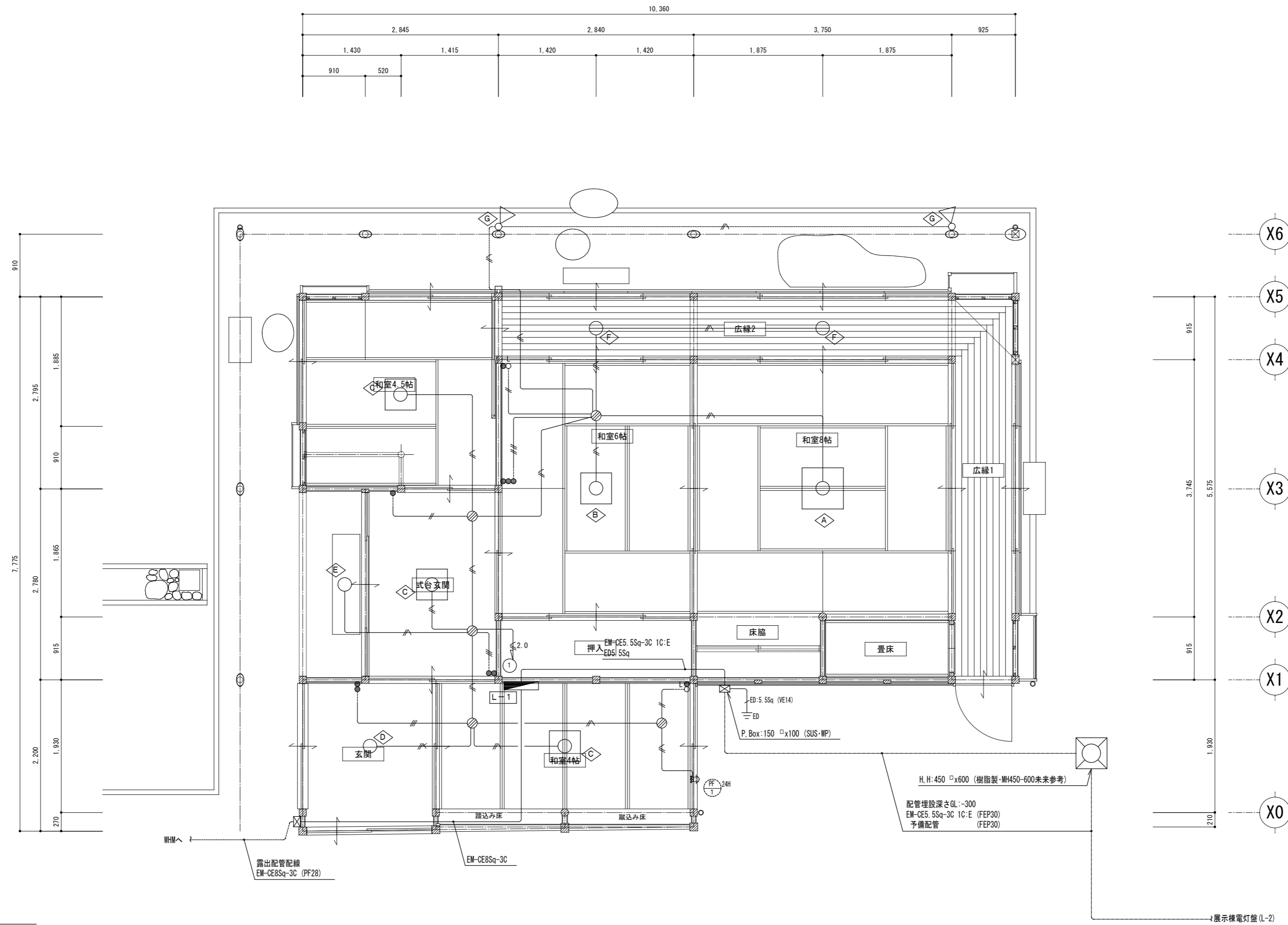
メモ  
 A3 1/50⇔1/70  
 1/100⇔1/150

設計

図面番号  
 E-02







- ※ 特記事項
- 1) 凡例
- 1個露出タンブラスイッチ 1P10A
  - ⊗ 2個露出タンブラスイッチ 1P10A
  - ⊗⊗ 3個露出タンブラスイッチ 1P10A
  - ⊗⊗⊗ 1個露出タンブラスイッチ+1P10A
  - 露出ジョイントBox
  - ⊗ VVFジョイントBox
- 2) 配線
- ・VVF配線は被覆の色は茶色とする。
  - VVF1.6-3C 1C:E
  - 2.0 — VVF2.0-3C 1C:E
  - VVF1.6-2C
  - VVF1.6-3C
  - VVF1.6-2Cx2
  - 露出配線
  - 天井・壁隠蔽配線(天井配線はちろがしとする)

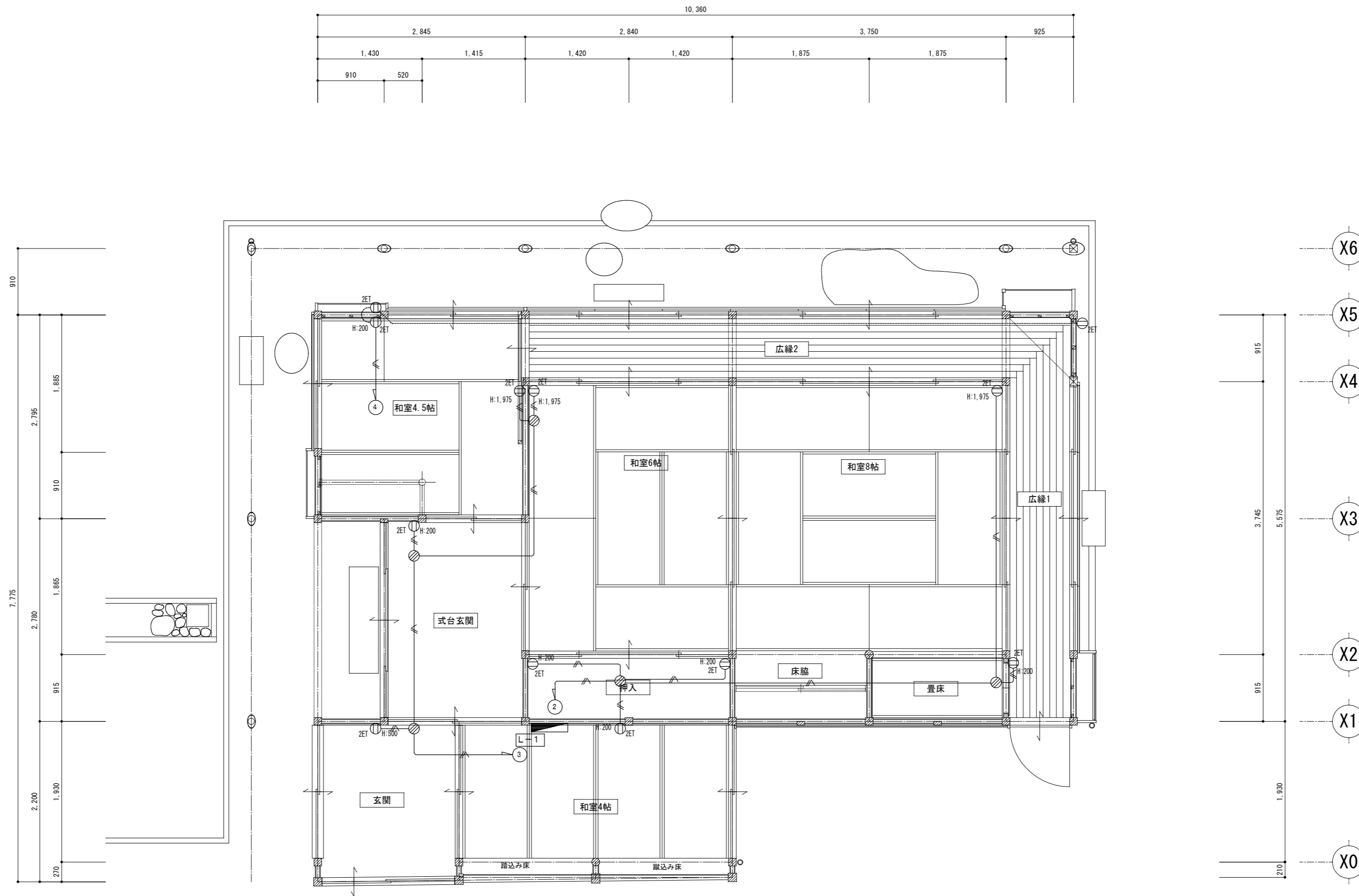
物件名/Title  
 関の山車会館伝承活動棟及び  
 展示棟改修工事

亀山市民文化部  
 文化振興局まちなみ文化財室  
 〒519-1192 三重県亀山市関町木崎919-1 TEL 0595-96-1218

図面名 伝承活動棟  
 平面図 照明設備 1/50  
 平成28年度

メモ  
 A3 1/50⇔1/70  
 1/100⇔1/150

設計  
 図面番号  
 E-04



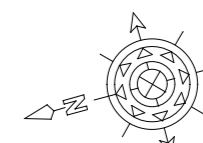
※ 特記事項

1) 凡例

- ⊖<sup>ZET</sup> 2P15A・2個露出コンセント(接地端子付)
- ⊖<sup>ZET(埋)</sup> 2P15A・2個埋込コンセント(接地端子付)
- ⊙ VVFジョイントBox

2) 配線

- ・VVF配線は被覆の色は茶色とする。
- ・コンセント配線は全て2.0mm配線とする。
- 2.0mm VVF2.0-3C 1C:E
- 露出配線
- 天井・壁隠蔽配線(天井配線はこがしとする)



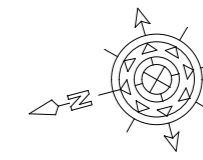
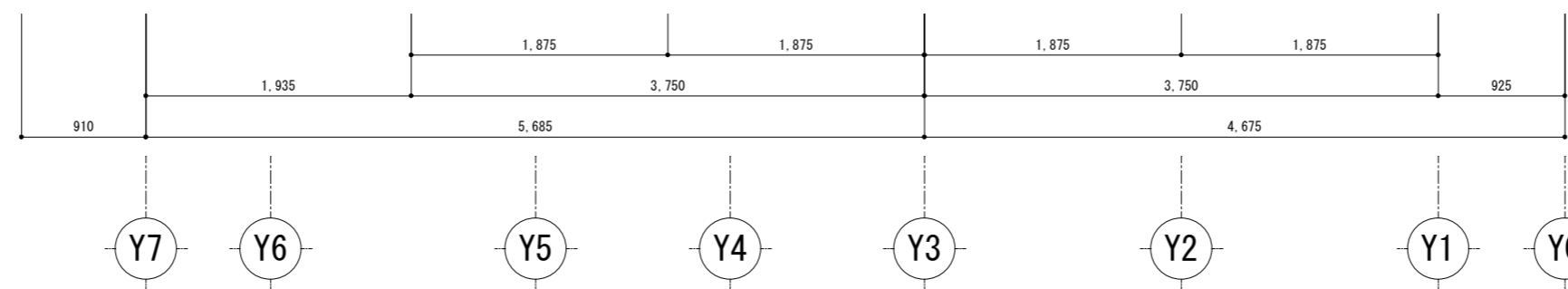
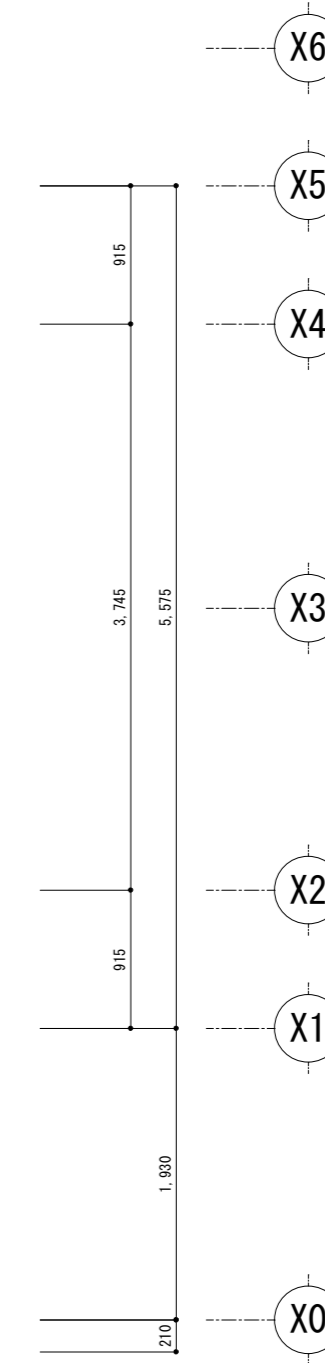
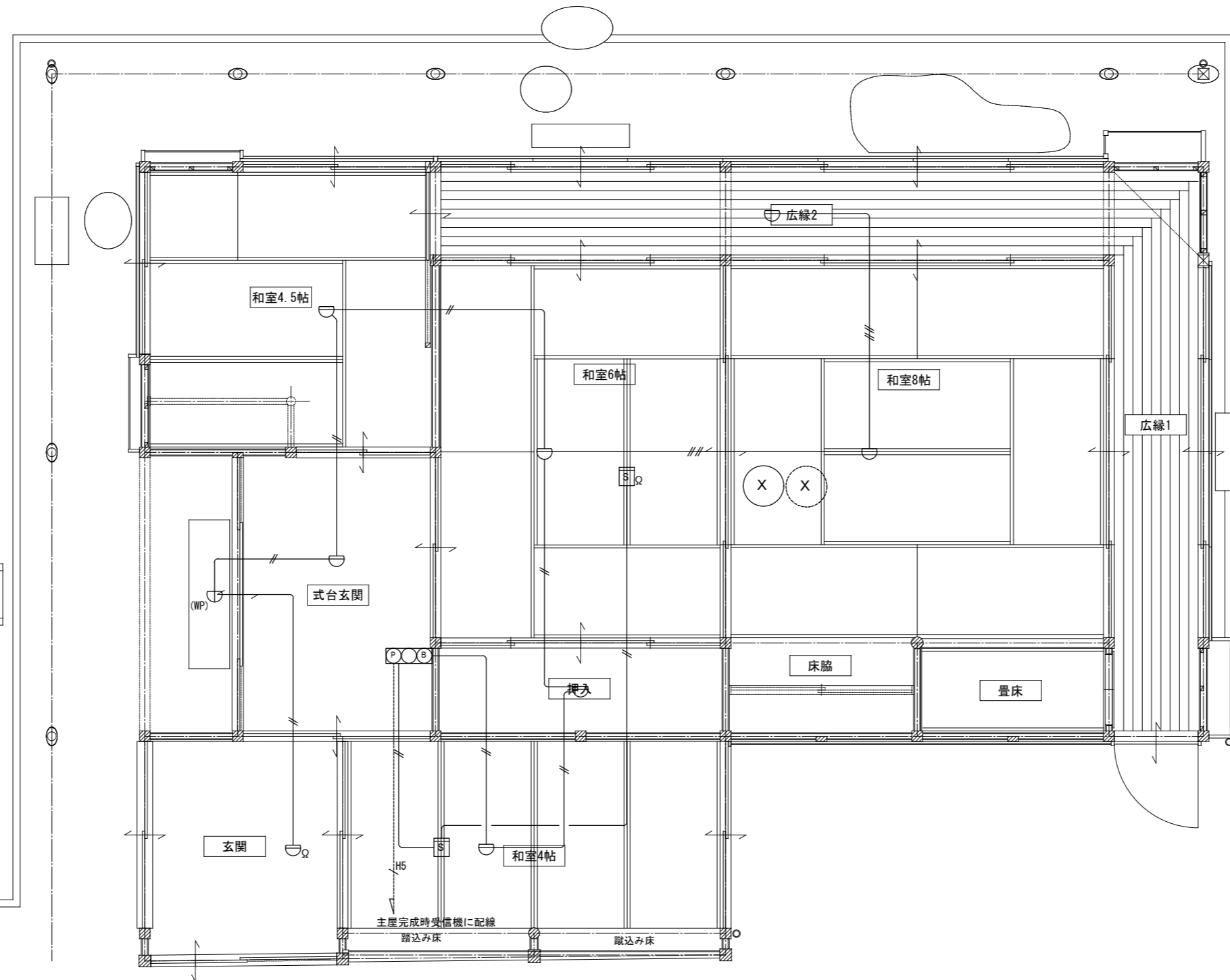
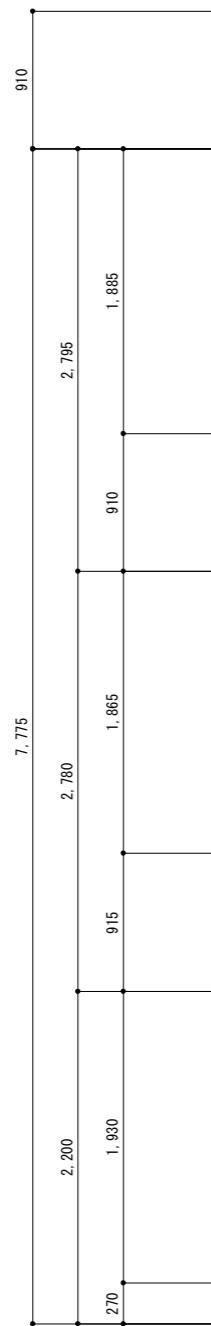
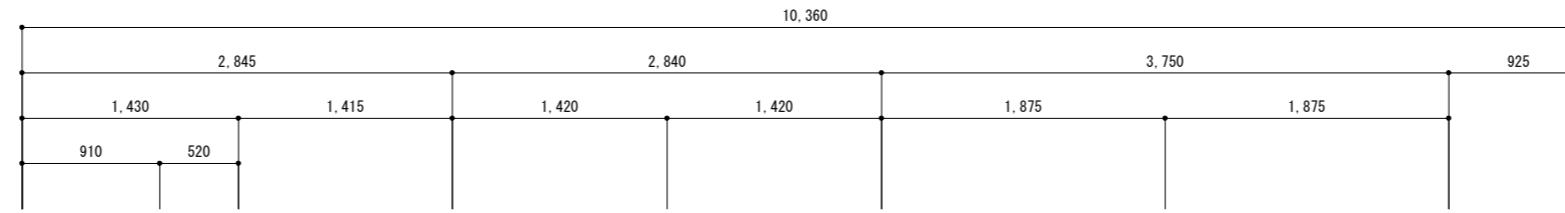
物件名/Title  
 関の山車会館伝承活動棟及び  
 展示棟改修工事

亀山市民文化部  
 文化振興局まちなみ文化財室  
 〒519-1192 三重県亀山市関町木崎919-1 TEL 0595-96-1218

図面名 伝承活動棟  
 平面図 コンセント設備 1/50  
 平成28年度

メモ  
 A3 1/50⇔1/70  
 1/100⇔1/150

設計  
 図面番号  
 E-05



- ※ 特記事項
- 1) 凡例
- 総合盤 (P型1級・小型)
  - ⊖ 差動式スポット型感知器 (2種)
  - (WP) 定温式スポット型感知器 (1種・防水型)
  - ⊠ 煙感知器 (2種)
  - Ω 終端抵抗
- 2) 配線
- AE0.9-2C
  - AE0.9-2Cx2
  - HP1.2-5P 主屋完成時に配線接続のこと。
  - 天井・壁隠蔽配線 (天井配線はこがしとする)

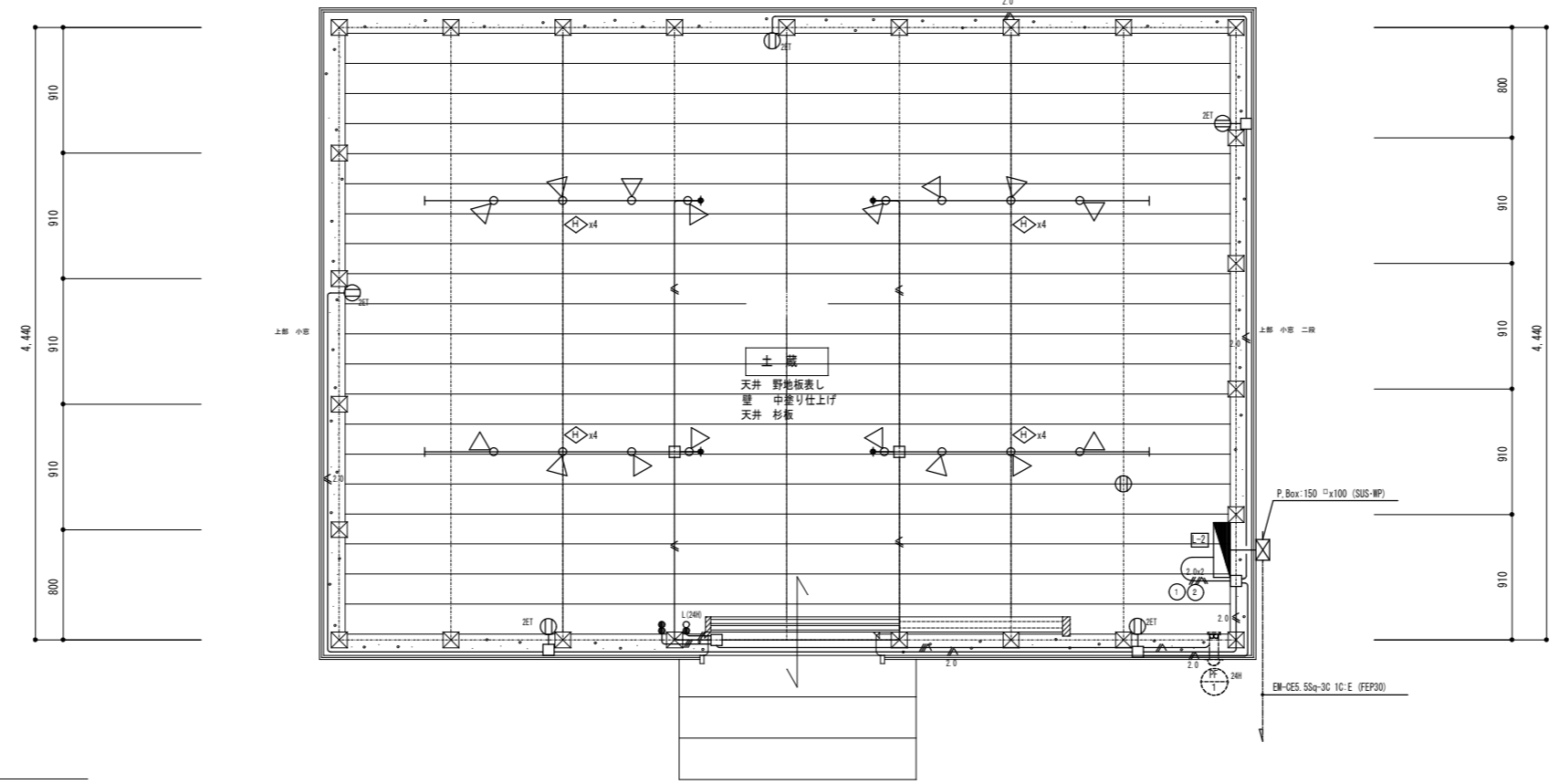
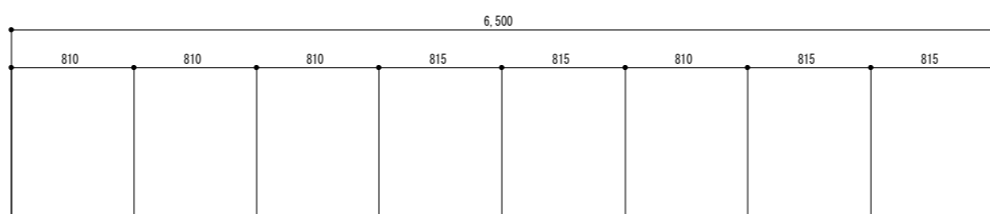
物件名/Title  
**関の山車会館伝承活動棟及び  
 展示棟改修工事**

亀山市民文化部  
 文化振興局まちなみ文化財室  
 〒519-1192 三重県亀山市関町木崎919-1 TEL 0595-96-1218

図面名 **伝承活動棟**  
**平面図 火災報知設備 1/50**  
 平成28年度

メモ  
 A3 1/50⇔1/70  
 1/100⇔1/150

設計  
 図面番号  
 E-06



- ※ 特記事項
- 1) 凡 例
    - 2極露出タンプラススイッチ IP10A
    - 1極露出タガ玉付+4 4極付タガ玉 IP10A
    - 露出タイムスイッチ
    - ⊙ 2P15A 2極露出コンセント(種継替付)
  - 2) 配 線
    - ・VVF配線は被覆の色は茶色とする。
    - ・コンセント回線は全て之、〇とする。
- 上左 WF1.6-3C 1C:E  
 上中 WF2.0-2C 1C:E  
 上右 WF1.6-2C  
 下左 WF1.6-3C  
 下中 WF1.6-20A2 1C:E  
 下右 露出配線

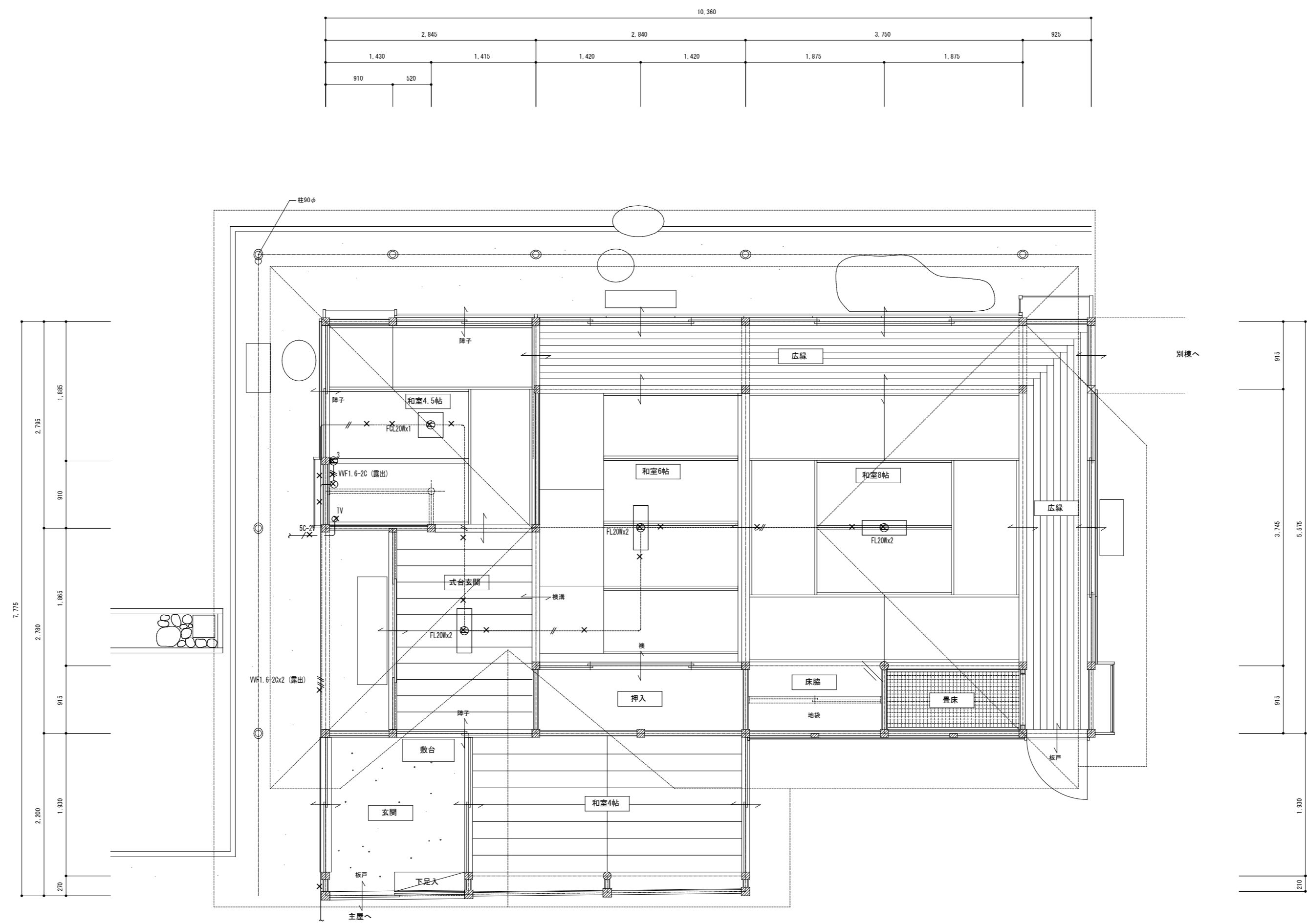
物件名/Title  
 関の山車会館伝承活動棟及び  
 展示棟改修工事

亀山市民文化部  
 文化振興局まちなみ文化財室  
 〒519-1192 三重県亀山市民関町木崎919-1 TEL 0595-96-1218

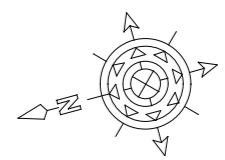
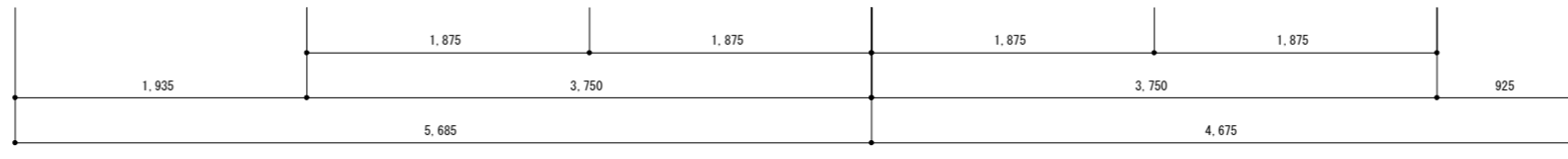
図面名 展示棟  
 平面図 電気設備図 1/50  
 平成28年度

メモ  
 A3 1/50≒1/70  
 1/100≒1/150

設計  
 図面番号  
 E-07

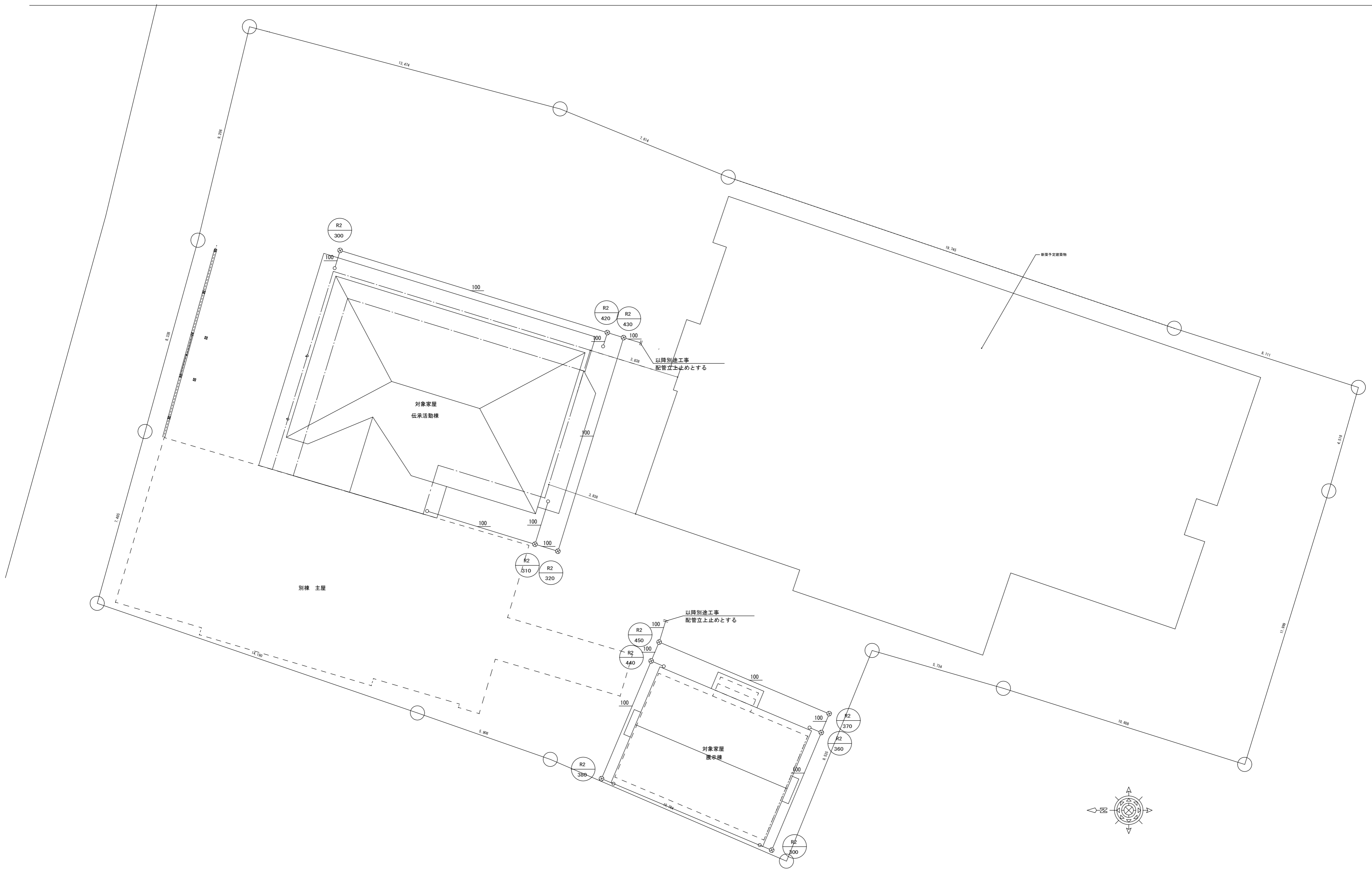


- ※ 特記事項
- 1) 図中既設電気設備は全て撤去する。
  - ×— 4種絶縁電線を梯子引き配線
  - //×— VVF1.6-2C又は2.0-2C 露出配線
  - ///×— VVF1.6-2Cx2 又は2.0-2Cx2 露出配線
- 
- ⊙<sub>3</sub> 2P15Ax3 露出コンセント
  - ⊖ 天井より袋打ちコードにキーソケット付



<p>物件名/Title 関の山車会館伝承活動棟及び 展示棟改修工事</p>	<p>亀山市民文化部 文化振興局まちなみ文化財室 〒519-1192 三重県亀山市関町木崎919-1 TEL 0595-96-1218</p>	<p>図面名 現状 伝承活動棟 平面図 電気設備撤去図 1/50 平成28年度</p>	<p>メモ A3 1/50⇔1/70 1/100⇔1/150</p>	<p>設計</p>	<p>図面番号 E-08</p>
--	---	---	--	-----------	----------------------





物件名/Title  
 関の山車会館伝承活動棟及び  
 展示棟改修工事

亀山市市民文化部  
 文化振興局まちなみ文化財室  
 〒519-1192 三重県亀山市関町木崎919-1 TEL 0595-96-1218

図面名  
 全体配置図 1/100  
 平成26年度

メモ  
 A3 1/50≒1/70  
 1/100≒1/150

設計

図面番号  
 M-02



図示記号

記号	名称
_____	排水管

樹仕様

種別	記号	樹寸法	蓋	備考
小口径雨水樹	R-2	200φ	下記による	記号 ☒
小口径樹 特記なきは塩ビ蓋、Tと表示はT-14（鋳鉄蓋）、格子と表示は格子蓋とする。				

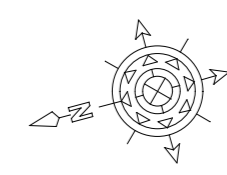
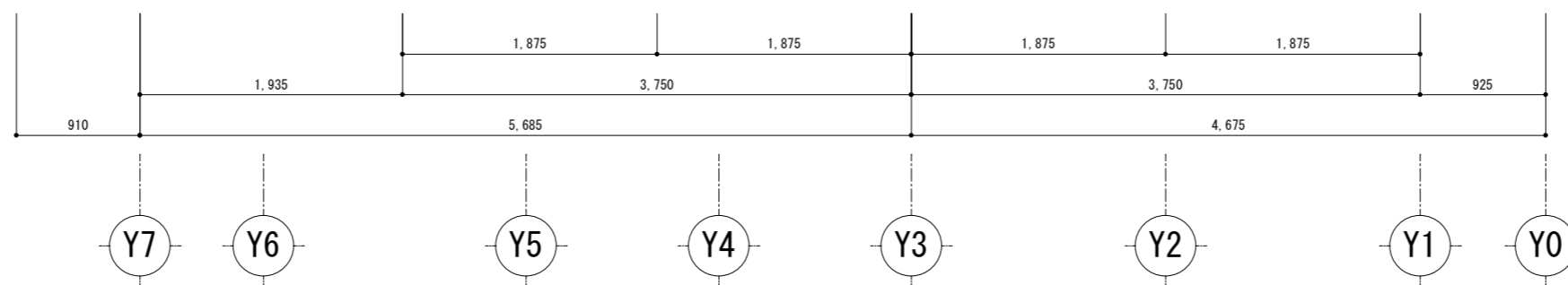
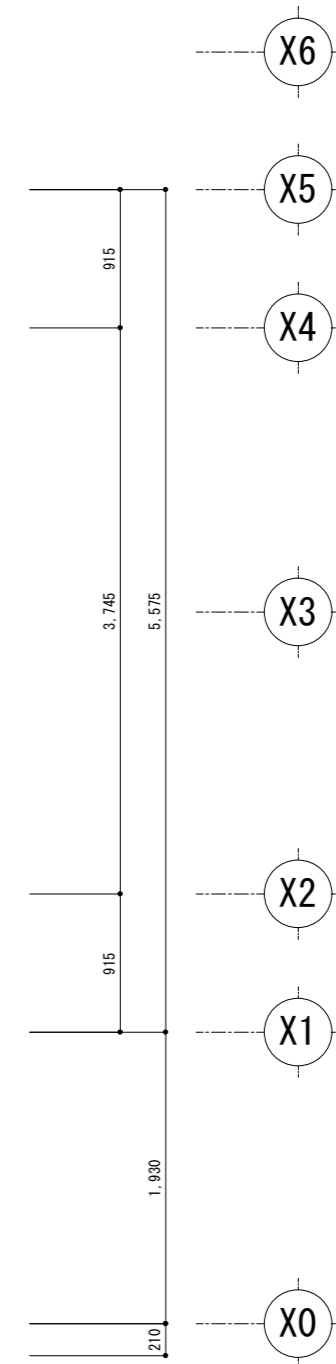
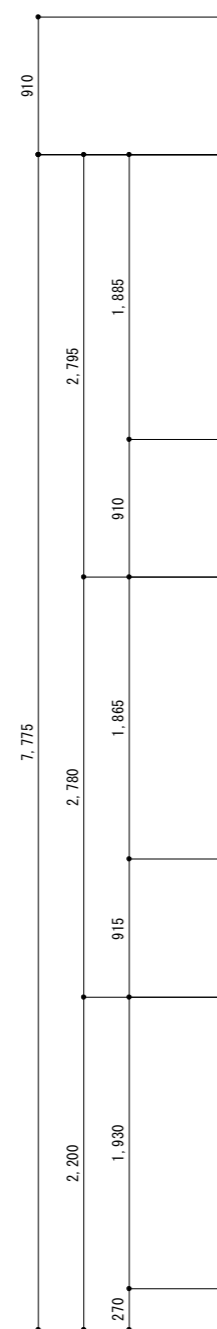
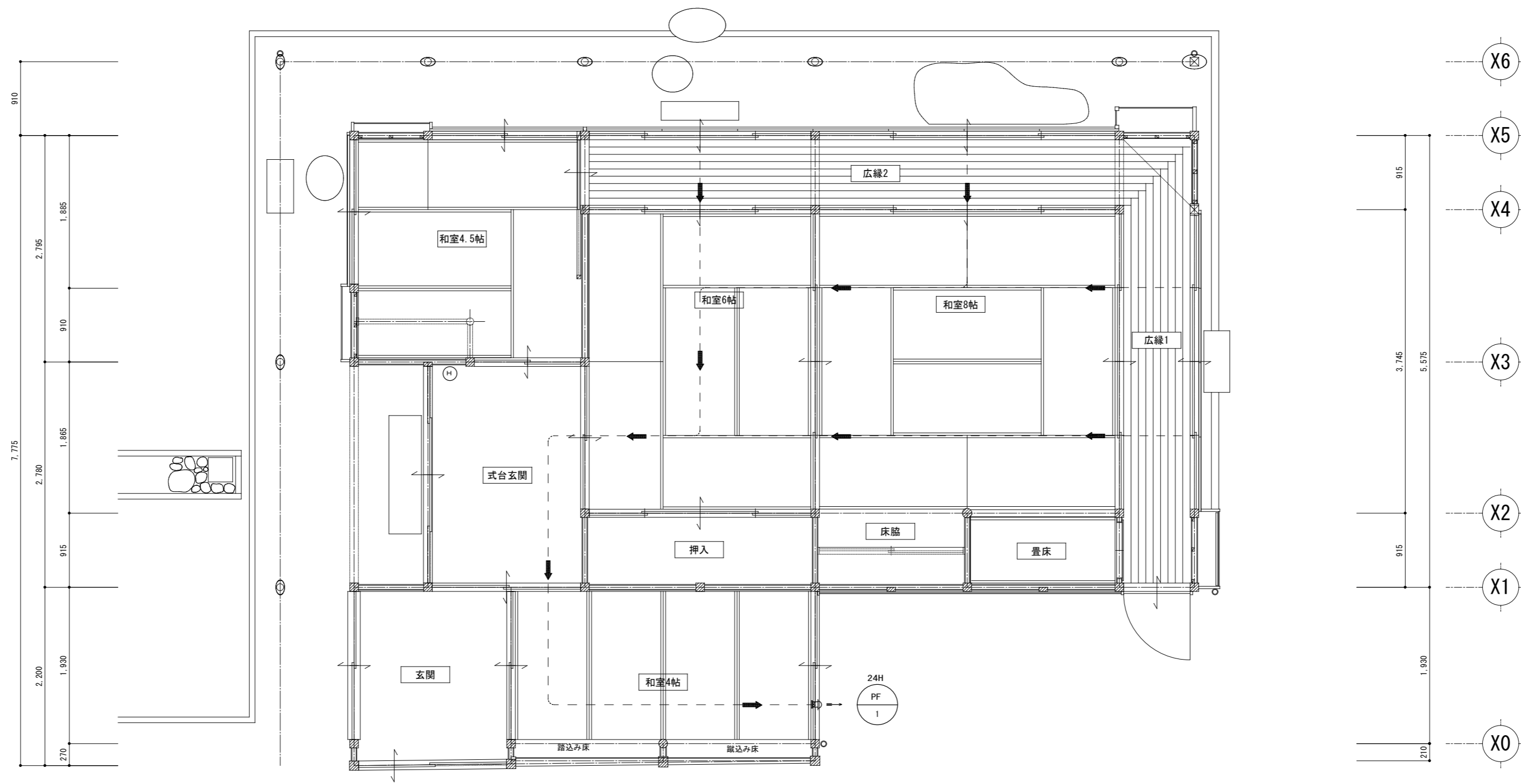
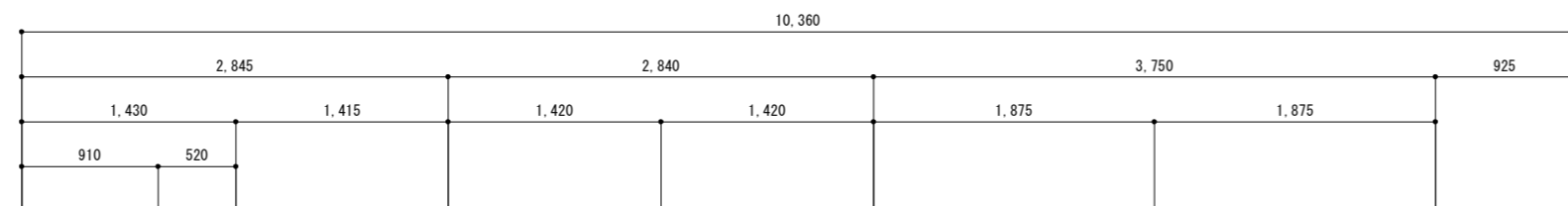
換気機器表

機器番号	機器名称 参考型番	形式・仕様	電気容量		台数	設置場所及び備考
			電源	送風機		
			(φ-V)	(W)		
PF-1	パイプ用ファン	形式 角形格子グリル φ100	1-100	4.6	2	前室、土蔵
	V-08PSD7	風量 70 m3/h 5 Pa				
	24時間換気	付属品 SUS深形フード、他一式共				
注記	消費電力は参考とする 24時間換気は24Hと図示表記					

物件名/Title 関の山車会館伝承活動棟及び 展示棟改修工事	亀山市民文化局 文化振興局まちなみ文化財室 〒519-1192 三重県亀山市関町木崎919-1 TEL 0595-96-1218	図面名 図示記号・機器表 NS 平成26年度	メモ A3 NS	設計	図面番号 M-03
---------------------------------------	--	------------------------------	-------------	----	--------------

凡例	24時間換気経路を示す
----	-------------

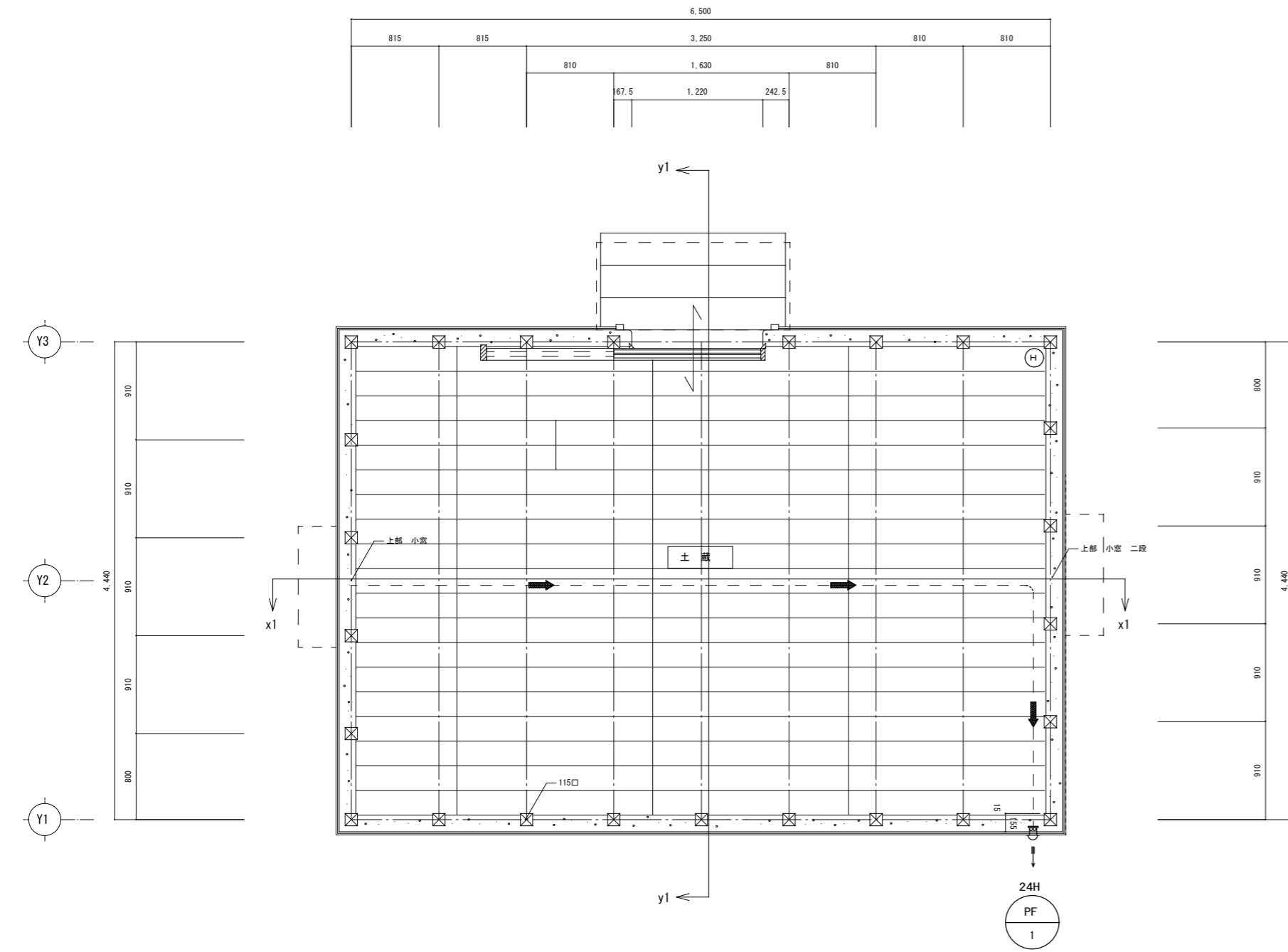
⊕ ABC消火器10型(ボックス共)を示す



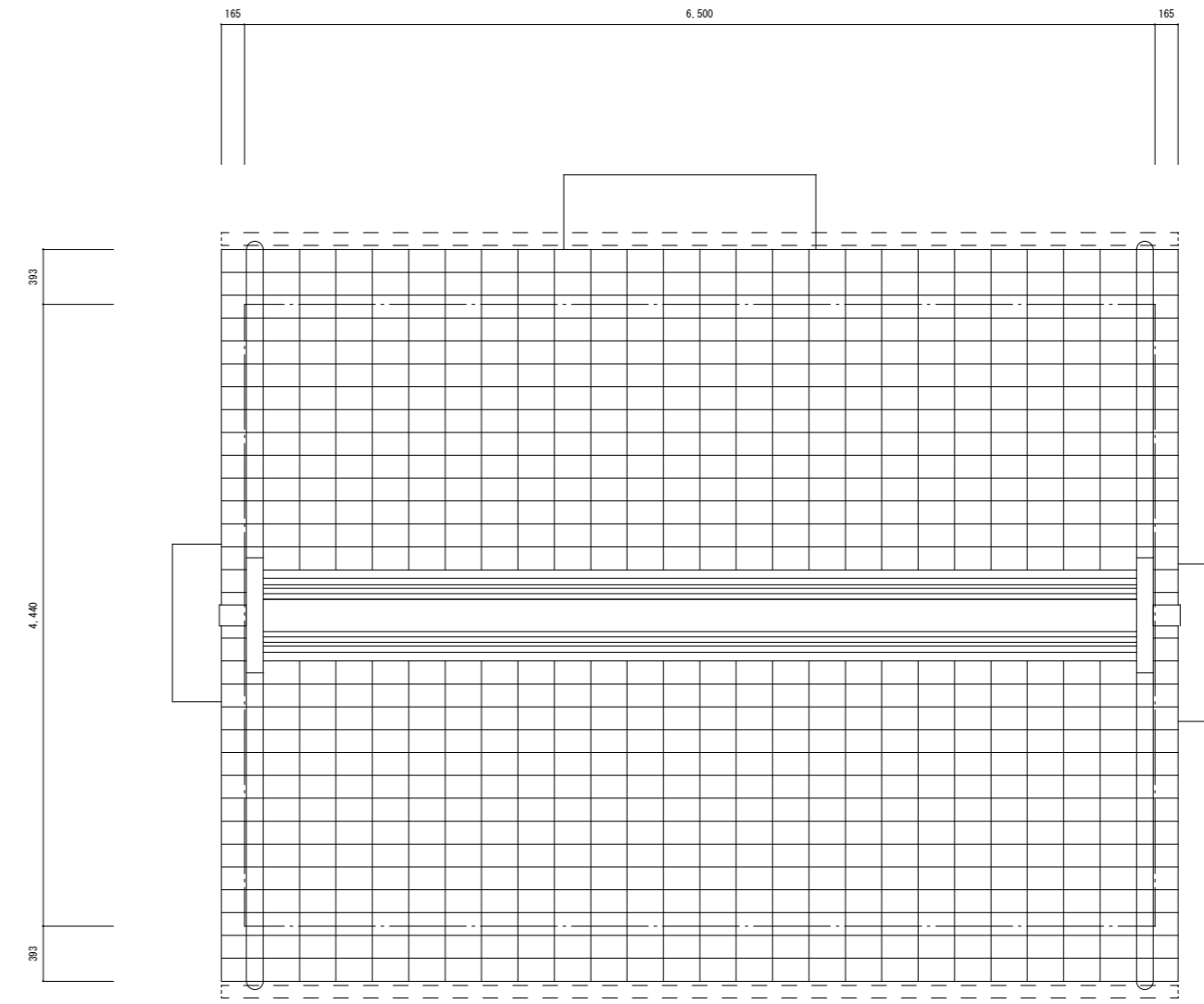
物件名/Title <b>関の山車会館伝承活動棟及び          展示棟改修工事</b>	<b>亀山市民文化局</b> <b>文化振興局まちなみ文化財室</b> 〒519-1192 三重県亀山市関町木崎919-1 TEL 0595-96-1218	図面名 伝承活動棟 平面図詳細図 消火・換気設備 1/50 平成28年度	メモ A3 1/50≒1/70 1/100≒1/150	設計	図面番号 M-04
--	--	--	-----------------------------------	----	--------------

凡例
---> 24時間換気経路を示す

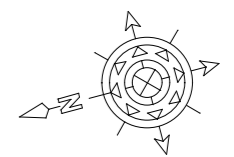
⊕ ABC消火器10型(ボックス共)を示す



平面詳細図 1/50



屋根伏図 1/50



<p>物件名/Title 関の山車会館伝承活動棟及び 展示棟改修工事</p>	<p>亀山市市民文化部 文化振興局まちなみ文化財室 〒519-1192 三重県亀山市関町木崎919-1 TEL. 0595-96-1218</p>	<p>図面名 展示棟 平面図詳細図 消火・換気設備 1/50 平成28年度</p>	<p>メモ A3 1/50⇔1/70 1/100⇔1/150</p>	<p>設計</p>	<p>図面番号 M-05</p>
--	---	---	--	-----------	----------------------